相模川・酒匂川流域下水道

維 持 管 理 年 報

令和4年度

神　　奈　　川　　県

公益財団法人神奈川県下水道公社

目　　次

第１章　概　要
はじめに　・・・

３　水質管理
(1) 概　要　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　５３
(2) 水質・汚泥分析結果　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　５４

第３章　四之宮水再生センター（相模川流域下水道右岸処理場）
１　施設の概要（四之宮水再生センター）
(1) 計画の概要と現況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　６５
(2) 四之宮水再生センター平面図　・・・・・・・・・・・・・・・　７２
(3) 下水処理フローシート（四之宮水再生センター）・・・・・　７３
２　運転管理状況
(1) 水処理状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　７４
(2) 汚泥処理状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　７８
(3) 汚泥処分状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　８２
(4) 水再生状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　８２
(5) 流入下水量と処理ＤＳ量との関係　・・・・・・・・・・・・　８４
(6) 流入下水量当たりの発生ＤＳ量　・・・・・・・・・・・・・　８４
(7) 電気設備の概要及び電力使用の実態　・・・・・・・・・・・　８５
(8) 再利用水使用量実態図　・・・・・・・・・・・・・・・・・・　８９
３　水質管理
(1) 概　要　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　９１
(2) 水質・汚泥分析結果　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　９２

第４章　酒匂水再生センター（酒匂川流域下水道左岸処理場）
１　施設の概要（酒匂水再生センター）
(1) 計画の概要と現況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１０５
(2) 酒匂水再生センター平面図　・・・・・・・・・・・・・・・・　１１０
(3) 下水処理フローシート（酒匂水再生センター）・・・・・・　１１１
２　運転管理状況
(1) 水処理状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１１２
(2) 汚泥処理状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１１６
(3) 汚泥処分状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１２０
(4) 水再生状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１２０
(5) 流入下水量と処理ＤＳ量との関係　・・・・・・・・・・・・　１２２
(6) 流入下水量当たりの発生ＤＳ量　・・・・・・・・・・・・・　１２２
(7) 電気設備の概要及び電力使用の実態　・・・・・・・・・・・　１２３
(8) 再利用水使用量実態図　・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１２７
３　水質管理
(1) 概　要　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１２９
(2) 水質・汚泥分析結果　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１３０

第５章　扇町水再生センター（酒匂川流域下水道右岸処理場）
１　施設の概要（扇町水再生センター）
(1) 計画の概要と現況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１４１
(2) 扇町水再生センター平面図　・・・・・・・・・・・・・・・・　１４６
(3) 下水処理フローシート（扇町水再生センター）・・・・・・　１４７
２　運転管理状況
(1) 水処理状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１４８
(2) 汚泥処理状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１５２
(3) 汚泥処分状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１５４
(4) 水再生状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１５６
(5) 連絡幹線運用状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１５６
(6) 流入下水量と処理ＤＳ量との関係　・・・・・・・・・・・・　１５８
(7) 流入下水量当たりの発生ＤＳ量　・・・・・・・・・・・・・　１５８
(8) 電気設備の概要及び電力使用の実態　・・・・・・・・・・・　１５９
(9) 再利用水使用量実態図　・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１６３
３　水質管理
(1) 概　要　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１６５
(2) 水質・汚泥分析結果　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１６６

第６章　下水道管渠の維持管理
１　相模川流域下水道管渠の維持管理
(1) 調査概要　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１７９
(2) 管渠・人孔内部調査及び補修工事　・・・・・・・・・・・・　１７９
(3) 管渠・人孔内部調査実施個所　・・・・・・・・・・・・・・　１７９
(4) 地上点検パトロール　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１８２
２　酒匂川流域下水道管渠の維持管理
(1) 調査概要　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１８３
(2) 管渠・人孔内部調査及び補修工事　・・・・・・・・・・・・　１８３
(3) 管渠・人孔内部調査実施個所　・・・・・・・・・・・・・・　１８３
(4) 地上点検パトロール　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１８５

第７章　相模川汚泥貯留地周辺の環境調査
１　調査概要　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１８９
２　調査結果
(1) 相模川汚泥貯留地周辺環境調査の内容　・・・・・・・・・　１９０
(2) 相模川汚泥貯留地周辺環境調査箇所　・・・・・・・・・・　１９１
(3) 地下水水質調査（貯留地内）　・・・・・・・・・・・・・・　１９２
(4) 地下水水質調査（貯留地外）　・・・・・・・・・・・・・・　１９４
(5) 土壌調査　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１９６
(6) 雨水水質調査　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１９７
(7) かんがい用水水質調査　・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１９７
(8) 敷地境界線上における臭気調査（臭気指数）・・・・・・　１９７

第８章　水質管理体制
１　水質管理の試験内容
(1) 試験目的　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　２０１
(2) 試験頻度　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　２０１
(3) 試験方法　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　２０４
２　水質管理の数値基準
(1) 有効数字等について　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　２０７
(2) 平均値について　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　２０７
(3) 数値の取り扱い方法　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　２０７

第９章　普及啓発
１　施設見学者の状況
(1) 柳島水再生センター　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　２１３
(2) 四之宮水再生センター　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　２１３
(3) 酒匂水再生センター　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　２１４
(4) 扇町水再生センター　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　２１４
２　上部利用施設等利用状況
(1) 四之宮ふれあい広場利用状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・　２１５
(2) 四之宮せせらぎの森利用状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・　２１５
(3) 酒匂きらり広場利用状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　２１５
(4) 扇町しらさぎ広場利用状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・　２１５
３　下水道ふれあいまつりの開催状況
(1) 概　要　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　２１６
(2) 開催日、場所　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　２１６
(3) 来場者数及び施設見学者数　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　２１６
(4) 開催内容　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　２１６

第１０章　維持管理の経年概況
１　流域関連公共下水道流入下水量
(1) 相模川流域下水道左岸処理区　・・・・・・・・・・・・・・・・・　２１９
(2) 相模川流域下水道右岸処理区　・・・・・・・・・・・・・・・・・　２２０
(3) 酒匂川流域下水道左岸処理区　・・・・・・・・・・・・・・・・・　２２１
(4) 酒匂川流域下水道右岸処理区　・・・・・・・・・・・・・・・・・　２２２
２　処理区域人口・面積変化図
(1) 相模川流域下水道左岸処理区　・・・・・・・・・・・・・・・・・　２２３
(2) 相模川流域下水道右岸処理区　・・・・・・・・・・・・・・・・・　２２３
(3) 酒匂川流域下水道左岸処理区　・・・・・・・・・・・・・・・・・　２２４
(4) 酒匂川流域下水道右岸処理区　・・・・・・・・・・・・・・・・・　２２４
３　水質性状等の経年変化
(1) 柳島水再生センター　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　２２５
(2) 四之宮水再生センター　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　２２７
(3) 酒匂水再生センター　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　２２９
(4) 扇町水再生センター　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　２３１

流域下水道の位置図

東京都
川崎市
多摩川
鶴見川
横浜市
東京湾
山梨県
津久井湖
相模湖
相模原市
愛川町
清川村
座間市
大和市
厚木市
綾瀬市
海老名市
伊勢原市
山北町
松田町
秦野市
寒川町
藤沢市
平塚市
茅ヶ崎市
開成町
大井町
中井町
大磯町
二宮町
鎌倉市
逗子市
葉山町
横須賀市
平作川
三浦市
城ヶ島
南足柄市
小田原市
箱根町
芦ノ湖
湯河原町
真鶴町
千歳川
酒匂川
(酒匂川流域下水道)
金目川
相模川
(相模川流域下水道)
引地川
境川
相模湾
T1
T2
T3
T4
凡　例
行　政　界
全体計画区域
幹線(計画)
幹線(供用済)
柳島水再生センター
四之宮水再生センター
酒匂水再生センター
扇町水再生センター
海・河川・湖

第1章　概　　要

はじめに

神奈川県の下水道は、明治2年（1869年）横浜市関内の外国人居留区において、英国人技師ブラントンの指導のもとに浸水対策として陶管を埋設したのが始まりで、その後も山手居留地及び関内居留地に隣接した関内、元町等の下水道整備が行われました。

昭和に入り、川崎市が下水道整備に着手し、横須賀市においても海軍基地を対象にした下水道整備を始めましたが浸水対策が主なものでした。汚水処理を目的とした公共下水道は、昭和32年に横浜市が事業着手したことを皮切りに、その他の都市においても順次事業に着手しました。

昭和30年代後半からの高度経済成長期においては、人口の都市集中化の影響により公共用水域の水質汚濁がすすみ、人々に水質保全のための下水道の必要性が強く認識されるようになりました。

こうした状況の中で、2001年までに「概ね市街地整備」を目指し、下水道未着手市町村の解消に努めた結果、昭和30年代に入って本格的に始まった本県の下水道整備は、平成4年に全国で初めて県内全市町村が下水道事業に着手し、平成18年度には供用を開始しています。

1　神奈川県流域下水道事業の概要

本県では、県民の飲み水として欠くことのできない相模川、酒匂川の水質保全と流域関連都市の生活環境改善を図るため、昭和44年に相模川流域下水道事業、昭和48年には酒匂川流域下水道事業に着手しました。

（1）相模川流域下水道事業

相模川流域下水道は、昭和44年から相模川流域内の9市2町の区域を対象に事業に着手、昭和48年6月には右岸処理場（四之宮水再生センター）、昭和52年12月には左岸処理場（柳島水再生センター）で各々一部の都市について処理開始しました。

その後、区域を拡大し、流域内の9市7町全てで処理を開始しています。

現在は市町合併により9市3町となり、令和4年度は、630千㎥／日の下水を処理し、流域内普及率は96.3％となっています。

（2）酒匂川流域下水道事業

酒匂川流域下水道は、昭和48年から酒匂川流域内の3市4町の区域を対象に事業に着手、昭和57年12月左岸処理場（酒匂水再生センター）で小田原市の一部を処理開始しました。

その後、区域を拡大し流域内の3市6町で事業を実施しており、平成9年7月からは、右岸処理場（扇町水再生センター）で処理を開始しております。

令和4年度は、3市6町の119千㎥／日の下水を処理し、流域内普及率は90.0％となっています。

2　流域下水道の維持管理

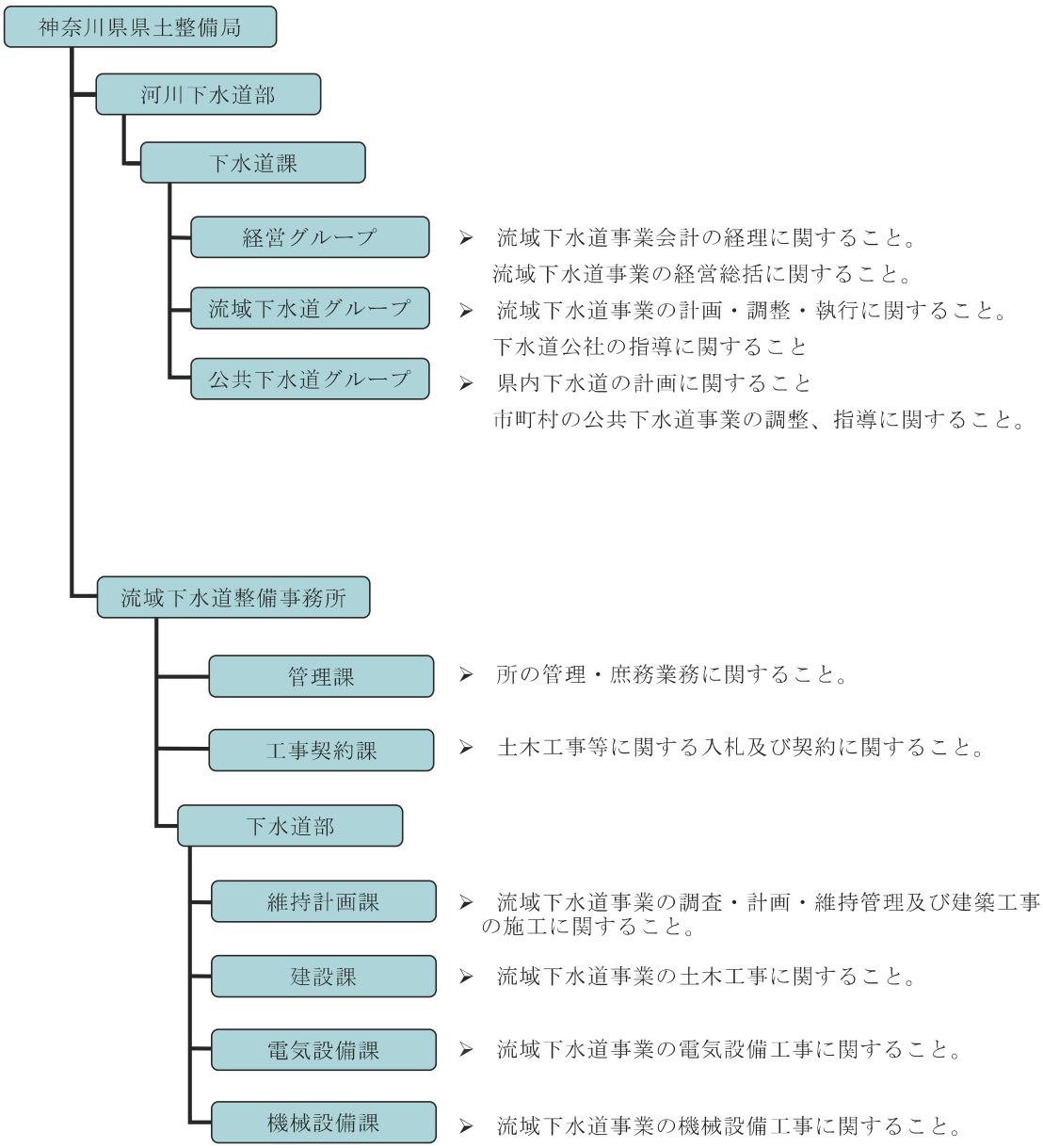
流域下水道の維持管理は、県と関係市町の公共下水道の維持管理と密接な関係があり、水質管理等は一体的に行われることが望まれます。

このようなことから、昭和55年5月に県と流域関連市町が協力して設立した財団法人神奈川県下水道公社(平成23年4月1日公益財団法人に移行)が、流域下水道の維持管理業務を県から受託しています。

（１）神奈川県の執行体制

ア　組織図

（機　構　名）　　（主な業務内容）



イ　神奈川県の下水道関係部局職員構成

（ア）下水道課　（令和5年3月31日現在）

	事務職	技術職					計
		土木職	建築職	機械職	電気職	化学職	
課長		1					1
副課長		1					1
経営グループ	6						6
流域下水道グループ	1	4		2		1	8
公共下水道グループ		7					7
計	7	13		2		1	23

（注）構成職員には、非常勤職員を除く。

（イ）流域下水道整備事務所　（令和5年3月31日現在）

	事務職	技術職	技術職					計
			土木職	建築職	機械職	電気職	化学職	
所長			1					1
副所長	1							1
管理課	5	1						6
工事契約課	4							4
下水道部長			1					1
維持計画課	1		5	1		5	1	13
建設課	1		10					11
電気設備課						8		8
機械設備課	1				6			7
計	13	1	17	1	6	13	1	52

（２）公益財団法人神奈川県下水道公社

ア　公社設立の趣旨等

昭和55年5月、神奈川県と相模川及び酒匂川流域関係市町は、それぞれの役割を担い共同して対処することを基本理念として、民法第34条の規定に基づく「財団法人神奈川県下水道公社」を設立しました。

設立以来、当公社は、流域下水道及び流域関連公共下水道の維持管理に関する業務のほか、下水道知識の普及・啓発活動及び下水道技術に関する調査研究を行い、県及び市町の下水道事業に協力し、もって県民の健康で快適な生活環境の向上と公共用水域の水質保全に寄与し、公衆衛生の向上及び環境保全を目的として事業を遂行してまいりました。

平成23年4月1日、当公社は、公益法人制度改革関連法である整備法（平成18年法律第50号）第44条の規定に基づく公益財団法人へ移行しました。

イ　公社の概要

（ア）設立年月日　：　昭和55年5月23日（公益財団法人移行：平成23年4月1日）

（イ）出　捐　金　：　1億1,000万円（平成元年5月29日増資）

【内訳：神奈川県 5,500万円、流域関連市町 5,500万円】

ウ　公益目的事業（定款より）

（ア）流域下水道の処理施設の運転操作等維持管理業務に関すること。

（イ）前号の業務と一体になって実施する改築業務に関すること。

（ウ）市町村の実施する下水道における維持管理業務等の技術的業務に関すること。

（エ）下水道知識の普及・啓発活動及び下水道の研修に関すること。

（オ）汚水及び汚泥の処理方法についての調査及び研究に関すること。

エ　事業の実施状況

（ア）流域下水道維持管理事業

神奈川県から相模川及び酒匂川流域下水道の下水処理等維持管理業務を受託し、下水処理場施設、幹線管渠及び関連するポンプ場施設等の維持管理を行いました。

（イ）流域下水道の下水処理等維持管理業務と一体となって実施する改築業務

施設の定期的な分解点検や修繕工事の実施に合わせて、老朽化が進んだ設備について、設備の更新を実施することで、設備の停止期間の短縮や更新工事経費の縮減を図り、効率的で安定した運転管理を行いました。

（ウ）市町村支援事業

ａ　下水道の水質分析等受託

相模川及び酒匂川流域に関連する市町から特定事業場等の下水の水質分析を受託しました。

ｂ　下水道施設を維持管理するための技術的支援

単独処理場を有する一部の市町村に対して、下水処理場の現場視察及び維持管理に関する意見交換を実施し、維持管理に関する提案及び助言を行いました。また、緊急時及び災害時に備えた防災備蓄器材等に関する情報提供を行いました。

（エ）下水道作品コンクール

流域関連市町の小学校４年生を対象に、作文、ポスター、書道の作品を募集するコンクールを実施しました。応募総数3,231点、入賞数70点となりました。また、入賞作品については、ひらしん平塚文化芸術ホールで表彰するとともに、入賞作品の広報へ

の活用を行いました。

（オ）下水道出張教室等

a　下水道出張教室

流域関連市町の小学校4年生を対象に、下水道の役割や仕組みなどの説明、顕微鏡を使った微生物の観察を56校で実施しました。なお、オンラインによる教室も活用し、一層のＰＲに努めました。

b　夏休み下水道教室

神奈川県内に在住の方を対象として、下水道の果たす役割や仕組みなどの説明、顕微鏡で汚れた水をきれいにする微生物の観察、水の汚れ具合を簡単に見分ける簡易的な水質実験及び下水処理場の見学などを4回予定していましたが、大変人気の教室であるため、令和4年度は応募の人数を増やし、各センターで午前と午後1回ずつの計8回実施しました。

c　「下水道サポーター」講座 ～小学校教員向け下水道教室～

小学校の教員の方々を対象に、汚れた水をきれいにする仕組みや汚れた水の判定、処理場の見学など、下水道について学び体験する講座に参加していただき、理解を深めていただくとともに、この講座では、授業の中で子どもたちの理解と関心が高まるような情報や資料を提供しました。

（カ）市町主催の環境イベント等への参加

流域関連市町が主催する環境等に関するイベントに参加し、来場者に下水道の果たす役割や仕組みなどを説明するとともに、顕微鏡で汚れた水をきれいにする微生物を観察していただき、環境に対して下水道が果たす役割についてPRしました。

11市町の11イベントへ参加しました。

（キ）春休み水再生センター見学会

小学校の春休み期間に神奈川県在住の方を対象として、四之宮水再生センターで実施しました。

（ク）下水道担当職員研修会

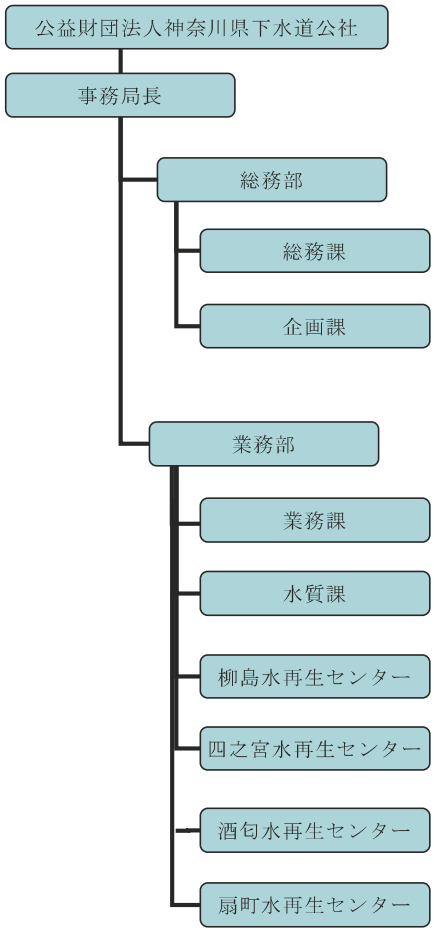
下水道事業に従事する県及び県内市町村職員を対象に、一般コース、管理者コースの研修会をオンラインにより開催しました。

専門技術コースは、対面方式により実施しました。

（ケ）汚水・汚泥処理技術調査研究

職員がこれまで蓄積してきた豊富な経験や専門的な知識に基づき、維持管理上の技術的な課題やコストの削減について調査研究を行いました。また、研究成果は、日々の維持管理に反映させるとともに調査研究報告書にまとめました。

オ　組織図



（主な業務内容）

- 人事及び予算・決算に関すること。
- 公社事業計画等に関すること。
  下水道に関する知識の普及及び啓発に関すること。
- 各水再生センターの総合調整、技術的事項に係る関係機関との連絡調整に関すること。
- 法令に係る水質分析、流域下水道幹線における水質調査、公共下水道の水質分析の受託に関すること。
- 相模川流域下水道左岸処理場等の維持管理業務に関すること。
- 相模川流域下水道右岸処理場等の維持管理業務に関すること。
- 酒匂川流域下水道左岸処理場等の維持管理業務に関すること。
- 酒匂川流域下水道右岸処理場等の維持管理業務に関すること。

カ　役員、評議員の状況及び職員の構成

（ア）役員数　（令和5年3月31日現在）

役職名	常勤	非常勤	計
理事長	1		1
常務理事	2		2
理事		6	6
監事		2	2
計	3	8	11

（イ）評議員数　（令和5年3月31日現在）

役職名	常勤	非常勤	計
評議員		9	9

（ウ）職員の構成　（令和5年3月31日現在）

職（課）名	事務職	技術職				計
		土木職	機械職	電気職	化学職	
総務部長	1					1
業務部長				1		1
総務課	8					8
企画課	2				2	4
業務課		1	1	1		3
水質課					8	8
柳島水再生センター		2	5	5	4	16
四之宮水再生センター		1	4	3	4	12
酒匂水再生センター		1	2	2	2	7
扇町水再生センター			1	2	3	6
計	11	5	13	14	23	66

（注）構成職員には、非常勤職員を除く。

キ 収支決算の状況（令和4年4月1日から令和5年3月31日）

貸 借 対 照 表

令 和 5 年 3 月 31 日 現 在

（単位：円）

科　　目	令 和 4 年 度	令 和 3 年 度	増　　減
Ⅰ 資 産 の 部			
1. 流動資産			
現金預金	1,229,989,477	1,893,603,279	△ 663,613,802
未収金	11,093,602	11,810,022	△ 716,420
立替金	54,904	10,760	44,144
流動資産合計	1,241,137,983	1,905,424,061	△ 664,286,078
2. 固定資産			
(1)基本財産			
投資有価証券	110,000,000	110,000,000	0
普通預金	0	0	0
基本財産合計	110,000,000	110,000,000	0
(2)特定資産			
退職給付引当資産	577,852,585	576,197,162	1,655,423
特定資産合計	577,852,585	576,197,162	1,655,423
(3)その他固定資産			
その他固定資産合計	0	0	0
固定資産合計	687,852,585	686,197,162	1,655,423
資産合計	1,928,990,568	2,591,621,223	△ 662,630,655
Ⅱ 負 債 の 部			
1. 流動負債			
未払金	1,200,286,452	1,864,552,515	△ 664,266,063
預り金	7,029,358	7,335,165	△ 305,807
流動負債合計	1,207,315,810	1,871,887,680	△ 664,571,870
2. 固定負債			
退職給付引当金	577,852,585	576,197,162	1,655,423
固定負債合計	577,852,585	576,197,162	1,655,423
負債合計	1,785,168,395	2,448,084,842	△ 662,916,447
Ⅲ 正 味 財 産 の 部			
1. 指定正味財産			
寄付金	110,000,000	110,000,000	0
指定正味財産合計	110,000,000	110,000,000	0
（うち基本財産への充当額）	(110,000,000)	(110,000,000)	(0)
2. 一般正味財産	33,822,173	33,536,381	285,792
（うち特定資産への充当額）	(0)	(0)	0
正味財産合計	143,822,173	143,536,381	285,792
負債及び正味財産合計	1,928,990,568	2,591,621,223	△ 662,630,655

収　支　計　算　書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

（単位：円）

科　　目	予算額	決算額	差　異
Ⅰ 一般正味財産増減の部			
1．経常増減の部			
（1）経常収益			
① 基本財産運用益	504,000	504,000	0
基本財産受取利息	504,000	504,000	0
② 特定資産運用益	1,016,000	707,576	308,424
特定資産受取利息	1,016,000	707,576	308,424
③ 事業収益	8,597,006,000	8,005,241,357	591,764,643
相模川流域下水道維持管理事業受託収益	6,200,733,000	5,772,326,546	428,406,454
酒匂川流域下水道維持管理事業受託収益	2,371,760,000	2,211,283,881	160,476,119
市町村支援事業受託収益	24,513,000	21,630,930	2,882,070
④ 雑収益	880,000	1,146,633	△ 266,633
雑収益	880,000	1,146,633	△ 266,633
経常収益計	8,599,406,000	8,007,599,566	591,806,434
（2）経常費用			
① 事業費	8,595,996,000	8,004,228,133	591,767,867
相模川流域下水道維持管理事業費	6,198,005,000	5,769,858,033	428,146,967
酒匂川流域下水道維持管理事業費	2,371,078,000	2,210,666,753	160,411,247
市町村支援事業費	24,513,000	21,630,262	2,882,738
下水道知識普及啓発事業費	2,005,000	1,759,151	245,849
汚水・汚泥処理技術調査研究事業費	395,000	313,934	81,066
② 管理費	3,410,000	3,085,641	324,359
管理費	3,410,000	3,085,641	324,359
経常費用計	8,599,406,000	8,007,313,774	592,092,226
当期経常増減額	0	285,792	△ 285,792
2．経常外増減の部			
（1）経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
（2）経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	285,792	△ 285,792
一般正味財産期首残高	33,536,000	33,536,381	△ 381
一般正味財産期末残高	33,536,000	33,822,173	△ 286,173
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	110,000,000	110,000,000	0
指定正味財産期末残高	110,000,000	110,000,000	0
Ⅲ 正味財産期末残高	143,536,000	143,822,173	△ 286,173

3　相模川流域下水道の概要

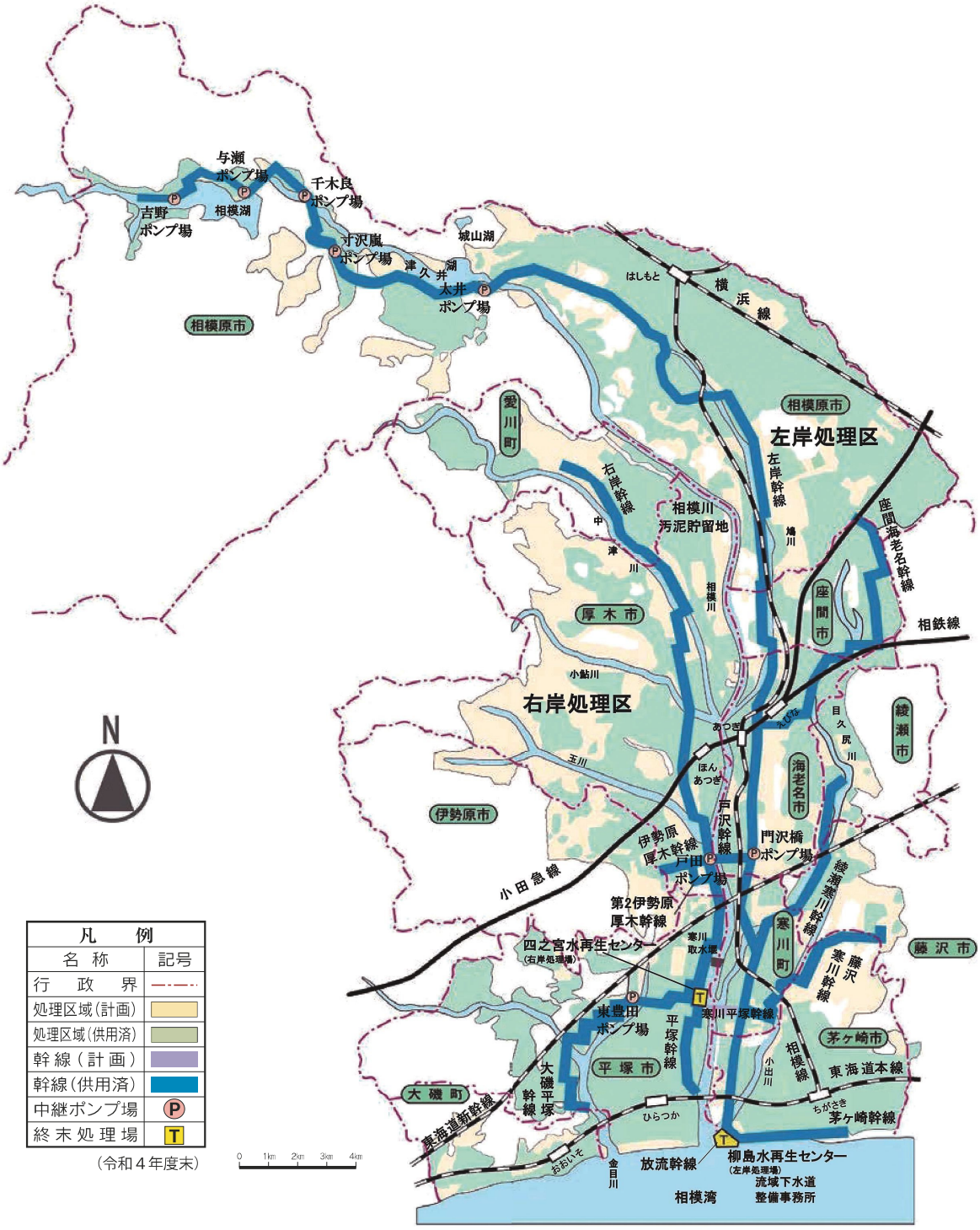
（1）全体計画の概要　　（令和5年3月31日現在）

処理区	左岸処理区			右岸処理区		
	幹線名	管径(mm)	延長(m)	幹線名	管径(mm)	延長(m)
流域幹線管渠	左岸幹線：	φ200～4,000	58,180	右岸幹線：	φ700～3,200	22,700
	座間海老名幹線：	φ2,000～2,600	11,520	平塚幹線：	φ1,650～2,400	3,030
	綾瀬寒川幹線：	φ1,100～1,500	7,110	伊勢原厚木幹線：	φ1,000～1,350	1,650
	藤沢寒川幹線：	φ600～1,350	7,360	第2伊勢原厚木幹線：	φ1,350	＊(1,270)
	茅ヶ崎幹線：	φ1,650～2,200	3,980	大磯平塚幹線：	φ1,100～1,650	9,310
	戸沢幹線：	φ600[圧送管]	1,440	＊(　)は改築更新		
	放流幹線：	□2,000×2	130			
	寒川平塚幹線：	φ2,000	1,470			
		計	91,190		計	36,690
処理場	名称：	柳島水再生センター（相模川流域下水道左岸処理場）		名称：	四之宮水再生センター（相模川流域下水道右岸処理場）	
	所在地：	茅ヶ崎市柳島		所在地：	平塚市四之宮	
	敷地面積：	19.6ha		敷地面積：	26.9ha	
	処理方式：	標準活性汚泥法		処理方式：	標準活性汚泥法＋急速ろ過法	
	排除方式：	分流式（一部合流式）		排除方式：	分流式（一部合流式）	
	放流先：	相模湾		放流先：	鹿見堂排水路（相模川）	
	処理能力：	539千㎥/日最大		処理能力：	394千㎥/日最大	

計画諸元	関連市町	計画面積(ha)	計画人口(人)	計画水量(日最大)(㎥/日)	関連市町	計画面積(ha)	計画人口(人)	計画水量(日最大)(㎥/日)
	相模原市	10,169.80	677,000	291,381	愛川町	1,237.82	30,300	27,751
		※(157.3)			厚木市	5,527.09	213,100	137,204
	座間市	1,372.60	120,800	51,069		※(204.60)		
	綾瀬市	640.60	19,700	13,018	伊勢原市	649.82	31,900	20,576
	海老名市	1,718.70	140,000	68,507	平塚市	3,620.99	234,900	138,341
	寒川町	923.35	48,300	31,624		※(369.60)		
	藤沢市	601.76	18,900	8,841	大磯町	638.70	27,100	14,706
	茅ヶ崎市	3,085.99	234,300	101,605	計	11,674.42	537,300	338,578
		※(632.72)						
	平塚市	11.40	500	743				
	計	18,524.20	1,259,500	566,788				
					合計	30,198.62	1,796,800	905,366

※(　)内に合流式面積を内数で示す。

（２）相模川流域下水道計画概要図



（３）相模川流域下水道のあゆみ

年　　月	内　　容
昭和44年　5月	・相模川流域下水道事業都市計画決定
	（平塚市、藤沢市、茅ヶ崎市、相模原市、厚木市、伊勢原市、海老名市、座間市、綾瀬市、寒川町及び愛川町の流域関連11市町）
45年11月	・右岸処理場建設工事及び右岸幹線管渠築造工事に着手
46年　3月	・相模川流域関連公共下水道に城山町が区域編入（流域関連12市町）
48年　6月25日	・右岸処理場（四之宮管理センター）が処理開始
	・平塚市、厚木市、伊勢原市が供用開始
52年12月　1日	・左岸処理場（柳島管理センター）が処理開始
	・茅ヶ崎市が供用開始
53年　4月	・戸沢幹線供用開始
	・門沢橋ポンプ場が供用開始
	・海老名市、座間市が供用開始
54年　7月	・相模原市が供用開始
55年　5月23日	・財団法人　神奈川県下水道公社設立
58年　3月	・相模川汚泥貯留地が供用開始
59年　4月	・寒川町が供用開始
9月	・左岸幹線の門沢橋下流部が完成
60年　4月	・愛川町が供用開始
62年10月	・綾瀬市が供用開始
平成 元年11月	・城山町が供用開始
	・相模川流域下水道事業都市計画変更決定
	（藤野町、相模湖町、津久井町及び大磯町が区域編入し、流域関連16市町）
2年　4月	・藤沢市が供用開始
4年　6月	・大磯町が供用開始
6年10月	・東豊田ポンプ場が供用開始
7年　4月	・太井ポンプ場が供用開始
	・津久井町が供用開始
9年　4月	・千木良ポンプ場、寸沢嵐ポンプ場が供用開始
	・相模湖町が供用開始
11年　9月	・与瀬ポンプ場が供用開始
12年12月	・吉野ポンプ場が供用開始
	・藤野町が供用開始
17年　4月	・戸田ポンプ場が供用開始
18年　3月 20日	・相模原市、相模湖町及び津久井町が合併し、相模原市となる
19年　3月 11日	・相模原市、藤野町及び城山町が合併し、相模原市となる
23年　4月　1日	・神奈川県下水道公社が財団法人から公益財団法人へ移行
30年　9月 10日	・処理場の呼称変更
	相模川流域下水道左岸処理場　→　柳島水再生センター
	相模川流域下水道右岸処理場　→　四之宮水再生センター

（4）相模川流域下水道の計画と現状

ア 左岸処理区（柳島水再生センター）　（令和5年3月31日現在）

計画と現状		計　画	現　状
流域関連都市の供用開始状況		相模原市　座間市 綾瀬市　海老名市 寒川町　藤沢市 茅ヶ崎市　平塚市	相模原市　座間市 綾瀬市　海老名市 寒川町　藤沢市 茅ヶ崎市　平塚市
処理面積	下水道全体計画区域(ha)	(A)　18,524.20	
	処理区域面積(ha)		(B)　13,910
	進捗率(%)	(B)/(A)　75.1	
処理人口	計画人口(千人)	1,259.5	
	全体計画区域内行政人口(千人)		(A)　1,305.8
	処理区域人口(千人)		(B)　1,270.8
	人口普及率(%)	(B)/(A)　97.3	
処理場	処理能力(㎥/日最大)	(A)　539,100　(9系列)	(B)　539,100　(9系列)
	進捗率(%)	(B)/(A)　100	
管渠	供用開始延長(m)	(A)　91,190	(B)　89,600
	進捗率(%)	(B)/(A)　98.3	
ポンプ場数		6	6

イ 右岸処理区（四之宮水再生センター）　（令和5年3月31日現在）

計画と現状		計　画	現　状
流域関連都市の供用開始状況		愛川町　厚木市 伊勢原市　平塚市 大磯町	愛川町　厚木市 伊勢原市　平塚市 大磯町
処理面積	下水道全体計画区域(ha)	(A)　11,674.42	
	処理区域面積(ha)		(B)　8,642
	進捗率(%)	(B)/(A)　74.0	
処理人口	計画人口(千人)	537.3	
	全体計画区域内行政人口(千人)		(A)　579.2
	処理区域人口(千人)		(B)　543.8
	人口普及率(%)	(B)/(A)　93.9	
処理場	処理能力(㎥/日最大)	(A)　394,100　(7系列)	(B)　322,800　(6系列)
	進捗率(%)	(B)/(A)　81.9	
管渠	供用開始延長(m)	(A)　36,690	(B)　36,690
	進捗率(%)	(B)/(A)　100	
ポンプ場数		2	2

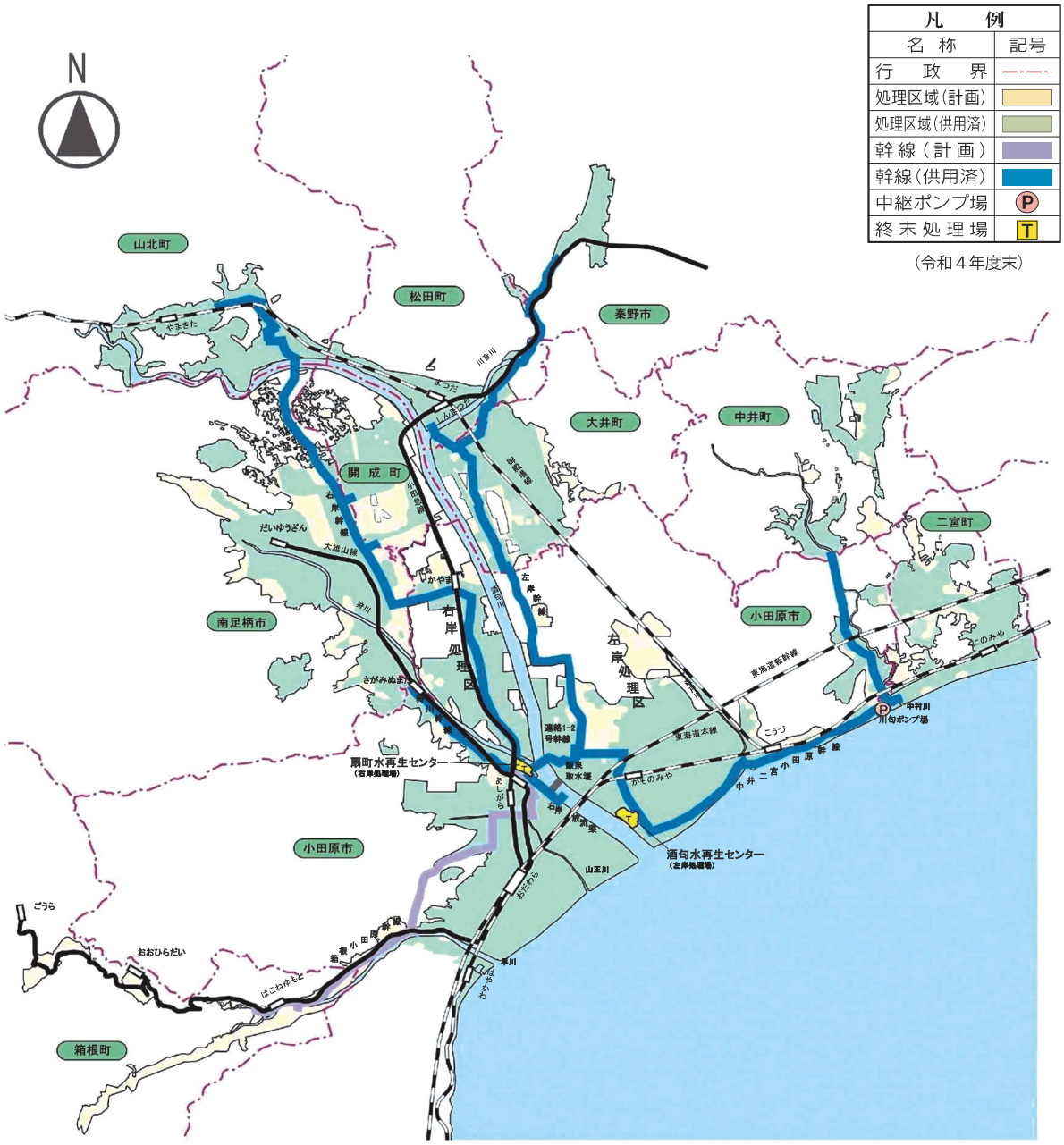
4　酒匂川流域下水道の概要

（1）全体計画の概要　　（令和5年3月31日現在）

処理区	左岸処理区			右岸処理区		
	幹線名	管径(㎜)	延長(m)	幹線名	管径(㎜)	延長(m)
流域幹線管渠	左岸幹線：	φ350～2,000	15,660	右岸幹線：	φ500～2,000	14,110
	中井二宮小田原幹線：	φ1,000～1,500	9,910	狩川幹線：	φ800～1,350	3,200
	連絡2号幹線：	φ1,000	1,350	連絡1号幹線：	φ1,000	1,200
				右岸放流渠：	□1,900×1,100	830
				箱根小田原幹線：	φ250～1,350	9,290
		計	26,920		計	28,630
処理場	名称：	酒匂水再生センター（酒匂川流域下水道左岸処理場）		名称：	扇町水再生センター（酒匂川流域下水道右岸処理場）	
	所在地：	小田原市西酒匂		所在地：	小田原市扇町	
	敷地面積：	9.8ha		敷地面積：	7.0ha	
	処理方式：	標準活性汚泥法＋急速ろ過法		処理方式：	標準活性汚泥法＋急速ろ過法	
	排除方式：	分流式		排除方式：	分流式	
	放流先：	黒まま排水路（酒匂川）		放流先：	酒匂川	
	処理能力：	144千㎥/日最大		処理能力：	85千㎥/日最大	

計画諸元	関連市町	計画面積(ha)	計画人口(人)	計画水量(日最大)(㎥/日)	関連市町	計画面積(ha)	計画人口(人)	計画水量(日最大)(㎥/日)
	秦野市	58.70	5,080	2,212	山北町	375.30	6,532	7,447
	松田町	222.80	9,540	4,935	開成町	375.40	19,100	14,920
	大井町	454.90	15,500	7,927	南足柄市	796.50	31,936	31,673
	小田原市	2,324.73	121,467	109,006	小田原市	564.07	35,133	20,484
	二宮町	449.00	22,738	10,262	箱根町	258.79	2,955	8,142
	中井町	306.05	6,690	6,502				
	計	3,816.18	181,015	140,844	計	2,370.06	95,656	82,666
					合計	6,186.24	276,671	223,510

（２）酒匂川流域下水道計画概要図



（３）酒匂川流域下水道のあゆみ

年　　月	内　　容
昭和48年　5月	・酒匂川左岸流域下水道事業都市計画決定
	（小田原市、秦野市、松田町及び大井町の流域関連4市町）
9月	・下水道事業認可を得て流域下水道事業に着手
51年10月	・酒匂川左岸流域下水道事業都市計画決定
	（山北町、南足柄市、開成町が加わり酒匂川流域関連7市町）
52年11月	・左岸処理場建設工事に着手
53年　3月	・左岸幹線管渠築造工事に着手
55年　5月23日	・財団法人　神奈川県下水道公社設立
57年12月　1日	・左岸処理場（酒匂管理センター）が処理開始
	・小田原市が供用開始
61年　4月	・大井町が供用開始
63年　4月	・右岸幹線、狩川幹線及び連絡1号幹線が供用開始
	・右岸処理区の小田原市が供用開始
平成元年　4月	・南足柄市、開成町が供用開始
7月	・松田町が供用開始
10月	・酒匂川流域下水道事業都市計画変更決定
	（中井町及び二宮町が区域編入し、流域関連9市町）
2年　9月	・山北町が供用開始
9年　7月	・右岸処理場（扇町管理センター）が処理開始
11年　4月	・川匂ポンプ場が供用開始
	・中井町、二宮町が供用開始
11年　5月	・秦野市が供用開始
15年　4月	・連絡2号幹線が供用開始
16年　4月	・酒匂川流域下水汚泥処理事業供用開始
	（小田原市寿町終末処理場の汚泥を酒匂管理センターで受入れ処理）
23年　4月　1日	・神奈川県下水道公社が財団法人から公益財団法人へ移行
28年　3月	・酒匂川流域下水汚泥処理事業終了
28年　4月	・酒匂川流域下水道編入事業（供用開始）
	（小田原市寿町終末処理場の汚水を酒匂管理センターで受入れ処理）
30年　9月10日	・処理場の呼称変更
	酒匂川流域下水道左岸処理場　→　酒匂水再生センター
	酒匂川流域下水道右岸処理場　→　扇町水再生センター

（4）酒匂川流域下水道の計画と現状

ア 左岸処理区（酒匂水再生センター）　（令和5年3月31日現在）

計画と現状			計　画	現　状
流域関連都市の供用開始状況			秦野市　松田町 大井町　小田原市 二宮町　中井町	秦野市　松田町 大井町　小田原市 二宮町　中井町
処理面積	下水道全体計画区域	(ha)	(A)　3,816.18	
	処理区域面積	(ha)		(B)　3,487
	進捗率	(%)	(B)/(A)　91.4	
処理人口	計画人口	(千人)	181.0	
	全体計画区域内行政人口	(千人)		(A)　195.6
	処理区域人口	(千人)		(B)　182.4
	人口普及率	(%)	(B)/(A)　93.3	
処理場	処理能力	(m3/日最大)	(A)　144,000　(4系列)	(B)　108,000　(3系列)
	進捗率	(%)	(B)/(A)　75.0	
管渠	供用開始延長	(m)	(A)　26,920	(B)　26,920
	進捗率	(%)	(B)/(A)　100	
ポンプ場数			1	1

イ 右岸処理区（扇町水再生センター）　（令和5年3月31日現在）

計画と現状			計　画	現　状
流域関連都市の供用開始状況			山北町　開成町 南足柄市　小田原市 箱根町	山北町　開成町 南足柄市　小田原市 箱根町
処理面積	下水道全体計画区域	(ha)	(A)　2,370.06	
	処理区域面積	(ha)		(B)　1,650
	進捗率	(%)	(B)/(A)　69.6	
処理人口	計画人口	(千人)	95.7	
	全体計画区域内行政人口	(千人)		(A)　103.8
	処理区域人口	(千人)		(B)　87.1
	人口普及率	(%)	(B)/(A)　83.9	
処理場	処理能力	(m3/日最大)	(A)　84,700　(3系列)	(B)　56,480　(2系列)
	進捗率	(%)	(B)/(A)　66.7	
管渠	供用開始延長	(m)	(A)　28,630	(B)　19,340
	進捗率	(%)	(B)/(A)　67.6	
ポンプ場数			—	—

5　流域下水道の処理実績概要

（1）計画に対する実績の下水処理量

ア 相模川流域下水道（単位：㎥/年）

年度	年次計画	計画下水量（対前年比）	流入下水量（対前年比）	対計画比
昭和49		12,986,700（—）	14,393,000（—）	1.11
50	第1次	15,100,050（1.16）	18,174,000（1.26）	1.20
51		17,972,600（1.19）	21,951,000（1.21）	1.22
52		24,957,450（1.39）	27,725,000（1.26）	1.11
53	第2次	32,010,500（1.28）	30,624,000（1.10）	0.96
54		51,421,200（1.61）	44,567,000（1.46）	0.87
55		50,770,180（0.99）	50,489,000（1.13）	0.99
56	第3次	56,641,770（1.12）	55,375,000（1.10）	0.98
57		63,073,160（1.11）	62,035,200（1.12）	0.98
58		66,475,940（1.05）	65,433,040（1.05）	0.98
59	第4次	72,579,270（1.09）	68,728,170（1.05）	0.95
60		80,373,330（1.11）	80,832,530（1.18）	1.01
61		86,159,650（1.07）	81,364,000（1.01）	0.94
62	第5次	95,612,500（1.11）	87,851,340（1.08）	0.92
63		106,205,400（1.11）	107,594,060（1.22）	1.01
平成元		117,868,434（1.11）	127,010,290（1.18）	1.08
2	第6次	130,134,202（1.10）	138,452,070（1.09）	1.06
3		142,575,571（1.10）	159,740,440（1.15）	1.12
4		163,472,886（1.15）	163,211,250（1.02）	1.00
5	第7次	177,823,355（1.09）	171,983,160（1.05）	0.97
6		190,478,827（1.07）	175,031,000（1.02）	0.92
7	第8次	201,929,692（1.06）	185,527,190（1.06）	0.92
8		214,063,283（1.06）	191,248,400（1.03）	0.89

イ 酒匂川流域下水道（単位：㎥/年）

年度	年次計画	計画下水量（対前年比）	流入下水量（対前年比）	対計画比
昭和57		1,307,520（—）	1,109,280（—）	0.85
58	第1次	4,291,670（3.28）	4,087,030（3.68）	0.95
59		4,818,730（1.12）	4,265,280（1.04）	0.89
60		4,493,500（0.93）	4,639,240（1.09）	1.03
61	第2次	5,669,475（1.26）	5,064,060（1.09）	0.89
62		6,167,475（1.09）	5,351,260（1.06）	0.87
63		6,077,681（0.99）	6,085,820（1.14）	1.00
平成元	第3次	7,729,272（1.27）	7,234,430（1.19）	0.94
2		10,193,173（1.32）	9,680,430（1.34）	0.95
3		12,146,578（1.19）	11,755,200（1.21）	0.97
4	第4次	14,956,115（1.23）	13,008,160（1.11）	0.87
5		17,867,448（1.20）	15,566,600（1.20）	0.87
6		18,441,320（1.03）	16,821,820（1.08）	0.91
7	第5次	19,869,354（1.08）	19,197,520（1.14）	0.97
8		22,116,660（1.11）	20,296,230（1.06）	0.92

ア 相模川流域下水道（単位：㎥/年）

年度	年次計画	計画下水量（対前年比）	流入下水量（対前年比）	対計画比
9	第8次	227,270,426 (1.06)	203,992,640 (1.07)	0.90
10	第9次	224,559,568 (0.99)	222,292,990 (1.09)	0.99
11		233,870,376 (1.04)	220,958,920 (0.99)	0.94
12		243,808,308 (1.04)	229,731,020 (1.04)	0.94
13	第10次	249,505,855 (1.02)	227,768,580 (0.99)	0.91
14		259,383,752 (1.04)	232,954,710 (1.02)	0.90
15		266,338,631 (1.03)	238,596,690 (1.02)	0.90
16	第11次	262,391,227 (0.99)	252,320,180 (1.06)	0.96
17		266,917,142 (1.02)	238,073,270 (0.94)	0.89
18		271,362,090 (1.02)	244,599,720 (1.03)	0.90
19	第12次	261,976,641 (0.97)	242,227,430 (0.99)	0.92
20		263,406,144 (1.01)	249,894,410 (1.03)	0.95
21		265,383,103 (1.01)	239,531,040 (0.96)	0.90
22	(第13次)	259,083,424 (0.98)	243,660,750 (1.02)	0.94
23		261,586,922 (1.01)	242,029,860 (0.99)	0.93
24		263,216,197 (1.01)	234,282,530 (0.97)	0.89
25	(第14次)	255,987,322 (0.97)	233,248,170 (1.00)	0.91
26		257,504,420 (1.01)	234,806,720 (1.01)	0.91
27		258,889,543 (1.01)	235,959,810 (1.00)	0.91
28	(第15次)	247,451,886 (0.96)	231,327,600 (0.98)	0.93
29		248,338,062 (1.00)	236,830,190 (1.02)	0.95
30		250,099,155 (1.01)	231,724,440 (0.98)	0.93
令和元	(第16次)	236,370,862 (0.95)	239,499,920 (1.03)	1.01
2		236,833,410 (1.00)	234,864,280 (0.98)	0.99
3		237,666,363 (1.00)	237,677,710 (1.01)	1.00

イ 酒匂川流域下水道（単位：㎥/年）

年度	年次計画	計画下水量（対前年比）	流入下水量（対前年比）	対計画比
9	第6次	21,501,542 (0.97)	20,665,980 (1.02)	0.96
10		21,754,536 (1.01)	22,085,280 (1.07)	1.02
11		23,920,820 (1.10)	22,890,020 (1.04)	0.96
12	第7次	26,173,297 (1.09)	23,775,250 (1.04)	0.91
13		27,962,272 (1.07)	25,147,210 (1.06)	0.90
14		30,698,511 (1.10)	27,152,870 (1.08)	0.88
15	第8次	30,659,402 (1.00)	30,519,940 (1.12)	1.00
16		31,818,232 (1.04)	30,777,720 (1.01)	0.97
17		33,068,319 (1.04)	29,784,760 (0.97)	0.90
18	第9次	31,519,921 (0.95)	31,317,000 (1.05)	0.99
19		32,466,039 (1.03)	31,549,350 (1.01)	0.97
20		32,781,180 (1.01)	32,959,440 (1.04)	1.01
21	第10次	33,342,903 (1.02)	32,429,370 (0.98)	0.97
22		33,838,334 (1.01)	33,330,340 (1.03)	0.98
23		34,194,257 (1.01)	34,155,980 (1.02)	1.00
24	(第11次)	34,281,000 (1.00)	33,277,570 (0.97)	0.97
25		34,551,520 (1.01)	35,740,150 (1.07)	1.03
26		34,801,445 (1.01)	35,598,920 (1.00)	1.02
27	(第12次)	37,222,842 (1.07)	36,463,910 (1.02)	0.98
28		48,298,776 (1.30)	46,701,850 (1.28)	0.97
29		48,467,569 (1.00)	46,590,080 (1.00)	0.96
30	(第13次)	51,212,039 (1.06)	45,516,400 (0.98)	0.89
令和元		51,522,236 (1.01)	46,824,920 (1.03)	0.91
2		51,594,809 (1.00)	45,629,080 (0.97)	0.88
3	(第14次)	46,710,431 (0.91)	45,077,150 (0.99)	0.97

(2) 下水処理実績概要

(令和4年4月1日から令和5年3月31日)

項目			単位	相模川流域 左岸(柳島)	相模川流域 右岸(四之宮)	相模川流域 小計	酒匂川流域 左岸(酒匂)	酒匂川流域 右岸(扇町)	酒匂川流域 小計	合計
水処理	流入下水量		m³	148,305,310	81,691,050	229,996,360	28,066,260	15,492,010	43,558,270	273,554,630
水処理	同日平均		m³	406,320	223,810	630,130	76,890	42,440	119,330	749,460
水処理	次亜塩素酸ｿｰﾀﾞ(注入率)		kg	1,093,240	564,599	1,657,839	185,580	69,890	255,470	1,913,309
			(mg/L)	0.74	0.69		0.66	0.45		
電力使用量			kWh	65,014,956	31,458,941	96,473,897	10,998,379	5,726,420	16,724,799	113,198,696
用水	上水使用量		m³	5,190	5,910	11,100	5,396	2,843	8,239	19,339
用水	再利用水使用量		m³	8,861,640	9,688,770	18,550,410	1,609,330	536,240	2,145,570	20,695,980
汚泥処理・処分	濃縮汚泥量(濃度)		m³	1,029,760	426,680	1,456,440	180,160	92,530	272,690	1,729,130
			%	3.1	3.1		2.6	2.2		
	高分子凝集剤(脱水用)(添加率)		kg	128,365	85,750	214,115	23,525	12,390	35,915	250,030
			%	0.41	0.64		0.50	0.61		
	高分子凝集剤(濃縮用)(添加率)		kg	13,010	—	13,010	4,820	—	4,820	17,830
			%	0.44	—		0.30	—		
	脱水汚泥量(含水率)		t	125,648.90	56,837.30	182,486.20	19,323.00	8,690.00	28,013.00	210,499.20
			%	74.9	76.5		75.6	76.7		
	焼却炉汚泥投入量		t	125,648.90	56,837.30	182,486.20	16,660.73	9,692.57	26,353.30	208,839.50
	焼却炉沈砂等投入量		t	743.69	241.17	984.86	0.00	47.89	47.89	1,032.75
	焼却炉投入量合計		t	126,392.59	57,078.47	183,471.06	16,660.73	9,740.46	26,401.19	209,872.25
	焼却炉燃料使用量	燃料油	L	571,830	18,400	590,230	125,100	61,000	186,100	776,330
		都市ガス	m³	—	51,780	51,780	—	—	—	51,780
	汚泥等処分量		t	2,901.32	1,504.01	4,405.33	2,062.19	212.69	2,274.88	6,680.21
水質試験	浮遊物質量(SS)	流入水	mg/L	240	202	—	168	162	—	—
		放流水	mg/L	2.0	1.8	—	1.0未満	4.0	—	—
	水素イオン濃度(pH)	流入水	—	7.3	7.2	—	7.4	7.4	—	—
		放流水	—	6.6	6.7	—	6.5	6.8	—	—
	生物化学的酸素要求量(BOD)	流入水	mg/L	210	170	—	150	160	—	—
		放流水	mg/L	2.9	3.5	—	2.3	4.5	—	—
	大腸菌群数	流入水	個/cm³	530,000	190,000	—	140,000	410,000	—	—
		放流水	個/cm³	100	7	—	17	270	—	—
	化学的酸素要求量(COD)	流入水	mg/L	120	94	—	84	100	—	—
		放流水	mg/L	9.3	9.1	—	7.3	12	—	—

＊水質試験データは、維持管理試験による。

6 流域関連公共下水道の普及状況

(1) 相模川流域関連公共下水道

(令和5年3月31日現在)

処理区名	都市名	全体計画区域内行政人口 R5.3.31 (A)千人	処理区域人口 (B) 千人	処理区域面積 ha	人口普及率 (B/A) %	処理開始
左岸処理区	相模原市	707.7	699.1	7,740		処理開始 S.52.12.1 処理開始済 8市町
	座間市	131.5	129.6	1,223		
	綾瀬市	18.8	17.3	329		
	海老名市	139.2	134.1	1,347		
	寒川町	49.1	45.9	761		
	藤沢市	15.9	11.6	297		
	茅ヶ崎市	243.1	232.7	2,202		
	平塚市	0.6	0.6	11		
	左岸 計	1,305.8	1,270.8	13,910	97.3	
右岸処理区	愛川町	39.2	36.0	852		処理開始 S.48.6.25 処理開始済 5市町
	厚木市	223.8	200.5	3,341		
	伊勢原市	33.5	29.3	388		
	平塚市	251.5	250.3	3,573		
	大磯町	31.3	27.7	488		
	右岸 計	579.2	543.8	8,642	93.9	
合計		1,885.0	1,814.7	22,551	96.3	

(2) 酒匂川流域関連公共下水道

(令和5年3月31日現在)

処理区名	都市名	全体計画区域内行政人口 R5.3.31 (A)千人	処理区域人口 (B) 千人	処理区域面積 ha	人口普及率 (B/A) %	処理開始
左岸処理区	秦野市	5.5	4.7	58		処理開始 S.57.12.1 処理開始済 6市町
	松田町	9.1	9.1	198		
	大井町	16.2	15.9	441		
	小田原市	132.0	121.0	2,119		
	二宮町	26.0	25.0	419		
	中井町	6.8	6.7	252		
	左岸 計	195.6	182.4	3,487	93.3	
右岸処理区	山北町	8.1	8.0	318		処理開始 H.9.7.1 処理開始済 4市町
	開成町	19.3	13.5	257		
	南足柄市	34.4	30.6	631		
	小田原市	39.0	35.0	444		
	箱根町	3.0	0.0	0		
	右岸 計	103.8	87.1	1,650	83.9	
合計		299.4	269.6	5,137	90.0	

第2章　柳島水再生センター

（相模川流域下水道左岸処理場）

令和4年11月撮影

1　施設の概要（柳島水再生センター）

（1）計画の概要と現況

当センターは、昭和52年12月に1系列の供用を開始し、水処理能力は当初51,000m³/日最大でした。

その後、流入水量の増加に伴い系列を増設しており、平成16年4月に9系列を供用開始し、令和5年3月末現在、9系列、531,700m³/日最大の能力となっています。

一方、汚泥処理については、当初、第1汚泥棟において重力濃縮槽で濃縮した後にベルトプレス脱水機で汚泥処理をしていましたが、汚泥量の増加に伴い、平成10年2月に第2汚泥棟を供用開始し、平成15年4月に第3汚泥棟を供用開始しました。現在では、重力濃縮槽6槽、スクリュー濃縮機3台、遠心濃縮機8台、ロータリープレス脱水機1台、遠心脱水機3台、スクリュープレス脱水機3台が稼働しています。

さらに、減量化を図るために昭和57年10月から流動床炉（能力15t/日、平成2年3月廃炉）を導入し、現在では、流動床炉4基（能力120t/日1基、能力180t/日3基）が稼働しています。

令和5年3月末現在における施設概要は以下のとおりです。

施設名	構造及び能力	全体計画	事業計画	令和5年3月末現在
幹線管渠	左岸幹線　φ　200mm～4,000mm	58,180m	58,060m	58,060m
	座間海老名幹線　φ2,000mm～2,600mm	11,520m	11,520m	11,520m
	綾瀬寒川幹線　φ1,100mm～1,500mm	7,110m	7,110m	7,110m
	藤沢寒川幹線　φ　800mm～1,350mm	7,360m	7,360m	7,360m
	茅ヶ崎幹線　φ1,650mm～2,200mm	3,980m	3,980m	3,980m
	戸沢幹線　φ　600mm〔圧送管〕	1,440m	1,440m	1,440m
	放流幹線　φ2,000mm×2	130m	130m	130m
	寒川平塚幹線　φ2,000mm	1,470m	1,470m	―
	計	91,190m	91,070m	89,600m
高段沈砂池	巾3.6m×長26.6m×深1.56m(149m³)	4池(1)	4池(1)	4池
	粗目スクリーン　有効目巾100mm	4基	4基	4基
	細目スクリーン　有効目巾25mm	4基	4基	4基
	間欠式自動除塵機	―	―	4基
	沈砂搬出機：ジェットポンプ式	―	―	4基
高段主ポンプ	槽外型立軸斜流渦巻ポンプ			
	φ600mm×45m³/分×17m×180kW	―	―	2台
	φ600mm×45m³/分×17m×200kW	2台(1)	2台(1)	―
	φ800mm×90m³/分×17m×350kW	―	―	2台
	φ800mm×90m³/分×17m×360kW	2台(1)	2台(1)	―
	φ800mm×90m³/分×17.5m×360kW	1台	1台	1台
低段沈砂池	巾3.0m×長24.1m×深2.4m(174m³)	8池	8池(1)	8池
	粗目スクリーン　有効目巾100mm	8基	8基	8基
	細目スクリーン　有効目巾25mm	8基	8基	8基
	間欠自動除塵機	―	―	8基
	沈砂搬出機：リンクベルトバケット掻揚機	8基	8基	8基

施設名	構造及び能力	全体計画	事業計画	令和5年 3月末現在
低段主ポンプ	槽外型立軸斜流渦巻ポンプ			
	φ700mm×60m³/分×20.5m×315kW	1台	1台	―
	φ700mm×60m³/分×20.5m×300kW	―	―	2台
	φ1000mm×120m³/分×20.5m×580kW	―	―	5台
	φ900mm×120m³/分×20.5m×560kW	―	―	1台
	φ1000mm×120m³/分×21.5m×580kW	6台(1)	6台(1)	―
非常排水ポンプ	水中汚水ポンプ φ700mm×60m³/分×12m×185kW	―	―	5台
分水槽	第一分水槽			
	電磁流量計（360m³/分）	―	―	1基
	第二分水槽			
	超音波式ﾊﾟｰｼｬﾙﾌﾘｭｰﾑ流量計（240m³/分）	―	―	1基
	電波式ﾊﾟｰｼｬﾙﾌﾘｭｰﾑ流量計（240m³/分）	―	―	1基
	エアパージ式流量計（480m³/分）	―	―	1基
水処理施設	日最大汚水量	531,700m³/日	531,700m³/日	531,700m³/日
	水処理系列	9系列	9系列	9系列
最初沈殿池	水平平行流式長方形沈殿池（1～6系列）			
	巾15.6m×長31.45m×深3.2m（1,570m³）	12池	12池	12池
	汚泥掻き寄せ機：リンクベルト式	12基	12基	12基
	汚泥引抜ポンプ			
	φ150mm×2.0m³/分×16m×22kW（1～6系）	12台	12台	12台
	水平平行流2層式長方形沈殿池（7～9系列）			
	巾14.0m×長67.25m×深3.2m（3,013m³）	6池	6池	6池
	汚泥掻き寄せ機：2層式リンクベルト式	6基	6基	6基
	汚泥引抜ポンプ			
	φ150mm×2.0m³/分×12m×15kW	12台	12台	12台
雨水沈殿池	押出し流れ式			
	巾15.6m×長41.0m×深3.5m（2,239m³）	4池	4池	―
	水平平行流式長方形沈殿池			
	巾15.6m×長41.0m×深3.5m（2,239m³）	―	―	4池
	汚泥掻き寄せ機：リンクベルト式	―	―	8基
	汚泥引抜ポンプ			
	φ150mm×2.0m³/分×17m×5.5kW	4台	4台	4台

施設名	構造及び能力	全体計画	事業計画	令和5年 3月末現在
反応タンク	全断面流入式			
	巾7.4m×長90.0m×深6.0m(3,996m³)(1～6系列)	24池	24池	24池
	巾6.9m×長97.4m×深10.0m(6,721m³)(7～9系列)	12池	12池	12池
	多段ターボブロワー			
	φ450/400mm×200m³/分×7,300mmAq×360kW	2台	2台	2台
	φ550/500mm ×400m³/分 ×7,300mmAq ×700kW	2台(1)	2台(1)	2台
	φ550/500mm ×400m³/分 ×7,300mmAq×660kW	2台	3台	4台
	超微細気泡型散気装置（3～5系列）			
	巾1200mm×長3600mm　20枚/池	24池	24池	12池
	低圧損型メンブレン式散気装置（1,2,6系列）			
	巾210mm×長1110mm	―	―	12池
	水中機械攪拌散気装置（7～9系列）			
	7.5kW×8基/池	―	12池	12池
	超微細気泡型散気装置（7～9系列）	12池	―	―
	片吸込渦巻消泡用水用ポンプ			
	φ150mm×2.2m³/分×25m×15kW	―	―	4台
	φ150mm×3.3m³/分×26m×30kW	―	―	3台(1)
最終沈殿池	水平平行流式長方形沈殿池（1～6系列）			
	巾15.6m×長55.35m×深3.5m（3,022m³）	12池	12池	12池
	泥掻き寄せ機：リンクベルト式	12基	12基	12基
	横軸渦巻斜流返送汚泥用ポンプ			
	φ350mm×19m³/分×6.0m×36kW（1系）	2台	2台	2台
	φ350mm×17m³/分×7.5m×37kW（2系）	2台	2台	2台
	φ350mm×17m³/分×8.5m×45kW（3系）	2台	2台	2台
	φ350mm×19m³/分×6.0m×37kW（4～5系）	3台	3台	3台
	φ350mm×19m³/分×8.0m×37kW（4～5系）	1台	1台	1台
	φ350mm×17m³/分×9.0m×45kW（6系）	2台	2台	2台
	横軸ブレードレス余剰汚泥用ポンプ			
	φ200mm×2.9m³/分×10m×11kW　（1～3系）	2台	2台(1)	2台
	φ200mm×3.3m³/分×15m×30kW　（4～6系）	2台	2台(1)	2台
	水平平行流2層式長方形沈殿池（7～9系列）			
	巾14.0m×長147.5m×深3.5m（7,228m³）	6池	6池	6池
	2層式リンクベルト式汚泥掻き寄せ機	12基	12基	12基
	横軸吸込スクリュー返送汚泥用ポンプ			
	φ250mm×9.5m³/分×10m×30kW　（7系）	4台	7-9系で12台	4台
	φ250mm×9.5m³/分×11m×30kW(8～9系)	8台	―	―
	φ300mm×9.5m³/分×11m×30kW　（8系）	―	―	4台
	φ300mm×9.5m³/分×11m×30kW　（9系）	―	―	4台
	横軸ブレードレス余剰汚泥用ポンプ			
	φ100mm×1.0m³/分×14m×7.5kW（7系）	4台	4台(2)	4台
	φ100mm×1.0m³/分×14m×7.5kW（8系）	4台	4台(2)	4台
	φ100mm×1.0m³/分×14m×7.5kW（9系）	4台	4台(2)	4台

施設名	構造及び能力	全体計画	事業計画	令和5年 3月末現在
塩素混和池	迂回流式（1～7系列）			
	巾4.5m×長160m×深3.5m（2,520m³）	2池	2池	2池
	接触時間（次亜塩素酸ナトリウム）20.1分			
	ダイヤフラム注入ポンプ　400 l/時	4台	4台	―
	一軸ネジ式ポンプ			
	φ20mm×0.5～6 l/分×0.2MPa×0.4kW	―	―	3台(1)
	貯留タンク			
	20m³	―	―	2基
	15m³	―	―	2基
	水平迂回流式（8～9系列）			
	巾5.0m×長60m×深3.5m（1,050m³）	2池	2池	2池
	接触時間（次亜塩素酸ナトリウム）17.7分			
	ダイヤフラム式注入ポンプ			
	50 l/時	2台	2台	4台
	100 l/時	1台	1台	2台
	200 l/時	2台(1)	2台(1)	―
	貯留タンク 12m³	―	―	4基
処理水 再利用設備	重力式上向流砂ろ過装置			
	ろ過面積　29 m²	―	―	3基
	ろ過速度　300 m³／m²／日			
	ろ過面積　12.96 m²	―	―	2基
	ろ過速度　300 m³／m²／日			
汚泥濃縮設備	重力濃縮タンク（生汚泥）1号棟（1～3,7系列）			
	内径13.0m×深3.5m（464m³）	2池	2池	2池
	中央駆動式支柱形汚泥掻寄機(0.75kW)	―	2基	2基
	横軸無閉塞形汚泥引抜ポンプ			
	φ100mm×1m³/分×14m×7.5kW	―	―	2台
	重力濃縮タンク（生汚泥）2号棟（4～6,7系列）			
	内径13.0m×深3.5m（464m³）	2池	2池	2池
	中央駆動式支柱形汚泥掻寄機(0.75kW)	―	2基	2基
	横軸無閉塞形汚泥引抜ポンプ			
	φ100mm×1m³/分×13m×7.5kW	―	―	2台
	重力濃縮タンク（生汚泥）3号棟（8～9系列）			
	内径13.0m×深3.0m（398m³）	2池	2池	2池
	中央駆動式支柱形汚泥掻寄機(0.75kW)	―	2基	2基
	横軸無閉塞形汚泥引抜ポンプ			
	φ100mm×1m³/分×13m×7.5kW	―	―	2台

施設名	構造及び能力	全体計画	事業計画	令和５年 ３月末現在
汚泥濃縮設備	加圧浮上濃縮（余剰汚泥）			
	巾4.0m×長10.0m×深4.0m（160m^3）	－	４槽	－
	上層　走行式汚泥掻寄機	－		－
	下層　リンクベルト式汚泥掻寄機	－	－	－
	横軸無閉塞形汚泥引抜ポンプ			
	φ150mm×1.5m^3/分×18m×11kW	－	－	２台
	遠心濃縮（余剰汚泥）第２汚泥棟			
	40m^3/時(960m^3/日)6.04t-DS/日	８台(1)	９台(1)	８台
	スクリュー濃縮（余剰汚泥）			
	90m^3/時(2160m^3/日)	４台	３台	３台
汚泥脱水設備	ロータリープレス脱水機			
	9m^2/台×120kg-DS/m^2・時	－	１台	１台
	遠心式脱水機			
	30m^3/時(720m^3/日)21.6t-DS/日	３台(1)	３台(1)	３台
	スクリュープレス脱水機			
	1,056kg-DS/時	４台(1)	３台(1)	３台
汚泥焼却炉	流動床炉			
	120t/日	１基	１基	１基
	180t/日	３基	３基	３基

第2章

施設名	構造及び能力	全体計画	事業計画	令和5年 3月末現在
脱臭設備 （沈砂池施設）	活性炭吸着 処理風量　125m³/分	―	―	1式
（水処理施設）	活性炭吸着 処理風量　1,400m³/分（1～6系列） 処理風量　1,200m³/分（7～9系列）	― ―	― ―	1式 1式
（雨水沈殿池）	活性炭吸着 処理風量　260m³/分	―	―	1式
（返流水設備）	生物脱臭→活性炭吸着 処理風量　35m³/分	―	―	1式
（汚泥処理施設）	生物脱臭→活性炭吸着 処理風量　60m³/分（第2汚泥棟No.1） 生物脱臭→活性炭吸着 処理風量　60m³/分（第2汚泥棟No.2） 生物脱臭→活性炭吸着 処理風量　15m³/分（第2汚泥棟No.3） 活性炭吸着 処理風量　130m³/分（第3汚泥棟） 生物脱臭→活性炭吸着 処理風量　50m³/分（第3汚泥棟）	― ― ― ― ―	― ― ― ― ―	1式 1式 1式 1式 1式
（ストックハウス）	活性炭吸着 処理風量　250m³/分	―	―	1式
受配電設備	契約電力　10,680kW 受電電圧　3φ　3W　66,000V 高圧電圧　3φ　3W　6,600V 低圧電圧　3φ　3W　420/210V 1φ　3W　210/105V	―	―	1式
非常用 自家発電設備	ディーゼルエンジン立型4サイクル直墳発電機 外被保護型　3φ　3W　6,600V 3,000kVA（16気筒） ガスタービン発電機 3,000kVA	― ―	― ―	1台 2台
監視設備	水処理設備監視盤 受配電設備監視盤 脱水焼却設備監視盤 幹線流量観測設備 グラフィックパネル表示 主要機器遠方制御	―	―	1式

施設名	構造及び能力	全体計画	事業計画	令和５年 ３月末現在
水質試験室	理化学試験室 機器分析室 天秤室 生物細菌試験室	―	―	１式
＊1 門沢橋 ポンプ場	沈砂池 巾3.0m×長7.0m×深2.6m 汚水ポンプ φ400mm×21m³/分×40m×230kW	１池 ３台(1)	１池 ３台(1)	１池 ３台(1)
＊２ 吉野ポンプ場	沈砂池 巾1.2m×長3.65m×深0.1m 汚水ポンプ φ150mm×1.5m³/分×28m×15kW φ200mm×2.8m³/分×28m×37kW φ200mm×2.8m³/分×35m×37kW	１池 ― ― ２台(1)	１池 ２台(1) ４台(2) ―	１池 ― ― ２台(1)
＊2 与瀬ポンプ場	汚水ポンプ φ150mm×1.9m³/分×23m×22kW φ150mm×1.9m³/分×25m×22kW	― ２台(1)	２台(1) ―	― ２台(1)
＊2 千木良ポンプ場	沈砂池 巾1.1m×長2.0m×深0.1m 汚水ポンプ φ200mm×2.9m³/分×20m×15kW φ200mm×4.8m³/分×20m×37kW φ250mm×4.8m³/分×27m×37kW	１池 ― ― ２台(1)	１池 １台 ２台(1) ―	１池 ― ― ２台(1)
＊2 寸沢嵐ポンプ場	沈砂池 巾1.5m×長2.0m×深0.1m 汚水ポンプ φ200mm×4.1m³/分×42m×55kW	１池 ３台(1)	１池 ３台(1)	１池 ３台(1)
＊2 太井ポンプ場	沈砂池 巾1.5m×長8.5m×深0.3m 汚水ポンプ φ250mm×5.3m³/分×26.5m×35kW φ250mm×6.8m³/分×34m×75kW	２池 ― ３台(1)	２池 １台 ３台(1)	２池 ― ３台(1)

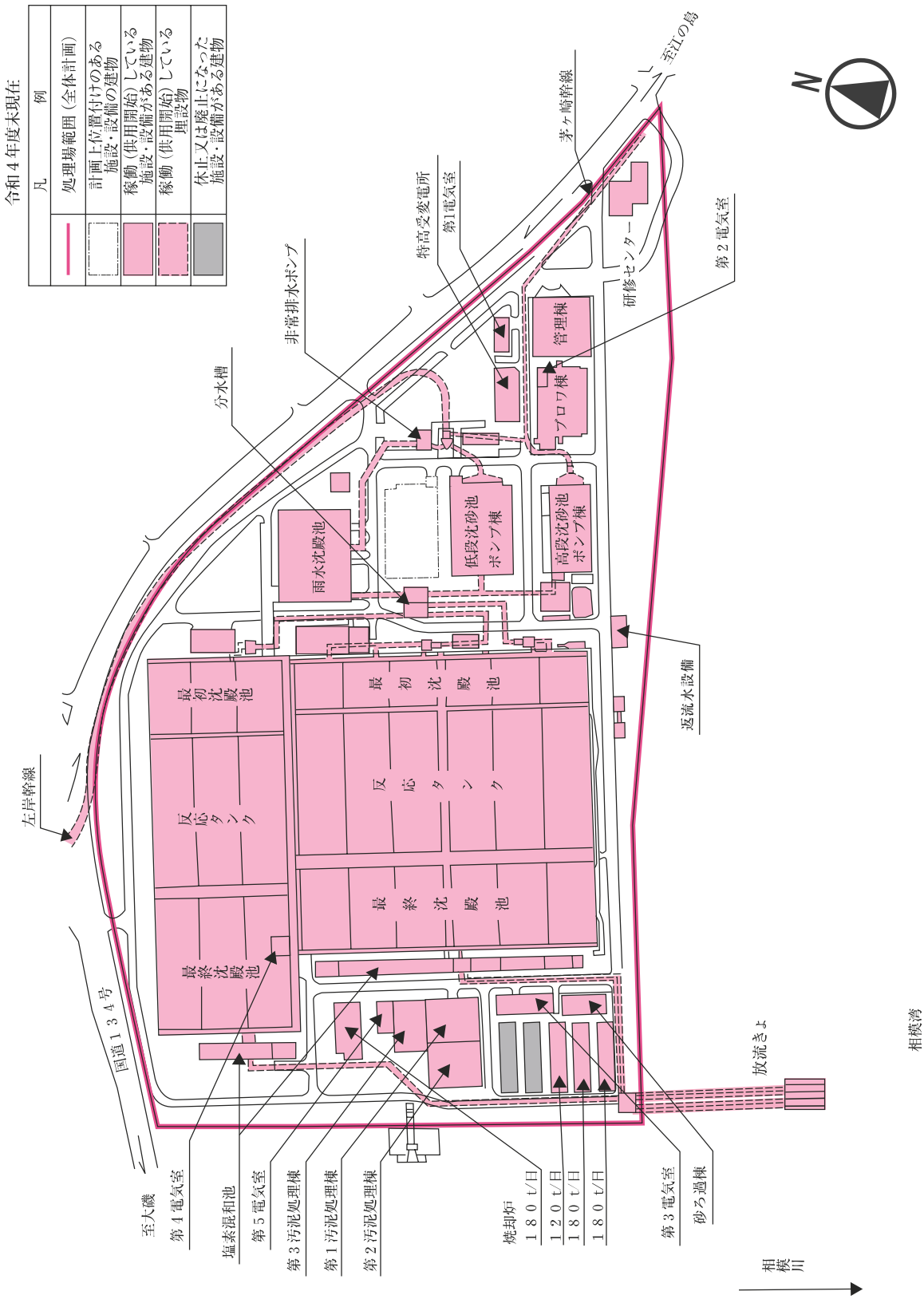
※（　）内数字は、予備で内数

＊1　門沢橋ポンプ場は、相模川流域左岸処理区の汚水を右岸処理場へ送水する非常用の施設

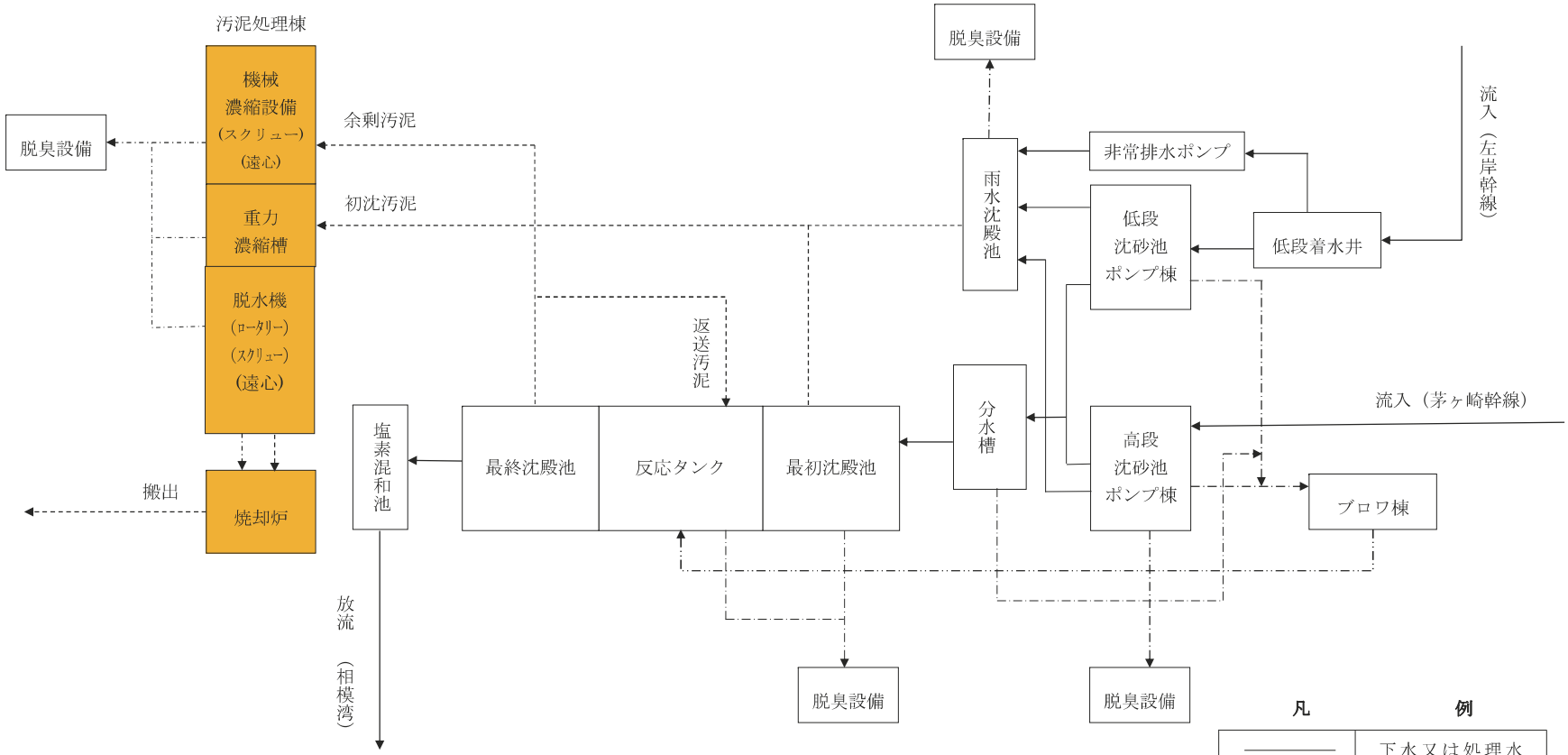
＊2　太井、寸沢嵐、千木良、与瀬、吉野の５つのポンプ場は、相模川流域左岸幹線上流の相模原市の汚水を送水する常用の施設

凡例
■全体計画の「―」・・・現在計画に位置付けなし
■事業計画の「―」・・・現在計画に位置付けなし
■令和５年３月末現在の「―」・・・未供用又は休止・廃止
■全体計画「―」、事業計画「―」、令和５年３月末現在「―」、建物がない場合・・・表から削除

（２）柳島水再生センター平面図



（３）下水処理フローシート（柳島水再生センター）



㊟位置関係は平面図に合わせてある。

2 運転管理状況

(1)水処理状況

施　設	項　　目		単　位	令和4年 4月	5月	6月	7月
沈砂池及びポンプ施設	流入下水量	流入汚水量	(m^3/月)	11,443,500	11,986,670	12,121,610	12,126,150
		流入雨水量	(m^3/月)	1,517,830	787,440	505,730	1,045,010
		流入下水量	(m^3/月)	12,961,330	12,774,110	12,627,340	13,171,160
		平均汚水量	(m^3/日)	381,450	386,670	404,050	391,170
		最大汚水量	(m^3/日)	399,820	405,940	418,530	411,200
		平均下水量	(m^3/日)	432,040	412,070	420,910	424,880
		最大下水量	(m^3/日)	654,260	537,540	647,770	711,330
	降雨量		(mm)	233.0	151.5	98.5	188.5
	場内返送水量		(m^3/月)	824,790	841,090	810,710	906,030
	ポンプ揚水量		(m^3/月)	13,786,120	13,615,200	13,438,050	14,077,190
	沈砂発生量		(t/月)	42.35	56.93	24.41	41.31
	ｽｸﾘｰﾝかす発生量		(t/月)	13.61	15.39	9.73	23.25
最初沈殿池	沈殿時間		(時間)	1.3	1.3	1.2	1.1
	初沈汚泥引抜量		(m^3/月)	244,590	239,320	207,480	203,930
	初沈汚泥引抜濃度		(%)	0.8	0.8	0.9	0.9
	水面積負荷	晴天時日平均	(m^3/m^2・日)	54	57	61	63
		晴天時日最大	(m^3/m^2・日)	57	60	63	67
		雨天時日最大	(m^3/m^2・日)	91	78	95	110
	越流堰負荷	晴天時日平均	(m^3/m・日)	210	220	230	240
		晴天時日最大	(m^3/m・日)	210	230	240	250
		雨天時日最大	(m^3/m・日)	340	300	360	420
	一次処理放流量		(m^3/月)	0	0	0	59,390
反応ﾀﾝｸ	流入水量		(m^3/月)	13,541,530	13,375,880	13,230,570	13,813,870
	返送汚泥	返送汚泥量	(m^3/月)	5,895,446	5,677,069	5,564,300	5,896,650
		返送汚泥濃度	(%)	0.5	0.5	0.5	0.5
		返送汚泥率	(%)	44	42	42	43
	反応時間		(時間)	8.7	8.7	8.5	8.4
	$1m^3$当り送気量		(m^3/m^3)	4.9	5.0	4.9	5.0
	MLDO		(mg/L)	2.3	1.8	1.9	1.9
	BOD-容積負荷		(kg/m^3・日)	0.24	0.22	0.20	0.23

8月	9月	10月	11月	12月	令和5年 1月	2月	3月	計 (平均値等)
11,869,650	11,503,880	12,183,290	11,291,130	11,866,350	11,468,770	10,334,830	11,528,020	139,723,850
554,030	1,795,840	644,130	378,070	238,700	21,690	219,760	873,230	8,581,460
12,423,680	13,299,720	12,827,420	11,669,200	12,105,050	11,490,460	10,554,590	12,401,250	148,305,310
382,890	383,460	393,010	376,370	382,790	369,960	369,100	371,870	(382,810)
424,190	434,300	414,540	390,840	396,720	400,980	401,490	384,840	(434,300)
400,760	443,320	413,790	388,970	390,490	370,660	376,950	400,040	(406,320)
700,300	846,910	680,300	509,150	479,130	400,980	461,120	577,620	(846,910)
109.0	248.5	99.0	87.5	53.5	8.0	33.0	137.5	1,447.5
894,450	823,280	894,740	771,460	828,320	805,860	771,880	913,110	10,085,720
13,318,130	14,123,000	13,722,160	12,440,660	12,933,370	12,296,320	11,326,470	13,314,360	158,391,030
45.90	66.12	47.80	61.22	51.48	10.46	58.11	27.23	533.32
25.53	16.69	14.03	16.95	18.45	6.84	23.79	19.15	203.41
1.1	1.0	1.0	1.2	1.1	1.2	1.3	1.3	(1.2)
225,300	211,140	216,010	197,470	217,490	200,090	177,450	224,440	2,564,710
0.8	0.9	0.9	1.0	0.9	1.0	1.1	0.9	(0.9)
65	66	72	65	67	62	59	56	(62)
71	74	77	67	69	67	63	58	(77)
110	140	120	86	81	67	73	85	(140)
250	250	280	250	260	240	220	210	(240)
270	280	290	260	270	250	240	220	(290)
430	540	470	330	310	250	280	320	(540)
62,570	131,440	116,010	0	0	0	0	0	369,410
13,030,260	13,780,420	13,400,930	12,243,190	12,715,880	12,096,230	11,149,020	13,089,920	155,467,700
5,542,970	6,108,216	5,746,670	5,227,490	5,387,960	5,149,110	4,890,260	5,661,380	66,747,521
0.4	0.4	0.4	0.4	0.5	0.5	0.5	0.5	(0.5)
43	44	43	43	42	43	44	43	(43)
8.9	8.4	8.9	9.4	9.4	9.4	8.9	9.0	(8.9)
5.1	4.7	5.0	5.3	5.4	5.6	5.4	5.1	(5.1)
2.0	1.9	2.2	2.0	2.1	2.4	2.4	2.2	(2.1)
0.21	0.24	0.19	0.23	0.22	0.26	0.23	0.21	(0.22)

施　設	項　　目		単　位	令和4年 4月	5月	6月	7月
反応ﾀﾝｸ	BOD-SS負荷		(kg/kg・日)	0.15	0.14	0.12	0.14
	SRT		(日)	10.8	10.0	10.5	8.8
	A-SRT		(日)	9.4	8.7	9.1	7.6
	活性汚泥状況	MLSS	(mg/L)	1,600	1,640	1,680	1,650
		MLVSS	(%)	86.8	86.2	86.6	83.9
		SVI		175	177	175	212
最終沈殿池	沈殿時間		(時間)	4.0	4.3	4.3	4.2
	余剰汚泥引抜量		(m^3/月)	131,940	138,740	131,870	161,210
	余剰汚泥引抜濃度		(%)	0.5	0.5	0.5	0.5
	水面積負荷	日平均	(m^3/m^2・日)	21	19	19	20
		日最大	(m^3/m^2・日)	32	25	29	30
	越流堰負荷	日平均	(m^3/m・日)	90	83	83	85
		日最大	(m^3/m・日)	130	110	130	130
塩素混和池	二次処理水量		(m^3/月)	12,961,700	12,774,480	12,627,770	13,112,220
	次亜塩素酸ｿｰﾀﾞ	注入量	(kg/月)	87,050	84,330	88,530	95,020
		注入率	(mg/L)	0.67	0.66	0.70	0.72
	接触時間		(分)	24	25	24	24
左岸処理区	流入下水量		(m^3/月)	12,961,330	12,774,110	12,627,340	13,171,160

8月	9月	10月	11月	12月	令和5年 1月	2月	3月	計 (平均値等)
0.15	0.17	0.14	0.17	0.14	0.17	0.13	0.12	(0.15)
8.7	9.3	8.4	9.3	9.6	8.9	8.1	9.2	9.3
7.6	8.1	6.9	7.6	7.9	7.3	6.7	7.6	(7.9)
1,450	1,410	1,400	1,350	1,550	1,520	1,720	1,650	(1,550)
85.1	85.3	85.6	86.6	87.3	86.9	86.9	86.4	(86.1)
207	279	264	235	207	209	211	176	(211)
4.2	3.7	3.7	3.9	3.9	3.9	3.8	4.0	(4.0)
163,030	152,760	174,370	150,030	148,030	153,920	148,900	152,980	1,807,780
0.4	0.4	0.4	0.4	0.5	0.5	0.5	0.5	(0.5)
20	23	23	22	21	22	22	21	(21)
32	37	31	28	26	23	27	30	(37)
85	97	98	93	92	92	94	92	(90)
130	150	140	120	110	99	120	130	(150)
12,361,540	13,168,720	12,711,850	11,669,680	12,105,480	11,490,920	10,555,020	12,401,710	147,941,090
100,840	108,750	94,550	88,150	88,410	81,140	81,260	95,210	1,093,240
0.81	0.82	0.74	0.76	0.73	0.71	0.77	0.77	0.74
26	23	25	26	26	28	27	26	(25)
12,423,680	13,299,720	12,827,420	11,669,200	12,105,050	11,490,460	10,554,590	12,401,250	148,305,310

(2)汚泥処理状況

施　設	項　目		単　位	令和4年 4月	5月	6月	7月
重力濃縮設備（初沈汚泥）	投入汚泥	投入汚泥量	(m^3/月)	244,590	239,320	207,480	203,930
		投入汚泥濃度	(%)	0.8	0.8	0.9	0.9
		DS量	(t/月)	1,978	1,983	1,888	1,865
	引抜汚泥	引抜汚泥量	(m^3/月)	59,050	64,960	63,120	65,500
		引抜汚泥濃度	(%)	3.3	3.1	3.0	2.8
		DS量	(t/月)	1,978	1,983	1,888	1,865
	固形物負荷		(kg/m^3・日)	80	88	92	88
	滞留時間		(日)	18.1	15.8	16.6	22.2
	ポリ硫酸第二鉄	注入量	(kg/月)	47,840	59,020	46,780	37,910
		注入率	(mg/L)	196	247	225	186
機械濃縮設備（余剰汚泥）	投入汚泥	投入汚泥量	(m^3/月)	131,940	138,740	131,870	161,210
		投入汚泥濃度	(%)	0.5	0.5	0.5	0.5
		DS量	(t/月)	639	708	676	831
	引抜汚泥	引抜汚泥量	(m^3/月)	17,410	19,610	19,890	23,050
		引抜汚泥濃度	(%)	3.7	3.6	3.4	3.6
		DS量	(t/月)	639	708	676	831
	高分子凝集剤（ｽｸﾘｭｰ）	添加量	(kg/月)	880	810	1,080	1,240
		添加率	(%)	0.38	0.30	0.36	0.43
	処理固形物量（ｽｸﾘｭｰ）		(kg-DS/時)	354	369	434	443
脱水設備（ロータリープレス）（ｽｸﾘｭｰ）（遠心）	供給汚泥	供給汚泥量	(m^3/月)	76,460	84,570	83,010	88,550
		供給汚泥濃度	(%)	3.4	3.2	3.1	3.0
		DS量	(t/月)	2,617	2,691	2,564	2,696
	脱水汚泥	脱水汚泥量	(t/月)	10,407.10	10,715.50	10,233.90	10,717.40
		含水率	(%)	74.9	74.9	74.9	74.8
	高分子凝集剤	添加量	(kg/月)	8,585	11,320	10,120	10,610
		添加率	(%)	0.33	0.42	0.39	0.39
	ろ過速度（ﾛｰﾀﾘｰﾌﾟﾚｽ）		(kg-DS/m^2・時)	64	58	55	55
	処理固形物量（ｽｸﾘｭｰﾌﾟﾚｽ）		(kg-DS/時)	863	790	628	607
	稼動時間（延）		(時間)	2,836.2	3,229.2	3,547.0	3,854.3

8月	9月	10月	11月	12月	令和5年 1月	2月	3月	計 (平均値等)
225,300	211,140	216,010	197,470	217,490	200,090	177,450	224,440	2,564,710
0.8	0.9	0.9	1.0	0.9	1.0	1.1	0.9	(0.9)
1,876	1,795	1,922	1,887	1,950	1,914	1,897	2,075	23,030
79,450	71,460	68,480	66,660	66,210	59,430	58,460	66,040	788,820
2.4	2.5	2.8	2.8	2.9	3.2	3.2	3.1	(2.9)
1,876	1,795	1,922	1,887	1,950	1,914	1,897	2,075	23,030
88	87	91	95	92	90	99	95	(90)
11.1	11.0	14.4	15.8	15.0	23.6	20.1	16.4	(16.7)
40,520	48,900	62,450	62,520	49,840	47,230	39,990	44,770	587,770
180	232	289	317	229	236	225	199	(229)
163,030	152,760	174,370	150,030	148,030	153,920	148,900	152,980	1,807,780
0.4	0.4	0.4	0.4	0.5	0.5	0.5	0.5	(0.5)
704	621	718	655	692	770	754	723	8,491
20,280	18,310	20,890	18,780	20,170	21,780	21,190	19,580	240,940
3.5	3.4	3.4	3.5	3.4	3.5	3.6	3.7	(3.5)
704	621	718	655	692	770	754	723	8,491
960	1,010	1,095	1,150	2,015	900	850	1,020	13,010
0.37	0.44	0.47	0.50	0.76	0.40	0.42	0.48	(0.44)
354	329	324	338	364	298	308	287	(350)
99,730	89,770	89,370	85,440	86,380	81,210	79,650	85,620	1,029,760
2.6	2.7	3.0	3.0	3.1	3.3	3.3	3.3	(3.1)
2,580	2,416	2,640	2,542	2,642	2,684	2,651	2,798	31,521
10,276.60	9,566.00	10,579.50	10,184.80	10,553.50	10,750.40	10,585.10	11,079.10	125,648.90
74.9	74.7	75.0	75.0	75.0	75.0	75.0	74.7	(74.9)
10,045	9,670	10,570	10,965	11,450	11,140	12,190	11,700	128,365
0.39	0.40	0.40	0.43	0.43	0.42	0.46	0.42	(0.41)
45	48	52	54	55	60	60	59	(55)
610	687	667	725	671	718	674	678	(693)
3,944.3	3,674.7	3,757.4	3,587.6	3,745.3	3,676.7	3,551.6	3,757.5	43,161.8

施　設	項　　目		単　位	令和4年 4月	5月	6月	7月
焼却設備	投入量	投入汚泥量	(t/月)	10,407.10	10,715.50	10,233.90	10,717.40
		DS量	(t/月)	2,617	2,691	2,564	2,696
		含水率	(%)	74.9	74.9	74.9	74.8
		強熱減量	(%)	91.8	91.7	91.9	90.6
		沈砂量	(t/月)	42.35	56.93	24.41	0.00
		ｽｸﾘｰﾝかす量	(t/月)	13.61	15.39	9.73	0.00
	燃料消費量	燃焼時	(L/月)	19,360	24,580	26,890	38,480
		予熱時	(L/月)	3,740	8,920	24,910	38,170
		合計	(L/月)	23,100	33,500	51,800	76,650
	燃費	供給量当たり	(L/t)	2.2	3.1	5.0	7.2
		(予熱除く)	(L/t)	1.9	2.3	2.6	3.6
	空気比			1.7	1.7	1.9	1.8
	時間当たり処理量		(t/時)	7.5	7.2	7.3	6.8
	稼動時間(延)		(時間)	1,397.1	1,489.2	1,415.3	1,577.7
	焼却灰量		(t/月)	223.31	169.96	154.77	183.83
	加湿用加水量		(m^3/月)	0.00	0.00	0.00	0.00
	加湿灰	加湿灰量	(t/月)	0.00	0.00	0.00	0.00
		含水率	(%)	—	—	—	—
	焼却沈砂量		(t/月)	37.32	52.34	62.03	17.23
	排ガス処理	洗浄水量	(m^3/月)	251,860	267,250	264,320	293,800
		苛性ｿｰﾀﾞ使用量(48%)	(kg/月)	57,642	68,906	59,474	61,052
脱臭設備	水処理設備	活性炭交換量	(m^3/月)	0.000	0.000	25.404	0.000
	高段沈砂池	活性炭交換量	(m^3/月)	0.000	0.000	0.000	0.000
	雨水沈殿池	活性炭交換量	(m^3/月)	0.000	0.000	0.000	0.000
	汚泥処理第二	苛性ソーダ使用量	(kg/月)	3,260	3,710	4,800	8,350
		活性炭交換量	(m^3/月)	0.000	0.000	0.000	0.000
	汚泥処理第三	苛性ソーダ使用量	(kg/月)	910	1,110	1,370	3,280
		活性炭交換量	(m^3/月)	0.000	0.000	0.000	0.000
	ｽﾄｯｸﾊｳｽ	活性炭交換量	(m^3/月)	0.000	0.000	7.500	0.000
	返流水槽	活性炭交換量	(m^3/月)	0.000	0.000	2.117	0.000

8月	9月	10月	11月	12月	令和5年 1月	2月	3月	計 (平均値等)
10,276.60	9,566.00	10,579.50	10,184.80	10,553.50	10,750.40	10,585.10	11,079.10	125,648.90
2,580	2,416	2,640	2,542	2,642	2,684	2,651	2,798	31,521
74.9	74.7	75.0	75.0	75.0	75.0	75.0	74.7	(74.9)
91.3	90.6	91.4	92.0	92.3	92.7	92.4	92.2	(91.7)
58.90	86.52	58.02	63.28	51.48	10.46	58.11	29.10	539.56
30.81	29.74	18.95	16.95	18.45	6.84	23.79	19.87	204.13
45,110	36,380	33,760	26,720	20,820	38,710	32,650	25,810	369,270
27,380	3,010	28,740	4,180	3,080	3,290	7,450	49,690	202,560
72,490	39,390	62,500	30,900	23,900	42,000	40,100	75,500	571,830
7.0	4.1	5.9	3.0	2.2	3.9	3.8	6.8	(4.5)
4.4	3.8	3.2	2.6	2.0	3.6	3.1	2.3	(2.9)
1.8	1.8	1.9	1.8	1.8	1.9	1.9	2.2	(1.9)
6.9	6.8	7.3	7.5	7.3	7.6	7.7	7.5	(7.3)
1,493.6	1,416.7	1,455.1	1,365.9	1,452.4	1,414.7	1,394.1	1,484.0	17,355.8
200.74	238.29	194.02	203.51	180.93	171.45	137.55	201.67	2,260.03
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
—	—	—	—	—	—	—	—	—
21.11	42.41	31.95	45.58	63.81	94.15	88.17	85.19	641.29
280,620	253,430	273,550	246,580	261,140	254,340	247,640	283,540	3,178,070
59,688	58,626	69,950	63,472	63,376	57,326	56,474	61,194	737,180
0.000	0.000	46.768	46.768	0.000	0.000	0.000	0.000	118.940
0.000	0.000	8.602	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	8.602
0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
6,350	5,620	4,630	4,190	3,490	4,130	5,070	4,970	58,570
0.000	0.000	0.000	0.000	4.156	0.000	1.029	0.000	5.185
1,760	1,410	1,120	940	620	610	920	750	14,800
0.000	0.000	0.000	8.463	0.000	0.000	0.000	0.000	8.463
0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	7.500
0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	2.117	0.000	4.234

(3)汚泥処分状況

処分方法	項目		単位	令和4年 4月	5月	6月	7月
相互運用	四之宮→柳島	脱水汚泥	(t/月)	0.00	0.00	0.00	0.00
		沈砂	(t/月)	0.00	0.00	0.00	0.00
		ｽｸﾘｰﾝかす	(t/月)	0.00	0.00	0.00	0.00
		合計	(t/月)	0.00	0.00	0.00	0.00
	柳島→四之宮	脱水汚泥	(t/月)	0.00	0.00	0.00	0.00
		沈砂	(t/月)	0.00	0.00	0.00	0.00
		ｽｸﾘｰﾝかす	(t/月)	0.00	0.00	0.00	0.00
		合計	(t/月)	0.00	0.00	0.00	0.00
場外処分	脱水汚泥		(t/月)	0.00	0.00	0.00	0.00
	乾灰		(t/月)	223.31	169.96	154.77	183.83
	加湿灰		(t/月)	0.00	0.00	0.00	0.00
	焼却沈砂		(t/月)	37.32	52.34	62.03	17.23
	合計		(t/月)	260.63	222.30	216.80	201.06

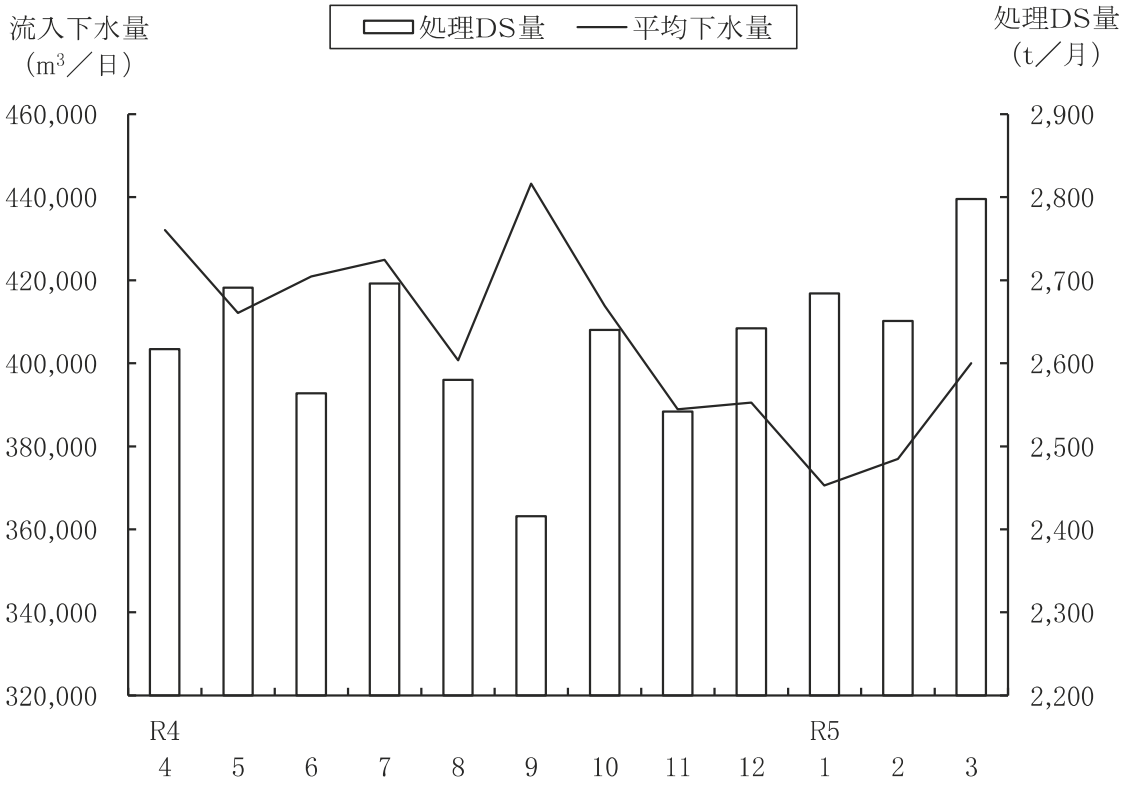
(4)水再生状況

	項目		単位	令和4年 4月	5月	6月	7月
再利用水	砂ろ過水	脱水設備	(m^3/月)	32,740	36,560	36,540	41,950
		焼却設備	(m^3/月)	343,460	361,180	374,330	421,150
		その他	(m^3/月)	32,090	24,000	21,020	38,590
		合計	(m^3/月)	408,290	421,740	431,890	501,690
	二次処理水	焼却設備	(m^3/月)	0	0	0	0
		沈砂池	(m^3/月)	39,600	40,920	39,040	38,750
		消泡水	(m^3/月)	259,200	267,840	259,200	267,840
		合計	(m^3/月)	298,800	308,760	298,240	306,590
	再利用水合計		(m^3/月)	707,090	730,500	730,130	808,280

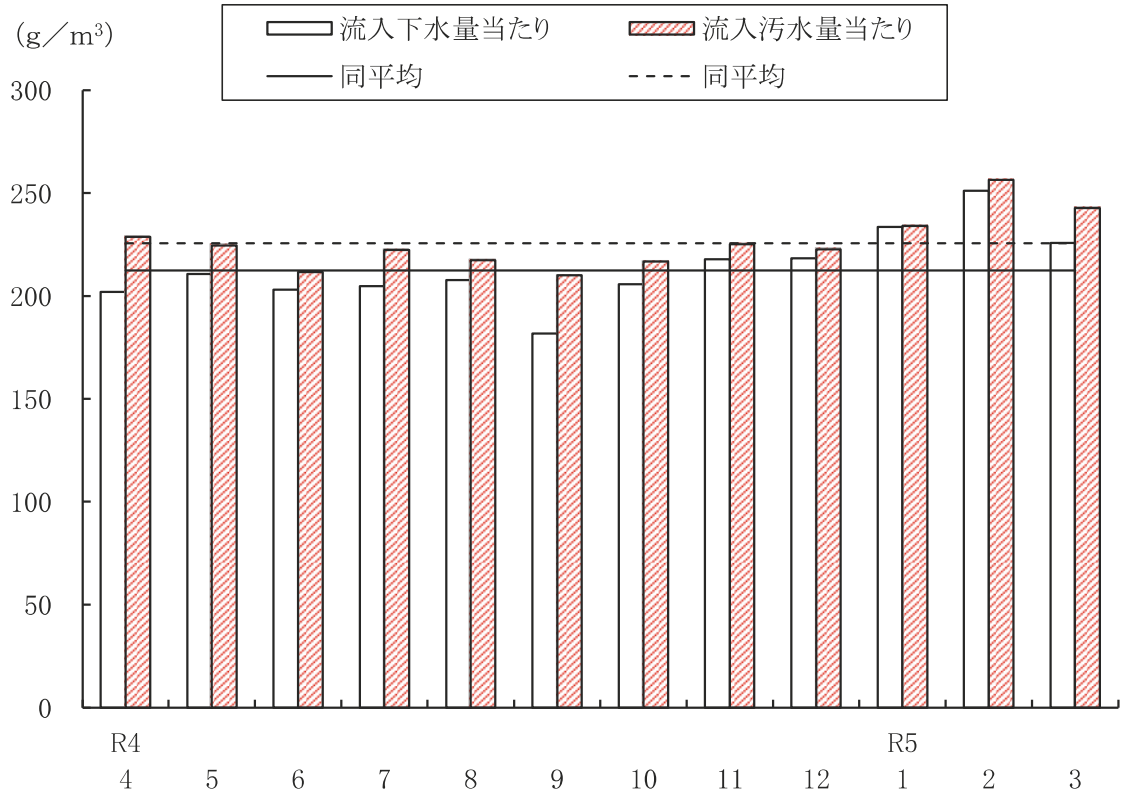
8月	9月	10月	11月	12月	令和5年 1月	2月	3月	計 (平均値等)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
200.74	238.29	194.02	203.51	180.93	171.45	137.55	201.67	2,260.03
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
21.11	42.41	31.95	45.58	63.81	94.15	88.17	85.19	641.29
221.85	280.70	225.97	249.09	244.74	265.60	225.72	286.86	2,901.32

8月	9月	10月	11月	12月	令和5年 1月	2月	3月	計 (平均値等)
42,500	38,890	44,250	39,480	39,620	40,990	38,000	41,380	472,900
384,920	348,440	382,730	337,100	359,630	349,060	341,630	411,770	4,415,400
39,670	38,610	51,000	29,200	35,040	24,760	32,430	45,500	411,910
467,090	425,940	477,980	405,780	434,290	414,810	412,060	498,650	5,300,210
0	0	0	0	0	0	0	0	0
38,600	33,000	25,940	17,700	28,080	36,580	33,040	36,580	407,830
267,840	259,200	267,840	259,200	267,840	267,840	241,920	267,840	3,153,600
306,440	292,200	293,780	276,900	295,920	304,420	274,960	304,420	3,561,430
773,530	718,140	771,760	682,680	730,210	719,230	687,020	803,070	8,861,640

(5)流入下水量と処理DS量との関係



(6)流入下水量当たりの発生DS量

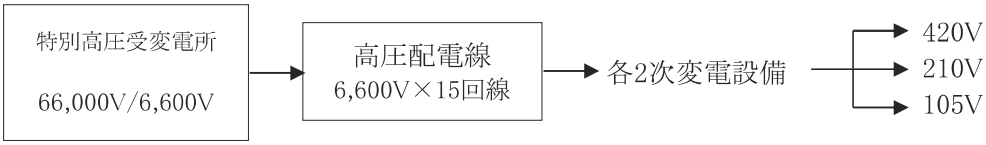


(7) 電気設備の概要及び電力使用の実態

ア　設備概要

契約電力	10,680kW	
受変電設備	受電電圧	66,000V×2回線（内1回線は予備）
	受電用遮断器	真空遮断器　2台
	電圧	72,000V
	電流	800A
	定格遮断電流	25kA
	主変圧器	7.5MVA×3台 （3φTr・66,000V/6,600V）

配電設備



負荷設備　　負荷設備容量　約31,400kVA

高圧負荷
- 汚水ポンプ　（180kW×2台、300kW×2台、350kW×2台、360kW×1台、560kW×1台、580kW×5台）
- ブロワ　（360kW×2台、660kW×4台、700kW×2台）

非常用自家発発電設備

ディーゼル発電機	3,000kVA×1台
ガスタービン発電機	3,000kVA×2台

イ　電力使用の実態

総電力使用量については、前年度と比べ約3.2%減の65,014,956kWhでした。

最大電力は、10月の10,320kWでした。これは降雨の影響による流入下水量増加に伴うポンプ揚水電力の増加によるものです。

非常用自家発発電設備は、月1度（実負荷運転時は除く）の試運転及び11月に特別高圧受変電所・電気設備点検に合わせて実負荷運転を実施しました。

ウ　処理施設月別電力使用量

（ア）柳島水再生センター

項目 ＼ 年月		令和4年4月	5月	6月	7月	8月
受電量		5,422,512	5,466,432	5,379,648	5,786,040	5,553,720
自家発発電量		0	0	0	0	0
電力使用量内訳※	高段汚水ポンプ電力量	115,280	115,240	89,310	103,730	94,180
	低段汚水ポンプ電力量	798,290	788,700	761,140	786,410	768,570
	ブロワ電力量	1,892,400	1,920,080	1,883,630	2,002,430	1,934,130
	水処理施設等電力量	1,530,965	1,476,744	1,413,597	1,397,498	1,474,948
	汚泥処理施設電力量	306,057	335,338	322,571	354,502	358,832
	汚泥焼却施設電力量	711,540	757,260	829,820	1,046,650	825,700
	管理棟電力量	30,680	35,670	43,580	57,620	60,160
流入水1m^{3}当たり電力使用量（kWh／m^3）		0.42	0.43	0.43	0.44	0.45

※　内訳は、自家発電量も含む。

（イ）太井ポンプ場

項目 ＼ 年月	令和4年4月	5月	6月	7月	8月
受電量	33,550	33,860	33,500	33,950	33,580
自家発発電量	6	0	49	0	7

（ウ）寸沢嵐ポンプ場

項目 ＼ 年月	令和4年4月	5月	6月	7月	8月
受電量	18,600	18,830	18,630	18,970	18,960
自家発発電量	4	0	27	0	2

（エ）千木良ポンプ場

項目 ＼ 年月	令和4年4月	5月	6月	7月	8月
受電量	9,840	10,260	10,530	11,170	10,850
自家発発電量	2	0	6	0	5

（オ）与瀬ポンプ場

項目 ＼ 年月	令和4年4月	5月	6月	7月	8月
受電量	2,903	2,987	3,081	2,863	2,703
自家発発電量	0	0	0	0	2

（カ）吉野ポンプ場

項目 ＼ 年月	令和4年4月	5月	6月	7月	8月
受電量	13,390	13,530	13,370	13,770	13,760
自家発発電量	2	0	3	0	4

(kWh)

9月	10月	11月	12月	令和5年 1月	2月	3月	年間(平均)
5,509,608	5,537,520	5,108,592	5,366,328	5,368,752	4,894,464	5,591,400	64,985,016
0	0	29,940	0	0	0	0	29,940
106,190	93,840	78,990	79,150	70,310	67,000	87,290	1,100,510
814,180	789,210	732,020	765,650	743,100	678,090	762,670	9,188,030
1,874,550	1,894,210	1,842,550	1,917,430	1,925,110	1,713,180	1,894,010	22,693,710
1,489,408	1,486,520	1,407,918	1,481,231	1,473,451	1,319,043	1,531,916	17,483,239
341,580	360,690	333,624	339,297	342,061	327,181	371,314	4,093,047
797,540	843,070	678,370	712,210	737,780	720,270	872,740	9,532,950
48,960	32,680	29,060	34,160	39,740	36,100	34,260	482,670
0.41	0.43	0.44	0.44	0.47	0.46	0.45	(0.44)

(kWh)

9月	10月	11月	12月	令和5年 1月	2月	3月	年間(平均)
33,160	32,970	31,750	33,510	33,740	30,090	32,980	396,640
0	8	0	4	128	6	0	208

(kWh)

9月	10月	11月	12月	令和5年 1月	2月	3月	年間(平均)
18,350	18,550	17,530	18,570	18,270	16,220	18,160	219,640
4	4	0	54	77	18	0	190

(kWh)

9月	10月	11月	12月	令和5年 1月	2月	3月	年間(平均)
10,230	9,790	9,050	9,460	9,520	8,480	9,280	118,460
0	3	22	33	42	3	0	116

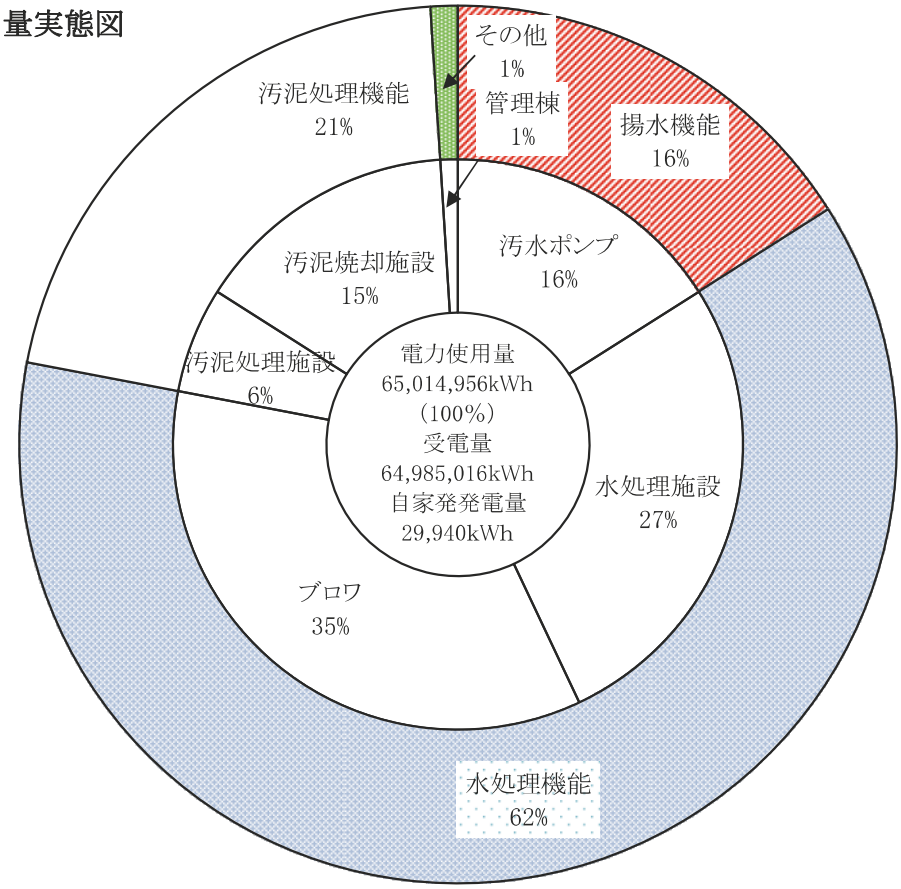
(kWh)

9月	10月	11月	12月	令和5年 1月	2月	3月	年間(平均)
2,822	2,967	2,640	2,732	2,674	2,400	2,670	33,442
0	0	0	17	0	0	0	19

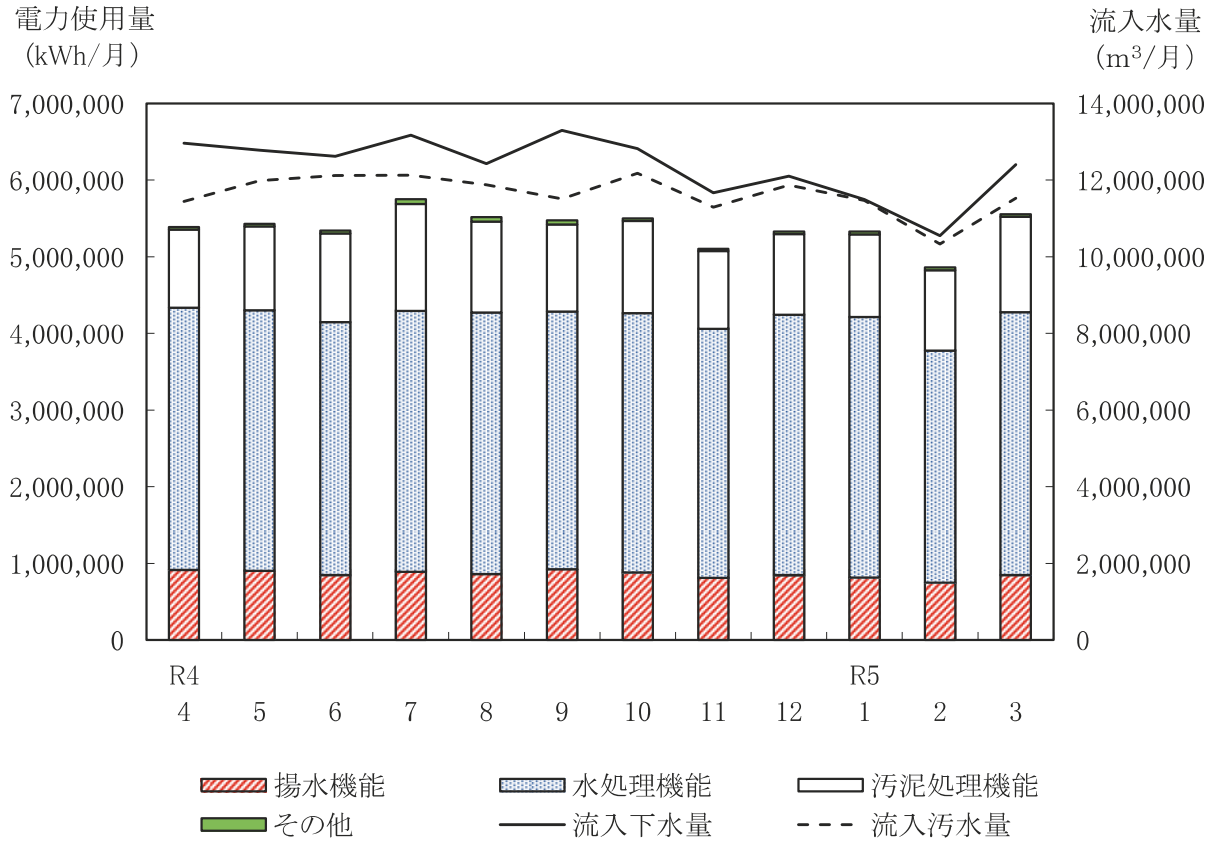
(kWh)

9月	10月	11月	12月	令和5年 1月	2月	3月	年間(平均)
13,430	13,260	12,640	13,280	13,460	12,070	13,130	159,090
0	5	0	97	0	117	0	228

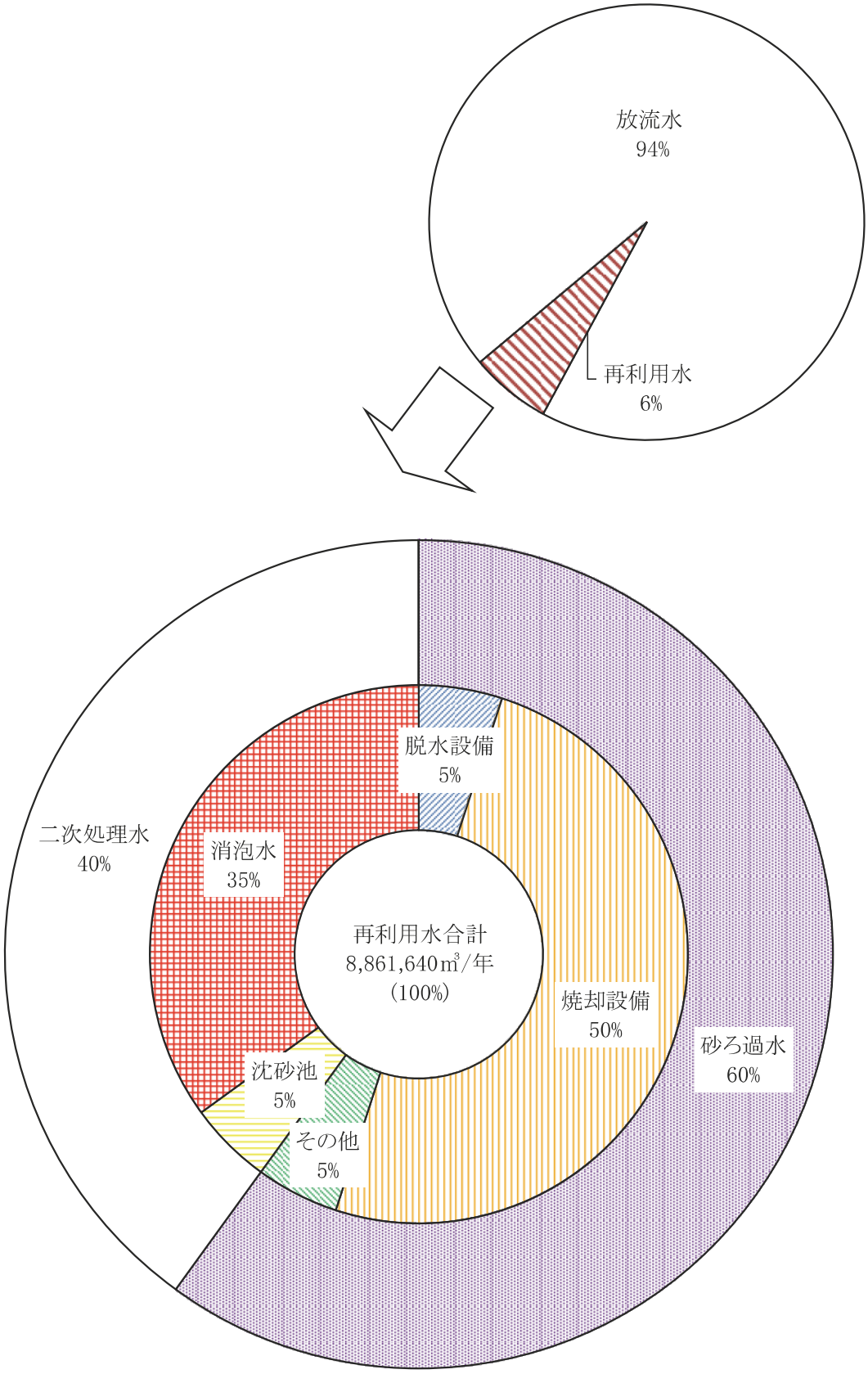
エ　電力使用量実態図



オ　月別電力使用量と流入下水量との関係



(8)再利用水使用量実態図



3　水質管理

（１）概要

当センターは、昭和 52 年 12 月 1 日に供用開始し、令和 5 年 3 月末現在の処理能力は 9 系列で 531,700m^3/日最大です。

現在、茅ヶ崎市、平塚市、寒川町、藤沢市、綾瀬市、海老名市、座間市及び相模原市の 7 市 1 町が供用を開始しており、流入下水量は 1 日当たり約 406,320m^{3}となっています。

水処理方式は標準活性汚泥法を用い、BOD-SS 負荷は 0.15kg/kg・日、SRT は 9.3 日、A-SRT は 7.9 日、流入下水 1m^{3}当たりの送気量は 5.1m^3/m^{3}で運転を行い、環境に配慮して硝化促進運転を行っています。

当センターは全国でも有数な規模の大きい処理場であり、水質管理でも省エネルギーを心がけています。

※ 水質管理体制については、第 8 章に記載されています。

（ア）処理工程別の水質（維持管理試験結果）

項　目	流入水 (mg/L)	最初沈殿池越流水 (mg/L)	放流水 (mg/L)	放流水排水基準値
BOD	210	84	2.9	最大 25
COD	120	59	9.3	最大 25・平均 20
SS	240	60.7	2.0	最大 70・平均 50
T-N	37.3	29.8	13.5	―
T-P	4.9	3.3	1.6	―

（イ）処理工程別の除去率

項　目	最初沈殿池 (%)	反応タンク (%)	総合除去率 (%)	排出総量 (ｔ/年)	適　　用
BOD	60.0	96.5	98.6	429	二次処理水量 147,941,090 m^3/年
COD	50.8	84.2	92.3	1,376	
SS	74.7	96.7	99.2	296	
T-N	20.2	54.6	63.8	1,997	
T-P	31.8	52.1	67.3	237	

(2) 水質・汚泥分析結果

ア　維持管理試験結果(水質試験)　　(柳島水再生センター)

項目 ＼ 年月		令和4年 4月	5月	6月	7月	8月	9月
気温	(℃)	15.5	19.5	23.0	26.5	27.5	26.0
水温	(℃)	21.0	23.0	25.0	27.0	28.0	27.5
		22.0	24.5	26.0	28.0	29.0	28.0
※1 透視度	(度)	5.0	5.0	4.5	4.5	4.5	4.5
		100以上	100以上	100以上	100以上	100以上	100以上
水素イオン濃度 (pH)		7.4	7.4	7.2	7.3	7.3	7.3
		6.5	6.6	6.6	6.6	6.7	6.6
化学的酸素要求量 (COD)	(mg/L)	110	110	110	110	120	110
		9.7	9.7	8.8	8.4	8.9	8.9
生物化学的酸素要求量 (BOD)	(mg/L)	180	190	190	200	200	200
		3.3	3.2	2.7	2.3	2.0	2.0
ATU－BOD	(mg/L)	—	—	—	—	—	—
		1.8	2.3	2.0	1.2	1.3	1.5
塩化物イオン	(mg/L)	110	110	100	110	110	99
		110	110	97	100	100	94
浮遊物質 (SS)	(mg/L)	211	206	221	277	205	210
		2.5	1.8	1.0未満	2.0	1.5	2.1
蒸発残留物	(mg/L)	590	645	587	742	705	681
		354	492	358	428	478	483
強熱残留物	(mg/L)	302	335	314	341	377	343
		253	316	271	295	348	330
強熱減量	(mg/L)	288	310	273	401	328	338
		101	176	87	133	130	153
溶解性物質	(mg/L)	410	443	383	540	499	457
		350	490	357	426	477	480
全窒素	(mg/L)	35.0	35.1	35.9	36.2	36.5	34.6
		15.6	11.4	11.0	10.2	12.8	12.0
アンモニア性窒素	(mg/L)	20.7	20.7	21.3	20.6	20.9	20.3
		0.4	0.3	0.4	0.4	0.2	0.4
亜硝酸性窒素	(mg/L)	0.05	0.03	0.02	0.01未満	0.02	0.03
		0.10	0.04	0.03	0.06	0.04	0.09
硝酸性窒素	(mg/L)	0.1未満	0.1	0.2	0.2	0.2	0.2
		14	9.9	9.5	8.6	12	11
有機性窒素	(mg/L)	14.2	14.3	14.4	15.5	15.4	14.2
		1.1	1.1	1.1	1.1	0.9	1.1
全りん	(mg/L)	4.3	4.4	4.5	5.2	5.1	4.9
		1.7	1.8	1.8	1.7	1.9	1.5
りん酸態りん	(mg/L)	1.9	1.9	2.0	2.2	2.4	2.0
		1.6	1.6	1.7	1.6	1.7	1.4
陰イオン界面活性剤 (MBAS)	(mg/L)	—	1.3	—	—	1.4	—
		—	0.05未満	—	—	0.05未満	—
一般細菌数	(個/cm^3)	2,700,000	1,200,000	1,700,000	2,200,000	16,000,000	8,100,000
		740	330	1,100	300	730	1,600
大腸菌群数	(個/cm^3)	460,000	450,000	450,000	620,000	1,200,000	590,000
		48	110	55	88	160	180
溶存酸素 (DO)	(mg/L)	—	—	—	—	—	—
		5.9	5.8	5.6	5.3	5.4	5.4

○ サンプルは、24時間混合試料
(但し、水温、pH、一般細菌数、大腸菌群数、DOはスポット試料)
○ 外観及び臭気は省略
○ 排水基準のうち、( )内の数値は日間平均値

※1 透視度100以上の場合は、100として算出している。
※2 平均とは、月間平均の平均をいう。

上段・・・流入水
下段・・・放流水

10月	11月	12月	令和5年 1月	2月	3月	※2 平均値	排水基準	回数
19.0	17.0	9.5	7.5	9.0	14.5	18.0		365
24.5	23.5	20.5	20.0	19.5	21.0	23.5		244
25.5	23.5	21.0	20.0	20.0	21.5	24.0		244
4.5	4.5	4.5	4.0	4.0	4.0	4.5		244
100以上	100以上	100以上	100以上	100以上	100以上	100以上		244
7.3	7.4	7.4	7.4	7.4	7.3	7.3		244
6.6	6.6	6.6	6.6	6.6	6.5	6.6	5.8～8.6	244
120	120	130	150	130	130	120		244
8.8	9.2	9.0	9.9	10.0	9.9	9.3	25(20)	244
190	220	210	220	240	240	210		50
2.4	3.1	2.8	3.4	3.9	3.7	2.9	25	50
—	—	—	—	—	—	—		—
1.8	2.0	2.0	1.9	1.8	2.4	1.8		50
100	110	100	100	100	99	100		50
100	110	97	100	97	99	100		50
243	236	244	273	271	281	240		50
1.4	2.0	1.9	2.6	3.1	3.2	2.0	70(50)	50
641	649	634	642	728	712	663		12
426	396	366	398	355	432	414		12
311	360	321	323	338	351	335		12
299	317	269	311	314	350	306		12
330	289	313	319	390	361	328		12
127	79	97	87	41	82	108		12
385	407	388	318	400	388	418		12
425	394	364	396	352	429	412		12
36.8	37.4	36.1	40.8	42.8	39.9	37.3		50
14.0	15.5	14.2	13.7	16.0	15.2	13.5		50
20.9	21.5	21.2	23.8	23.7	22.8	21.5		50
0.2	0.2	0.1	0.5	0.5	0.3	0.3		50
0.03	0.03	0.04	0.04	0.05	0.03	0.03		50
0.04	0.06	0.03	0.06	0.12	0.12	0.07		50
0.1未満	0.1	0.2	0.1	0.3	0.2	0.2		50
13	14	13	12	14	14	12		50
15.9	15.8	14.7	16.8	18.8	16.9	15.6		50
1.2	1.0	1.1	1.2	1.3	1.0	1.1		50
4.8	4.8	4.4	5.0	5.6	5.6	4.9		50
1.6	1.7	1.6	1.4	1.4	1.6	1.6		50
2.0	2.0	1.9	2.3	2.2	2.2	2.1		50
1.5	1.5	1.4	1.3	1.3	1.3	1.5		50
—	1.2	—	—	1.2	—	1.3		4
—	0.05未満	—	—	0.05未満	—	0.05未満		4
5,000,000	1,100,000	5,700,000	7,600,000	3,800,000	2,200,000	4,800,000		12
430	520	560	1,700	600	980	800		12
480,000	370,000	460,000	430,000	540,000	350,000	530,000		50
210	93	80	59	90	52	100	(3,000)	50
—	—	—	—	—	—	—		—
5.7	5.7	5.8	6.0	6.0	5.9	5.7		50

イ　精密試験結果　流入水（柳島水再生センター）

測　定　項　目		平均	最大	最小	試験回数
気温	(℃)	18.5	31.5	4.0	24
水温	(℃)	23.5	29.0	19.5	24
透視度	(度)	4.5	6.0	2.5	24
カドミウム及びその化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24
シアン化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24
有機燐化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	12
鉛及びその化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24
六価クロム化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24
砒素及びその化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24
水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物	(mg/L)	ND	0.0006	ND	24
アルキル水銀化合物	(mg/L)	不検出	不検出	不検出	24
ポリ塩化ビフェニル	(mg/L)	ND	ND	ND	12
トリクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	ND	24
テトラクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	ND	24
ジクロロメタン	(mg/L)	ND	0.0005	ND	24
四塩化炭素	(mg/L)	ND	ND	ND	24
1,2-ジクロロエタン	(mg/L)	ND	ND	ND	24
1,1-ジクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	ND	24
シス－1,2－ジクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	ND	24
1,1,1-トリクロロエタン	(mg/L)	ND	ND	ND	24
1,1,2-トリクロロエタン	(mg/L)	ND	ND	ND	24
1,3-ジクロロプロペン	(mg/L)	ND	ND	ND	24
チウラム	(mg/L)	ND	ND	ND	24
シマジン	(mg/L)	ND	ND	ND	24
チオベンカルブ	(mg/L)	ND	ND	ND	24
ベンゼン	(mg/L)	ND	ND	ND	24
セレン及びその化合物	(mg/L)	ND	0.002	ND	24
ほう素及びその化合物	(mg/L)	ND	0.1	ND	24
ふっ素及びその化合物	(mg/L)	ND	0.4	ND	24
アンモニア、アンモニウム化合物	(mg/L)	27.4	30.8	24.2	24
亜硝酸化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24
硝酸化合物	(mg/L)	0.1	0.7	ND	24
1,4-ジオキサン	(mg/L)	ND	ND	ND	24
水素イオン濃度		7.4	7.6	7.2	24
同上測定温度	(℃)	23.5	29.0	19.5	24
生物化学的酸素要求量	(mg/L)	210	500	130	24
化学的酸素要求量	(mg/L)	120	170	90	24
浮遊物質量	(mg/L)	222	430	150	24
ノルマルヘキサン抽出物質含有量	(mg/L)	7	17	3	24
フェノール類含有量	(mg/L)	ND	0.09	ND	24
銅含有量	(mg/L)	0.03	0.08	0.02	24
亜鉛含有量	(mg/L)	0.08	0.17	0.06	24
溶解性鉄含有量	(mg/L)	0.18	0.92	0.08	24
溶解性マンガン含有量	(mg/L)	0.03	0.06	0.02	24
クロム含有量	(mg/L)	ND	ND	ND	24
大腸菌群数	(個/cm^3)	180,000	420,000	64,000	24
ニッケル及びその化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24
よう素消費量	(mg/L)	25	36	17	24

○ サンプルは、放流水とほぼ同じ時刻の試料

○ 外観及び臭気は省略

○ ＮＤとは、定量下限値未満

ウ　精密試験結果　放流水（柳島水再生センター）

測定項目			平均	最大	最小	試験回数	排水基準
観測項目	気温	(℃)	18.5	31.5	4.0	24	
	水温	(℃)	24.0	29.5	20.0	24	
	透視度	(度)	100以上	100以上	100以上	24	
水質汚濁防止法（有害物質）	カドミウム及びその化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.03
	シアン化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24	1
	有機燐化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	12	0.2
	鉛及びその化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.1
	六価クロム化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.5
	砒素及びその化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.1
	水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.005
	アルキル水銀化合物	(mg/L)	不検出	不検出	不検出	24	検出されないこと
	ポリ塩化ビフェニル	(mg/L)	ND	ND	ND	12	0.003
	トリクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.1
	テトラクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.1
	ジクロロメタン	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.2
	四塩化炭素	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.02
	1,2-ジクロロエタン	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.04
	1,1-ジクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	ND	24	1
	シス－1,2－ジクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.4
	1,1,1-トリクロロエタン	(mg/L)	ND	ND	ND	24	3
	1,1,2-トリクロロエタン	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.06
	1,3-ジクロロプロペン	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.02
	チウラム	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.06
	シマジン	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.03
	チオベンカルブ	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.2
	ベンゼン	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.1
	セレン及びその化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.1
	ほう素及びその化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24	230
	ふっ素及びその化合物	(mg/L)	ND	0.3	ND	24	15
	アンモニア等窒素規制計算値　※1	(mg/L)	11.0	14.0	9.6	24	100
	アンモニア、アンモニウム化合物	(mg/L)	ND	0.4	ND	24	
	亜硝酸化合物	(mg/L)	ND	0.1	ND	24	
	硝酸化合物	(mg/L)	11	14	9.6	24	
	1,4-ジオキサン	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.5
水質汚濁防止法（生活環境項目）	水素イオン濃度		6.7	6.9	6.4	24	5.8～8.6
	同上測定温度	(℃)	24.0	29.5	20.0	24	
	生物化学的酸素要求量　※2	(mg/L)	1.7	3.4	ND	24	25
	化学的酸素要求量	(mg/L)	8.3	9.4	6.8	24	25 (20)
	浮遊物質量	(mg/L)	1.8	ND	1.2	24	70 (50)
	ノルマルヘキサン抽出物質含有量	(mg/L)	ND	1	ND	24	ア：5、イ：5
	フェノール類含有量	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.5
	銅含有量	(mg/L)	ND	0.01	ND	24	1
	亜鉛含有量	(mg/L)	0.05	0.09	0.04	24	1
	溶解性鉄含有量	(mg/L)	0.06	0.18	ND	24	3
	溶解性マンガン含有量	(mg/L)	0.02	0.03	0.01	24	1
	クロム含有量	(mg/L)	ND	ND	ND	24	2
	大腸菌群数	(個/cm^3)	ND	200	ND	24	3,000
条例	ニッケル及びその化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24	1
その他	よう素消費量	(mg/L)	1	4	ND	24	

○ サンプルは、1日のうち水質が最も悪いと推定される時刻の試料

○ 外観及び臭気は省略

○ ＮＤとは、定量下限値未満

○ 排水基準のうち、（　）内の数値は日間平均値、アは鉱物油、イは動植物油類の基準

※1 アンモニア等窒素規制計算値は、アンモニア、アンモニウム化合物に0.4を乗じたもの、亜硝酸化合物及び硝酸化合物の合計量

※2 「神奈川県生活環境の保全等に関する条例」のみ適用

エ 汚泥処理精密試験結果（汚泥溶出試験）（柳島水再生センター）

年 月 項目	脱水汚泥	乾灰	加湿灰	焼却沈砂	※1 判定基準
	令和4年 6月	令和4年 6月	ー ー	令和4年 6月	
アルキル水銀化合物 (mg/L)	不検出	不検出	ー	不検出	検出されないこと
水銀又はその化合物 (mg/L)	ND	ND	ー	ND	0.005
カドミウム又はその化合物 (mg/L)	ND	ND	ー	ND	0.09
鉛又はその化合物 (mg/L)	ND	ND	ー	ND	0.3
有機燐化合物 (mg/L)	ND	ND	ー	ND	1
六価クロム化合物 (mg/L)	ND	ND	ー	ND	1.5
砒素又はその化合物 (mg/L)	0.002	0.52	ー	0.005	0.3
シアン化合物 (mg/L)	ND	ND	ー	ND	1
ポリ塩化ビフェニル (mg/L)	ND	ND	ー	ND	0.003
トリクロロエチレン (mg/L)	ND	ND	ー	ND	0.1
テトラクロロエチレン (mg/L)	ND	ND	ー	ND	0.1
ジクロロメタン (mg/L)	ND	ND	ー	ND	0.2
四塩化炭素 (mg/L)	ND	ND	ー	ND	0.02
1,2－ジクロロエタン (mg/L)	ND	ND	ー	ND	0.04
1,1－ジクロロエチレン (mg/L)	ND	ND	ー	ND	1
シス－1,2－ジクロロエチレン (mg/L)	ND	ND	ー	ND	0.4
1,1,1－トリクロロエタン (mg/L)	ND	ND	ー	ND	3
1,1,2－トリクロロエタン (mg/L)	ND	ND	ー	ND	0.06
1,3－ジクロロプロペン (mg/L)	ND	ND	ー	ND	0.02
チウラム (mg/L)	ND	ND	ー	ND	0.06
シマジン (mg/L)	ND	ND	ー	ND	0.03
チオベンカルブ (mg/L)	ND	ND	ー	ND	0.2
ベンゼン (mg/L)	ND	ND	ー	ND	0.1
セレン又はその化合物 (mg/L)	0.004	0.10	ー	0.001	0.3
1,4－ジオキサン (mg/L)	ND	ND	ー	ND	0.5

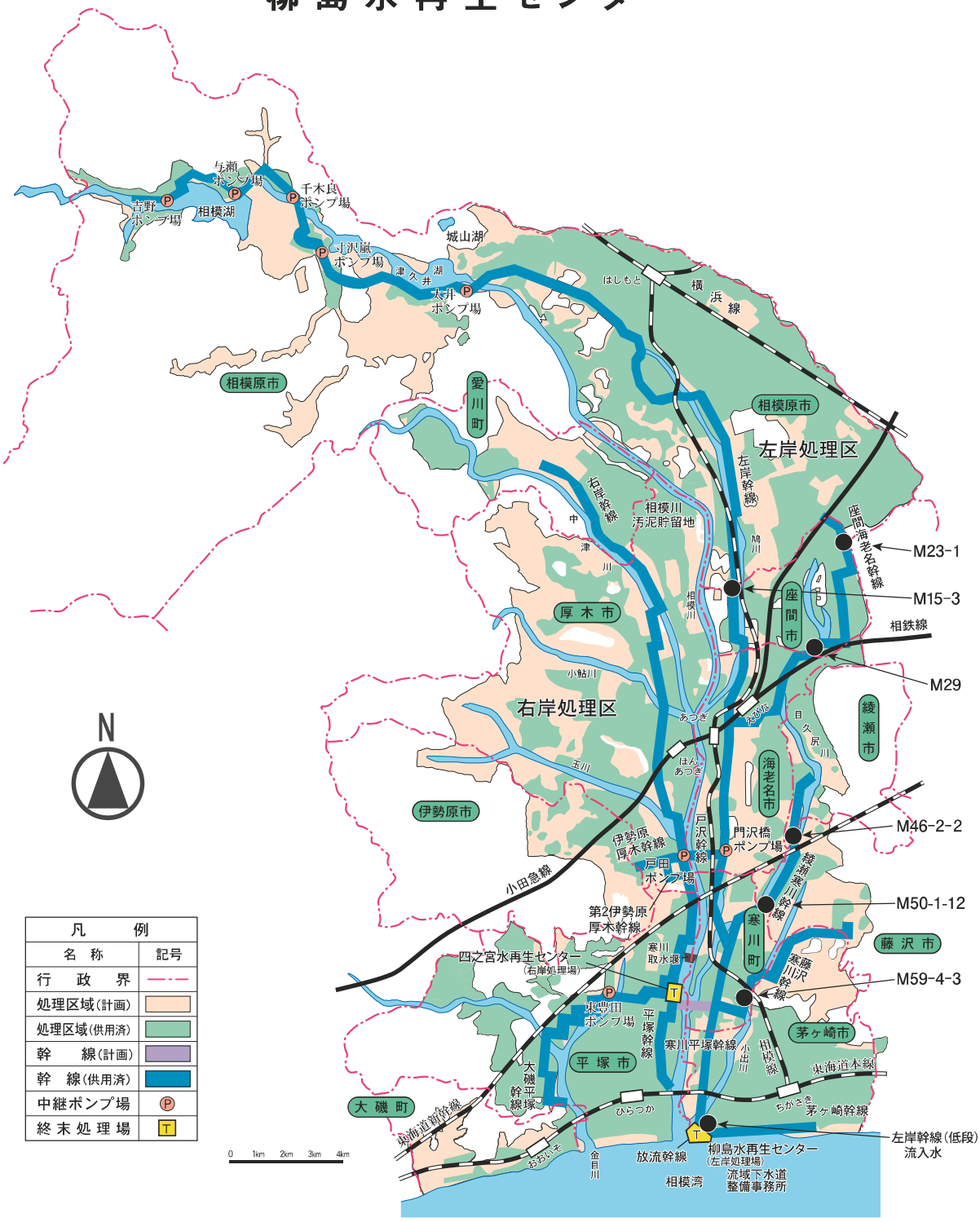
○ NDとは、定量下限値未満

※1 陸上埋立処分の判定基準を参考に記載

オ　左岸幹線の水質調査

終末処理場の放流水の水質を法基準に適合させること及び流域下水道の施設を保全することを目的として、幹線流量計が設置されている市町の行政境で、流域下水道に流入する下水の水質調査を行った。

柳島水再生センター



左岸幹線測定結果（柳島水再生センター）

マンホール番号		左岸幹線（低段）流入水			M15－3			M31－2		
流域幹線名		左岸幹線			左岸幹線			座間海老名幹線		
調査地点		茅ヶ崎市柳島			座間市座間			海老名市国分北		
項　目		平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小
流入流量	（㎥／日）	—※	—	—	124,090	151,700	108,200	133,680	170,090	120,190
気温	（℃）	17.5	30.5	11.0	17.5	30.5	11.0	17.5	30.5	11.0
水温	（℃）	23.0	28.0	19.0	22.0	27.5	17.5	22.5	28.5	18.5
カドミウム及びその化合物	（mg／L）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
シアン化合物	（mg／L）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
有機燐化合物	（mg／L）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
鉛及びその化合物	（mg／L）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
六価クロム化合物	（mg／L）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
砒素及びその化合物	（mg／L）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物	（mg／L）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
アルキル水銀化合物	（mg／L）	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
ポリ塩化ビフェニル	（mg／L）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
トリクロロエチレン	（mg／L）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
テトラクロロエチレン	（mg／L）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ジクロロメタン	（mg／L）	0.0022	0.0088	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
四塩化炭素	（mg／L）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
1,2-ジクロロエタン	（mg／L）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
1,1-ジクロロエチレン	（mg／L）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
シス－1,2－ジクロロエチレン	（mg／L）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
1,1,1-トリクロロエタン	（mg／L）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
1,1,2-トリクロロエタン	（mg／L）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
1,3-ジクロロプロペン	（mg／L）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
チウラム	（mg／L）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
シマジン	（mg／L）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
チオベンカルブ	（mg／L）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ベンゼン	（mg／L）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
セレン及びその化合物	（mg／L）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ほう素及びその化合物	（mg／L）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ふっ素及びその化合物	（mg／L）	ND	0.3	ND	ND	0.3	ND	ND	0.2	ND
アンモニア、アンモニウム化合物	（mg／L）	33	36	30	26	34	21	34	40	30
亜硝酸化合物	（mg／L）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
硝酸化合物	（mg／L）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
1,4－ジオキサン	（mg／L）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
水素イオン濃度		7.5	7.6	7.4	7.4	7.6	7.2	7.8	7.9	7.6
生物化学的酸素要求量	（mg／L）	250	410	160	270	350	190	270	330	190
化学的酸素要求量	（mg／L）	140	160	120	150	170	130	150	160	130
浮遊物質量	（mg／L）	250	290	210	300	360	250	280	350	230
ノルマルヘキサン抽出物質含有量	（mg／L）	5	7	4	6	9	4	6	7	5
フェノール類含有量	（mg／L）	ND	0.05	ND	ND	0.14	ND	0.06	0.13	ND
銅含有量	（mg／L）	0.03	0.04	0.03	0.03	0.05	0.02	0.04	0.04	0.03
亜鉛含有量	（mg／L）	0.10	0.16	0.07	0.11	0.20	0.09	0.10	0.12	0.08
溶解性鉄含有量	（mg／L）	0.08	0.10	0.07	0.10	0.12	0.07	ND	0.11	ND
溶解性マンガン含有量	（mg／L）	0.03	0.04	0.02	0.02	0.02	0.01	0.01	0.01	0.01
クロム含有量	（mg／L）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ニッケル及びその化合物	（mg／L）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
よう素消費量	（mg／L）	26	30	22	26	30	22	29	34	24

○ NDとは、定量下限値未満　　※ 流量計は、未設置等のため「－」と表示している。

M23－1			M46－2－2			M50－1－12			M59－4－3		
座間海老名幹線			綾瀬寒川幹線			綾瀬寒川幹線			藤沢寒川幹線		
座間市相模が丘			綾瀬市吉岡			寒川町宮山			寒川町岡田		
平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小
85,830	103,380	78,110	12,580	15,890	11,280	15,780	21,730	13,800	7,950	11,600	6,750
17.5	30.5	11.0	17.5	30.5	11.0	17.5	30.5	11.0	17.5	30.5	11.0
22.5	28.5	18.0	22.0	27.5	18.5	22.0	27.0	18.5	21.0	26.5	17.0
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.01	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.002	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.0007	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	0.3	ND	0.4	0.5	0.2	0.3	0.6	ND	ND	0.3	ND
29	33	25	33	39	23	32	37	28	36	50	28
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
7.8	8.0	7.5	7.6	7.9	7.3	7.4	7.6	7.1	7.4	7.6	7.3
270	320	200	270	370	160	220	290	150	380	580	260
150	160	140	150	170	120	110	140	86	210	340	120
280	330	230	290	380	230	220	290	160	280	540	180
6	9	3	8	9	5	6	10	4	6	8	3
0.06	0.12	ND	0.06	0.18	ND	ND	0.06	ND	0.06	0.10	ND
0.03	0.04	0.03	0.05	0.07	0.03	0.03	0.04	0.03	0.05	0.12	0.03
0.10	0.12	0.08	0.32	0.76	0.13	0.13	0.36	0.07	0.54	2.2	0.15
0.07	0.11	0.05	0.12	0.21	0.06	0.19	0.26	0.12	0.12	0.19	0.07
0.02	0.02	0.01	0.04	0.06	0.03	0.11	0.19	0.05	0.16	0.25	0.09
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
27	29	24	30	46	20	27	30	19	34	52	22

第3章　四之宮水再生センター

（相模川流域下水道右岸処理場）

令和4年11月撮影

1　施設の概要（四之宮水再生センター）

（1）計画の概要と現況

当センターは、昭和48年6月に水処理1系列の供用を開始し、69,700m³/日最大でした。その後、流入水量の増加に伴い順次系列を増設し、平成21年4月に6系列目を供用開始し、令和5年3月末現在、6系列306,150m³/日最大の能力となっています。

一方、汚泥処理については、当初重力濃縮槽で濃縮した後に第1汚泥棟において加圧脱水処理をしていましたが、汚泥量の増加に伴い、昭和61年6月に南系処理施設を供用開始し、平成14年4月には、北系汚泥処理施設を供用開始しました。現在では、重力濃縮槽4槽、加圧浮上濃縮槽2槽、遠心濃縮機2台、遠心脱水機2台、スクリュープレス脱水機2台が稼動しています。さらに、場外搬出の減量化を図るために昭和61年6月に流動床炉（能力60t/日）1基を導入しました。現在では、流動床炉3基（能力100t/日2基、能力120t/日1基）が稼働し、平成28年3月に南系流動床炉60ｔ/日、令和元年8月に南系流動床炉100ｔ/日を休止にしました。

令和5年3月末現在における施設概要は以下のとおりです。

施設名	構造及び能力	全体計画	事業計画	令和5年3月末現在
幹線管渠	右岸幹線　φ　700mm～3,200mm	22,700m	22,700m	22,700m
	平塚幹線　φ1,650mm～2,400mm	3,030m	3,030m	3,030m
	伊勢原厚木幹線　φ1,000mm～1,350mm	1,650m	1,650m	1,650m
	第2伊勢原厚木幹線　φ1,350mm	(1,270m)	(1,270m)	(1,270m)
	大磯平塚幹線　φ1,100mm～1,650mm	9,310m	9,310m	9,310m
	計	36,690m	36,690m	36,690m
高段沈砂池	巾3.6m×長18.0m×深1.5m(97m³)	6池	6池	6池
	粗目スクリーン　有効目巾100mm			
	単一レーキ式自動除塵機	6基	6基	6基
	細目スクリーン　有効目巾25mm			
	単一レーキ式自動除塵機	6基	6基	6基
	ｽｸﾘｭｰｺﾝﾍﾞﾔ＋ｻﾝﾄﾞﾎﾟﾝﾌﾟ式除砂設備	6基	6基	6基
高段主ポンプ	槽外型立軸斜流渦巻ポンプ			
	φ700mm×65m³/分×15m×230kW	2台	2台	2台
	φ1,000mm×115m³/分×15m×390kW	2台	2台	2台
	φ1,000mm×115m³/分×16.5m×430kW	2台(1)	2台(1)	1台
低段沈砂池	巾3.9m×長18.0m×深2.0m(140m³)	4池(1)	4池	4池
	粗目スクリーン　有効目巾100mm			
	手掻バースクリーン	4基	4基	4基
	細目スクリーン　有効目巾25mm			
	間欠式自動除塵機	4基(1)	4基	4基
	ジェットポンプ式除砂設備	4基(1)	4基	4基
	集砂装置			
	噴射式集砂ノズル	―	―	4基
	噴射式揚砂機	―	―	4基

施設名	構造及び能力	全体計画	事業計画	令和5年 3月末現在
低段主ポンプ	槽外型立軸斜流渦巻ポンプ			
	φ400mm×26m³/分×20m×125kW	―	1台	2台
	φ500mm×26m³/分×20m×125kW	1台	―	―
	φ600mm×52m³/分×19m×230kW	―	1台	2台
	φ700mm×52m³/分×19m×230kW	2台	―	―
	φ1,000mm×123m³/分×18.5m×500kW	1台	1台	1台
	φ1,000mm×123m³/分×19m×550kW	(1)台	(1)台	2台
分水槽	電磁流量計　(200m³/分)	―	―	6基
水処理施設	日最大汚水量	373,800m³/日	363,900m³/日	306,150m³/日
	水処理系列	7系列	7系列	6系列
前エアレーションタンク	片側旋回流式　(1～4系列)			
	巾5.2m×長30m×深5m(780m³)	―	―	8池
	送風機は反応タンクの項参照			
	散気ノズル吊下式散気装置			
	φ42mm×長53mm　120本/池	―	―	8池
	消泡設備	―	―	4系列
最初沈殿池	水平平行流式長方形沈殿池			
	(1～5系列)			
	巾16m×長48m(3@16m)×深3.5m(2,688m³)	10池	10池	10池
	中央駆動懸垂式汚泥掻寄機	30基	30基	30基
	無閉塞型汚泥引抜ポンプ			
	φ150mm×2.1m³/分×6m×7.5kW	8台	8台	8台
	φ150mm×2.1m³/分×17m×22.0kW	2台	2台	2台
	φ150mm×2.1m³/分×10m×11.0kW	4台	4台	4台
	φ150mm×2.1m³/分×10.5m×11.0kW	4台	4台	4台
	(6～7系列)			
	巾15.6m×長45m(6@7.5m)×深3.5m(2,457m³)	4池	4池	2池
	リンクベルト式汚泥掻寄機	12基	12基	4基
	無閉塞型汚泥引抜ポンプ			
	φ100mm×1.1m³/分×7m×3.7kW	2台	2台	2台
	φ150mm×2.1m³/分×11m×15.0kW	2台	2台	2台
	φ150mm×2.1m³/分×17m×22.0kW	―	―	―

施設名	構造及び能力	全体計画	事業計画	令和5年 3月末現在
反応タンク	標準活性汚泥法（ステップエアレーション可能）			
	（1～5系列）			
	全断面流入式			
	巾16m×長96m(12@8m)×深5m(7,680m^3)	10池	10池	10池
	多段ターボブロワ			
	φ350/300mm×150m^3/分×56kPa×250kW	2台	2台	2台
	φ500/450mm×300m^3/分×56kPa×450kW	―	3台(1)	2台
	φ500/450mm×300m^3/分×56kPa×400kW	3台(1)	―	3台
	超微細気泡式散気装置	10池	10池	4池
	散気筒吊下式散気装置			
	φ75/50mm×長500mm　1,152本/池	―	―	6池
	水中斜流消泡用水用ポンプ			
	φ150mm×3m^3/分×18m×15kW	―	―	8台
	（6～7系列）			
	全断面流入式			
	巾16.4m×長122m(5.8@21m)×深6m(12,005m^3)	4池	4池	2池
	多段ターボブロワ			
	φ400/350mm×170m^3/分×71kPa×280kW	3台(1)	3台(1)	2台
	超微細気泡式散気装置	4池	4池	2池
	片吸込横軸渦巻消泡用水用ポンプ			
	φ150/125mm×3.6m^3/分×22m×18.5kW	―	―	2台
最終沈殿池	水平平行流式長方形沈殿池			
	（1～5系列）			
	巾15.3m×長70.9m×深3.6m（3,905m^3）	10池	10池	10池
	リンクベルト式汚泥掻寄機	30基	30基	28基
	無閉塞渦巻返送汚泥用ポンプ			
	φ200mm×6.5m^3/分×7m×22kW(1系)	―	―	3台
	φ250mm×8.1m^3/分×15m×37kW(2系)	―	―	4台
	φ250mm×10m^3/分×7m×30kW(3,4,5系)	15台	21台	9台
	無閉塞渦巻余剰汚泥用ポンプ			
	φ100mm×0.6m^3/分×8.5m×5.5kW	8台	8台	8台
	φ100mm×0.6m^3/分×12m×5.5kW	2台	6台	2台
	（6～7系列）			
	巾15.6m×長90m×深3.5m（4,914m^3）	4池	4池	2池
	リンクベルト式汚泥掻寄機	12基	12基	6基
	無閉塞渦巻返送汚泥用ポンプ			
	φ300/250mm×12.1m^3/分×9m×37kW	4台	―	4台

施設名	構造及び能力	全体計画	事業計画	令和5年 3月末現在
最終沈殿池	無閉塞渦巻余剰汚泥用ポンプ φ100/80mm×1.3m³/分×14m×7.5kW	2台	―	2台
塩素混和池	迂回流式			
	巾4.0m×長240m×深3m（2,880m³）	1池	1池	1池
	巾3.7m×長252m×深3m（2,797m³）	1池	1池	1池
	巾3.7m×長150m×深3m（1,665m³）	1池	1池	―
	接触時間(次亜塩素酸ナトリウム)15分以上			
	ダイヤフラム式注入ポンプ			
	600 L/時	―	2台(1)	―
	500 L/時	―	2台	2台(1)
	400 L/時	―	―	―
	80 L/時	―	2台	5台(2)
	貯留タンク　15m³	―	―	3基
処理水 再利用設備	移動式上向流連続ろ過器			
	ろ過面積　6m²			
	径　2.8m			
	ろ過速度　8.3m/時			
	処理水　48.8m³/時	―	―	6基
	処理水　45.0m³/時	―	―	13基
汚泥濃縮設備	（南系）			
	重力濃縮（生汚泥）			
	内径14m×深5m（770m³）	2槽	―	2槽
	中央駆動支柱形汚泥掻寄機(0.75kW)	―	―	2基
	汚泥引抜ポンプ			
	φ150mm×3.3m³/分×19m×30kW	―	―	2台
	加圧浮上濃縮（余剰汚泥）			
	巾5m×長11.5m×深5.5m（316m³）	2槽	―	2槽
	上層　走行台車形フロス掻寄機	―	―	2基
	下層　リンクベルト式汚泥掻寄機	―	―	2基
	汚泥移送ポンプ			
	φ100/100mm×(0.1～0.5m³/分)×3.7kW	―	―	3台
	汚泥供給ポンプ			
	φ125/125mm×(0.2～0.8m³/分)×15kW	―	―	4台
	沈殿汚泥ポンプ			
	φ100mm×0.4m³/分×10m×3.7kW	―	―	2台
	余剰汚泥移送ポンプ			
	φ100mm×1.2m³/分×22m×15kW	―	―	1台
	φ150/100mm×1.2m³/分×22m×15kW	―	―	1台

施設名	構造及び能力	全体計画	事業計画	令和５年 ３月末現在
汚泥濃縮設備	（北系） 重力濃縮（生汚泥） 内径 14m×深 4m(616m^3) 中央駆動懸垂型汚泥掻寄機(0.75kW) 汚泥引抜ポンプ φ125mm×0.6m^3/分×10m×11kW 遠心濃縮（余剰汚泥） 80m^3/時 機械濃縮機（余剰汚泥） 65m^3/時	 4槽 － － 2台 4台(1)	 4槽 － － － 4台(1)	 4槽 4基 4台 2台 －
汚泥脱水設備	（南系） ベルトプレス脱水機 3m/台×120kg-DS/m・時 （北系） 遠心脱水機 30m^3/時 スクリュープレス脱水機 1,060kg-DS/時 1,235kg-DS/時	 3台 2台 － 2台(1)	 － 2台(1) 1台 1台	 4台 2台 1台 1台
汚泥焼却炉	流動床炉 （南系） 100t/日 （北系） 100t/日 120t/日	 (1) 3基 1基	 (1) 3基 1基	 － 2基 1基
脱臭設備 （沈砂池施設） （水処理施設）	活性炭吸着 処理風量　150m^3/分（高段） 処理風量　65m^3/分（高段） 処理風量　160m^3/分（低段） 活性炭吸着 処理風量　315m^3/分/系列×2系列 処理風量　400m^3/分/系列×2系列 処理風量　340m^3/分/系列×1系列 処理風量　260m^3/分/系列×1系列	 － － － － － － －	 － － － － － － －	 1式 1式 1式 1式 1式 1式 1式

施設名	構造及び能力	全体計画	事業計画	令和5年 3月末現在
(汚泥処理施設)	苛性ｿｰﾀﾞ→ 次亜塩素酸ｿｰﾀﾞ →活性炭吸着 処理風量 135m³/分（南系第2脱水機棟） 生物脱臭→活性炭吸着 処理風量 130m³/分（南系第2脱水機棟） 処理風量 25m³/分（南系重力式濃縮槽） 処理風量 60m³/分（北系汚泥処理棟） 処理風量 35m³/分（北系重力式濃縮槽） 活性炭吸着 処理風量 180m³/分（加圧浮上槽）	— — — — — —	— — — — — —	1式 1式 1式 1式 1式 1式
(ｽﾄｯｸﾊｳｽ)	活性炭吸着 処理風量 250m³/分	—	—	1式
受配電設備	契約電力 6,000kW 受電電圧 3φ 3w 66,000V 高圧電圧 3φ 3w 6,600V 低圧電圧 3φ 3w 420／210V 1φ 3w 210／105V	—	—	1式
非常用 自家発電設備	ディーゼルエンジン中速V型4ｻｲｸﾙ並列12気筒 発電機：3φ 3w 6,600V 出力：1,500kVA 単純開放サイクル1軸型ガスタービン 発電機：3φ 3w 6,600V 出力：3,000kVA 単純開放サイクル1軸型ガスタービン 発電機：3φ 3w 6,600V 出力：4,000kVA	— — —	— — —	1台 1台 1台
監視設備	水処理設備監視盤 受配電設備監視盤 脱水設備監視盤 焼却設備監視盤 主要機器遠方制御	—	—	1式
水質試験室	理化学試験室 機器分析室 天秤室 生物細菌試験室	—	—	1式
＊1 戸田ポンプ場	沈砂池 巾1.5m×長12.0m 汚水ポンプ φ400mm×21m³/分×32m×170kW	1池 2台	1池 2台	1池 2台
＊2 新玉川沈砂池	沈砂池 巾3.0m×長16.5m 玉川サイホン φ2.5m×長67.3m～ □2.5m×2.5m×長18.56m	— —	2池 2連	2池 2連

施設名	構造及び能力	全体計画	事業計画	令和5年3月末現在
*3 東豊田ポンプ場	沈砂池　巾2.2m×長10.5m×深さ0.71m	3池	3池	3池
	汚水ポンプ			
	φ350mm×15.2m³/分×26.5m×110kW	―	―	―
	φ350mm×14.2m³/分×26.5m×110kW	3台	2台(1)	2台
	φ500mm×30.4m³/分×26.5m×200kW	―	2台	―
	φ500mm×28.4m³/分×26.5m×185kW	2台(1)	―	2台
*4 汚泥貯留施設（相模川汚泥貯留地）	貯留施設面積	―	112,400m²	―
	施設容量	―	345,000m³	282,000m³
	浸出液集水施設	―	1式	1式
	雨水排水施設	―	1式	1式
	管理施設　RC2階　400m²	―	1式	―
汚泥資源化施設	（緑農用資材化施設）　40m³/時			
	原料置場　巾12.5m×長15.0m×高2.0m	―	4槽	―
	（コンポスト化施設）　24m³/日			
	原料置場　巾12.5m×長8.0m×高0.6m	―	2槽	―
	発酵槽　巾2.0m×長16.7m×高1.6m	―	8槽	―
	送風機　35m³/分	―	6台(2)	―
	（建設資材化施設）　5.0m³/時			
	原料置場（焼却灰）巾10.5m×長12.0m×高2.2m	―	2槽	―
	原料置場（混合材）巾7.0m×長12.0m×高2.2m	―	1槽	―
	（管理施設）			
	操作棟　RC1階　200m²	―	1棟	―
	受変電設備	―	1式	―
	脱臭施設	―	1式	―
	（製品置場）　7.4ha			

※（　）内数字は、予備で内数

*1　戸田ポンプ場は、相模川流域右岸処理区の汚水を左岸処理場へ送る非常用の施設

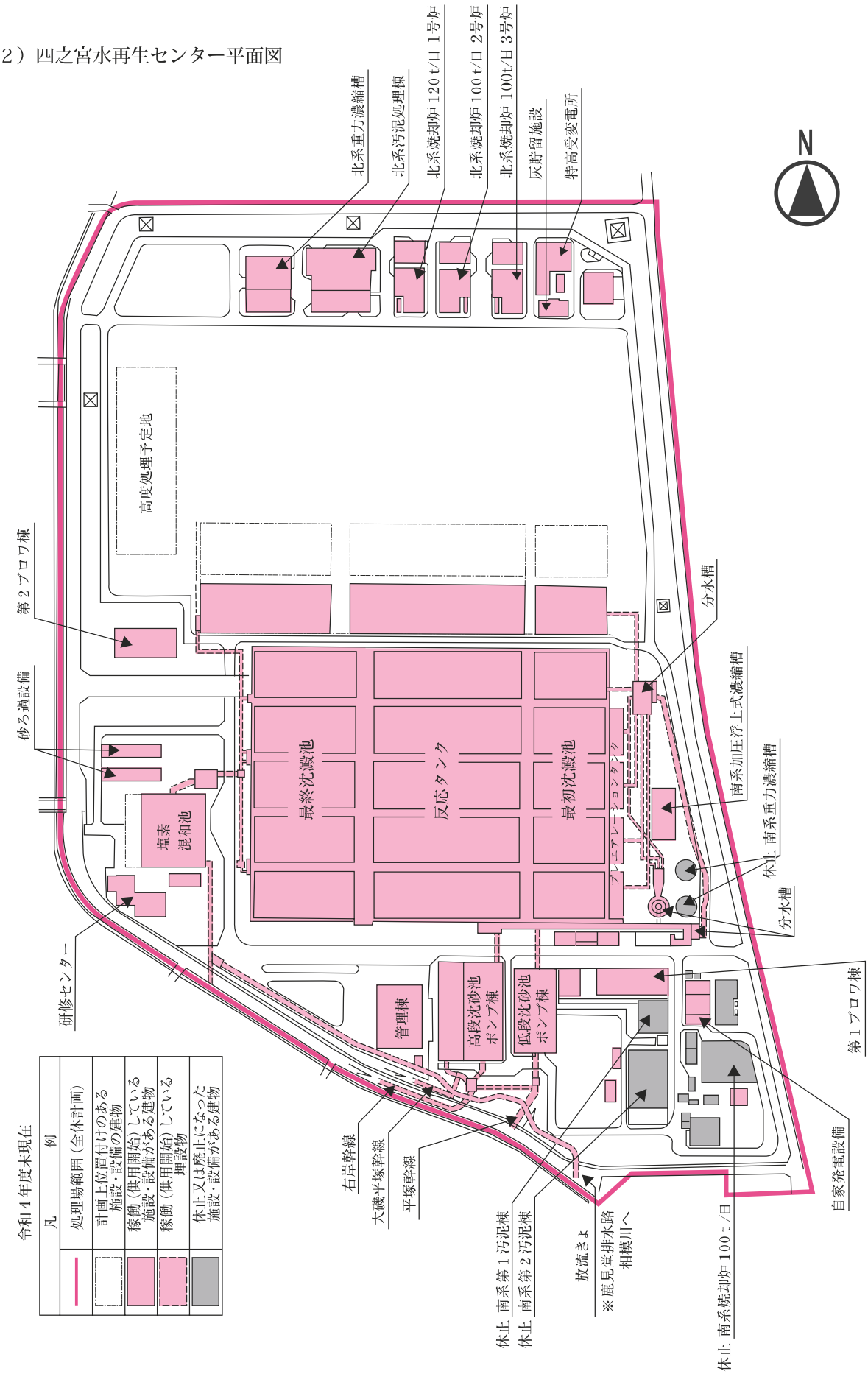
*2　玉川サイホンは、右岸幹線が玉川を横断するために設置された施設

*3　東豊田ポンプ場は、大磯平塚幹線に設置された常用の施設

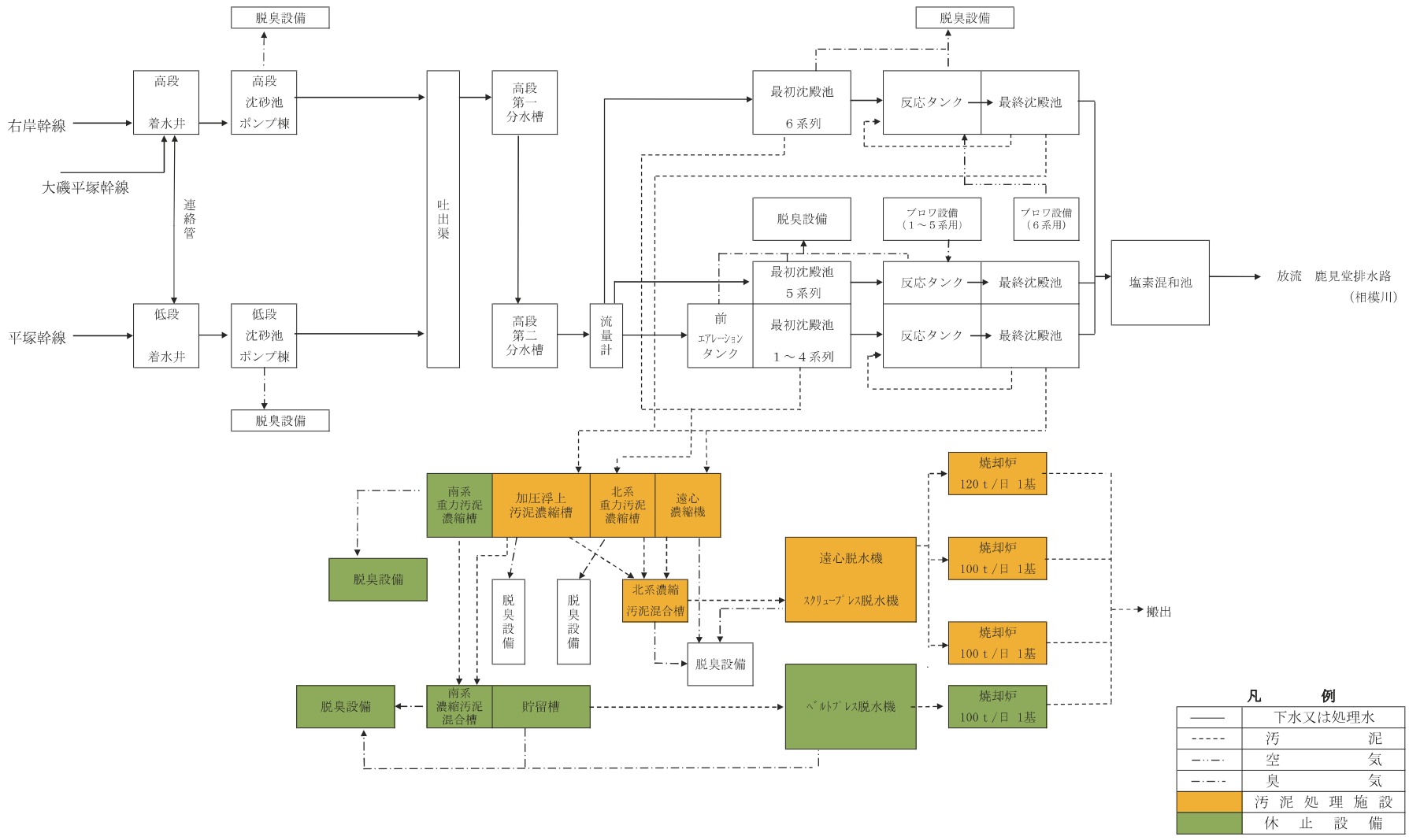
*4　本施設は、汚泥の一部を貯留し安定化を図ると同時に、汚泥及び焼却灰を資源化することを目的に、厚木市猿ヶ島地区に建設され、昭和58年3月から四之宮水再生センターのコンポストを、昭和62年4月から四之宮・柳島水再生センターの焼却灰の貯留を開始し、平成12年度中に貯留を完了している。

凡例
■全体計画の「―」・・・現在計画に位置付けなし
■事業計画の「―」・・・現在計画に位置付けなし
■令和5年3月末現在の「―」・・・未供用又は休止・廃止
■全体計画「―」、事業計画「―」、令和5年3月末現在「―」、建物がない場合・・・表から削除

（2）四之宮水再生センター平面図



（3）下水処理フローシート（四之宮水再生センター）



2 運転管理状況

(1)水処理状況

施設	項目		単位	令和4年 4月	5月	6月	7月
沈砂池及びポンプ施設	流入下水量	流入汚水量	(m^3/月)	6,285,990	6,428,020	6,415,490	6,600,520
		流入雨水量	(m^3/月)	1,055,850	608,860	440,830	1,005,580
		流入下水量	(m^3/月)	7,341,840	7,036,880	6,856,320	7,606,100
		平均汚水量	(m^3/日)	209,530	207,360	213,850	212,920
		最大汚水量	(m^3/日)	220,100	223,220	221,990	231,060
		平均下水量	(m^3/日)	244,730	227,000	228,540	245,360
		最大下水量	(m^3/日)	417,730	330,570	407,160	516,990
	降雨量		(mm)	228.0	148.0	111.5	216.0
	場内返送水量		(m^3/月)	493,270	511,910	515,020	508,780
	ポンプ揚水量		(m^3/月)	7,835,110	7,548,790	7,371,340	8,114,880
	沈砂発生量		(t/月)	15.71	16.11	12.47	16.61
	スクリーンかす発生量		(t/月)	6.16	5.85	5.35	5.75
前エアレーションタンク	1m^3当り送気量		(m^3/m^3)	0.6	0.7	0.6	0.5
	余剰汚泥返送量		(m^3/月)	0	0	0	0
最初沈殿池	沈殿時間		(時間)	2.8	3.1	3.0	2.6
	初沈汚泥引抜量		(m^3/月)	156,280	166,360	157,900	150,410
	初沈汚泥引抜濃度		(%)	0.5	0.4	0.4	0.5
	水面積負荷	晴天時日平均	(m^3/m^2・日)	27	26	27	29
		晴天時日最大	(m^3/m^2・日)	33	29	30	33
		雨天時日最大	(m^3/m^2・日)	57	38	47	70
	越流堰負荷	晴天時日平均	(m^3/m・日)	260	250	260	280
		晴天時日最大	(m^3/m・日)	300	270	290	310
		雨天時日最大	(m^3/m・日)	540	380	460	670
	一次処理放流量		(m^3/月)	33,210	0	0	220,080
反応タンク	流入水量		(m^3/月)	7,645,620	7,382,430	7,213,440	7,744,390
	返送汚泥	返送汚泥量	(m^3/月)	3,700,030	3,660,510	3,647,670	3,749,930
		返送汚泥濃度	(%)	0.5	0.5	0.5	0.5
		返送汚泥率	(%)	48	50	51	48
	反応時間		(時間)	8.9	9.8	9.9	8.6
	1m^3当り送気量		(m^3/m^3)	4.7	5.1	5.1	4.6

8月	9月	10月	11月	12月	令和5年 1月	2月	3月	計 (平均値等)
6,641,560	6,296,130	6,340,040	5,949,940	6,286,650	6,039,450	5,516,740	6,132,080	74,932,610
473,050	1,117,690	626,620	350,000	153,730	23,190	140,160	762,880	6,758,440
7,114,610	7,413,820	6,966,660	6,299,940	6,440,380	6,062,640	5,656,900	6,894,960	81,691,050
214,240	209,870	204,520	198,330	202,800	194,820	197,030	197,810	(205,290)
223,670	245,910	224,920	220,120	218,340	205,820	221,840	208,430	(245,910)
229,500	247,130	224,730	210,000	207,750	195,570	202,030	222,420	(223,810)
450,300	569,450	424,900	352,280	263,520	218,530	291,080	387,310	(569,450)
134.5	228.0	92.0	83.0	50.5	6.5	36.0	167.0	1,501.0
517,030	494,720	497,560	453,370	446,920	450,300	423,450	492,590	5,804,920
7,631,640	7,908,540	7,464,220	6,753,310	6,887,300	6,512,940	6,080,350	7,387,550	87,495,970
22.90	27.64	14.41	14.48	5.59	5.53	0.12	12.21	163.78
3.48	4.11	3.36	4.89	4.48	3.88	2.22	5.25	54.78
0.5	0.5	0.6	0.6	0.6	0.5	0.6	0.5	(0.6)
0	0	0	0	0	0	0	0	0
2.6	2.4	2.7	2.8	2.7	2.8	2.7	2.5	(2.7)
150,240	141,150	143,450	137,530	135,390	142,370	132,990	148,170	1,762,240
0.4	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.6	(0.5)
31	31	29	29	31	31	31	31	(29)
32	37	32	33	36	34	35	36	(37)
62	78	58	49	41	34	45	53	(78)
290	290	280	270	290	290	290	290	(280)
310	340	300	300	330	310	330	330	(340)
590	740	550	460	380	320	420	510	(740)
121,100	128,120	99,360	0	0	0	0	0	601,870
7,360,300	7,639,270	7,221,410	6,615,780	6,751,910	6,370,570	5,947,360	7,239,380	85,131,860
3,555,070	3,626,250	3,553,190	3,236,630	3,381,960	3,208,720	2,885,200	3,473,020	41,678,180
0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.6	0.6	0.6	(0.5)
48	47	49	49	50	50	49	48	(49)
8.6	8.0	8.7	9.2	9.3	9.9	9.6	8.7	(9.1)
4.6	4.3	4.6	4.7	4.7	5.1	5.3	4.8	(4.8)

施　設	項　　目		単 位	令和4年 4月	5月	6月	7月
反応ﾀﾝｸ	MLDO		(mg/L)	3.0	2.6	3.2	1.9
	BOD-容積負荷		(kg/m^3・日)	0.20	0.19	0.14	0.19
	BOD-SS負荷		(kg/kg・日)	0.11	0.10	0.09	0.12
	SRT		(日)	11.1	11.5	9.9	10.2
	A-SRT		(日)	9.3	9.6	8.3	8.5
	活性汚泥状況	MLSS	(mg/L)	1,730	1,740	1,600	1,560
		MLVSS	(%)	83.7	81.6	82.6	81.4
		SVI		225	243	253	286
最終沈殿池	沈殿時間		(時間)	4.5	4.9	5.0	4.3
	余剰汚泥引抜量		(m^3/月)	85,220	88,050	101,050	93,880
	余剰汚泥引抜濃度		(%)	0.3	0.5	0.4	0.5
	水面積負荷	日平均	(m^3/m^2・日)	20	18	18	21
		日最大	(m^3/m^2・日)	37	25	31	33
	越流堰負荷	日平均	(m^3/m・日)	120	110	110	120
		日最大	(m^3/m・日)	220	150	180	190
塩素混和池	二次処理水量		(m^3/月)	7,309,130	7,037,330	6,856,830	7,386,510
	次亜塩素酸ｿｰﾀﾞ	注入量	(kg/月)	52,590	47,440	47,040	55,480
		注入率	(mg/L)	0.72	0.67	0.69	0.73
	接触時間		(分)	23	25	25	23
右岸処理区	流入下水量		(m^3/月)	7,341,840	7,036,880	6,856,320	7,606,100

8月	9月	10月	11月	12月	令和5年 1月	2月	3月	計 (平均値等)
2.1	2.0	2.4	2.3	2.2	2.2	2.3	2.1	(2.4)
0.22	0.17	0.21	0.23	0.19	0.23	0.25	0.26	(0.21)
0.14	0.12	0.15	0.15	0.13	0.14	0.15	0.15	(0.13)
10.3	8.3	8.8	9.4	9.9	10.3	9.5	9.0	(9.9)
8.6	6.9	7.4	7.9	8.3	8.6	8.0	7.5	(8.2)
1,560	1,460	1,470	1,480	1,490	1,670	1,690	1,760	(1,600)
81.1	81.3	82.4	81.7	83.2	82.4	83.4	83.2	(82.3)
311	348	305	337	314	332	330	306	(299)
4.3	4.0	4.4	4.2	4.3	4.6	4.3	4.4	(4.4)
98,500	98,500	97,310	85,600	86,860	81,200	70,650	93,270	1,080,090
0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.5	0.6	0.4	(0.4)
21	22	20	21	21	19	21	20	(20)
33	39	29	35	26	22	29	35	(39)
120	130	120	120	120	110	120	120	(120)
190	230	170	200	150	130	170	200	(230)
6,994,050	7,286,380	6,867,890	6,300,480	6,440,800	6,063,070	5,657,290	6,895,330	81,095,090
58,842	59,488	49,154	33,918	38,846	37,494	38,856	45,451	564,599
0.83	0.80	0.71	0.54	0.60	0.62	0.69	0.66	(0.69)
25	23	25	27	27	29	28	26	(26)
7,114,610	7,413,820	6,966,660	6,299,940	6,440,380	6,062,640	5,656,900	6,894,960	81,691,050

(2)汚泥処理状況

施　設	項　　目		単 位	令和4年 4月	5月	6月	7月
重力式濃縮設備(初沈汚泥)	投入汚泥	投入汚泥量	(m^3/月)	156,280	166,360	157,900	150,410
		投入汚泥濃度	(%)	0.5	0.4	0.4	0.5
		DS量	(t/月)	815	739	688	692
	引抜汚泥	引抜汚泥量	(m^3/月)	25,950	24,770	23,280	24,970
		引抜汚泥濃度	(%)	3.1	3.0	3.0	2.8
		DS量	(t/月)	815	739	688	692
	固形物負荷		(kg/㎡・日)	60	53	50	48
	滞留時間		(時間)	20.2	20.1	15.6	21.1
	ポリ硫酸第二鉄	注入量	(kg/月)	60,020	78,040	88,480	99,360
		注入率	(mg/L)	384	469	560	661
機械式濃縮設備(余剰汚泥)	投入汚泥	投入汚泥量	(m^3/月)	85,220	88,050	101,050	93,880
		投入汚泥濃度	(%)	0.3	0.5	0.4	0.5
		DS量	(t/月)	290	397	406	466
	引抜汚泥	引抜汚泥量	(m^3/月)	9,850	13,810	13,800	15,230
		引抜汚泥濃度	(%)	2.9	2.9	2.9	3.1
		DS量	(t/月)	290	397	406	466
	固形物負荷(加圧浮上)		(kg/㎡・日)	60	70	90	100
脱水設備(遠心)(スクリュープレス)	供給汚泥	供給汚泥量	(m^3/月)	35,800	38,580	37,080	40,200
		供給汚泥濃度	(%)	3.1	2.9	3.0	2.9
		DS量	(t/月)	1,105	1,136	1,094	1,158
	脱水汚泥	脱水汚泥量	(t/月)	4,655.80	4,771.40	4,599.30	4,947.20
		含水率	(%)	76.3	76.2	76.2	76.6
	高分子凝集剤	添加量	(kg/月)	5,680	6,890	7,520	7,800
		添加率	(%)	0.51	0.61	0.69	0.67
	ろ過速度(ベルトプレス)		(kg-DS/m・時)	−	−	−	−
	処理固形物量(スクリュープレス)		(kg-DS/時)	576	568	575	554
	稼動時間(延)		(時間)	1,588.2	1,632.1	1,561.0	1,926.7
焼却設備	供給量	供給汚泥量	(t/月)	4,655.80	4,771.40	4,599.30	4,947.20
		DS量	(t/月)	1,105	1,136	1,094	1,158
		含水率	(%)	76.3	76.2	76.2	76.6
		強熱減量	(%)	89.7	89.3	89.5	88.1

8月	9月	10月	11月	12月	令和5年 1月	2月	3月	計 (平均値等)
150,240	141,150	143,450	137,530	135,390	142,370	132,990	148,170	1,762,240
0.4	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.6	(0.5)
613	647	693	717	715	689	707	867	8,582
22,210	21,410	21,930	21,320	20,400	19,320	19,820	24,380	269,760
2.8	3.0	3.2	3.4	3.5	3.6	3.6	3.6	(3.2)
613	647	693	717	715	689	707	867	8,582
43	47	49	52	51	49	55	61	(52)
14.9	20.5	20.0	23.0	28.0	28.1	27.7	27.8	(22.3)
98,050	94,070	93,100	91,320	89,520	95,060	91,450	99,450	(1,077,920)
653	666	649	664	661	668	688	671	(612)
98,500	98,500	97,310	85,600	86,860	81,200	70,650	93,270	1,080,090
0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.5	0.6	0.4	(0.4)
439	414	380	373	390	443	389	397	4,784
14,760	14,300	12,540	12,210	12,190	13,930	11,810	12,490	156,920
3.0	2.9	3.0	3.1	3.2	3.2	3.3	3.2	(3.0)
439	414	380	373	390	443	389	397	4,784
100	100	100	110	100	100	90	100	(90)
36,970	35,710	34,470	33,530	32,590	33,250	31,630	36,870	426,680
2.8	3.0	3.1	3.3	3.4	3.4	3.5	3.4	(3.1)
1,052	1,061	1,073	1,090	1,105	1,132	1,096	1,264	13,366
4,476.90	4,488.70	4,576.20	4,665.70	4,720.90	4,899.00	4,690.10	5,346.10	56,837.30
76.5	76.4	76.6	76.6	76.6	76.9	76.6	76.4	(76.5)
7,640	7,040	6,610	6,940	7,360	6,720	6,990	8,560	85,750
0.73	0.66	0.62	0.64	0.67	0.59	0.64	0.68	(0.64)
–	–	–	–	–	–	–	–	–
483	479	444	514	496	494	560	552	(525)
1,883.8	1,903.0	1,883.5	1,826.0	1,794.4	1,874.0	1,748.9	1,936.9	21,558.5
4,476.90	4,488.70	4,576.20	4,665.70	4,720.90	4,899.00	4,690.10	5,346.10	56,837.30
1,052	1,061	1,073	1,090	1,105	1,132	1,096	1,264	13,366
76.5	76.4	76.6	76.6	76.6	76.9	76.6	76.4	(76.5)
87.7	87.7	88.7	87.8	86.8	89.4	88.0	88.9	(88.5)

施　設	項　　目		単 位	令和4年 4月	5月	6月	7月
焼却設備	投入量	投入汚泥量	(t/月)	4,655.80	4,771.40	4,599.30	4,947.20
		含水率	(%)	76.3	76.2	76.2	76.6
		沈砂量	(t/月)	16.53	16.57	12.94	18.20
		スクリーンかす量	(t/月)	7.16	6.95	5.85	6.86
	燃料消費量	燃焼時	(L/月)	520	130	340	890
			(m^3/月)	770	1,130	720	2,980
		予熱時	(L/月)	280	370	360	710
			(m^3/月)	70	2,110	0	20
		合計	(L/月)	800	500	700	1,600
			(m^3/月)	840	3,240	720	3,000
	燃費	供給量当たり	(L/t)	0.3	0.2	0.3	0.6
			(m^3/t)	0.4	1.4	0.3	1.3
		(予熱除く)	(L/t)	0.2	0.1	0.1	0.3
			(m^3/t)	0.4	0.5	0.3	1.3
	空気比			1.6	1.6	1.6	1.6
	時間当たり処理量		(t/時)	3.3	3.3	3.3	3.4
	稼動時間(延)		(時間)	1,411.9	1,457.0	1,413.8	1,459.8
	焼却灰量		(t/月)	97.92	95.79	106.35	109.53
	加湿用加水量		(m^3/月)	0.00	0.00	0.00	0.00
	加湿灰	加湿灰量	(t/月)	0.00	0.00	0.00	0.00
		含水率	(%)	−	−	−	−
	焼却沈砂量		(t/月)	9.77	20.35	9.77	10.54
	排ガス処理	洗浄水量	(m^3/月)	82,020	89,910	86,970	94,440
		苛性ｿｰﾀﾞ使用量(20%)	(kg/月)	81,450	92,680	92,980	102,390
脱臭設備	高段沈砂池	活性炭交換量	(m^3/月)	0.000	0.000	0.000	0.000
	低段沈砂池	活性炭交換量	(m^3/月)	0.000	0.000	11.179	0.000
	水処理設備	活性炭交換量	(m^3/月)	0.000	0.000	21.426	0.000
	汚泥処理第一	苛性ソーダ使用量	(kg/月)	0	0	0	0
		次亜塩素酸ｿｰﾀﾞ使用量	(kg/月)	0	0	0	0
		活性炭交換量	(m^3/月)	0.000	0.000	0.000	0.000
	汚泥処理第二	苛性ソーダ使用量	(kg/月)	−	−	−	−
		活性炭交換量	(m^3/月)	0.000	0.000	0.000	0.000
	重力式濃縮槽	活性炭交換量	(m^3/月)	−	−	−	−
	加圧浮上式濃縮槽	活性炭交換量	(m^3/月)	0.000	0.000	0.000	0.000

8月	9月	10月	11月	12月	令和5年 1月	2月	3月	計 (平均値等)
4,476.90	4,488.70	4,576.20	4,665.70	4,720.90	4,899.00	4,690.10	5,346.10	56,837.30
76.5	76.4	76.6	76.6	76.6	76.9	76.6	76.4	(76.5)
2.93	0.00	11.81	38.72	23.26	10.73	7.94	19.73	179.36
0.76	0.00	4.04	12.02	5.63	4.44	2.62	5.48	61.81
0	0	510	920	510	1,350	710	100	5,980
5,960	6,510	6,350	3,520	1,700	2,630	5,490	1,760	39,520
0	0	8,390	580	690	850	190	0	12,420
2,210	460	650	2,380	230	440	3,610	80	12,260
0	0	8,900	1,500	1,200	2,200	900	100	18,400
8,170	6,970	7,000	5,900	1,930	3,070	9,100	1,840	51,780
0.0	–	10.5	0.6	0.5	0.9	0.4	0.0	(0.8)
2.1	1.6	1.9	2.7	0.8	1.3	4.2	0.7	(1.6)
0.0	–	0.6	0.4	0.2	0.5	0.3	0.0	(0.2)
1.6	1.5	1.7	1.6	0.7	1.1	2.5	0.7	(1.2)
1.6	1.6	1.6	1.7	1.7	1.7	1.7	1.6	(1.6)
3.0	3.2	3.2	3.4	3.3	3.4	3.6	3.6	(3.3)
1,476.7	1,412.4	1,437.4	1,397.8	1,442.1	1,443.9	1,316.1	1,481.2	17,150.1
156.24	126.49	110.97	105.49	100.63	113.27	98.92	129.87	1,351.47
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
–	–	–	–	–	–	–	–	–
20.10	0.00	0.00	8.44	18.18	17.88	27.83	9.68	152.54
104,020	97,900	95,560	83,120	80,380	80,470	78,650	85,830	1,059,270
98,240	93,310	98,960	98,970	96,550	94,160	87,390	107,020	1,144,100
0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	11.179
0.000	0.000	15.376	15.376	0.000	0.000	0.000	0.000	52.178
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
–	–	–	–	–	–	–	–	0
0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
–	–	–	–	–	–	–	–	0.000
0.000	0.000	0.000	0.000	12.441	0.000	0.000	0.000	12.441

施　設	項　　目		単 位	令和4年 4月	5月	6月	7月
脱臭設備	北系汚泥処理	苛性ソーダ使用量	(kg/月)	1,250	1,570	700	1,350
		活性炭交換量	(m^3/月)	0.000	0.000	0.000	0.000
	北系重力式濃縮槽	苛性ソーダ使用量	(kg/月)	250	430	490	640
		吸着剤交換量	(m^3/月)	0.000	0.000	0.000	0.000
	北系焼却設備(100t)	活性炭交換量	(m^3/月)	0.000	0.000	0.000	0.000
	ストックハウス	活性炭交換量	(m^3/月)	0.000	0.000	0.000	0.000
換気設備	水質試験室	活性炭交換量	(m^3/月)	0.000	0.000	0.000	0.000

(3)汚泥処分状況

処 分 方 法	項　　目		単 位	令和4年 4月	5月	6月	7月
相互運用	四之宮→柳島	脱水汚泥	(t/月)	0.00	0.00	0.00	0.00
		沈砂	(t/月)	0.00	0.00	0.00	0.00
		ｽｸﾘｰﾝかす	(t/月)	0.00	0.00	0.00	0.00
		合計	(t/月)	0.00	0.00	0.00	0.00
	柳島→四之宮	脱水汚泥	(t/月)	0.00	0.00	0.00	0.00
		沈砂	(t/月)	0.00	0.00	0.00	0.00
		ｽｸﾘｰﾝかす	(t/月)	0.00	0.00	0.00	0.00
場外処分	脱水汚泥		(t/月)	0.00	0.00	0.00	0.00
	乾灰		(t/月)	97.92	95.79	106.35	109.53
	加湿灰		(t/月)	0.00	0.00	0.00	0.00
	焼却沈砂		(t/月)	9.77	20.35	9.77	10.54
	合計		(t/月)	107.69	116.14	116.12	120.07

(4)水再生状況

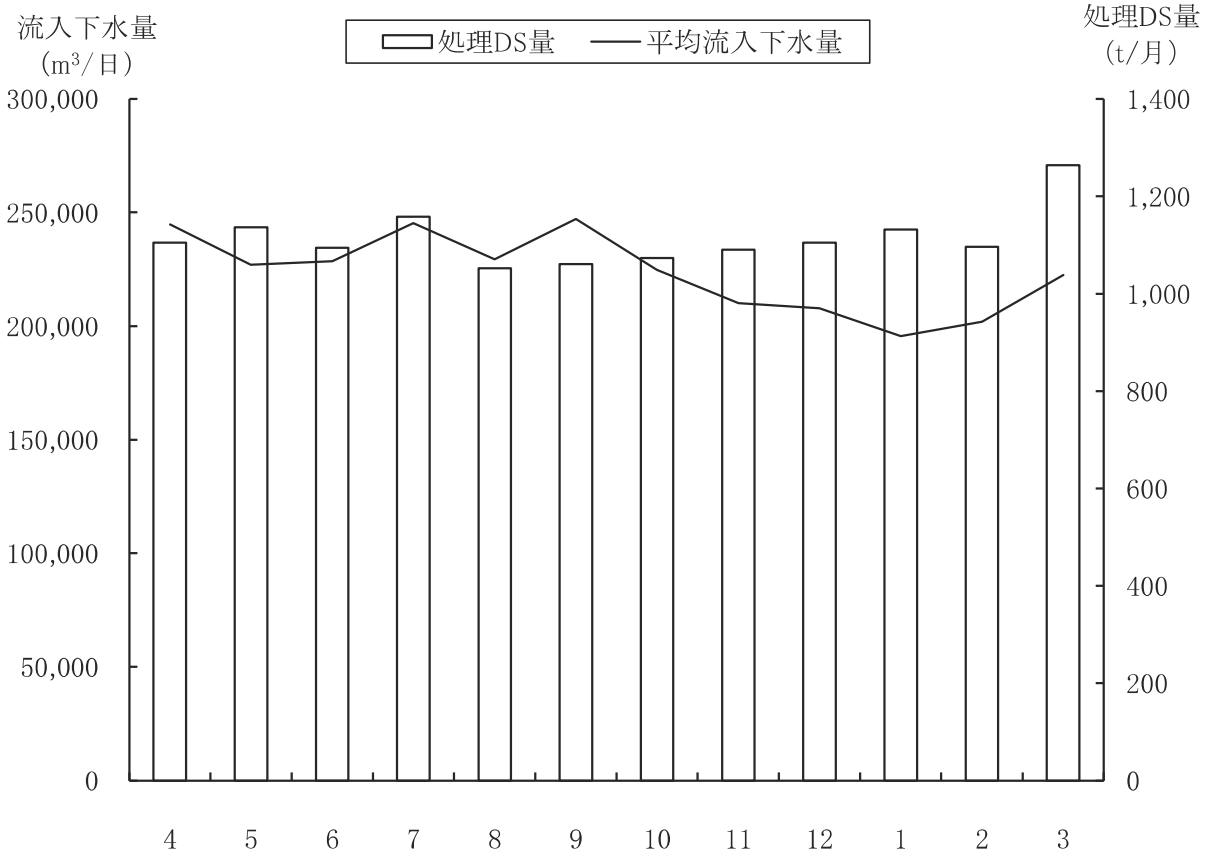
	項　　目		単 位	令和4年 4月	5月	6月	7月
再利用水	砂ろ過水	脱水設備	(m^3/月)	86,250	92,120	90,520	91,850
		焼却設備	(m^3/月)	120,100	127,480	124,350	131,340
		その他	(m^3/月)	47,670	40,620	43,040	43,480
		合計	(m^3/月)	254,020	260,220	257,910	266,670
	二次処理水	消泡水	(m^3/月)	544,200	562,340	544,200	562,340
		低段沈砂池	(m^3/月)	7,220	6,890	6,880	5,670
		合計	(m^3/月)	551,420	569,230	551,080	568,010
	再利用水合計		(m^3/月)	805,440	829,450	808,990	834,680

8月	9月	10月	11月	12月	令和5年 1月	2月	3月	計 (平均値等)
770	820	730	640	410	240	150	380	9,010
0.000	0.000	0.000	0.000	2.434	0.000	0.000	0.000	2.434
380	540	740	710	700	590	460	670	6,600
0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
0.000	0.000	0.330	0.000	0.330	0.000	0.000	0.000	0.660
0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000

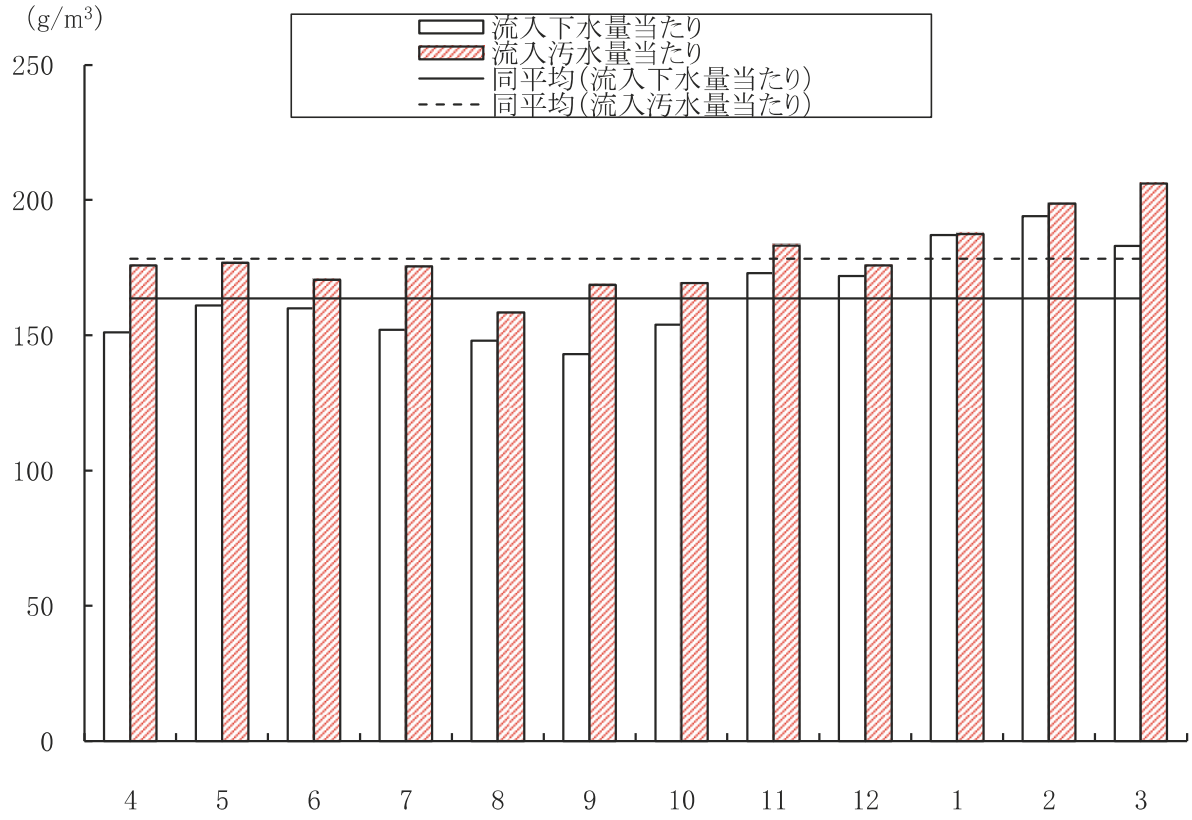
8月	9月	10月	11月	12月	令和5年 1月	2月	3月	計 (平均値等)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
156.24	126.49	110.97	105.49	100.63	113.27	98.92	129.87	1,351.47
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
20.10	0.00	0.00	8.44	18.18	17.88	27.83	9.68	152.54
176.34	126.49	110.97	113.93	118.81	131.15	126.75	139.55	1,504.01

8月	9月	10月	11月	12月	令和5年 1月	2月	3月	計 (平均値等)
87,080	83,450	86,210	80,670	79,240	78,430	70,150	86,840	1,012,810
144,220	136,140	134,180	115,440	110,090	110,600	114,350	124,570	1,492,860
40,780	38,290	40,060	37,940	39,270	39,870	35,710	43,130	489,860
272,080	257,880	260,450	234,050	228,600	228,900	220,210	254,540	2,995,530
562,340	544,200	562,340	544,200	562,340	562,340	507,920	562,340	6,621,100
5,260	5,610	5,440	4,770	4,920	6,290	7,610	5,580	72,140
567,600	549,810	567,780	548,970	567,260	568,630	515,530	567,920	6,693,240
839,680	807,690	828,230	783,020	795,860	797,530	735,740	822,460	9,688,770

(5) 流入下水量と処理DS量との関係



(6) 流入下水量当たりの発生DS量



(7) 電気設備の概要及び電力使用の実態

ア　設備概要

契約電力	6,000kW	
受変電設備	受電電圧	66,000V×2回線（内1回線は予備）
	受電用遮断器	ガス遮断器
	電圧	72,000V
	電流	1,200A
	定格遮断電流	25kA
	主変圧器	15MVA×2台（内1台は予備） （3φTr・66,000V/6,600V）

負荷設備　　負荷設備容量　約 20,270kVA

高圧負荷
- 汚水ポンプ　（125kW×2台、230kW×4台、390kW×2台、430kW×1台、500kW×1台、550kW×2台）
- ブロワ　（250kW×2台、400kW×3台、450kW×2台、280kW×2台）

非常用自家発発電設備	ディーゼル発電機	1,500kVA×1台
	ガスタービン発電機	3,000kVA×1台
	ガスタービン発電機	4,000kVA×1台

太陽光発電設備	水処理覆蓋上部	100kW×4セット＋20kW×1セット

イ　電力使用の実態

電力使用量については、前年度に比べ約3.8%減の31,458,941kWhでした。

令和4年度は、流入下水量が減少したことで汚水ポンプ設備及び汚泥処理施設電力の使用量が抑制された結果、電力使用量は減少しました。

最大電力は8月の5,424kWでした。これは降雨の影響による流入下水量増加に伴うポンプ揚水電力の増加によるものです。

非常用自家発発電設備は、月1度（実負荷運転時は除く）の試運転及び1月に実負荷運転試験を行いました。

ウ　処理施設月別電力使用量

(ア)四之宮水再生センター

項目 ＼ 年月		令和4年4月	5月	6月	7月	8月
受電量		2,740,080	2,780,064	2,729,832	2,798,592	2,595,744
自家発発電量		0	0	0	0	0
太陽光発電量		23,430	26,480	24,620	25,550	23,710
電力使用量＊	汚水ポンプ	487,090	472,250	467,840	509,190	479,420
	ブロワ	955,220	1,006,824	997,212	994,942	956,024
	水処理施設等	470,610	460,420	437,930	448,020	444,110
	汚泥処理施設	313,990	325,320	314,380	305,650	314,540
	汚泥焼却施設	504,520	509,910	499,640	521,540	377,110
	管理棟	30,070	29,820	35,940	43,480	46,900
	せせらぎの森	2,010	2,000	1,510	1,320	1,350
流入水1m^{3}当たり電力使用量（kWh/m^3）		0.38	0.40	0.40	0.37	0.37

※　内訳は自家発発電量及び太陽光発電量を含む。

(イ)門沢橋ポンプ場

項目 ＼ 年月	令和4年4月	5月	6月	7月	8月
受電量	7,900	8,120	7,620	9,150	9,620

(ウ)東豊田ポンプ場

項目 ＼ 年月	令和4年4月	5月	6月	7月	8月
受電量	110,530	110,040	105,770	114,180	110,520
自家発発電量	0	0	0	0	0

(エ)戸田ポンプ場

項目 ＼ 年月	令和4年4月	5月	6月	7月	8月
受電量	4,260	4,990	5,740	6,520	6,930

(オ)その他

項目 ＼ 年月		令和4年4月	5月	6月	7月	8月
大神テレメータ	業務用	－	－	－	－	－
	従量	114	58	38	38	28
玉川サイホン	業務用	14	11	14	48	12
	従量	2	2	2	2	2
相模川汚泥貯留地	業務用	1,518	1,833	1,073	904	1,263
	従量	126	121	116	159	230

(kWh)

9月	10月	11月	12月	令和5年 1月	2月	3月	年間(平均)
2,439,840	2,492,832	2,445,024	2,491,239	2,489,976	2,451,096	2,698,872	31,153,191
0	0	0	0	14,700	0	0	14,700
20,540	16,470	15,190	16,790	18,820	35,610	43,840	291,050
498,970	464,800	419,810	428,320	421,500	417,230	454,380	5,520,800
921,790	920,752	867,494	870,339	878,166	898,306	976,252	11,243,321
424,480	414,170	385,180	416,550	408,920	370,010	417,260	5,097,660
303,330	316,320	290,190	295,520	305,630	279,420	320,990	3,685,280
274,080	361,430	467,290	457,320	466,690	485,220	543,040	5,467,790
36,420	30,480	28,960	38,650	41,280	35,310	29,440	426,750
1,310	1,350	1,290	1,330	1,310	1,210	1,350	17,340
0.33	0.36	0.39	0.39	0.42	0.44	0.40	(0.39)

(kWh)

9月	10月	11月	12月	令和5年 1月	2月	3月	年間(平均)
8,490	8,120	8,360	8,340	8,630	7,650	8,200	100,200

(kWh)

9月	10月	11月	12月	令和5年 1月	2月	3月	年間(平均)
109,280	108,660	103,090	107,910	106,070	91,980	107,170	1,285,200
0	0	0	0	0	0	220	220

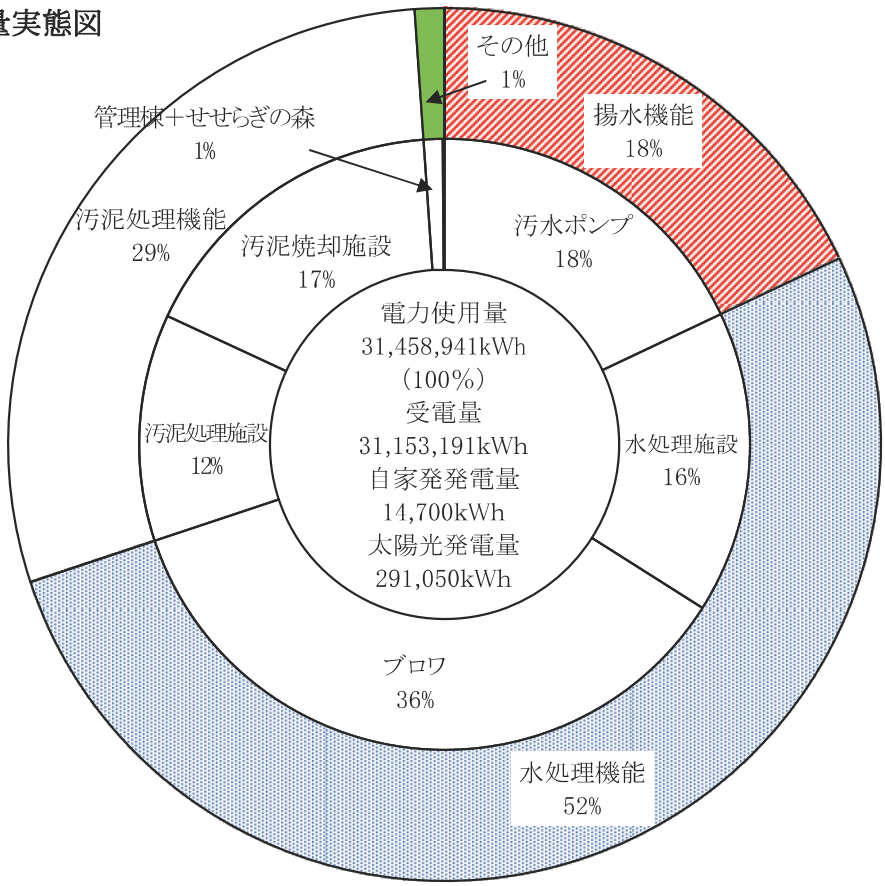
(kWh)

9月	10月	11月	12月	令和5年 1月	2月	3月	年間(平均)
6,760	4,730	4,180	4,150	4,270	3,940	4,290	60,760

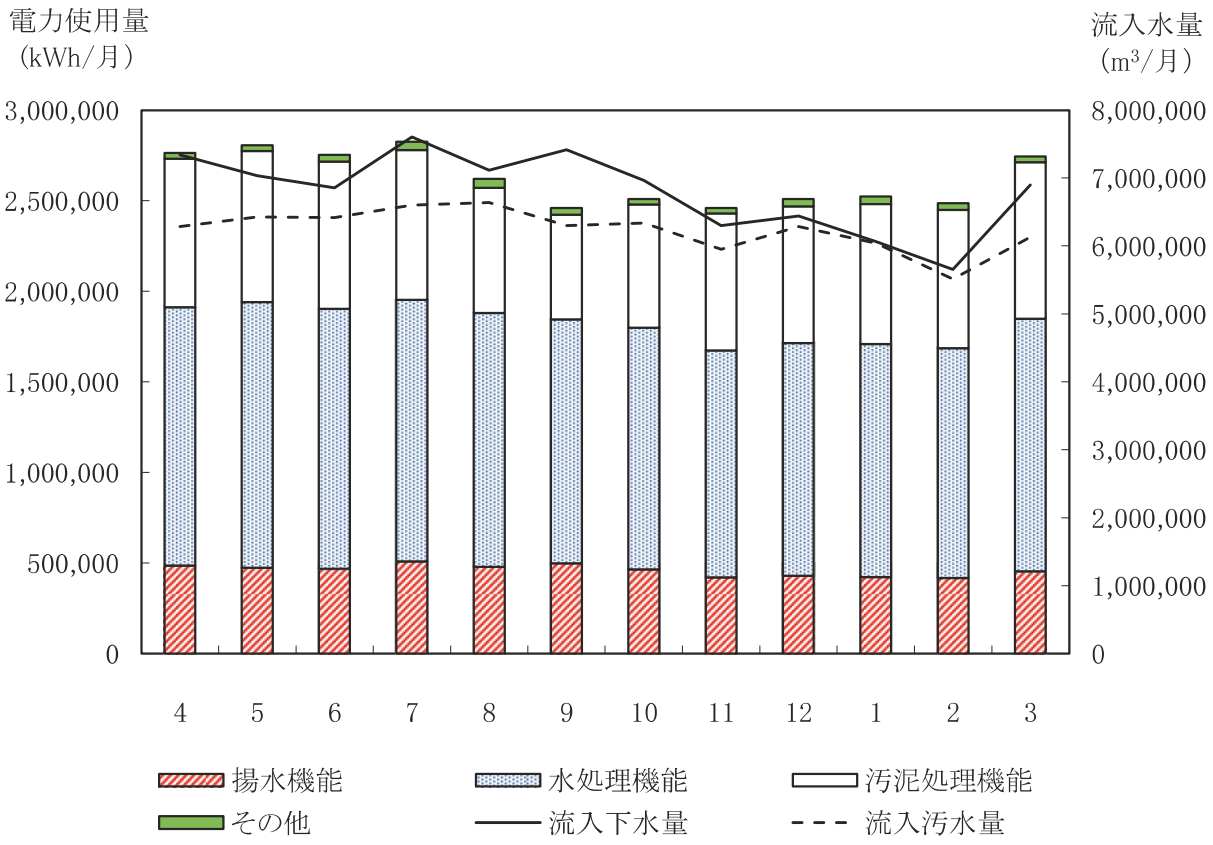
(kWh)

9月	10月	11月	12月	令和5年 1月	2月	3月	年間(平均)
–	–	–	–	–	–	–	0
28	35	68	94	101	85	89	776
12	17	9	9	9	8	9	172
3	3	3	2	1	1	1	24
811	1,737	778	826	893	552	501	12,689
137	101	114	100	136	124	145	1,609

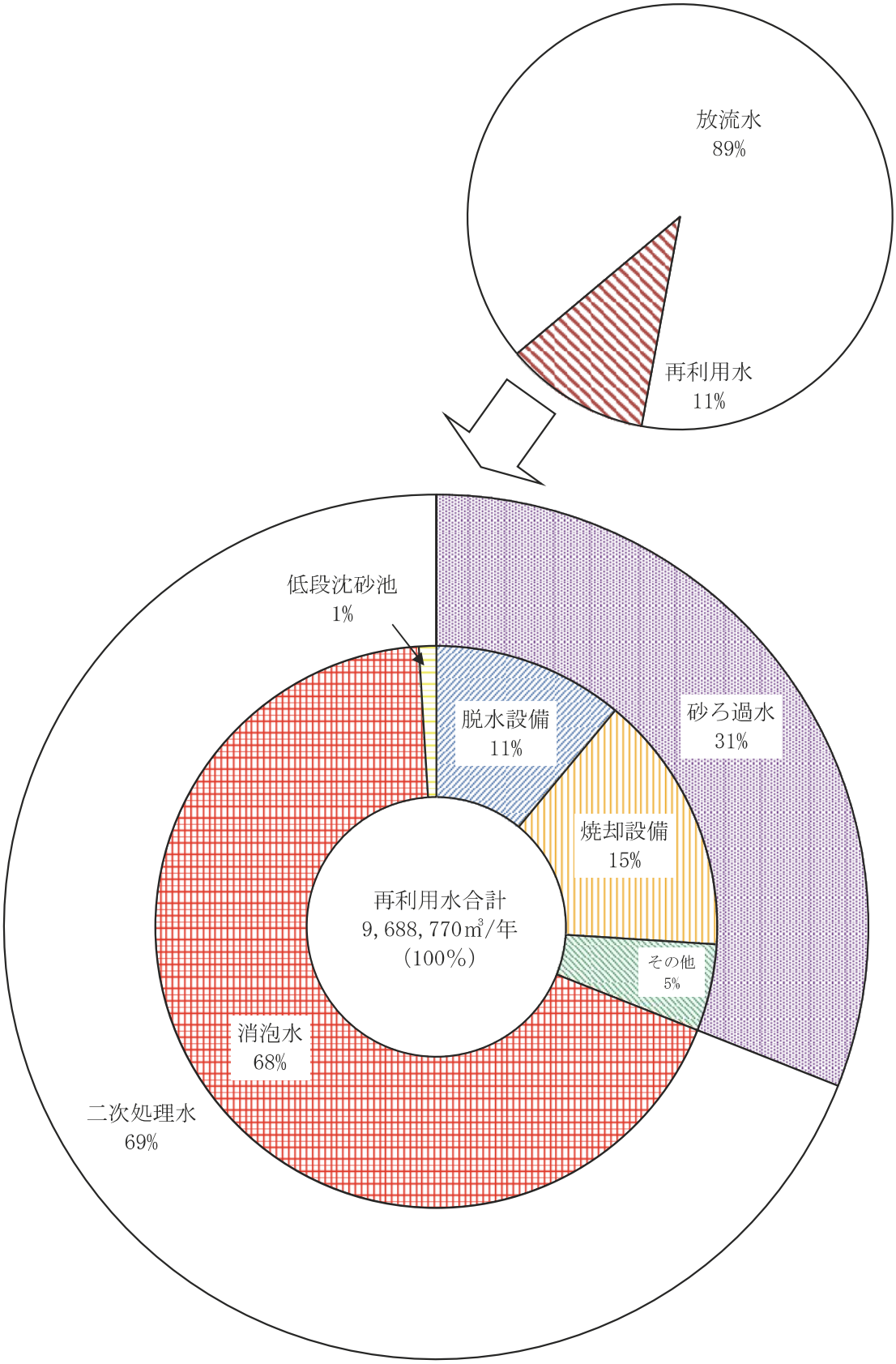
エ　電力使用量実態図



オ　月別電力使用量と流入下水量との関係



(8)再利用水使用量実態図



3　水質管理

（1）概要

当センターは、昭和48年6月25日に供用開始し、令和5年3月末現在の処理能力は6系列で306,150m³/日最大です。

現在、厚木市、伊勢原市、平塚市、愛川町及び大磯町の3市2町が供用を開始しており、流入下水量は1日当たり約223,810m³となっています。

水処理方式は標準活性汚泥法を用い、BOD-SS負荷は0.13 kg/kg・日、SRTは9.9日、流入下水1m³当たりの送気量は4.8m³/m³で運転を行い、環境に配慮して硝化促進運転を行っています。

※水質管理体制については、第8章に記載されています。

（ア）処理工程別の水質（維持管理試験結果）

項　目	流入水 (mg/L)	最初沈殿池越流水 (mg/L)	放流水 (mg/L)	放流水排水基準値
BOD	170	81	3.5	最大25・平均20
COD	94	50	9.1	最大25
SS	202	53.3	1.8	最大70・平均50
T-N	31.8	27.7	11.9	—
T-P	4.9	3.4	1.0	—

（イ）処理工程別の除去率

項　目	最初沈殿池 (%)	反応タンク (%)	総合除去率 (%)	排出総量 (t/年)	適　用
BOD	52.4	95.7	97.9	284	二次処理水量 81,095,090 m³/年
COD	46.8	81.8	90.3	738	
SS	73.6	96.6	99.1	146	
T-N	12.9	57.0	62.6	965	
T-P	30.6	70.6	79.6	81	

(2)水質・汚泥分析結果

ア　維持管理試験結果(水質試験)　　(四之宮水再生センター)

項目 ＼ 年月		令和4年 4月	5月	6月	7月	8月	9月
気温	(℃)	17.0	21.0	25.0	28.5	29.0	27.0
水温	(℃)	20.5	22.5	24.0	26.0	27.0	26.5
		21.5	23.5	25.5	28.0	28.5	28.0
※[1] 透視度	(度)	5.0	5.5	5.5	5.0	5.5	5.0
		99	100以上	100	99	100以上	100
水素イオン濃度 (pH)		7.4	7.3	7.2	7.2	7.1	7.2
		6.7	6.7	6.7	6.7	6.8	6.7
化学的酸素要求量 (COD)	(mg/L)	94	92	88	94	88	89
		9.2	8.5	8.5	8.7	8.7	8.4
生物化学的酸素要求量 (BOD)	(mg/L)	220	180	140	170	170	150
		3.8	3.1	3.1	3.1	2.9	1.9
ATU-BOD	(mg/L)	—	—	—	—	—	—
		3.3	2.7	2.8	2.5	2.5	1.6
塩化物イオン	(mg/L)	77	70	73	83	110	110
		72	78	74	85	110	100
浮遊物質 (SS)	(mg/L)	225	203	190	238	162	169
		2.0	1.6	1.3	3.4	1.0未満	1.0未満
蒸発残留物	(mg/L)	492	568	528	589	637	640
		358	392	371	380	327	399
強熱残留物	(mg/L)	308	313	282	322	326	315
		379	333	282	321	282	260
強熱減量	(mg/L)	184	255	246	267	311	325
		50	59	89	59	45	139
溶解性物質	(mg/L)	216	376	336	383	477	430
		356	409	370	376	327	399
全窒素	(mg/L)	29.4	29.7	28.8	27.9	30.6	31.2
		12.6	13.4	10.8	11.9	10.3	9.9
アンモニア性窒素	(mg/L)	16.9	17.8	17.0	17.1	17.5	18.2
		1.0	0.3	0.3	1.2	2.0	1.8
亜硝酸性窒素	(mg/L)	0.08	0.02	0.03	0.01	0.02	0.02
		0.08	0.04	0.05	0.21	0.17	0.15
硝酸性窒素	(mg/L)	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
		11	12	9.6	9.7	7.1	6.8
有機性窒素	(mg/L)	12.3	13.7	11.7	11.0	12.9	12.9
		0.8	0.8	0.9	0.8	1.0	1.2
全りん	(mg/L)	3.9	4.1	6.2	7.0	4.5	4.6
		0.81	1.6	1.3	1.0	0.48	1.1
りん酸態りん	(mg/L)	1.8	1.9	1.8	2.5	1.9	2.0
		0.59	1.2	1.2	0.89	0.37	0.93
陰イオン界面活性剤 (MBAS)	(mg/L)	—	1.0	—	—	0.70	—
		—	0.05未満	—	—	0.05未満	—
一般細菌数	(個/cm^3)	970,000	1,100,000	520,000	810,000	490,000	660,000
		360	360	300	280	200	220
大腸菌群数	(個/cm^3)	130,000	300,000	190,000	280,000	300,000	170,000
		3	19	9	3	2	4
溶存酸素 (DO)	(mg/L)	—	—	—	—	—	—
		6.4	6.3	6.3	5.5	5.5	5.8

○ サンプルは、24時間混合試料
(但し、水温、pH、一般細菌数、大腸菌群数、DOはスポット試料)
○ 外観及び臭気は省略
○ 排水基準のうち、( )内の数値は日間平均値

※[1] 透視度100以上の場合は、100として算出している。
※[2] 平均とは、月間平均の平均をいう。

上段・・・流入水
下段・・・放流水

10月	11月	12月	令和5年 1月	2月	3月	※2 平均値	排水基準	回数
19.5	17.5	10.0	8.0	9.5	15.0	19.0		365
24.5	23.5	21.0	19.5	19.0	20.5	23.0		245
25.0	23.5	21.0	20.0	19.5	21.0	24.0		245
5.0	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	5.0		245
100	99	99	99	92	99	99		245
7.2	7.2	7.2	7.3	7.2	7.1	7.2		245
6.7	6.7	6.6	6.7	6.6	6.5	6.7	5.8～8.6	245
90	95	97	100	100	100	94		245
8.9	9.1	9.3	10	10	9.3	9.1	25	245
160	180	140	180	180	180	170		50
3.4	3.8	3.6	5.0	5.6	3.1	3.5	25(20)	50
—	—	—	—	—	—	—		—
2.6	1.9	2.1	2.2	2.2	2.3	2.4		50
110	110	110	110	110	95	97		50
110	110	100	100	110	97	96		50
174	210	185	280	190	199	202		50
1.2	1.2	1.9	3.4	3.8	2.0	1.8	70(50)	50
579	620	617	684	632	645	603		12
407	378	385	434	398	389	385		12
345	321	327	346	349	342	325		12
328	320	316	343	319	325	317		12
234	299	290	338	283	303	278		12
79	58	69	91	79	64	73		12
395	410	409	410	456	439	395		12
407	376	382	430	396	387	385		12
33.6	34.8	31.8	35.6	32.9	35.4	31.8		50
11.5	11.5	13.7	13.5	13.0	11.2	11.9		50
19.7	20.9	19.6	22.4	19.9	20.4	19.0		50
0.8	2.3	0.9	1.7	0.6	0.9	1.2		50
0.03	0.03	0.03	0.09	0.14	0.07	0.05		50
0.11	0.23	0.17	0.64	0.39	0.14	0.20		50
0.1	0.1	0.1	0.1	0.2	0.1	0.1		50
9.6	8.0	12	10	10	9.1	9.6		50
13.8	13.8	12.1	13.0	12.7	14.8	12.9		50
0.9	1.0	1.0	1.2	1.8	1.2	1.1		50
4.2	4.2	5.2	4.6	6.2	4.1	4.9		50
0.82	1.1	0.82	1.1	0.94	0.92	1.0		50
1.8	2.0	1.8	2.3	2.2	1.9	2.0		50
0.68	0.94	0.70	0.87	0.77	0.72	0.82		50
—	1.4	—	—	1.1	—	1.1		4
—	0.05未満	—	—	0.05未満	—	0.05未満		4
490,000	760,000	1,200,000	290,000	910,000	370,000	710,000		12
320	340	430	360	420	260	320		12
240,000	210,000	150,000	97,000	100,000	110,000	190,000		50
4	8	15	4	4	3	7	(3,000)	50
—	—	—	—	—	—	—		—
6.1	6.0	6.2	6.4	6.3	6.4	6.1		50

イ　精密試験結果　流入水（四之宮水再生センター）

測　　定　　項　　目		平均	最大	最小	試験回数
気温	(℃)	18.5	31.5	4.0	24
水温	(℃)	23.0	28.0	17.5	24
透視度	(度)	5.0	7.0	4.5	24
カドミウム及びその化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24
シアン化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24
有機燐化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	12
鉛及びその化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24
六価クロム化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24
砒素及びその化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24
水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24
アルキル水銀化合物	(mg/L)	不検出	不検出	不検出	24
ポリ塩化ビフェニル	(mg/L)	ND	ND	ND	12
トリクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	ND	24
テトラクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	ND	24
ジクロロメタン	(mg/L)	ND	0.0008	ND	24
四塩化炭素	(mg/L)	ND	ND	ND	24
1,2-ジクロロエタン	(mg/L)	ND	ND	ND	24
1,1-ジクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	ND	24
シス－1,2－ジクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	ND	24
1,1,1-トリクロロエタン	(mg/L)	ND	ND	ND	24
1,1,2-トリクロロエタン	(mg/L)	ND	ND	ND	24
1,3-ジクロロプロペン	(mg/L)	ND	ND	ND	24
チウラム	(mg/L)	ND	ND	ND	24
シマジン	(mg/L)	ND	ND	ND	24
チオベンカルブ	(mg/L)	ND	ND	ND	24
ベンゼン	(mg/L)	ND	ND	ND	24
セレン及びその化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24
ほう素及びその化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24
ふっ素及びその化合物	(mg/L)	ND	0.4	ND	24
アンモニア、アンモニウム化合物	(mg/L)	23.7	29.0	19.6	24
亜硝酸化合物	(mg/L)	ND	0.7	ND	24
硝酸化合物	(mg/L)	0.6	2.6	ND	24
1,4-ジオキサン	(mg/L)	ND	ND	ND	24
水素イオン濃度		7.3	7.5	7.2	24
同上測定温度	(℃)	23.0	28.0	17.5	24
生物化学的酸素要求量	(mg/L)	160	270	110	24
化学的酸素要求量	(mg/L)	84	140	64	24
浮遊物質量	(mg/L)	153	270	104	24
ノルマルヘキサン抽出物質含有量	(mg/L)	6	12	3	24
フェノール類含有量	(mg/L)	ND	0.10	ND	24
銅含有量	(mg/L)	0.02	0.04	0.02	24
亜鉛含有量	(mg/L)	0.07	0.14	0.05	24
溶解性鉄含有量	(mg/L)	0.26	0.40	0.18	24
溶解性マンガン含有量	(mg/L)	0.04	0.05	0.04	24
クロム含有量	(mg/L)	ND	ND	ND	24
大腸菌群数	(個/cm^3)	140,000	390,000	63,000	24
ニッケル及びその化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24
よう素消費量	(mg/L)	18	27	13	24

○ サンプルは、放流水とほぼ同じ時刻の試料

○ 外観及び臭気は省略

○ ＮＤとは、定量下限値未満

ウ　精密試験結果　放流水（四之宮水再生センター）

測定項目			平均	最大	最小	試験回数	排水基準
観測項目	気温	(℃)	18.5	31.5	4.0	24	
	水温	(℃)	23.5	29.5	18.0	24	
	透視度	(度)	100以上	100以上	100以上	24	
水質汚濁防止法（有害物質）	カドミウム及びその化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.03
	シアン化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24	1
	有機燐化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	12	0.2
	鉛及びその化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.1
	六価クロム化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.5
	砒素及びその化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.1
	水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.005
	アルキル水銀化合物	(mg/L)	不検出	不検出	不検出	24	検出されないこと
	ポリ塩化ビフェニル	(mg/L)	ND	ND	ND	12	0.003
	トリクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.1
	テトラクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.1
	ジクロロメタン	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.2
	四塩化炭素	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.02
	1,2-ジクロロエタン	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.04
	1,1-ジクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	ND	24	1
	シス－1,2－ジクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.4
	1,1,1-トリクロロエタン	(mg/L)	ND	ND	ND	24	3
	1,1,2-トリクロロエタン	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.06
	1,3-ジクロロプロペン	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.02
	チウラム	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.06
	シマジン	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.03
	チオベンカルブ	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.2
	ベンゼン	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.1
	セレン及びその化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.1
	ほう素及びその化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24	10
	ふっ素及びその化合物	(mg/L)	ND	0.3	ND	24	8
	アンモニア等窒素規制計算値　※1	(mg/L)	11.3	12.7	8.8	24	100
	アンモニア、アンモニウム化合物	(mg/L)	1.1	3.1	0.1	24	
	亜硝酸化合物	(mg/L)	0.2	0.9	0.1	24	
	硝酸化合物	(mg/L)	10	12	8.8	24	
	1,4-ジオキサン	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.5
水質汚濁防止法（生活環境項目）	水素イオン濃度		6.7	6.9	6.5	24	5.8～8.6
	同上測定温度	(℃)	23.5	29.5	18.0	24	
	生物化学的酸素要求量	(mg/L)	2.2	9.5	ND	24	25（20）
	化学的酸素要求量　※2	(mg/L)	8.3	10	6.4	24	25
	浮遊物質量	(mg/L)	2.1	4.8	1.0	24	70（50）
	ノルマルヘキサン抽出物質含有量	(mg/L)	ND	1	ND	24	ア：5、イ：10
	フェノール類含有量	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.5
	銅含有量	(mg/L)	ND	ND	ND	24	3
	亜鉛含有量	(mg/L)	0.05	0.11	0.04	24	2
	溶解性鉄含有量	(mg/L)	0.08	0.18	ND	24	10
	溶解性マンガン含有量	(mg/L)	0.03	0.05	0.02	24	1
	クロム含有量	(mg/L)	ND	ND	ND	24	2
	大腸菌群数	(個/cm^3)	ND	100	ND	24	3,000
条例	ニッケル及びその化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24	1
その他	よう素消費量	(mg/L)	ND	3	ND	24	

○ サンプルは、1日のうち水質が最も悪いと推定される時刻の試料

○ 外観及び臭気は省略

○ ＮＤとは、定量下限値未満

○ 排水基準のうち、（　）内の数値は日間平均値、アは鉱物油、イは動植物油類の基準

※1 アンモニア等窒素規制計算値は、アンモニア、アンモニウム化合物に0.4を乗じたもの、亜硝酸化合物及び硝酸化合物の合計量

※2 「神奈川県生活環境の保全等に関する条例」のみ適用

エ 汚泥処理精密試験結果（汚泥溶出試験）（四之宮水再生センター）

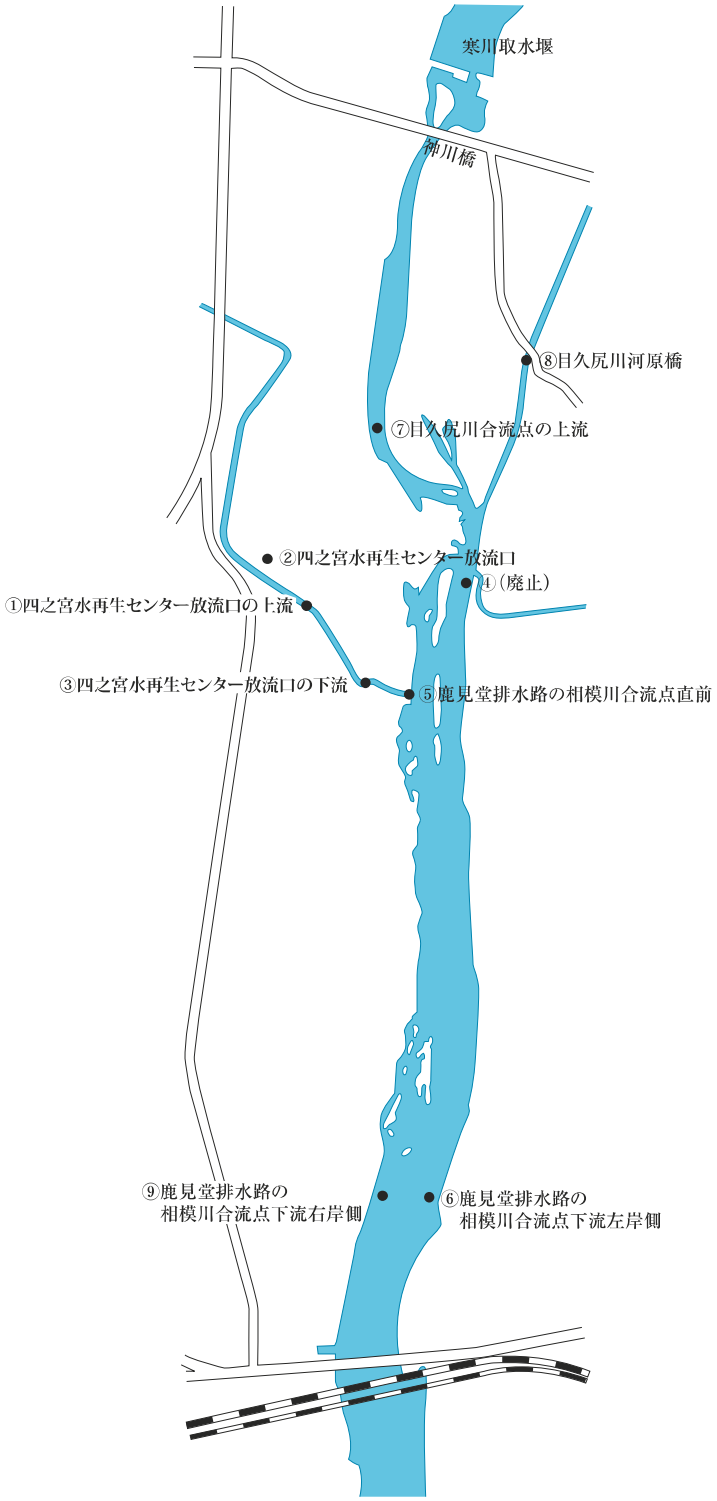
年 月 項目	脱水汚泥	乾灰	加湿灰	焼却沈砂	※1 判定基準
	令和4年 6月	令和4年 6月	― ―	令和4年 6月	
アルキル水銀化合物 (mg/L)	不検出	不検出	―	不検出	検出されないこと
水銀又はその化合物 (mg/L)	ND	ND	―	ND	0.005
カドミウム又はその化合物 (mg/L)	ND	ND	―	ND	0.09
鉛又はその化合物 (mg/L)	ND	ND	―	ND	0.3
有機燐化合物 (mg/L)	ND	ND	―	ND	1
六価クロム化合物 (mg/L)	ND	ND	―	ND	1.5
砒素又はその化合物 (mg/L)	0.003	0.19	―	0.003	0.3
シアン化合物 (mg/L)	ND	ND	―	ND	1
ポリ塩化ビフェニル (mg/L)	ND	ND	―	ND	0.003
トリクロロエチレン (mg/L)	ND	ND	―	ND	0.1
テトラクロロエチレン (mg/L)	ND	ND	―	ND	0.1
ジクロロメタン (mg/L)	ND	ND	―	ND	0.2
四塩化炭素 (mg/L)	ND	ND	―	ND	0.02
1,2－ジクロロエタン (mg/L)	ND	ND	―	ND	0.04
1,1－ジクロロエチレン (mg/L)	ND	ND	―	ND	1
シス－1,2－ジクロロエチレン (mg/L)	ND	ND	―	ND	0.4
1,1,1－トリクロロエタン (mg/L)	ND	ND	―	ND	3
1,1,2－トリクロロエタン (mg/L)	ND	ND	―	ND	0.06
1,3－ジクロロプロペン (mg/L)	ND	ND	―	ND	0.02
チウラム (mg/L)	ND	ND	―	ND	0.06
シマジン (mg/L)	ND	ND	―	ND	0.03
チオベンカルブ (mg/L)	ND	ND	―	ND	0.2
ベンゼン (mg/L)	ND	ND	―	ND	0.1
セレン又はその化合物 (mg/L)	0.003	0.27	―	ND	0.3
1,4－ジオキサン (mg/L)	ND	ND	―	ND	0.5

○ NDとは、定量下限値未満

※1 陸上埋立処分の判定基準を参考に記載

オ　放流先の水質測定結果

（ア）測定箇所及び位置図



(イ)水質測定結果

調査地点 / 項目		①四之宮水再生センター放流口の上流			②四之宮水再生センター放流口			③四之宮水再生センター放流口の下流			⑤鹿見堂排水路の相模川合流点直前		
		平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小
気温	(℃)	17.5	25.0	3.5	17.5	25.0	3.5	17.5	25.0	3.5	17.5	25.0	3.5
水温	(℃)	17.0	26.0	4.5	23.5	28.0	19.0	23.5	28.0	19.0	23.5	28.0	19.5
水素イオン濃度		7.4	7.8	6.8	6.6	6.7	6.5	6.9	7.0	6.7	6.9	6.9	6.7
溶存酸素(DO)	(mg/L)	7.9	9.8	5.8	7.0	7.9	6.3	7.2	7.6	6.6	7.2	7.6	6.8
生物化学的酸素要求量	(mg/L)	1.8	3.2	1.2	2.3	4.8	1.2	2.9	4.5	1.4	4.1	6.8	1.6
化学的酸素要求量	(mg/L)	6.0	10	3.6	9.3	12	7.6	8.8	12	6.4	8.6	11	6.6
浮遊物質量	(mg/L)	23.6	61.1	4.1	1.9	3.0	1.1	2.1	2.8	1.4	2.0	2.7	1.3
大腸菌群数	(個/㎤)	59	120	8	3	5	ND	3	4	2	4	9	2
大腸菌数	(CFU/100mL)	2,000	5,400	530	80	140	30	80	220	20	130	250	10
アンモニア性窒素	(mg/L)	ND	0.1	ND	1.4	2.1	0.4	1.4	2.2	0.4	1.2	1.8	0.3
亜硝酸性窒素	(mg/L)	ND	0.1	ND	0.2	0.5	ND	0.3	0.6	ND	0.4	0.7	0.1
硝酸性窒素	(mg/L)	0.9	1.0	0.7	9.9	11	9.3	9.8	11	8.6	9.9	11	8.7
有機性窒素	(mg/L)	0.7	1.4	0.3	1.1	1.8	0.7	0.9	1.1	0.7	0.9	1.1	0.7
全窒素	(mg/L)	1.6	2.4	1.1	12.6	13.8	11.8	12.3	13.7	11.0	12.3	13.4	11.0
全りん	(mg/L)	0.08	0.18	ND	0.75	0.93	0.58	0.66	0.93	0.53	0.72	0.97	0.57
りん酸態りん	(mg/L)	ND	0.15	ND	0.50	0.82	0.27	0.52	0.82	0.34	0.52	0.81	0.26
塩化物イオン	(mg/L)	18	23	11	85	100	68	83	100	65	85	100	65
残留塩素	(mg/L)	ND	0.07	ND	0.32	0.46	0.20	0.27	0.32	0.19	0.24	0.32	0.12

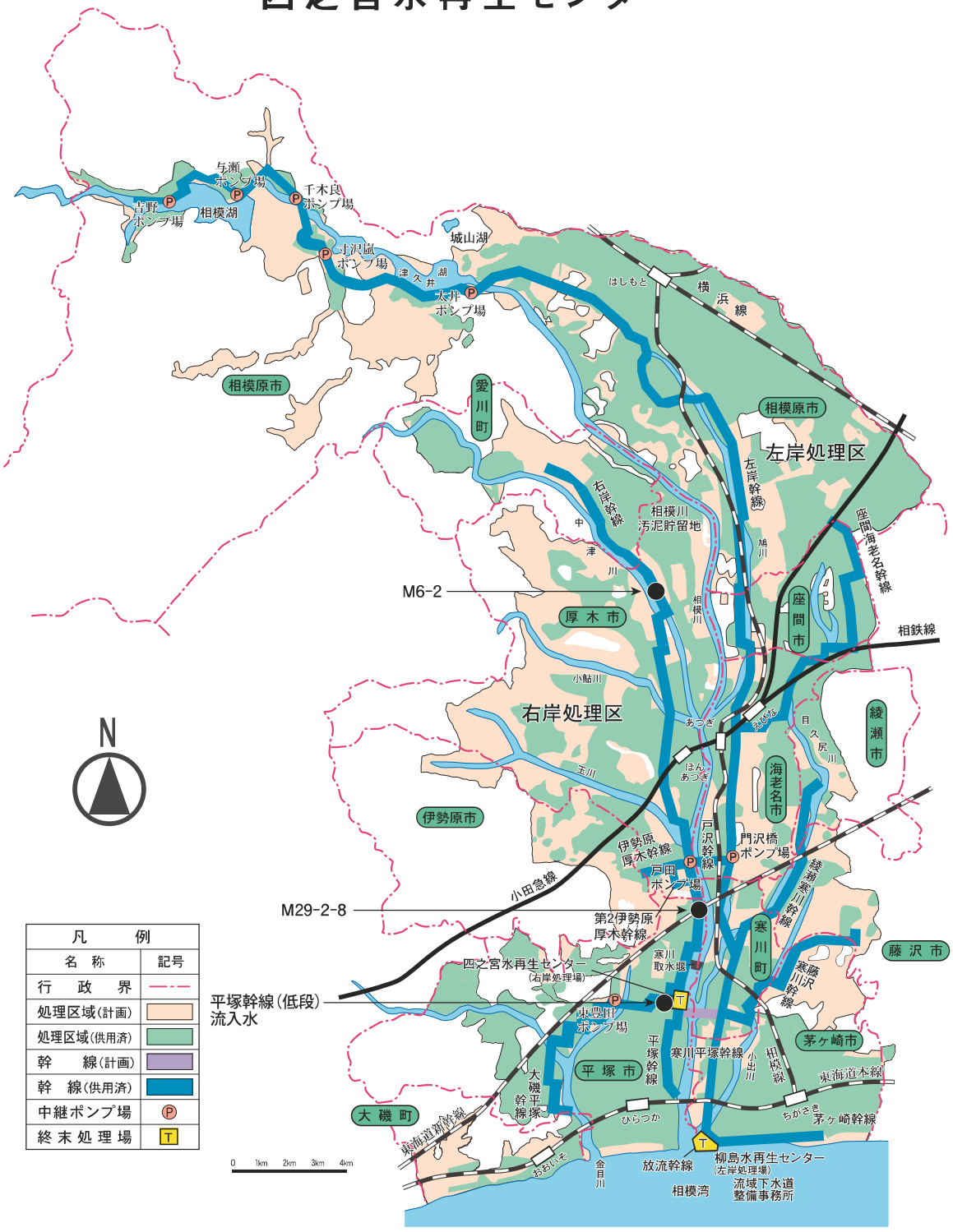
○ NDとは、定量下限値未満

⑥鹿見堂排水路の相模川合流点下流左岸側			⑦目久尻川合流点の上流			⑧目久尻川河原橋			⑨鹿見堂排水路の相模川合流点下流右岸側		
平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小
17.5	25.0	3.5	17.5	25.0	3.5	17.5	25.0	3.5	17.5	25.0	3.5
19.0	27.5	9.0	18.0	26.5	7.5	18.0	26.5	7.5	20.0	28.5	10.0
7.6	7.7	7.5	7.9	8.1	7.8	7.9	8.3	7.6	7.4	7.6	7.1
9.2	10.7	8.0	9.8	11.6	8.3	9.8	11.0	8.4	9.4	11.0	7.8
ND	1.3	ND	ND	1.7	ND	ND	1.1	ND	1.2	2.1	ND
3.1	4.4	2.2	1.8	2.4	1.4	2.6	3.2	2.0	4.2	5.4	3.2
3.4	5.0	2.0	4.1	6.8	2.1	5.3	10.0	2.4	13.3	19.0	2.8
3	5	1	2	5	ND	15	38	4	5	11	2
80	120	30	70	80	60	310	460	210	120	180	70
0.2	0.4	ND	ND	ND	ND	ND	0.1	ND	0.3	0.4	ND
ND	0.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.2	ND
2.6	3.5	1.7	1.0	1.3	0.7	4.8	5.9	2.7	2.4	3.2	1.3
0.5	0.6	0.4	0.4	0.6	0.3	0.4	0.5	0.3	0.6	0.9	0.4
3.2	4.1	2.3	1.5	1.8	1.1	5.2	6.3	3.1	3.4	4.7	2.1
0.18	0.33	0.12	ND	0.10	ND	0.15	0.20	0.08	0.18	0.24	0.11
0.12	0.17	0.09	ND	ND	ND	0.13	0.19	0.08	0.15	0.24	0.07
2,000	3,600	520	26	43	9	24	31	14	1,600	2,700	450
ND	0.05	ND	0.07	0.16	ND	ND	0.08	ND	0.07	0.16	ND

カ　右岸幹線の水質調査

終末処理場の放流水の水質を法基準に適合させること及び流域下水道の施設を保全することを目的として、幹線流量計が設置されている市町の行政境で、流域下水道に流入する下水の水質調査を行った。

四之宮水再生センター



右岸幹線測定結果（四之宮水再生センター）

マンホール番号		M29－2－8			M6－2			平塚幹線（低段）流入水		
流域幹線名		右岸幹線			右岸幹線			平塚幹線		
調査地点		平塚市大神			厚木市下川入			平塚市四之宮		
項　目		平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小
流入流量	（㎥／日）	99,230	101,600	97,000	11,650	12,020	11,240	—※	—	—
気温	（℃）	19.5	30.5	6.5	19.5	30.5	6.5	19.5	30.5	6.5
水温	（℃）	23.0	27.5	17.5	22.0	26.5	17.0	24.0	29.0	19.0
カドミウム及びその化合物	（mg／L）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
シアン化合物	（mg／L）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
有機燐化合物	（mg／L）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
鉛及びその化合物	（mg／L）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
六価クロム化合物	（mg／L）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
砒素及びその化合物	（mg／L）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物	（mg／L）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
アルキル水銀化合物	（mg／L）	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
ポリ塩化ビフェニル	（mg／L）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
トリクロロエチレン	（mg／L）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
テトラクロロエチレン	（mg／L）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ジクロロメタン	（mg／L）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.0006	ND
四塩化炭素	（mg／L）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
1,2−ジクロロエタン	（mg／L）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
1,1−ジクロロエチレン	（mg／L）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
シス−1,2−ジクロロエチレン	（mg／L）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
1,1,1−トリクロロエタン	（mg／L）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
1,1,2−トリクロロエタン	（mg／L）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
1,3−ジクロロプロペン	（mg／L）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
チウラム	（mg／L）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
シマジン	（mg／L）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
チオベンカルブ	（mg／L）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ベンゼン	（mg／L）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
セレン及びその化合物	（mg／L）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.001	0.002	ND
ほう素及びその化合物	（mg／L）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ふっ素及びその化合物	（mg／L）	ND	0.4	ND	ND	0.3	ND	ND	0.3	ND
アンモニア、アンモニウム化合物	（mg／L）	31	33	28	24	26	20	25	37	22
亜硝酸化合物	（mg／L）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
硝酸化合物	（mg／L）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
1,4−ジオキサン	（mg／L）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
水素イオン濃度		7.7	7.8	7.5	7.6	7.7	7.5	7.3	7.7	7.1
生物化学的酸素要求量	（mg／L）	250	360	180	240	300	190	230	300	130
化学的酸素要求量	（mg／L）	140	150	130	130	140	130	95	110	74
浮遊物質量	（mg／L）	250	320	200	220	250	120	200	290	140
ﾉﾙﾏﾙﾍｷｻﾝ抽出物質含有量	（mg／L）	6	8	4	6	7	4	7	9	4
フェノール類含有量	（mg／L）	0.07	0.14	ND	ND	0.05	ND	0.08	0.09	0.07
銅含有量	（mg／L）	0.03	0.03	0.02	0.05	0.06	0.04	0.03	0.03	0.02
亜鉛含有量	（mg／L）	0.12	0.17	0.08	0.10	0.16	0.07	0.09	0.14	0.07
溶解性鉄含有量	（mg／L）	0.17	0.21	0.13	0.09	0.12	0.06	1.1	1.6	0.42
溶解性ﾏﾝｶﾞﾝ含有量	（mg／L）	0.07	0.10	0.04	0.02	0.02	0.01	0.06	0.09	0.04
クロム含有量	（mg／L）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ニッケル及びその化合物	（mg／L）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
よう素消費量	（mg／L）	26	34	20	20	23	17	25	32	17

○ NDとは、定量下限値未満　　※ 流量計は、未設置等のため「－」と表示している。

第4章　酒匂水再生センター

（酒匂川流域下水道左岸処理場）

令和4年11月撮影

1　施設の概要（酒匂水再生センター）

（1）計画の概要と現況

当センターは、昭和 57 年 12 月に水処理 1/2 系列の供用を開始し、水処理能力は 21,000m³/日最大でした。その後、流入水量の増加に伴い順次水処理を増設し、平成 25 年 4 月より 3 系列が供用開始し、令和 5 年 3 月末現在、3 系列、105,648m³/日最大の能力となっています。

一方、汚泥処理については、当初から脱水処理した後に流動床炉（能力 15t/日）よる焼却処理を行い、汚泥量の増加に伴い順次設備の増設を行いました。現在では、重力濃縮槽 4 槽、常圧浮上濃縮槽 2 槽、スクリュープレス脱水機 4 台、流動床炉 1 基（能力 60t/日）が稼働し、平成 28 年 3 月末に流動床炉 2 基（能力 15t/日、30t/日）は廃炉としました。

また、平成 16 年 4 月から平成 28 年 3 月末まで流域下水汚泥処理事業により、小田原市寿町処理場の濃縮汚泥を汚泥圧送管にて受入れ処理を行いました。平成 28 年 4 月から小田原市寿町処理場の編入により、小田原市西部処理区の汚水は小田原市第 19 号汚水幹線にて送水されています。

令和 5 年 3 月末現在における施設概要は以下のとおりです。

施設名	構造及び能力	全体計画	事業計画	令和 5 年 3 月末現在
幹線管渠	左岸幹線　φ　350mm～2,000mm	15,660m	15,660m	15,660m
	中井二宮小田原幹線　φ1,000mm～1,500mm	9,910m	9,910m	9,910m
	連絡 2 号幹線　φ1,000mm	1,350m	1,350m	1,350m
	計	26,920m	26,920m	26,920m
沈砂池	巾 2.6m×長 17.0m×深 1.5m（66m³）	4 池	4 池	3 池
	細目スクリーン 有効目巾 25mm			
	単一レーキ式自動除塵機	―	―	3 基
	ジェットポンプ式除砂設備	―	―	3 基
主ポンプ	立軸斜流渦巻ポンプ			
	φ350mm×15m³/分×15m× 75kW（No.1, 2）	2 台	2 台	2 台
	φ500mm×33m³/分×15m×120kW（No.3）	2 台	1 台	1 台
	φ700mm×66m³/分×15m×250kW	2 台(1)	―	―
	φ700mm×66m³/分×15m×240kW（No.5）	―	1 台	1 台
	φ700mm×66m³/分×15m×220kW（No.4, 6）	―	2 台(1)	2 台
分水槽	パーシャルフリューム流量計（84m³/分）	―	―	3 基
汚水調整池	巾 60.0m×長 75.0m×深 3.1m　（約 13,700m³）	1 池	―	―
水処理施設	日最大汚水量	140,850m³/日	140,850m³/日	105,648m³/日
	水処理系列	4 系列	4 系列	3 系列

第4章

施設名	構造及び能力	全体計画	事業計画	令和5年 3月末現在
最初沈殿池	水平平行流長方形沈殿池			
	巾7.2m×長38.0m×深2.8m(766m³)(1,2系)	8池	8池	8池
	巾7.2m×長29.0m×深2.8m(585m³)(3系)	8池	8池	4池
	汚泥掻寄機			
	2連1駆動型フライト付ダブルチェーンコンベア	—	—	12基
	横軸無閉塞渦巻ポンプ			
	φ100/ 80mm×0.8m³/分×8.0m×3.7kW(1系)	8台(4)	8台(4)	2台
	φ125/100mm×0.8m³/分×8.0m×5.5kW(2系)	—	—	2台
	φ100/ 80mm×0.8m³/分×4.0m×2.2kW(3系)	—	—	2台
反応タンク	標準活性汚泥法			
	巾7.2m×長76.0m×深5.5m(3,010m³)(1,2系)	8池	8池	8池
	巾7.2m×長75.1m×深5.5m(2,974m³)(3系)	8池	8池	4池
	多段ターボブロワ			
	φ350/300mm×120m³/分×66kPa×200kW	4台(1)	—	—
	φ300/250mm× 60m³/分×66kPa×110kW	2台	—	—
	φ300/250mm× 60m³/分×59kPa×140kW	—	2台	—
	φ350/300mm×160m³/分×56kPa×220kW(No.3,4)	—	2台(1)	2台
	φ350/300mm×130m³/分×66kPa×200kW(No.5)	—	1台	1台
	高速軸浮上式ターボブロワ			
	φ250/200mm×60m³/分×66kPa×135kW(No.1,2)	—	—	2台
	散気筒吊下式散気装置(2系)			
	φ75/50mm×長500mm 262本/池	—	—	4池
	超微細気泡式(1,3系)	16池	16池	8池
	水中撹拌機			
	4.0kW(1,3系)	—	—	16台
	消泡用ポンプ			
	φ125mm×2.1m³/分×29m×15kW	—	—	4台
硫酸バンド注入設備	横型円筒形タンク			
	有効容量 10m³	—	—	1基
	有効容量 15m³	—	—	1基
	硫酸バンド注入ポンプ			
	(ダイヤフラム式定量ポンプ)			
	0.099～6.05L/分×0.04MPa×0.4kW	—	—	4台

施設名	構造及び能力	全体計画	事業計画	令和5年 3月末現在
最終沈殿池	水平平行流式長方形沈殿池			
	巾7.2m×長56.0m×深3.2m(1,290m³)(1,2系)	8池	8池	8池
	巾7.2m×長65.0m×深3.2m(1,498m³)(3系)	8池	8池	4池
	汚泥掻寄機（メイン）			
	2連1駆動型フライト付ダブルチェーンコンベア	—	—	12基
	汚泥掻寄機（クロス）			
	2連1駆動型フライト付ダブルチェーンコンベア	—	—	1基
	返送汚泥ポンプ			
	φ250mm×7.3m³/分×8.5m	16台	16台	—
	φ250mm×6.3m³/分×7.0m×15kW(1系)	—	—	4台
	φ250mm×4.4m³/分×8.5m×15kW(2系)	—	—	4台
	φ250mm×7.3m³/分×6.6m×15kW(3系)	—	—	4台
	余剰汚泥ポンプ			
	φ100mm×1.2m³/分	8台(4)	8台(4)	—
	φ100mm×1.0m³/分×8.0m×5.5kW(1系)	—	—	2台
	φ100mm×0.8m³/分×6.0m×3.7kW(3系)	—	—	2台
塩素混和池	水平平行流式長方形池			
	巾4.0m×長185m×深2.5m（1,850m³）	1池	1池	1池
	接触時間（次亜塩素酸ソーダ）15分以上			
	注入ポンプ　2.09L/分	—	—	3台
	貯留タンク　15m³	2基	2基	2基
高度処理施設	急速ろ過	1式	—	—
処理水 再利用設備	移床式上向流連続砂ろ過器			
	処理水量　33.3m³/時			
	ろ過速度　8.3m/時	—	—	5基
	ろ過速度　11.1m/時	—	—	2基
	紫外線殺菌装置			
	紫外線流　φ200mm			
	処理水量　66.7m³/時	—	—	2台
	オゾン処理装置			
	オゾン発生装置　50g/時	—	—	1基
	オゾン反応槽　0.7m³　100m³/日	—	—	1基
	排オゾン処理装置　0.2m³/分	—	—	1基
生汚泥混合 設備	生汚泥混合槽	—	—	1槽
	生汚泥投入ポンプ			
	φ100/100mm×1.5m³/分×17m×11kW	—	—	3台

第4章

施設名	構造及び能力	全体計画	事業計画	令和５年 ３月末現在
無機凝集剤 注入設備	円筒立型槽			
	有効容積　1.5m³	―	―	１基
	有効容積　4.5m³	―	―	２基
	無機凝集剤供給ポンプ　1.0L/分×0.2kW	―	―	２台
汚泥濃縮設備	重力濃縮（生汚泥）			
	□8.0m×深4.0m（256m³）	４槽	３槽	４槽
	中央駆動式懸垂型汚泥掻寄機	―	―	４基
	吸込スクリュー付汚泥ポンプ			
	φ100/80mm×0.8m³/分×5.5m×3.7kW	―	―	４台
	φ100/80mm×0.8m³/分×7.0m×3.7kW	―	―	１台
	常圧浮上濃縮（余剰汚泥）　10m²	３槽	２槽	２槽
	ベルト型ろ過濃縮機　80m³/時	３台(1)	―	―
濃縮汚泥 混合設備	濃縮汚泥混合槽　116m³	２槽	２槽	２槽
汚泥脱水設備	スクリュープレス脱水機			
	400kg-DS/時	６台(1)	４台(1)	４台
汚泥焼却炉	流動床炉			
	15t/日、30t/日	―	―	―
	60t/日	―	―	１基
	80t/日	３基	２基	―
脱水ケーキ ストックハウス	216m³/日	―	―	１式
	300m³/日	１式	１式	―
脱臭設備 （沈砂池施設）	活性炭吸着			
	処理風量　90m³/分	―	―	１式
（水処理施設）	活性炭吸着			
	処理風量　400m³/分（1,2系）	―	―	１式
	処理風量　168m³/分（3系）	―	―	１式
（汚泥処理施設）	活性炭吸着			
	処理風量　18m³/分（重力濃縮棟）	―	―	１式
	生物脱臭 → 活性炭吸着			
	処理風量　36m³/分（機械濃縮棟）	―	―	１式
	処理風量　90m³/分（汚泥処理棟）	―	―	１式
（ストックハウス）	活性炭吸着			
	処理風量　200m³/分	―	―	１式

施設名	構造及び能力	全体計画	事業計画	令和５年 ３月末現在
受配電設備	契約電力　1,800kW 受電電圧　3φ　3w　6,600V 高圧電圧　3φ　3w　6,600V 低圧電圧　3φ　3w　420/210V 　　1φ　3w　210/105V	－	－	１式
非常用自家発電設備	ディーゼルエンジン立型４サイクル直列６気筒 　発電機：3φ　3w 6,600V　出力：1,500kVA 単純開放サイクル１軸型ガスタービン 　発電機：3φ　3w 6,600V　出力：1,500kVA	２台 －	２台 －	１台 １台
監視設備	水処理設備監視盤 受配電設備監視盤 脱水焼却設備監視盤 グラフィックパネル表示 主要機器遠方制御	－	－	１式
水質試験室	理化学試験室 機器分析室 天秤室 生物細菌試験室	－	－	１式
＊1 川匂ポンプ場	沈砂池 　巾 2.8m×長 5.5m×水深 0.8m 汚水ポンプ 　φ500mm×12.9m³/分×14m×　55kW 　φ500mm×25.2m³/分×14m×110kW	２池 ３台(1) －	２池 － ２台(1)	１池 － ２台(1)
＊2 森戸川サイホン	サイホン伏越部 　φ1,000mm×長 115.9m×２条	－	－	１式

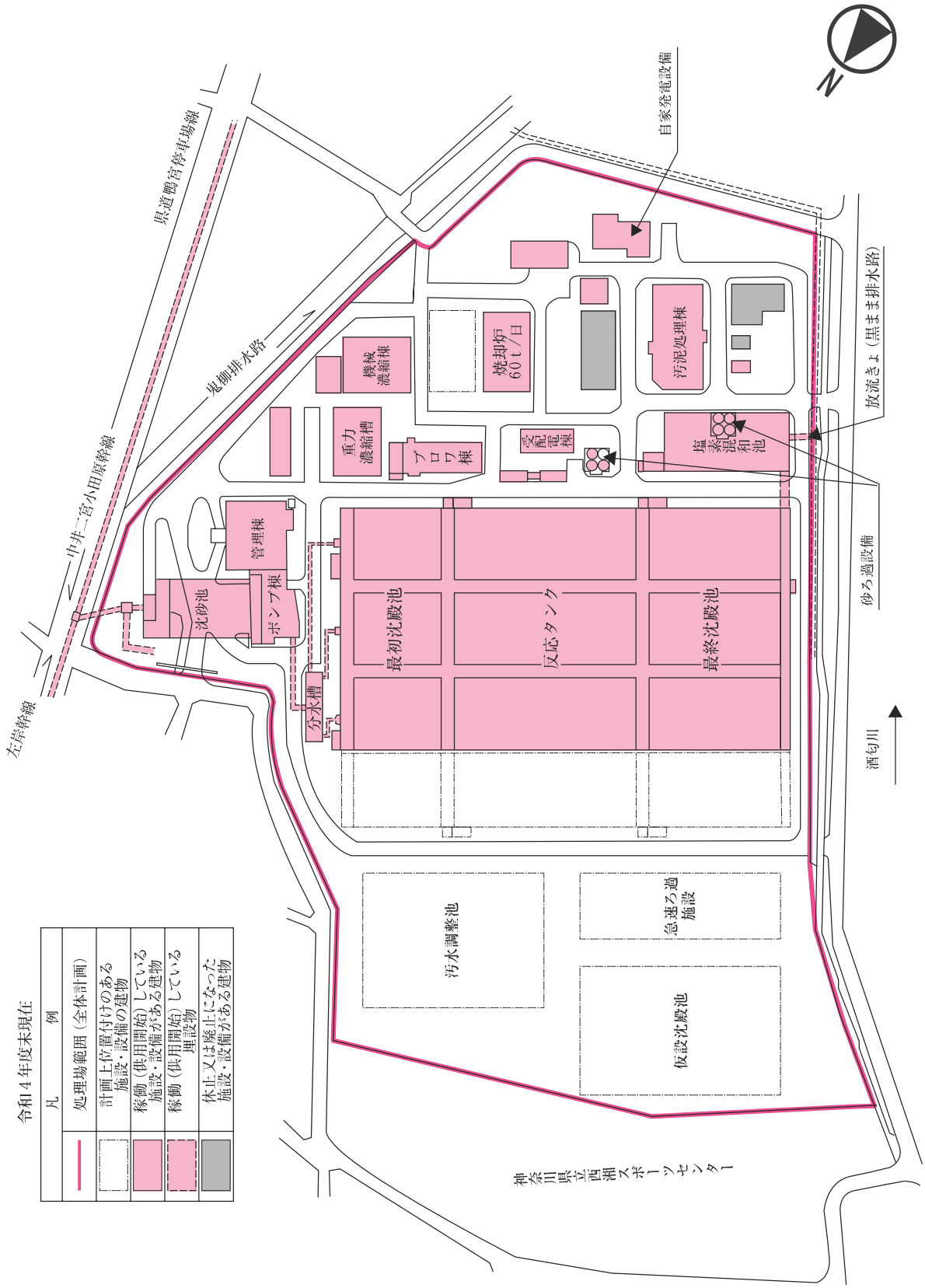
※（　）内数字は、予備で内数

＊1　川匂ポンプ場は、中井二宮小田原幹線に設置されている常用の施設

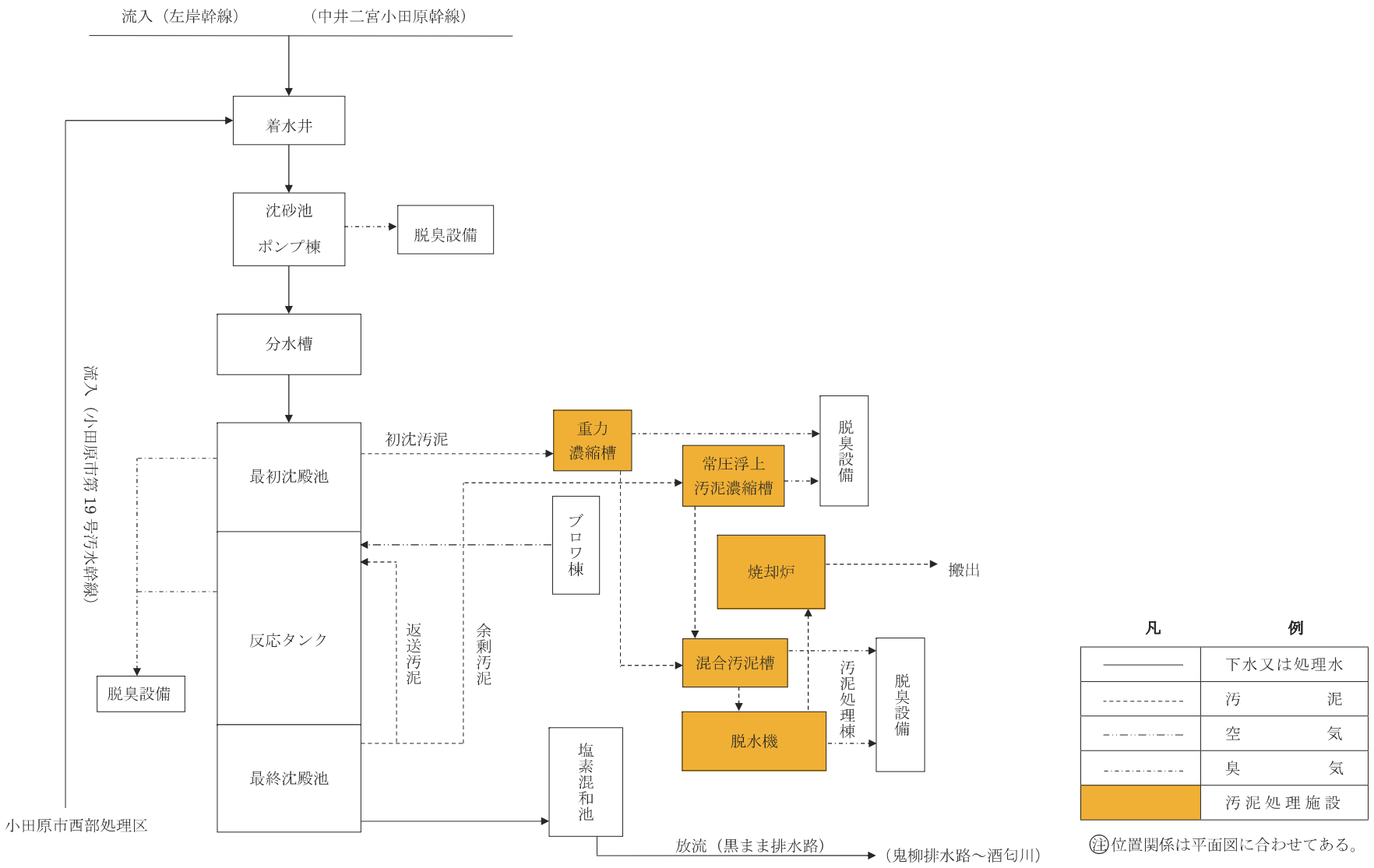
＊2　森戸川サイホンは、中井二宮小田原幹線が森戸川を横断するために設置

凡例
■全体計画の「－」・・・現在計画に位置付けなし
■事業計画の「－」・・・現在計画に位置付けなし
■令和５年３月末現在の「－」・・・未供用又は休止・廃止
■全体計画「－」、事業計画「－」、令和５年３月末現在「－」、建物がない場合・・・表から削除

（2）酒匂水再生センター平面図



（3）下水処理フローシート（酒匂水再生センター）



2 運転管理状況

(1)水処理状況

施　設	項　　目		単　位	令和4年 4月	5月	6月	7月
沈砂池及びポンプ施設	流入下水量	流入汚水量	(m^3/月)	2,287,030	2,473,960	2,493,620	2,441,560
		流入雨水量	(m^3/月)	186,050	144,250	97,310	197,240
		流入下水量	(m^3/月)	2,473,080	2,618,210	2,590,930	2,638,800
		平均汚水量	(m^3/日)	76,230	79,810	83,120	78,760
		最大汚水量	(m^3/日)	83,130	89,450	92,860	87,320
		平均下水量	(m^3/日)	82,440	84,460	86,360	85,120
		最大下水量	(m^3/日)	109,130	123,490	119,410	139,350
	降雨量		(mm)	286.0	197.0	120.0	206.0
	場内返送水量		(m^3/月)	105,360	112,600	114,470	114,080
	ポンプ揚水量		(m^3/月)	2,578,780	2,731,140	2,705,760	2,753,220
	沈砂発生量		(t/月)	1.59	0.84	0.60	0.58
	スクリーンかす発生量		(t/月)	1.63	1.48	2.07	2.06
最初沈殿池	沈殿時間		(時間)	1.5	1.4	1.4	1.4
	初沈汚泥引抜量		(m^3/月)	50,590	53,360	53,110	54,950
	初沈汚泥引抜濃度		(%)	0.5	0.5	0.5	0.5
	水面積負荷	晴天時日平均	(m^3/m^2・日)	42	44	46	44
		晴天時日最大	(m^3/m^2・日)	46	49	51	48
		雨天時日最大	(m^3/m^2・日)	59	67	65	75
	越流堰負荷	晴天時日平均	(m^3/m・日)	230	250	260	240
		晴天時日最大	(m^3/m・日)	250	270	280	270
		雨天時日最大	(m^3/m・日)	330	370	360	420
	一次処理放流量		(m^3/月)	0	0	0	0

8月	9月	10月	11月	12月	令和5年 1月	2月	3月	計 (平均値等)
2,352,590	2,317,670	2,303,380	2,035,040	2,076,650	1,965,230	1,810,920	2,036,190	26,593,840
165,400	370,410	129,130	50,960	12,400	7,150	25,780	86,340	1,472,420
2,517,990	2,688,080	2,432,510	2,086,000	2,089,050	1,972,380	1,836,700	2,122,530	28,066,260
75,890	77,260	74,300	67,830	66,990	63,390	64,680	65,680	(72,860)
85,550	85,870	81,680	72,080	71,250	69,980	70,260	73,060	(92,860)
81,230	89,600	78,470	69,530	67,390	63,630	65,600	68,470	(76,890)
138,850	153,750	116,400	87,990	76,300	69,980	76,310	92,170	(153,750)
214.5	281.5	111.0	95.5	38.0	10.5	47.5	135.0	1,742.5
117,600	125,850	130,800	99,320	102,610	126,600	105,980	194,030	1,449,300
2,635,940	2,814,290	2,563,670	2,185,710	2,192,120	2,099,340	1,943,070	2,316,960	29,520,000
0.79	1.19	1.74	1.60	0.79	0.37	1.28	0.99	12.36
1.87	2.01	1.49	1.66	1.15	1.39	1.49	1.36	19.66
1.5	1.4	1.5	1.7	1.8	1.9	1.8	2.1	(1.6)
54,970	51,930	52,660	52,040	51,380	52,490	41,520	56,770	625,770
0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.6	0.5	(0.5)
42	43	42	38	37	36	37	30	(40)
47	47	46	40	39	39	39	33	(51)
74	82	64	48	42	39	43	41	(82)
230	240	230	210	210	200	200	170	(220)
260	260	250	220	220	220	220	180	(280)
410	460	350	270	230	220	240	230	(460)
0	0	0	0	0	0	0	0	0

施　設	項　　目		単　位	令和4年 4月	5月	6月	7月
反応タンク	流入水量		(m^3/月)	2,574,820	2,727,140	2,702,280	2,750,590
	返送汚泥	返送汚泥量	(m^3/月)	1,255,930	1,331,330	1,322,370	1,344,860
		返送汚泥濃度	(%)	0.4	0.4	0.4	0.4
		返送汚泥率	(%)	49	49	49	49
	反応時間		(時間)	8.5	8.4	8.0	8.2
	1m^3当り送気量		(m^3/m^3)	3.6	3.6	3.5	3.4
	MLDO		(mg/L)	1.3	1.4	1.4	1.3
	BOD-容積負荷		(kg/m^3・日)	0.21	0.20	0.21	0.20
	BOD-SS負荷		(kg/kg・日)	0.12	0.15	0.13	0.14
	SRT		(日)	8.3	8.1	7.9	7.5
	A-SRT		(日)	6.6	6.5	6.3	6.0
	活性汚泥状況	MLSS	(mg/L)	1,690	1,400	1,570	1,490
		MLVSS	(%)	80.8	81.0	76.6	75.4
		SVI		188	184	184	191
最終沈殿池	沈殿時間		(時間)	4.5	4.5	4.3	4.4
	余剰汚泥引抜量		(m^3/月)	34,890	36,850	37,370	39,660
	余剰汚泥引抜濃度		(%)	0.4	0.4	0.4	0.4
	水面積負荷	日平均	(m^3/m^2・日)	17	17	18	17
		日最大	(m^3/m^2・日)	22	25	24	28
	越流堰負荷	日平均	(m^3/m・日)	99	100	100	100
		日最大	(m^3/m・日)	130	150	140	160
塩素混和池	二次処理水量		(m^3/月)	2,473,420	2,618,540	2,591,290	2,639,140
	次亜塩素酸ソーダ	注入量	(kg/月)	16,450	17,170	17,240	15,930
		注入率	(mg/L)	0.67	0.66	0.67	0.60
	接触時間		(分)	33	32	31	32
左岸処理区	流入下水量		(m^3/月)	2,649,440	2,680,430	2,588,360	2,740,190

8月	9月	10月	11月	12月	令和5年 1月	2月	3月	計 (平均値等)
2,631,140	2,811,270	2,556,410	2,176,440	2,183,090	2,090,210	1,937,410	2,306,680	29,447,480
1,286,090	1,350,040	1,246,440	1,068,390	1,072,050	1,028,750	951,540	1,291,500	14,549,290
0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.3	(0.4)
49	48	49	49	49	49	49	56	(50)
8.5	7.9	8.7	9.8	10.2	10.6	10.2	9.6	(9.1)
3.3	3.0	3.5	3.7	3.9	4.1	4.0	4.2	(3.7)
1.6	1.5	1.7	1.8	1.5	1.5	1.4	1.3	(1.5)
0.19	0.21	0.20	0.18	0.19	0.22	0.20	0.25	(0.21)
0.14	0.17	0.14	0.12	0.12	0.15	0.13	0.13	(0.14)
8.3	7.9	9.2	9.1	9.7	9.2	10.4	9.5	(8.8)
6.6	6.3	7.3	7.3	7.7	7.3	8.3	7.6	(7.0)
1,390	1,300	1,420	1,480	1,510	1,520	1,620	1,920	(1,530)
77.1	78.0	79.0	80.7	83.3	83.3	81.0	81.4	(79.8)
197	184	166	169	184	201	222	263	(194)
4.2	3.5	3.9	4.5	4.7	4.8	4.7	4.3	(4.4)
36,540	35,560	32,870	32,160	31,430	32,370	26,250	33,710	409,660
0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.3	(0.4)
18	22	19	17	16	16	16	17	(18)
30	37	28	21	18	17	19	24	(37)
110	130	110	99	96	92	95	100	(100)
180	220	160	120	110	100	110	140	(220)
2,518,340	2,688,440	2,432,870	2,086,390	2,089,510	1,972,740	1,837,090	2,122,930	28,070,700
14,770	16,870	15,470	14,490	15,140	14,440	13,260	14,350	185,580
0.59	0.63	0.64	0.69	0.72	0.73	0.72	0.68	(0.66)
33	31	34	38	40	42	40	39	(35)
2,653,600	2,822,580	2,563,860	2,232,840	2,217,170	2,082,030	1,954,980	2,209,160	29,394,640

(2)汚泥処理状況

施　設	項　　目		単　位	令和4年 4月	5月	6月	7月
重力濃縮設備（生汚泥）	投入汚泥	投入汚泥量	(m^3/月)	50,590	53,360	53,110	54,950
		投入汚泥濃度	(%)	0.5	0.5	0.5	0.5
		DS量	(t/月)	242	265	278	286
	引抜汚泥	引抜汚泥量	(m^3/月)	10,330	11,430	11,200	11,230
		引抜汚泥濃度	(%)	2.3	2.3	2.5	2.5
		DS量	(t/月)	242	265	278	286
	固形物負荷		(kg/m^2・日)	44	47	46	46
	滞留時間		(時)	48.1	25.9	27.9	27.7
	ポリ硫酸第二鉄	注入量	(kg/月)	5,540	8,280	10,340	12,180
		注入率	(mg/L)	110	155	195	222
機械濃縮設備（余剰汚泥）	投入汚泥	投入汚泥量	(m^3/月)	34,890	36,850	37,370	39,660
		投入汚泥濃度	(%)	0.4	0.4	0.4	0.4
		DS量	(t/月)	151	140	154	145
	引抜汚泥	引抜汚泥量	(m^3/月)	4,210	3,920	4,190	4,050
		引抜汚泥濃度	(%)	3.6	3.6	3.7	3.6
		DS量	(t/月)	151	140	154	145
	高分子凝集剤	添加量	(kg/月)	467	448	432	462
		添加率	(%)	0.31	0.32	0.28	0.32
	起泡助剤	注入量	(kg/月)	216	198	198	198
		注入率	(%)	0.14	0.14	0.13	0.14
	固形物負荷		(kg/m^2・日)	350	400	400	420
脱水設備（スクリュープレス）	供給汚泥	供給汚泥量	(m^3/月)	14,540	15,350	15,390	15,280
		供給汚泥濃度	(%)	2.7	2.6	2.8	2.8
		DS量	(t/月)	393	405	432	431
	脱水汚泥	脱水汚泥量	(t/月)	1,644.60	1,657.60	1,766.60	1,770.50
		含水率	(%)	76.1	75.6	75.5	75.7
	高分子凝集剤	添加量	(kg/月)	2,438	2,219	2,075	2,144
		添加率	(%)	0.62	0.55	0.48	0.50
	処理固形物量		(kg-DS/時)	315	294	307	298
	稼動時間(延)		(時間)	1,246.8	1,376.4	1,408.0	1,447.7

8月	9月	10月	11月	12月	令和5年 1月	2月	3月	計 (平均値等)
54,970	51,930	52,660	52,040	51,380	52,490	41,520	56,770	625,770
0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.6	0.5	(0.5)
258	264	255	245	239	269	240	281	3,122
11,320	12,010	12,090	11,590	10,890	12,350	10,090	10,940	135,470
2.3	2.2	2.1	2.1	2.2	2.2	2.4	2.6	(2.3)
258	264	255	245	239	269	240	281	3,122
47	46	45	46	44	45	49	38	(45)
18.0	22.0	19.0	16.6	30.4	21.8	36.2	72.5	(30.5)
12,940	12,300	12,650	7,660	11,080	10,770	9,160	4,680	117,580
235	237	240	147	216	205	221	82	(188)
36,540	35,560	32,870	32,160	31,430	32,370	26,250	33,710	409,660
0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.3	(0.4)
128	126	129	134	138	136	99	115	1,595
3,550	3,610	3,600	3,810	3,930	3,800	2,760	3,260	44,690
3.6	3.5	3.6	3.5	3.5	3.6	3.6	3.5	(3.6)
128	126	129	134	138	136	99	115	1,595
454	383	372	342	328	378	324	430	4,820
0.35	0.30	0.29	0.26	0.24	0.28	0.33	0.37	(0.30)
198	198	180	144	144	162	144	162	2,142
0.15	0.16	0.14	0.11	0.10	0.12	0.15	0.14	(0.13)
400	410	420	420	420	430	380	290	(400)
14,870	15,620	15,690	15,400	14,820	16,150	12,850	14,200	180,160
2.6	2.5	2.4	2.5	2.5	2.5	2.6	2.8	(2.6)
386	390	384	379	377	405	339	396	4,717
1,584.70	1,587.70	1,560.60	1,539.90	1,543.60	1,656.70	1,377.60	1,632.90	19,323.00
75.6	75.4	75.4	75.4	75.6	75.6	75.4	75.7	(75.6)
1,896	1,680	1,528	1,693	1,809	2,052	1,660	2,331	23,525
0.49	0.43	0.40	0.45	0.48	0.51	0.49	0.59	(0.50)
279	286	268	277	278	284	300	308	(291)
1,384.6	1,364.5	1,431.5	1,367.0	1,358.0	1,425.0	1,128.3	1,284.4	16,222.2

施　設	項　　目		単　位	令和4年 4月	5月	6月	7月
焼却設備	供給量	供給汚泥量	(t/月)	1,055.04	1,597.37	1,766.60	1,770.50
		DS量	(t/月)	252	390	432	431
		含水率	(%)	76.1	75.6	75.5	75.7
		強熱減量	(%)	88.4	87.6	85.4	85.1
	燃料消費量	燃焼時	(L/月)	16,380	7,720	7,580	12,760
		予熱時	(L/月)	6,900	880	360	570
		合計	(L/月)	23,280	8,600	7,940	13,330
	燃費	供給量当たり	(L/t)	22.1	5.4	4.5	7.5
		(予熱除く)	(L/t)	15.5	4.8	4.3	7.2
	空気比			1.4	1.3	1.3	1.3
	時間当たり処理量		(t/時)	2.0	2.3	2.5	2.4
	稼動時間(延)		(時間)	531.8	701.1	703.2	726.7
	焼却灰量		(t/月)	23.09	34.64	34.92	39.89
	加水量		(m^3/月)	0.00	0.00	0.00	0.00
	加湿灰	加湿灰量	(t/月)	0.00	0.00	0.00	0.00
		含水率	(%)	—	—	—	—
	排ガス処理	洗浄水量	(m^3/月)	33,700	36,710	35,770	34,550
		苛性ソーダ使用量(20%)	(kg/月)	11,390	17,460	18,940	22,770
脱臭設備	沈砂池	活性炭交換量	(m^3/月)	0.000	0.000	0.000	0.000
	水処理	活性炭交換量	(m^3/月)	0.000	0.000	0.000	0.000
	重力濃縮槽	活性炭交換量	(m^3/月)	0.000	0.000	0.000	0.000
	機械濃縮棟	活性炭交換量	(m^3/月)	0.000	0.000	0.000	0.000
	汚泥処理棟	活性炭交換量	(m^3/月)	0.000	0.000	0.000	0.000
	ストックハウス	活性炭交換量	(m^3/月)	0.000	0.000	0.000	9.280

8月	9月	10月	11月	12月	令和5年 1月	2月	3月	計 (平均値等)
1,584.70	1,587.70	1,560.60	528.87	712.13	1,656.70	1,339.35	1,501.17	16,660.73
386	390	384	130	174	405	329	365	4,068
75.6	75.4	75.4	75.4	75.6	75.6	75.4	75.7	(75.6)
86.2	86.3	87.1	89.3	89.6	89.6	88.7	88.4	(87.6)
11,060	6,570	3,870	910	6,420	7,610	4,830	17,910	103,620
530	680	680	180	3,470	570	760	5,900	21,480
11,590	7,250	4,550	1,090	9,890	8,180	5,590	23,810	125,100
7.3	4.6	2.9	2.1	13.9	4.9	4.2	15.9	(7.5)
7.0	4.1	2.5	1.7	9.0	4.6	3.6	11.9	(6.2)
1.3	1.4	1.4	1.4	1.5	1.4	1.4	1.4	(1.4)
2.2	2.3	2.2	2.3	2.2	2.3	2.4	2.3	(2.3)
713.5	688.5	708.5	234.5	322.3	717.7	547.5	642.3	7,237.6
38.83	37.30	33.57	13.49	16.50	27.20	28.09	29.27	356.79
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
—	—	—	—	—	—	—	—	—
38,250	49,350	51,870	22,320	27,130	51,500	43,080	48,800	473,030
15,540	14,440	14,990	4,880	6,930	14,880	11,290	11,640	165,150
0.000	0.000	0.000	0.000	5.475	0.000	0.000	0.000	5.475
0.000	0.000	0.000	0.000	10.440	0.000	24.300	0.000	34.740
0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	2.096	0.000	0.000	2.096
0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	4.148	0.000	0.000	4.148
0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	9.280

(3)汚泥処分状況

処分方法	項目		単位	令和4年 4月	5月	6月	7月
相互運用	酒匂→扇町	脱水汚泥	(t/月)	45.93	8.60	0.00	0.00
		沈砂	(t/月)	2.15	1.37	1.29	1.30
		スクリーンかす	(t/月)	1.89	1.73	2.37	2.27
		合計	(t/月)	49.97	11.70	3.66	3.57
	扇町→酒匂	脱水汚泥	(t/月)	0.00	0.00	0.00	0.00
		加湿灰	(t/月)	0.00	0.00	0.00	0.00
		焼却沈砂	(t/月)	0.00	0.00	0.00	3.40
		合計	(t/月)	0.00	0.00	0.00	3.40
場外処分	脱水汚泥		(t/月)	543.63	51.63	0.00	0.00
	乾灰		(t/月)	23.09	34.64	34.92	39.89
	加湿灰		(t/月)	0.00	0.00	0.00	0.00
	焼却沈砂		(t/月)	0.00	10.24	0.00	8.98
	合計		(t/月)	566.72	96.51	34.92	48.87

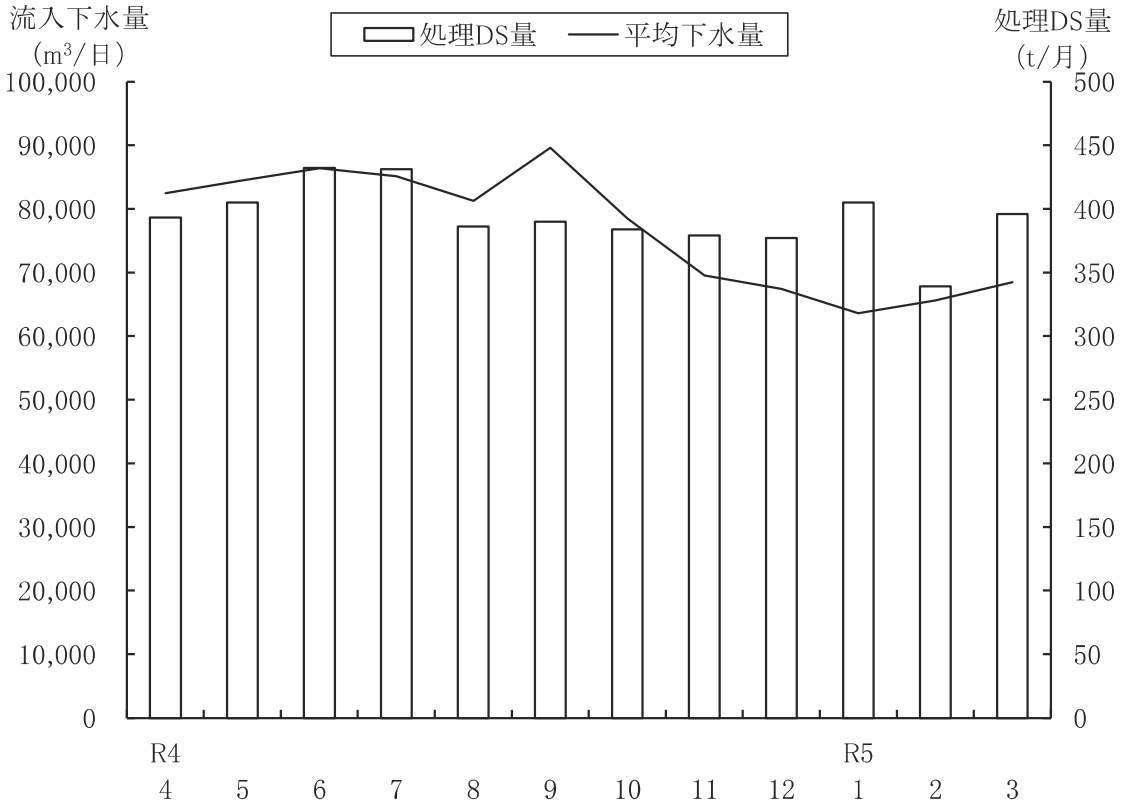
(4)水再生状況

	項目		単位	令和4年 4月	5月	6月	7月
再利用水	砂ろ過水	脱水設備	(m^3/月)	11,740	12,510	12,260	12,660
		焼却設備	(m^3/月)	45,400	50,000	51,920	49,370
		その他	(m^3/月)	3,220	3,180	3,300	3,200
		合計	(m^3/月)	60,360	65,690	67,480	65,230
	二次処理水	消泡水	(m^3/月)	70,900	67,810	63,010	65,210
		その他	(m^3/月)	6,150	6,060	6,140	6,560
		合計	(m^3/月)	77,050	73,870	69,150	71,770
	再利用水合計		(m^3/月)	137,410	139,560	136,630	137,000

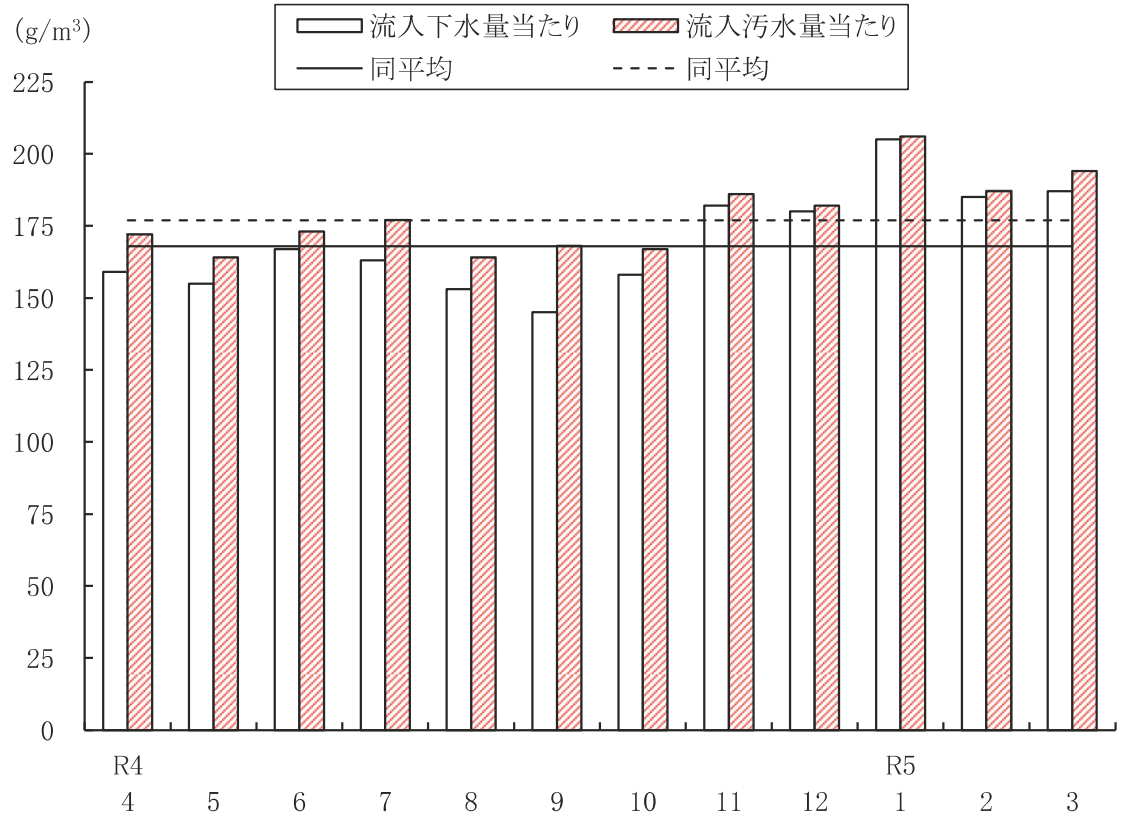
8月	9月	10月	11月	12月	令和5年 1月	2月	3月	計 (平均値等)
0.00	0.00	0.00	424.47	353.59	0.00	38.25	131.73	1,002.57
1.58	1.98	2.29	2.16	1.24	0.76	1.99	1.42	19.53
2.08	2.21	1.61	1.94	1.37	1.65	1.95	1.58	22.65
3.66	4.19	3.90	428.57	356.20	2.41	42.19	134.73	1,044.75
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
0.00	0.00	3.25	0.00	0.00	4.64	0.00	0.00	11.29
0.00	0.00	3.25	0.00	0.00	4.64	0.00	0.00	11.29
0.00	0.00	0.00	586.56	477.88	0.00	0.00	0.00	1,659.70
38.83	37.30	33.57	13.49	16.50	27.20	28.09	29.27	356.79
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
10.22	0.00	0.00	0.00	0.00	7.53	8.73	0.00	45.70
49.05	37.30	33.57	600.05	494.38	34.73	36.82	29.27	2,062.19

8月	9月	10月	11月	12月	令和5年 1月	2月	3月	計 (平均値等)
13,630	13,350	12,530	10,610	10,920	10,990	9,610	12,780	143,590
52,910	65,440	70,190	39,460	42,920	66,100	56,470	61,250	651,430
3,230	3,320	2,940	2,950	3,240	3,100	2,740	3,140	37,560
69,770	82,110	85,660	53,020	57,080	80,190	68,820	77,170	832,580
66,020	58,700	58,690	55,490	53,660	53,200	45,070	50,680	708,440
6,490	5,160	5,010	4,870	5,070	4,910	5,250	6,640	68,310
72,510	63,860	63,700	60,360	58,730	58,110	50,320	57,320	776,750
142,280	145,970	149,360	113,380	115,810	138,300	119,140	134,490	1,609,330

(5) 流入下水量と処理DS量との関係



(6) 流入下水量当たりの発生DS量



(7) 電気設備の概要及び電力使用の実態

ア　設備概要

契約電力　1,800kW

受変電設備　受電電圧　6,600V×1回線

受電用遮断器　高圧交流気中負荷開閉器　1台

電圧　7,200V

電流　600A

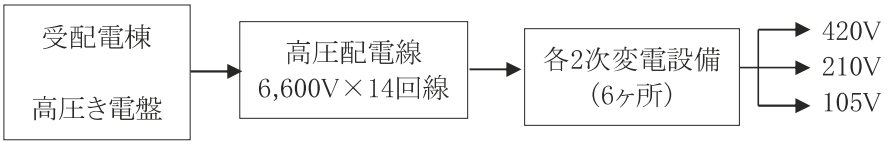
定格遮断電流　12.5kA

主変圧器(3φ6,600V/420V)750kVA×3台

500kVA×2台

300kVA×5台他

配電設備



負荷設備　負荷設備容量　約5,000kVA

高圧負荷 ─ 汚水ポンプ(75kW×2台、120kW×1台、220kW×2台、240kW×1台)

└ ブロワ(135kW×2台、200kW×1台、220kW×2台)

非常用自家発発電設備　ディーゼル発電機　1,500kVA×1台

ガスタービン発電機　1,500kVA×1台

イ　電力使用の実態

総電力使用量については、前年度に比べて約0.8%減の10,998,379kWhでした。

最大電力は10月の1,699kWで、これは降雨の影響による流入水量増加に伴う、ポンプ揚水電力の増加によるものです。

非常用自家発発電設備は、月1回の試運転及び年1回の実負荷試験を行いました。

ウ　処理施設月別電力使用量

(ア)酒匂水再生センター

項目 ＼ 年月		令和4年 4月	5月	6月	7月	8月
受電量		933,824	971,578	966,028	996,225	962,689
自家発発電量		0	0	0	0	0
電力使用量内訳※	汚水ポンプ	137,890	150,220	148,040	151,400	146,960
	ブロワ	246,130	246,440	230,290	225,610	192,590
	水処理施設等	262,557	278,308	288,118	295,125	308,659
	汚泥処理施設	129,337	128,950	129,670	138,030	134,660
	汚泥焼却施設	135,930	145,960	142,710	149,830	141,720
	管理棟	21,370	21,080	26,520	35,300	37,130
	上部利用設備	610	620	680	930	970
流入水1m^{3}当たり電力使用量(kWh/m^3)		0.38	0.37	0.37	0.38	0.38

※　内訳は、自家発発電量も含む。

(イ)川匂ポンプ場

項目 ＼ 年月	令和4年 4月	5月	6月	7月	8月
受電量	34,500	34,980	33,800	36,100	34,840
自家発発電量	0	0	0	0	0

(ウ)森戸川サイホン

項目 ＼ 年月	令和4年 4月	5月	6月	7月	8月
使用エネルギー　上流	72	54	57	52	53
使用エネルギー　下流	887	817	869	807	649

(kWh)

9月	10月	11月	12月	令和5年 1月	2月	3月	年間 (平均)
937,483	928,621	791,567	839,160	897,638	808,658	957,618	10,991,089
0	0	0	0	0	7,290	0	7,290
146,400	132,840	114,830	118,160	117,680	113,190	131,510	1,609,120
186,460	268,090	245,080	258,760	258,480	227,300	287,480	2,872,710
307,373	237,811	218,497	221,500	219,698	209,128	238,828	3,085,602
127,090	117,470	117,580	127,410	123,470	107,440	122,480	1,503,587
138,670	149,060	75,180	90,880	154,340	136,750	155,970	1,617,000
30,180	22,260	19,540	21,590	23,100	21,340	20,480	299,890
1,310	1,090	860	860	870	800	870	10,470
0.35	0.38	0.38	0.40	0.46	0.44	0.45	(0.39)

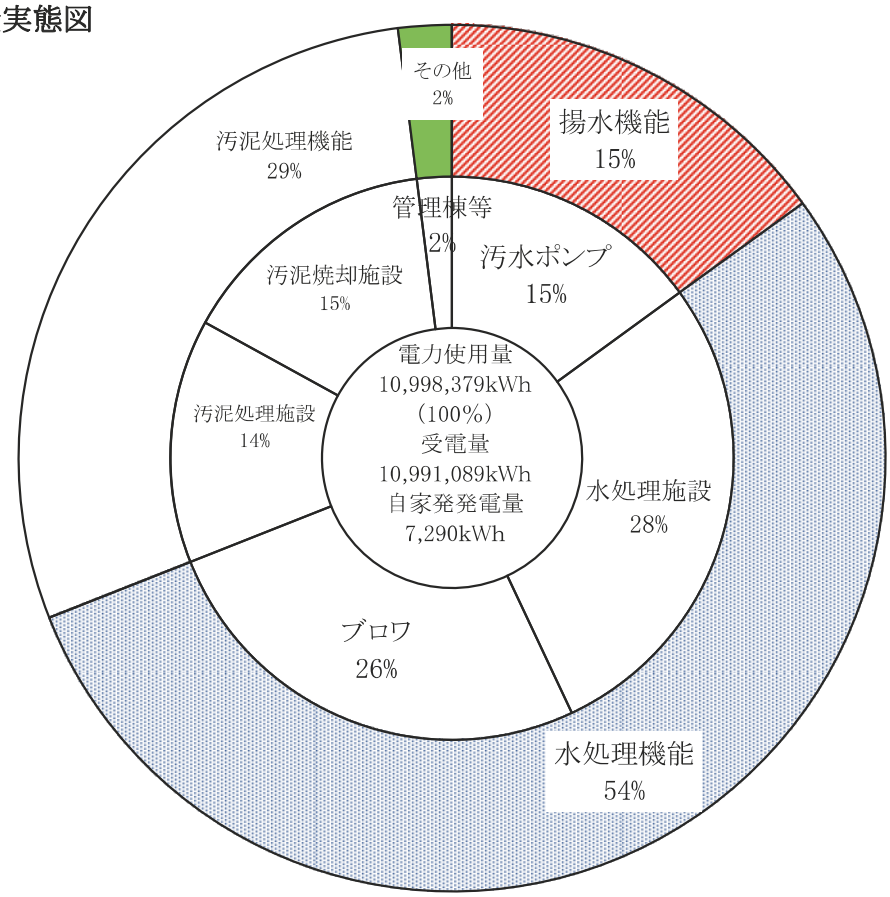
(kWh)

9月	10月	11月	12月	令和5年 1月	2月	3月	年間 (平均)
32,350	31,260	29,460	30,850	30,510	28,110	29,760	386,520
0	60	90	0	0	0	0	150

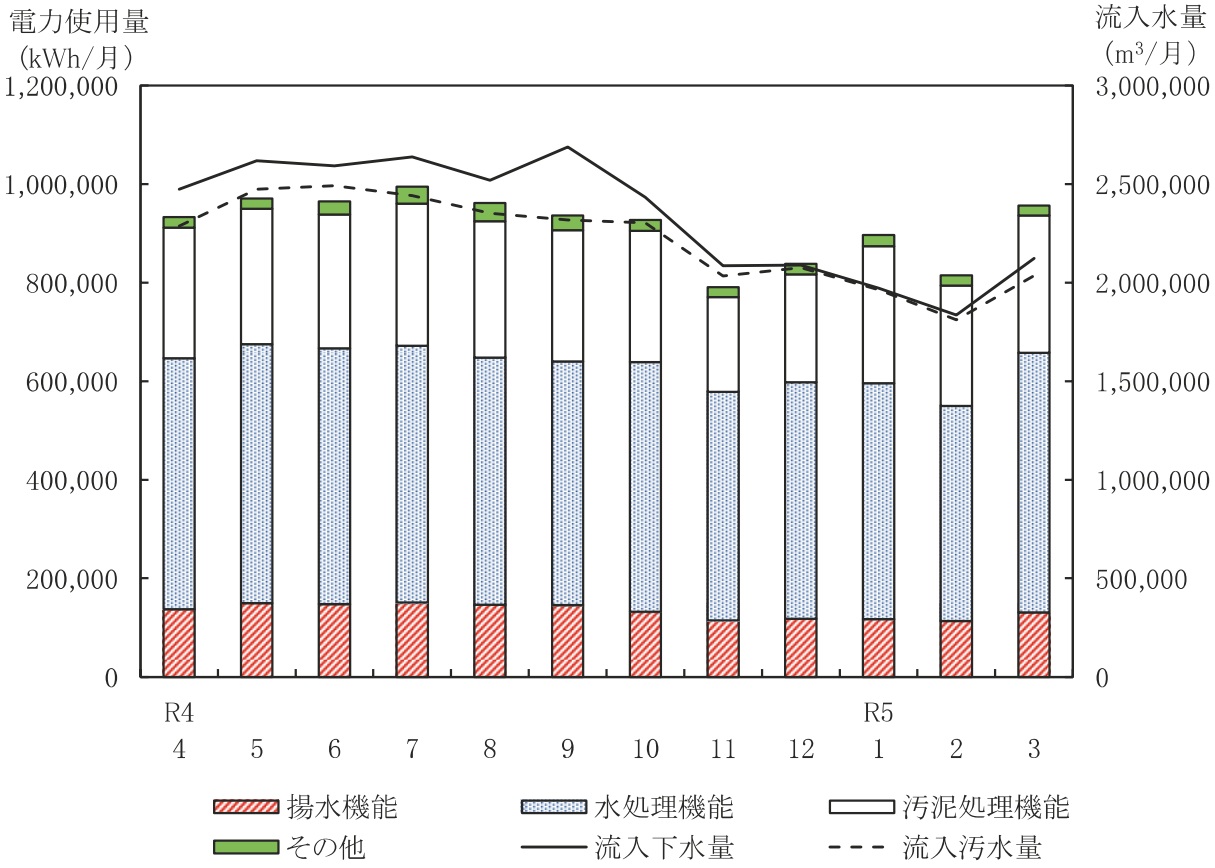
(kWh)

9月	10月	11月	12月	令和5年 1月	2月	3月	年間 (平均)
56	53	52	78	112	108	84	831
843	814	796	752	851	840	869	9,794

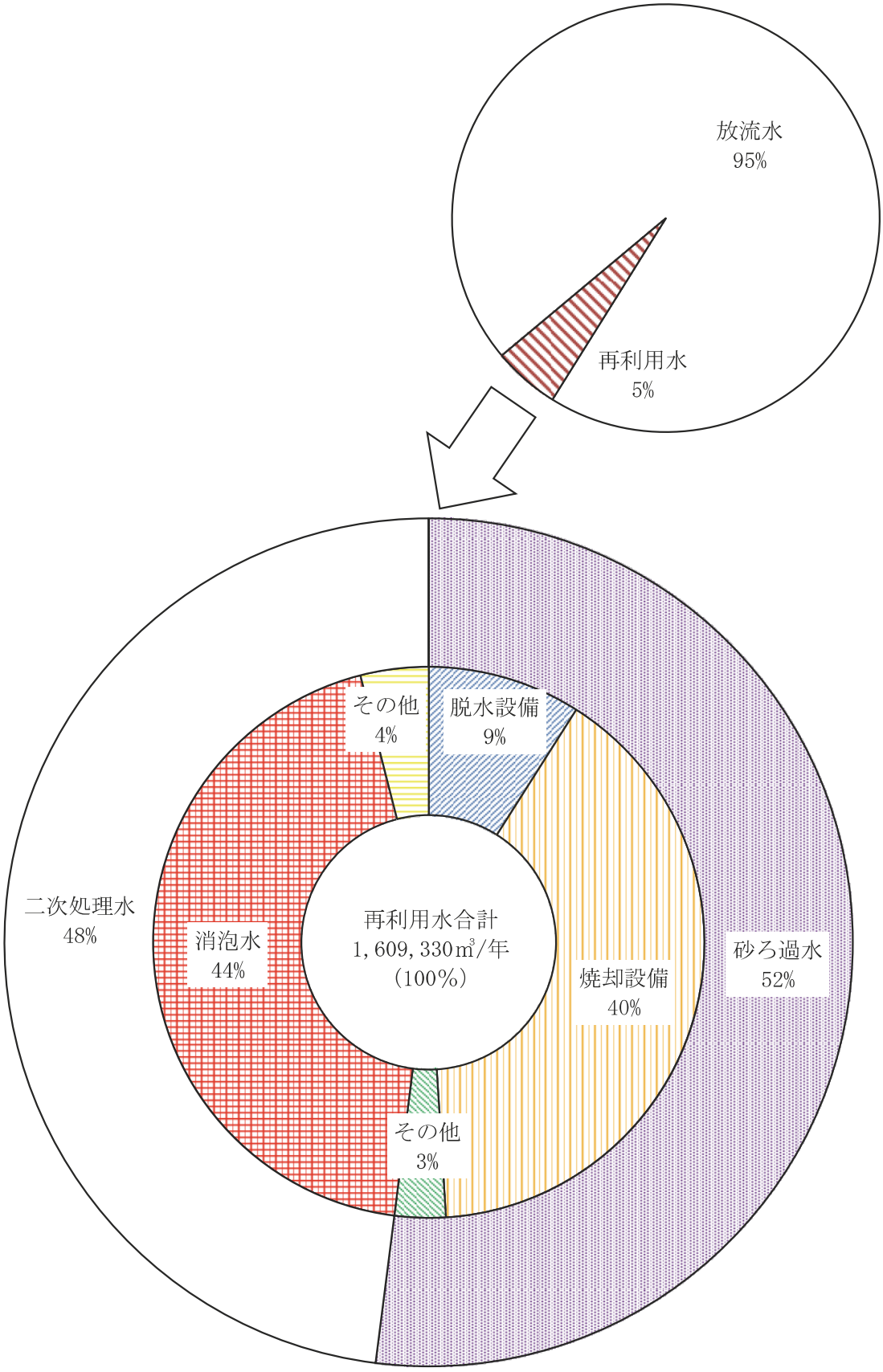
エ　電力使用量実態図



オ　月別電力使用量と流入水量との関係



(8)再利用水使用量実態図



3 水質管理

（１）概要

当センターは、昭和 57 年 12 月 1 日に供用開始し、令和 5 年 3 月末現在の処理能力は 3 系列で 105,648m³/日最大です。

現在、小田原市、大井町、松田町、秦野市、中井町及び二宮町の 2 市 4 町が供用を開始しており、流入下水量は 1 日当たり約 76,890m³ となっています。

水処理方式は標準活性汚泥法を用い、BOD-SS 負荷は 0.14kg/kg･日、SRT は 8.8 日、流入下水 1m³ 当たりの送気量は 3.7m³/m³ で運転を行い、環境に配慮して硝化促進運転を行っています。

※水質管理体制については、第 8 章に記載されています。

（ア）処理工程別の水質（維持管理試験結果）

項　目	流入水 (mg/L)	最初沈殿池越流水 (mg/L)	放流水 (mg/L)	放流水排水基準値
BOD	150	78	2.3	最大 25･平均 20
COD	84	47	7.3	最大 25
SS	168	51.3	1.0 未満	最大 70･平均 50
T-N	25.2	21.5	9.7	—
T-P※	2.9	3.4	0.92	—

（イ）処理工程別の除去率

項　目	最初沈殿池 (%)	反応タンク (%)	総合除去率 (%)	排出総量 (t/年)	適　用
BOD	48.0	97.1	98.5	65	二次処理水量 28,070,700 m³/年
COD	44.0	84.5	91.3	205	
SS	69.5	98.1	99.4	28	
T-N	14.7	54.9	61.5	272	
T-P※	-17.2	72.9	68.3	26	

※ 最初沈殿池の T-P の値及び除去率は汚泥処理返流水の影響によるものです。

(2)水質・汚泥分析結果

ア　維持管理試験結果(水質試験)　　(酒匂水再生センター)

項目 ＼ 年月		令和4年 4月	5月	6月	7月	8月	9月
気温	(℃)	15.5	19.0	23.0	27.0	27.5	25.5
水温	(℃)	19.5	21.0	22.5	24.5	25.5	25.0
		20.5	22.5	24.0	26.5	27.0	26.5
※[1] 透視度	(度)	6.0	6.5	6.5	6.0	6.5	6.5
		100以上	100以上	100以上	100以上	100以上	100以上
水素イオン濃度 (pH)		7.5	7.4	7.3	7.3	7.3	7.3
		6.5	6.5	6.5	6.6	6.5	6.6
化学的酸素要求量 (COD)	(mg/L)	83	83	79	82	79	82
		7.5	7.6	6.8	7.2	6.6	6.7
生物化学的酸素要求量 (BOD)	(mg/L)	150	150	150	140	130	140
		2.2	1.9	1.8	1.9	1.6	1.9
ATU－BOD	(mg/L)	—	—	—	—	—	—
		1.7	1.3	1.2	1.0未満	1.0未満	1.0未満
塩化物イオン	(mg/L)	130	120	160	200	200	190
		140	140	160	170	190	170
浮遊物質 (SS)	(mg/L)	173	156	159	159	154	177
		1.5	1.0未満	1.0未満	1.0未満	1.0未満	1.0未満
蒸発残留物	(mg/L)	495	549	736	704	691	780
		358	402	532	512	535	580
強熱残留物	(mg/L)	276	333	455	417	461	490
		268	347	436	375	451	431
強熱減量	(mg/L)	219	216	281	287	230	290
		90	55	96	137	84	149
溶解性物質	(mg/L)	333	401	560	524	539	594
		357	401	532	511	535	579
全窒素	(mg/L)	24.1	25.2	24.1	23.4	24.0	22.7
		8.5	9.6	8.6	8.5	9.1	8.4
アンモニア性窒素	(mg/L)	13.5	14.1	13.8	13.5	14.0	12.5
		0.3	0.3	0.4	0.6	0.5	0.5
亜硝酸性窒素	(mg/L)	0.08	0.04	0.06	0.04	0.06	0.04
		0.12	0.11	0.12	0.16	0.13	0.14
硝酸性窒素	(mg/L)	0.3	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1
		7.1	8.2	7.1	6.8	7.6	6.9
有機性窒素	(mg/L)	10.4	10.9	10.2	9.8	9.8	10.1
		1.1	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9
全りん	(mg/L)	2.7	2.8	2.8	2.7	2.7	3.3
		0.75	1.2	0.49	0.47	0.72	0.95
りん酸態りん	(mg/L)	1.2	1.2	1.2	1.1	1.2	1.0
		0.64	1.2	0.41	0.38	0.66	0.90
一般細菌数	(個/cm^3)	6,600,000	9,600,000	7,000,000	11,000,000	10,000,000	10,000,000
		1,400	4,600	1,100	5,600	1,500	980
大腸菌群数	(個/cm^3)	150,000	150,000	140,000	170,000	170,000	210,000
		15	23	8	64	23	13
溶存酸素 (DO)	(mg/L)	—	—	—	—	—	—
		2.9	2.9	2.9	2.8	3.0	3.1

○ サンプルは、24時間混合試料
　(但し、水温、pH、一般細菌数、大腸菌群数、DOはスポット試料)
○ 外観及び臭気は省略
○ 排水基準のうち、( )内の数値は日間平均値

※[1] 透視度100以上の場合は、100として算出している。
※[2] 平均とは、月間平均の平均をいう。

上段・・・流入水
下段・・・放流水

10月	11月	12月	令和5年 1月	2月	3月	平均	排水基準	回数
18.5	16.5	9.5	7.0	8.0	13.5	17.5		365
23.0	21.5	19.0	17.5	17.5	18.5	21.0		244
24.0	22.5	20.5	19.5	19.0	20.5	23.0		244
6.0	5.5	5.5	5.5	5.5	5.5	6.0		244
100以上	100以上	100以上	100以上	100以上	100以上	100以上		244
7.4	7.5	7.6	7.6	7.6	7.5	7.4		244
6.5	6.5	6.5	6.5	6.5	6.5	6.5	5.8～8.6	244
81	85	87	89	91	89	84		244
7.0	6.9	7.3	8.0	7.8	8.4	7.3	25	244
140	150	160	170	170	180	150		50
2.1	2.0	1.5	3.8	2.5	3.8	2.3	25(20)	50
—	—	—	—	—	—	—		—
1.3	1.0未満	1.2	1.6	1.1	1.9	1.0未満		50
190	240	180	230	180	140	180		50
200	230	170	230	190	130	180		50
165	171	159	182	179	177	168		50
1.0未満	1.0未満	1.0未満	1.0未満	1.0未満	2.0	1.0未満	70(50)	50
722	748	627	807	665	622	679		12
569	613	442	519	533	367	497		12
449	445	368	525	439	332	416		12
440	488	338	423	471	275	395		12
273	303	259	282	226	290	263		12
129	125	104	96	62	92	102		12
572	580	463	621	489	438	510		12
569	613	442	517	532	366	496		12
24.0	26.0	24.7	28.2	27.6	27.9	25.2		50
9.5	9.9	10.7	12.2	11.3	9.8	9.7		50
14.2	15.0	14.4	16.4	14.8	16.3	14.4		50
0.5	0.6	0.6	1.2	0.8	0.7	0.6		50
0.07	0.07	0.05	0.05	0.12	0.05	0.06		50
0.12	0.11	0.12	0.24	0.23	0.20	0.15		50
0.2	0.2	0.2	0.2	0.4	0.2	0.2		50
8.0	8.4	9.1	9.9	9.2	7.8	8.0		50
9.6	10.8	10.2	11.4	12.3	11.3	10.6		50
0.9	0.9	0.9	1.0	1.0	1.1	1.0		50
2.9	3.0	2.8	3.3	3.1	3.1	2.9		50
1.2	1.4	0.91	1.4	0.88	0.68	0.92		50
1.2	1.3	1.2	1.5	1.5	1.5	1.3		50
1.1	1.3	0.82	1.2	0.80	0.52	0.83		50
7,600,000	7,900,000	8,400,000	4,300,000	3,600,000	6,600,000	7,700,000		12
1,000	480	1,000	1,100	2,200	1,400	1,900		12
130,000	140,000	130,000	97,000	100,000	110,000	140,000		50
14	10	2	24	9	2	17	(3,000)	50
—	—	—	—	—	—	—		—
3.3	3.4	3.4	3.3	3.3	3.2	3.1		50

イ　精密試験結果　流入水（酒匂水再生センター）

測　　定　　項　　目		平均	最大	最小	試験回数
気温	(℃)	18.5	31.5	4.0	24
水温	(℃)	21.0	25.5	16.5	24
透視度	(度)	4.5	6.0	3.0	24
カドミウム及びその化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24
シアン化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24
有機燐化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	12
鉛及びその化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24
六価クロム化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24
砒素及びその化合物	(mg/L)	ND	0.004	ND	24
水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24
アルキル水銀化合物	(mg/L)	不検出	不検出	不検出	24
ポリ塩化ビフェニル	(mg/L)	ND	ND	ND	12
トリクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	ND	24
テトラクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	ND	24
ジクロロメタン	(mg/L)	ND	0.0007	ND	24
四塩化炭素	(mg/L)	ND	ND	ND	24
1,2-ジクロロエタン	(mg/L)	ND	ND	ND	24
1,1-ジクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	ND	24
シス－1,2－ジクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	ND	24
1,1,1-トリクロロエタン	(mg/L)	ND	ND	ND	24
1,1,2-トリクロロエタン	(mg/L)	ND	ND	ND	24
1,3-ジクロロプロペン	(mg/L)	ND	ND	ND	24
チウラム	(mg/L)	ND	ND	ND	24
シマジン	(mg/L)	ND	ND	ND	24
チオベンカルブ	(mg/L)	ND	ND	ND	24
ベンゼン	(mg/L)	ND	ND	ND	24
セレン及びその化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24
ほう素及びその化合物	(mg/L)	ND	0.1	ND	24
ふっ素及びその化合物	(mg/L)	ND	0.3	ND	24
アンモニア、アンモニウム化合物	(mg/L)	20.4	29.8	15.4	24
亜硝酸化合物	(mg/L)	ND	0.2	ND	24
硝酸化合物	(mg/L)	0.3	1.2	ND	24
1,4-ジオキサン	(mg/L)	ND	ND	ND	24
水素イオン濃度		7.4	7.8	7.1	24
同上測定温度	(℃)	21.0	25.5	16.5	24
生物化学的酸素要求量	(mg/L)	200	330	140	24
化学的酸素要求量	(mg/L)	110	140	86	24
浮遊物質量	(mg/L)	206	422	158	24
ノルマルヘキサン抽出物質含有量	(mg/L)	8	23	3	24
フェノール類含有量	(mg/L)	ND	0.07	ND	24
銅含有量	(mg/L)	0.02	0.03	0.01	24
亜鉛含有量	(mg/L)	0.08	0.16	0.05	24
溶解性鉄含有量	(mg/L)	0.10	0.18	0.07	24
溶解性マンガン含有量	(mg/L)	0.02	0.03	0.02	24
クロム含有量	(mg/L)	ND	ND	ND	24
大腸菌群数	(個/cm^3)	220,000	540,000	57,000	24
ニッケル及びその化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24
よう素消費量	(mg/L)	21	28	14	24

○ サンプルは、放流水とほぼ同じ時刻の試料

○ 外観及び臭気は省略

○ ＮＤとは、定量下限値未満

ウ　精密試験結果　放流水（酒匂水再生センター）

測定項目			平均	最大	最小	試験回数	排水基準
観測項目	気温	(℃)	18.5	31.5	4.0	24	
	水温	(℃)	22.5	28.5	17.5	24	
	透視度	(度)	100以上	100以上	100以上	24	
水質汚濁防止法（有害物質）	カドミウム及びその化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.03
	シアン化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24	1
	有機燐化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	12	0.2
	鉛及びその化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.1
	六価クロム化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.5
	砒素及びその化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.1
	水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.005
	アルキル水銀化合物	(mg/L)	不検出	不検出	不検出	24	検出されないこと
	ポリ塩化ビフェニル	(mg/L)	ND	ND	ND	12	0.003
	トリクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.1
	テトラクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.1
	ジクロロメタン	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.2
	四塩化炭素	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.02
	1,2-ジクロロエタン	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.04
	1,1-ジクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	ND	24	1
	シス－1,2－ジクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.4
	1,1,1-トリクロロエタン	(mg/L)	ND	ND	ND	24	3
	1,1,2-トリクロロエタン	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.06
	1,3-ジクロロプロペン	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.02
	チウラム	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.06
	シマジン	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.03
	チオベンカルブ	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.2
	ベンゼン	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.1
	セレン及びその化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.1
	ほう素及びその化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24	10
	ふっ素及びその化合物	(mg/L)	ND	0.2	ND	24	8
	アンモニア等窒素規制計算値　※1	(mg/L)	7.6	9.1	5.7	24	100
	アンモニア、アンモニウム化合物	(mg/L)	0.2	1.1	ND	24	
	亜硝酸化合物	(mg/L)	ND	0.2	ND	24	
	硝酸化合物	(mg/L)	7.0	8.7	5.7	24	
	1,4-ジオキサン	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.5
水質汚濁防止法（生活環境項目）	水素イオン濃度		6.7	6.9	6.4	24	5.8～8.6
	同上測定温度	(℃)	22.5	28.5	17.5	24	
	生物化学的酸素要求量	(mg/L)	1.2	3.4	ND	24	25（20）
	化学的酸素要求量　※2	(mg/L)	7.3	8.9	4.8	24	25
	浮遊物質量	(mg/L)	1.4	2.6	0.7	24	70（50）
	ノルマルヘキサン抽出物質含有量	(mg/L)	ND	2	ND	24	ア：5、イ：5
	フェノール類含有量	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.5
	銅含有量	(mg/L)	ND	ND	ND	24	1
	亜鉛含有量	(mg/L)	0.04	0.11	0.02	24	1
	溶解性鉄含有量	(mg/L)	0.09	0.24	ND	24	3
	溶解性マンガン含有量	(mg/L)	0.02	0.03	0.01	24	1
	クロム含有量	(mg/L)	ND	ND	ND	24	2
	大腸菌群数	(個/cm^3)	ND	200	ND	24	3,000
条例	ニッケル及びその化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24	1
その他	よう素消費量	(mg/L)	ND	4	ND	24	

○ サンプルは、1日のうち水質が最も悪いと推定される時刻の試料

○ 外観及び臭気は省略

○ ＮＤとは、定量下限値未満

○ 排水基準のうち、（　）内の数値は日間平均値、アは鉱物油、イは動植物油類の基準

※1 アンモニア等窒素規制計算値は、アンモニア、アンモニウム化合物に0.4を乗じたもの、亜硝酸化合物及び硝酸化合物の合計量

※2 「神奈川県生活環境の保全等に関する条例」のみ適用

エ 汚泥処理精密試験結果（汚泥溶出試験）（酒匂水再生センター）

年 月 項目	脱水汚泥	乾灰	加湿灰	焼却沈砂	※1 判定基準
	令和4年 10月	令和4年 10月	― ―	令和4年 10月	
アルキル水銀化合物 (mg/L)	不検出	不検出	－	不検出	検出されないこと
水銀又はその化合物 (mg/L)	ND	ND	－	ND	0.005
カドミウム又はその化合物 (mg/L)	ND	ND	－	ND	0.09
鉛又はその化合物 (mg/L)	ND	ND	－	ND	0.3
有機燐化合物 (mg/L)	ND	ND	－	ND	1
六価クロム化合物 (mg/L)	ND	ND	－	ND	1.5
砒素又はその化合物 (mg/L)	0.005	0.066	－	0.014	0.3
シアン化合物 (mg/L)	ND	ND	－	ND	1
ポリ塩化ビフェニル (mg/L)	ND	ND	－	ND	0.003
トリクロロエチレン (mg/L)	ND	ND	－	ND	0.1
テトラクロロエチレン (mg/L)	ND	ND	－	ND	0.1
ジクロロメタン (mg/L)	ND	ND	－	ND	0.2
四塩化炭素 (mg/L)	ND	ND	－	ND	0.02
1,2－ジクロロエタン (mg/L)	ND	ND	－	ND	0.04
1,1－ジクロロエチレン (mg/L)	ND	ND	－	ND	1
シス－1,2－ジクロロエチレン (mg/L)	ND	ND	－	ND	0.4
1,1,1－トリクロロエタン (mg/L)	ND	ND	－	ND	3
1,1,2－トリクロロエタン (mg/L)	ND	ND	－	ND	0.06
1,3－ジクロロプロペン (mg/L)	ND	ND	－	ND	0.02
チウラム (mg/L)	ND	ND	－	ND	0.06
シマジン (mg/L)	ND	ND	－	ND	0.03
チオベンカルブ (mg/L)	ND	ND	－	ND	0.2
ベンゼン (mg/L)	ND	ND	－	ND	0.1
セレン又はその化合物 (mg/L)	ND	0.039	－	0.010	0.3
1,4－ジオキサン (mg/L)	ND	ND	－	ND	0.5

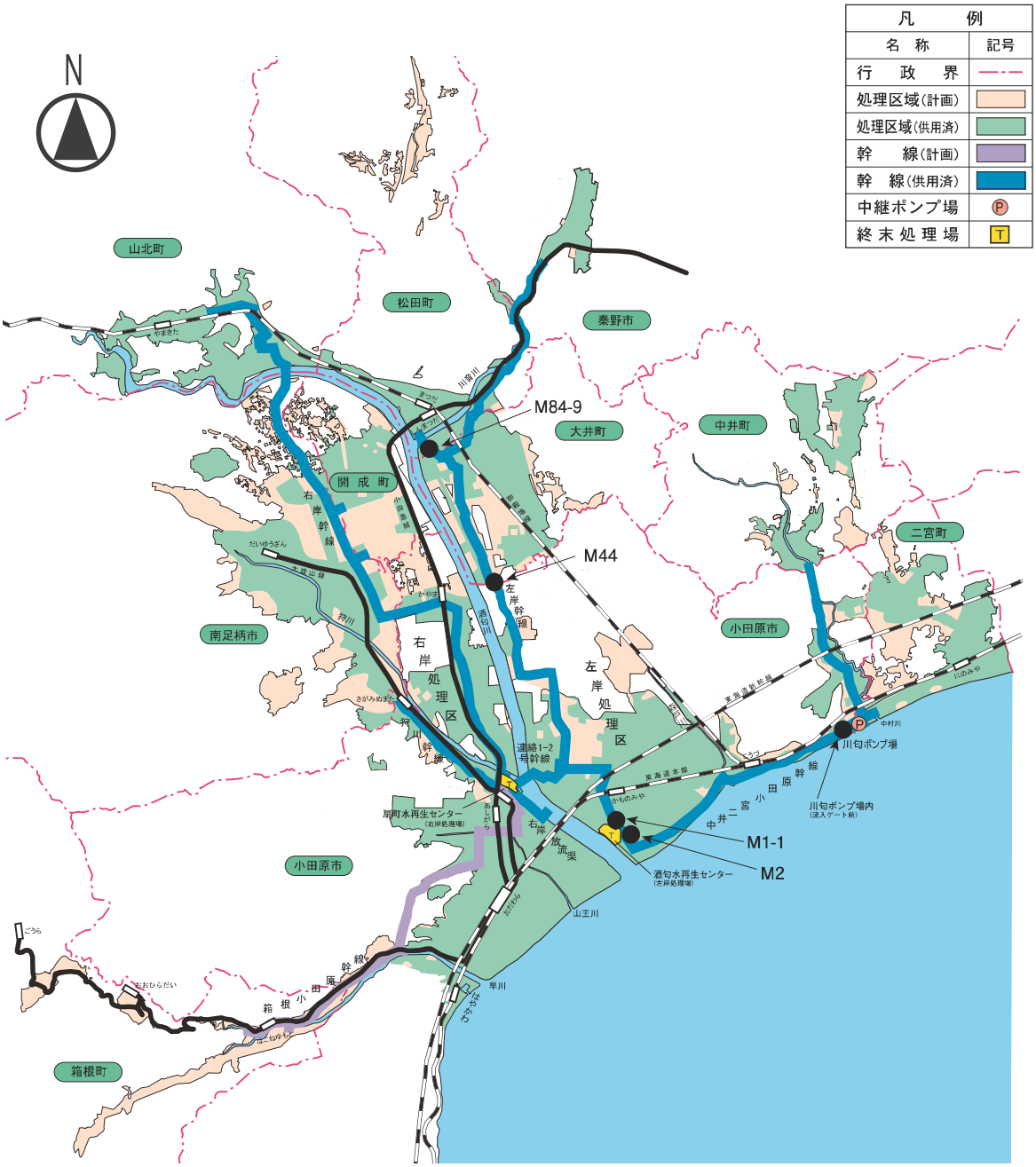
○ NDとは、定量下限値未満

※1 陸上埋立処分の判定基準を参考に記載

オ　左岸幹線の水質調査

終末処理場の放流水の水質を法基準に適合させること及び流域下水道の施設を保全することを目的として、市町の行政境で、流域下水道に流入する下水の水質調査を行った。

酒 匂 水 再 生 セ ン タ ー



左岸幹線測定結果（酒匂水再生センター）

マンホール番号		M44			M84－9			川匂ポンプ場内（流入ゲート前）		
流域幹線名		左岸幹線			左岸幹線			中井二宮小田原幹線		
調査地点		大井町西大井			松田町松田惣領			二宮町川匂		
項　目		平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小
流入流量	（㎥／日）	—※	—	—	—	—	—	9,480	9,820	9,150
気温	（℃）	19.5	32.5	9.0	19.5	32.5	9.0	19.5	32.5	9.0
水温	（℃）	21.5	25.5	18.0	21.5	25.5	17.5	21.5	27.0	18.0
カドミウム及びその化合物	（mg／L）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
シアン化合物	（mg／L）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
有機燐化合物	（mg／L）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
鉛及びその化合物	（mg／L）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
六価クロム化合物	（mg／L）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
砒素及びその化合物	（mg／L）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物	（mg／L）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
アルキル水銀化合物	（mg／L）	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
ポリ塩化ビフェニル	（mg／L）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
トリクロロエチレン	（mg／L）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
テトラクロロエチレン	（mg／L）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ジクロロメタン	（mg／L）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
四塩化炭素	（mg／L）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
1,2−ジクロロエタン	（mg／L）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
1,1−ジクロロエチレン	（mg／L）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
シス−1,2−ジクロロエチレン	（mg／L）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
1,1,1−トリクロロエタン	（mg／L）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
1,1,2−トリクロロエタン	（mg／L）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
1,3−ジクロロプロペン	（mg／L）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
チウラム	（mg／L）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
シマジン	（mg／L）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
チオベンカルブ	（mg／L）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ベンゼン	（mg／L）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
セレン及びその化合物	（mg／L）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ほう素及びその化合物	（mg／L）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ふっ素及びその化合物	（mg／L）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
アンモニア、アンモニウム化合物	（mg／L）	21	22	18	20	25	17	22	24	21
亜硝酸化合物	（mg／L）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
硝酸化合物	（mg／L）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
1,4−ジオキサン	（mg／L）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
水素イオン濃度		7.5	7.6	7.4	7.7	8.0	7.5	7.6	7.8	7.2
生物化学的酸素要求量	（mg／L）	250	340	190	230	310	160	280	340	220
化学的酸素要求量	（mg／L）	140	150	130	140	160	120	160	200	140
浮遊物質量	（mg／L）	260	320	210	270	300	200	340	420	270
ﾉﾙﾏﾙﾍｷｻﾝ抽出物質含有量	（mg／L）	7	8	5	7	8	4	8	15	3
フェノール類含有量	（mg／L）	ND	ND	ND	ND	0.06	ND	ND	0.09	ND
銅含有量	（mg／L）	0.02	0.03	0.02	0.02	0.03	0.02	0.03	0.04	0.02
亜鉛含有量	（mg／L）	0.09	0.10	0.08	0.11	0.19	0.08	0.12	0.15	0.10
溶解性鉄含有量	（mg／L）	0.07	0.15	ND	0.06	0.09	ND	0.08	0.11	0.05
溶解性ﾏﾝｶﾞﾝ含有量	（mg／L）	0.01	0.02	0.01	0.01	0.02	ND	0.02	0.02	0.01
クロム含有量	（mg／L）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ニッケル及びその化合物	（mg／L）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
よう素消費量	（mg／L）	20	25	5	21	28	6	24	38	10

○ NDとは、定量下限値未満　　※ 流量計は、未設置等のため「ー」と表示している。

M2			M1-1		
中井二宮小田原幹線			左岸幹線		
小田原市西酒匂			小田原市西酒匂		
平均	最大	最小	平均	最大	最小
—	—	—	—	—	—
19.5	32.5	9.0	19.5	32.5	9.0
22.0	27.0	17.0	22.0	26.0	18.0
ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND
不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	0.0006	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	0.001	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	0.2	ND	ND	ND	ND
22	30	19	23	24	19
ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND
7.5	7.6	7.2	7.5	7.6	7.3
190	280	130	220	290	140
110	140	88	140	170	110
200	280	140	270	320	230
7	13	5	6	8	5
0.07	0.13	ND	ND	0.08	ND
0.02	0.03	0.01	0.02	0.02	0.02
0.09	0.17	0.06	0.09	0.12	0.07
0.10	0.13	0.06	0.08	0.10	0.05
0.02	0.03	0.02	0.02	0.04	0.01
ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND
21	30	8	19	23	6

第5章　扇町水再生センター

（酒匂川流域下水道右岸処理場）

令和4年11月撮影

1　施設の概要（扇町水再生センター）

（1）計画の概要と現況

当センターは、平成9年7月に1系列の供用を開始し、水処理能力は34,000m³/日最大でした。その後、平成15年4月に1系列を増設し、令和5年3月末現在、2系列、55,120m³/日最大の能力となっています。

一方、汚泥処理については、重力濃縮槽2槽、ベルトプレス脱水機2台及び流動床炉（能力30ｔ/日）1基が水処理と同時に供用を開始し、その後、平成15年4月に流動床炉（能力30ｔ/日）1基、平成16年4月に重力濃縮槽1槽、平成27年4月にスクリュープレス脱水機1台を増設しました。

令和5年3月末現在における施設概要は以下のとおりです。

施設名	構造及び能力	全体計画	事業計画	令和5年 3月末現在
幹線管渠	右岸幹線　φ　500㎜～2,000㎜	14,110m	14,110m	14,110m
	狩川幹線　φ　800㎜～1,350㎜	3,200m	3,200m	3,200m
	連絡1号幹線　φ1,000㎜	1,200m	1,200m	1,200m
	右岸放流渠　φ1,800㎜～ □1,900㎜×1,100㎜	830m	830m	830m
	箱根小田原幹線　φ　250㎜～1,350㎜	9,290m	9,290m	―
	計	28,630m	28,630m	19,340m
沈砂池	巾2.0m×長16.0m×深1.1m(35m³)	3池	3池	2池
	粗目スクリーン　有効目巾50㎜	3基	3基	2基
	細目スクリーン　有効目巾25㎜	3基	3基	2基
	間欠式前面掻揚形自動除塵機 スクリュー式沈砂掻揚機 φ600㎜×350㎜ピッチ×11,450㎜	3基	3基	2基
	水中汚水汚物形揚砂ポンプ φ100㎜×0.75m³/分×21m×11kW	3台	3台	2台
主ポンプ	立軸斜流渦巻ポンプ φ400㎜×19m³/分×15m×75kW	2台	3台	2台
	φ600㎜×39m³/分×15m×150kW	2台	1台(1)	1台
	φ600㎜×44m³/分×15m×160kW	―	1台	1台
分水槽	超音波式 パーシャルフリューム流量計（42m³/分）	―	―	2基
	左岸連絡用超音波式 パーシャルフリューム流量計（42m³/分）	―	―	1基
汚水調整池	巾25.0m×長40.0m×深7.0m（約6200m³）	1池	―	―
水処理施設	日最大汚水量	84,700m³/日	84,700m³/日	55,120m³/日
	水処理系列	3系列	3系列	2系列
最初沈殿池	水平平行流長方形沈殿池 巾7.0m×長30.0m×深3.0m（630m³）	8池	8池	8池
	巾7.0m×長25.0m×深3.0m（525m³）	4池	4池	―
	汚泥掻寄機 2連1駆動型ﾁｪｰﾝﾌﾗｲﾄ式ｺﾝﾍﾞｱ	12基	12基	8基
	横軸片吸込無閉塞型渦巻汚泥引抜ポンプ φ100㎜×0.7m³/分×8m×3.7kW	8台(4)	8台(4)	―
	φ100/80㎜×0.7m³/分×10m×3.7kW	―	―	4台

施設名	構造及び能力	全体計画	事業計画	令和5年 3月末現在
反応タンク	標準活性汚泥法（高圧旋回流式）			
	巾7.0m×長65.0m×深5.5m(2,503m³)	12池	12池	8池
	多段ターボブロワ			
	φ250/200㎜×65m³/分×59kPa×120kW	―	2台	2台
	φ300/250㎜×90m³/分×69kPa×200kW	4台(1)	―	―
	φ350/300㎜×135m³/分×59kPa×220kW	―	2台(1)	2台
	散気装置			
	300㎜×300㎜×厚30㎜/枚　384枚/池	12池	12池	―
	超微細気泡型散気装置			
	313㎜×313㎜×厚39.5㎜/枚　384枚/池	―	―	4池
	210㎜×1,100㎜×厚18㎜/枚　189枚/池	―	―	4池
	※嫌気槽部除く			
硫酸バンド注入設備	縦型円筒形タンク			
	有効容量　6m³	―	―	1基
	有効容量　8m³	―	―	1基
	硫酸バンド注入ポンプ			
	（ダイヤフラム式定量ポンプ）			
	28 l/分×0.5MPa×0.2kW	―	―	3台
最終沈殿池	水平平行流式長方形沈殿池			
	巾7.0m×長48.0m×深3.0m（1,008m³）	8池	8池	8池
	巾7.0m×長55.0m×深3.0m（1,155m³）	4池	4池	―
	汚泥掻寄機			
	2連1駆動型ﾁｪｰﾝﾌﾗｲﾄ式ｺﾝﾍﾞｱ	12基	12基	8基
	横軸片吸込無閉塞型渦巻汚泥引抜ポンプ			
	返送汚泥用			
	φ200㎜×6.0m³/分×8.0m×11kW	12台	12台	―
	φ200㎜×3.0m³/分×11.0m×15kW	―	―	4台
	φ150/125㎜×3.0m³/分×8.0m×11kW	―	―	4台
	余剰汚泥用			
	φ100㎜×1.0m³/分×10m×5.5kW	6台(3)	6台(3)	2台
	φ100㎜×1.0m³/分×6.0m×3.7kW	―	―	2台
塩素混和池	水平平行流式長方形池			
	巾2.0m×長120m×深3.0m（720m³）	2池	2池	2池
	接触時間(次亜塩素酸ナトリウム)15分以上			
	注入ポンプ　0.996 l/分	―	―	2台
	貯留タンク　7m³	3基	3基	2基
高度処理施設	急速ろ過	1式	―	―

施設名	構造及び能力	全体計画	事業計画	令和５年 ３月末現在
処理水 再利用設備	移床式上向流連続砂ろ過機 ろ過面積　5 ㎡ 径　2.53m 処理水量　41.7㎥/時 ろ過速度　8.3m/時	４基	４基	４基
	紫外線殺菌装置 紫外線流　φ80 ㎜ 処理水量　42㎥/時	―	―	４台
送泥ポンプ 施設	吸込みスクリュー付汚泥ポンプ φ150㎜×2.2㎥/分×58.0m	２台(1)	―	―
汚泥濃縮設備	重力濃縮（生汚泥及び余剰汚泥） 角 6.5m×深 4.0m（169㎥）	６槽	３槽	３槽
	機械濃縮（スクリュー型濃縮機）　30 ㎥/時	―	２台	―
	中央駆動式懸垂型汚泥掻寄機	―	３基	３基
	横軸片吸込無閉塞型渦巻汚泥引抜ポンプ φ100 ㎜×0.9㎥/分×6.0m×2.2kW	―	３台(2)	―
	φ100 ㎜×0.9㎥/分×6.0m×3.7kW	―	―	２台
汚泥脱水設備	ベルトプレス脱水機 2.5m/台×150kg-DS/m・時	―	―	２台
	スクリュープレス脱水機 400kg-DS/時	３台(1)	３台(1)	１台
汚泥焼却炉	流動床炉 30t/日	２基	２基	２基
	15t/日	１基	―	―
脱水ケーキ ストックヤード	298㎥/日	１式	―	―
脱臭設備 （沈砂池）	活性炭吸着 処理風量　70㎥/分	―	―	１式
（水処理施設）	活性炭吸着 処理風量　180㎥/分×２系列	―	―	１式
（汚泥濃縮 脱水設備）	生物脱臭→活性炭吸着 処理風量　40㎥/分	―	―	１式
受配電設備	契約電力　1,100kW 受電電圧　３φ　３w　6,600V 低圧電圧　３φ　３w　420/210V １φ　３w　210/105V	―	―	１式

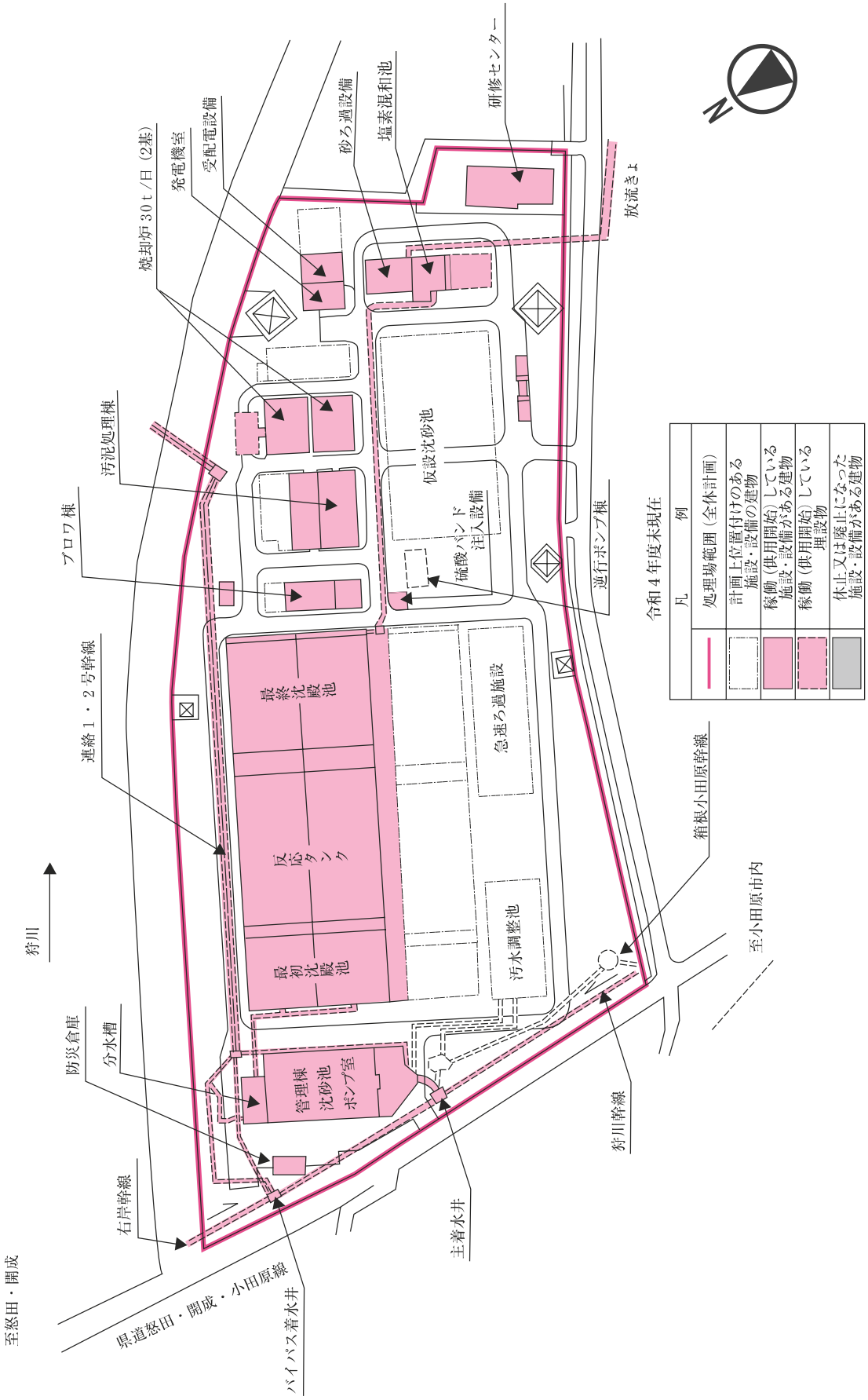
第５章

施設名	構造及び能力	全体計画	事業計画	令和５年 ３月末現在
非常用自家 発電設備	ディーゼルエンジン立型４サイクル直列６気筒 発電機：開放保護形　　３φ　３w　6,600V 出力　　1,000kVA	―	―	１台
監視設備	水処理設備監視設備 脱水焼却設備監視設備 主要機器遠方制御設備 幹線流量観測設備	―	―	１式
水質試験室	理化学試験室 細菌試験室 天秤室	―	―	１式

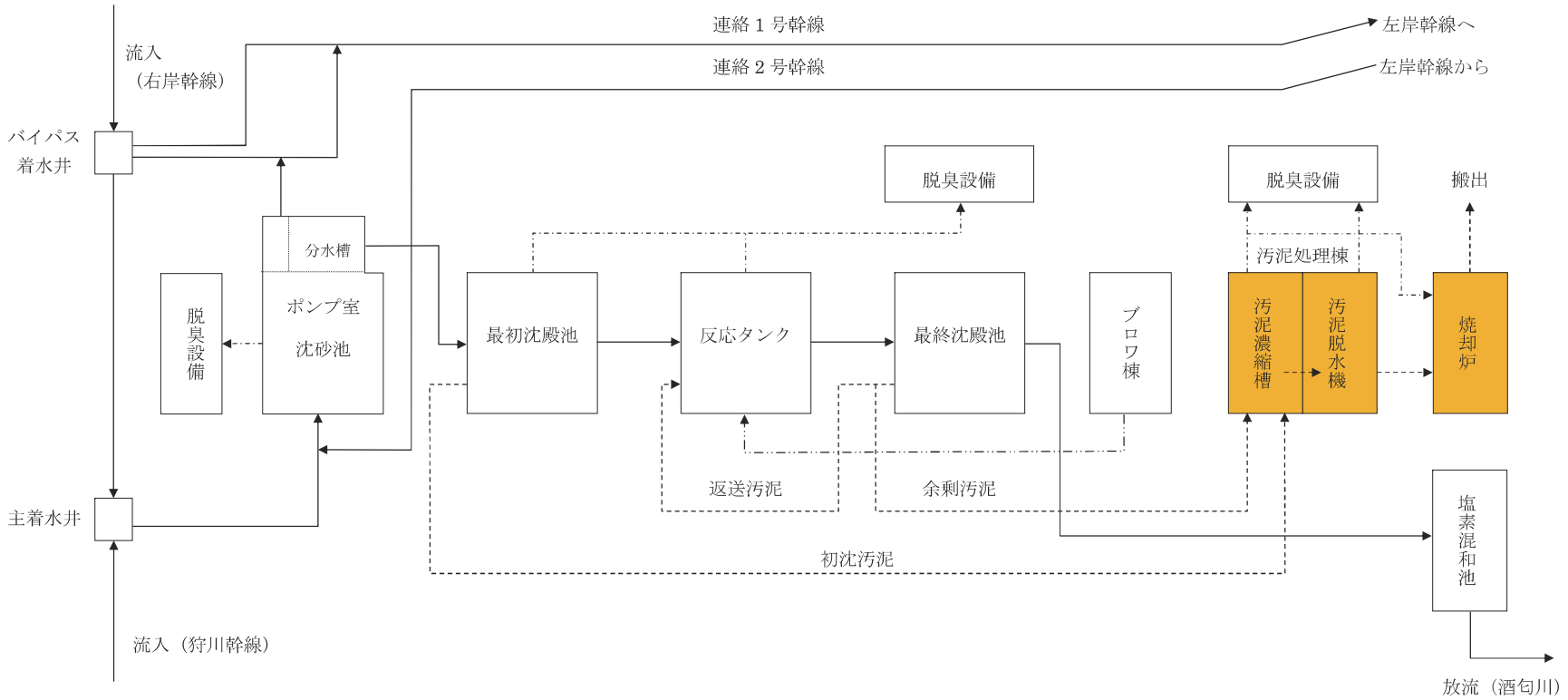
※（　）内数字は、予備で内数

凡例　■全体計画の「―」・・・現在計画に位置付けなし
■事業計画の「―」・・・現在計画に位置付けなし
■令和５年３月末現在の「―」・・・未供用又は休止・廃止
■全体計画「―」、事業計画「―」、令和５年３月末現在「―」、建物がない場合・・・表から削除

（2）扇町水再生センター平面図



（３）下水処理フローシート（扇町水再生センター）



凡	例
――――	下水又は処理水
- - - - - -	汚泥
―・―・―	空気
・・・・・・	臭気
	汚泥処理施設

㊟位置関係は平面図に合わせてある。

2 運転管理状況

(1)水処理状況

施　設	項　　目		単　位	令和4年 4月	5月	6月	7月
沈砂池及びポンプ施設	流入下水量	流入汚水量	(m^3/月)	1,286,420	1,278,970	1,260,510	1,329,960
		流入雨水量	(m^3/月)	58,370	37,910	28,470	47,330
		流入下水量	(m^3/月)	1,344,790	1,316,880	1,288,980	1,377,290
		平均汚水量	(m^3/日)	42,880	41,260	42,020	42,900
		最大汚水量	(m^3/日)	47,070	47,070	46,970	46,690
		平均下水量	(m^3/日)	44,830	42,480	42,970	44,430
		最大下水量	(m^3/日)	55,120	58,310	50,800	56,030
	降雨量		(mm)	310.5	224.5	139.0	209.0
	ポンプ揚水量		(m^3/月)	1,345,000	1,317,080	1,289,260	1,377,510
	沈砂発生量		(t/月)	0.00	0.20	0.44	0.00
	ｽｸﾘｰﾝかす発生量		(t/月)	0.00	0.18	0.16	0.00
最初沈殿池	場内返送水量		(m^3/月)	103,550	97,990	94,080	91,460
	沈殿時間		(時間)	1.5	1.4	1.4	1.4
	初沈汚泥引抜量		(m^3/月)	31,740	31,020	29,420	31,040
	初沈汚泥引抜濃度		(%)	0.4	0.4	0.3	0.3
	水面積負荷	晴天時日平均	(m^3/m^2・日)	49	53	54	55
		晴天時日最大	(m^3/m^2・日)	53	60	60	59
		雨天時日最大	(m^3/m^2・日)	62	73	64	70
	越流堰負荷	晴天時日平均	(m^3/m・日)	240	260	270	270
		晴天時日最大	(m^3/m・日)	260	300	290	290
		雨天時日最大	(m^3/m・日)	310	360	320	350
	一次処理放流量		(m^3/月)	0	0	0	0
反応ﾀﾝｸ	流入水量		(m^3/月)	1,416,810	1,384,050	1,353,920	1,437,930
	返送汚泥	返送汚泥量	(m^3/月)	971,690	971,950	954,230	990,350
		返送汚泥濃度	(%)	0.3	0.2	0.3	0.3
		返送汚泥率	(%)	69	70	70	69
	反応時間		(時間)	7.6	8.1	8.0	7.7
	1m^3当り送気量		(m^3/m^3)	4.0	3.8	3.6	3.9
	MLDO		(mg/L)	2.0	2.3	2.3	2.2
	BOD-容積負荷		(kg/m^3・日)	0.26	0.26	0.25	0.23

第5章

8月	9月	10月	11月	12月	令和5年 1月	2月	3月	計 (平均値等)
1,399,970	1,365,390	1,303,960	1,224,020	1,230,770	1,160,640	1,089,330	1,143,790	15,073,730
55,810	108,550	27,660	18,980	4,960	2,800	8,890	18,550	418,280
1,455,780	1,473,940	1,331,620	1,243,000	1,235,730	1,163,440	1,098,220	1,162,340	15,492,010
45,160	45,510	42,060	40,800	39,700	37,440	38,900	36,900	(41,300)
51,200	50,860	45,200	43,980	46,450	41,710	41,570	41,340	(51,200)
46,960	49,130	42,960	41,430	39,860	37,530	39,220	37,490	(42,440)
65,400	78,030	52,440	47,790	46,450	41,710	43,110	42,290	(78,030)
211.5	365.5	135.5	118.0	45.5	14.0	57.5	182.5	2,013.0
1,456,010	1,474,250	1,331,900	1,243,210	1,235,940	1,163,610	1,098,420	1,162,540	15,494,730
0.00	0.00	0.59	0.34	0.00	0.56	0.00	0.52	2.65
0.00	0.00	0.37	0.00	0.00	0.50	0.93	0.92	3.06
94,010	90,310	97,530	117,780	112,830	96,300	96,890	98,310	1,191,040
1.3	1.2	1.4	1.5	1.5	1.6	1.5	1.6	(1.4)
31,100	29,630	31,310	30,300	31,310	31,010	27,780	29,180	364,840
0.3	0.3	0.3	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	(0.4)
57	58	54	53	52	48	50	48	(53)
65	64	58	57	60	53	54	53	(65)
81	96	66	62	58	53	55	54	(96)
280	290	270	260	250	240	250	240	(260)
320	320	280	280	290	260	260	260	(320)
400	480	330	300	280	260	270	270	(480)
0	0	0	0	0	0	0	0	0
1,518,920	1,534,930	1,398,120	1,330,690	1,317,460	1,228,900	1,167,530	1,231,670	16,320,930
1,015,190	1,002,010	882,360	796,390	795,260	744,010	729,310	773,030	10,625,780
0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	(0.3)
67	65	63	60	60	61	62	63	(65)
7.3	7.0	8.0	8.1	8.5	9.0	8.6	9.1	(8.1)
3.4	3.3	3.8	4.0	3.8	4.0	4.2	3.8	(3.8)
2.1	2.3	2.1	1.9	2.3	2.4	2.0	2.7	(2.2)
0.21	0.18	0.19	0.22	0.21	0.21	0.20	0.21	(0.22)

施　設	項　　目		単　位	令和4年 4月	5月	6月	7月
反応ﾀﾝｸ	BOD-SS負荷		(kg/kg・日)	0.17	0.19	0.19	0.17
	SRT		(日)	6.9	7.8	7.6	7.3
	A-SRT		(日)	4.3	4.9	4.7	4.5
	活性汚泥状況	MLSS	(mg/L)	1,510	1,410	1,310	1,360
		MLVSS	(%)	86.8	84.7	85.4	85.3
		SVI		219	175	165	163
	硫酸バンド	注入量	(kg/月)	0	0	0	0
		注入率	(mg/L)	―	―	―	―
最終沈殿池	沈殿時間		(時間)	4.1	4.3	4.3	4.2
	余剰汚泥引抜量		(m^3/月)	22,800	21,780	22,440	23,690
	余剰汚泥引抜濃度		(%)	0.3	0.2	0.3	0.3
	水面積負荷	日平均	(m^3/m^2・日)	18	17	17	18
		日最大	(m^3/m^2・日)	22	23	20	22
	越流堰負荷	日平均	(m^3/m・日)	110	100	100	100
		日最大	(m^3/m・日)	130	140	120	130
塩素混和池	二次処理水量		(m^3/月)	1,345,000	1,317,080	1,289,260	1,377,510
	次亜塩素酸ｿｰﾀﾞ	注入量	(kg/月)	5,720	5,670	5,270	5,820
		注入率	(mg/L)	0.43	0.43	0.41	0.42
	接触時間		(分)	23	24	24	23
右岸処理区	流入下水量		(m^3/月)	1,168,430	1,254,660	1,291,550	1,275,900

8月	9月	10月	11月	12月	令和5年 1月	2月	3月	計 (平均値等)
0.15	0.13	0.14	0.15	0.14	0.14	0.12	0.13	(0.15)
8.7	8.8	8.5	8.3	9.0	9.1	8.8	9.0	(8.3)
5.4	5.5	5.3	5.2	5.6	5.7	5.5	5.6	(5.2)
1,330	1,380	1,350	1,440	1,500	1,520	1,640	1,620	(1,450)
85.3	85.2	84.8	84.5	83.5	84.2	84.8	84.3	(84.9)
187	185	195	209	187	181	214	214	(191)
0	0	0	0	0	0	0	0	0
—	—	—	—	—	—	—	—	—
3.9	3.8	4.3	4.4	4.6	4.9	4.6	4.9	(4.4)
19,760	18,230	19,260	18,670	18,660	18,950	17,470	19,230	240,940
0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	(0.3)
19	19	17	17	16	15	16	15	(17)
25	30	21	19	19	17	17	17	(30)
110	110	100	100	96	90	94	90	(100)
150	180	120	110	110	99	100	100	(180)
1,456,010	1,474,250	1,331,900	1,243,210	1,235,940	1,163,610	1,098,420	1,162,540	15,494,730
6,340	6,450	6,310	5,980	6,700	5,480	5,060	5,090	69,890
0.44	0.44	0.47	0.48	0.54	0.47	0.46	0.44	0.45
22	21	24	25	26	28	26	28	(25)
1,320,170	1,339,440	1,200,270	1,096,160	1,107,610	1,053,790	979,940	1,075,710	14,163,630

(2) 汚泥処理状況

施　設	項　　目		単　位	令和4年 4月	5月	6月	7月
重力濃縮設備	投入汚泥	投入汚泥量	(m^3/月)	54,540	52,800	51,860	54,730
		投入汚泥濃度	(%)	0.3	0.3	0.3	0.3
		DS量	(t/月)	184	173	159	174
	引抜汚泥	引抜汚泥量	(m^3/月)	8,340	7,870	7,560	8,230
		引抜汚泥濃度	(%)	2.2	2.2	2.1	2.1
		DS量	(t/月)	184	173	159	174
	固形物負荷		(kg/㎡・日)	43	40	41	42
	滞留時間		(日)	18.5	20.6	18.7	17.1
	ポリ硫酸第二鉄 濃縮槽	注入量	(kg/月)	2,900	3,640	3,170	2,720
		注入率	(mg/L)	53	69	61	50
	ポリ硫酸第二鉄 貯留槽	注入量	(kg/月)	0	0	0	0
		注入率	(mg/L)	—	—	—	—
脱水設備 (ベルトプレス) (スクリュープレス)	供給汚泥	供給汚泥量	(m^3/月)	8,340	7,870	7,560	8,230
		供給汚泥濃度	(%)	2.2	2.2	2.1	2.1
		DS量	(t/月)	184	173	159	174
	脱水汚泥	脱水汚泥量	(t/月)	778.90	742.50	689.70	735.50
		含水率	(%)	76.4	76.7	76.9	76.3
	高分子凝集剤	添加量	(kg/月)	1,120	1,190	1,280	1,180
		添加率	(%)	0.61	0.69	0.81	0.68
	ろ過速度(ベルトプレス)		(kg-DS/m・時)	60	55	28	40
	処理固形物量(スクリュープレス)		(kg-Ds/時)	264	244	236	243
	稼動時間(延)		(時間)	699.6	712.9	676.2	717.8
焼却設備	供給量	供給汚泥量	(t/月)	824.83	751.10	689.70	735.50
		DS量	(t/月)	195	175	159	174
		含水率	(%)	76.4	76.7	76.9	76.3
		強熱減量	(%)	91.5	91.1	90.8	90.3
		沈砂量	(t/月)	2.15	1.57	1.73	0.00
		スクリーンかす量	(t/月)	1.89	1.91	2.53	0.00
	燃料消費量	燃焼時使用量	(L/月)	2,480	1,970	2,750	2,560
		予熱時使用量	(L/月)	1,620	330	1,650	440
		合計使用量	(L/月)	4,100	2,300	4,400	3,000
	燃費	供給量当たり	(L/t)	4.9	3.0	6.3	4.1
		(予熱除く)	(L/t)	3.0	2.6	4.0	3.5
	空気比			1.2	1.3	1.3	1.2

8月	9月	10月	11月	12月	令和5年 1月	2月	3月	計 (平均値等)
50,860	47,860	50,570	48,970	49,970	49,960	45,250	48,410	605,780
0.3	0.3	0.3	0.3	0.4	0.3	0.4	0.4	(0.3)
156	154	162	169	179	173	166	180	2,029
7,730	7,520	7,730	7,610	7,480	7,380	7,100	7,980	92,530
2.0	2.0	2.1	2.2	2.4	2.3	2.3	2.3	(2.2)
156	154	162	169	179	173	166	180	2,029
39	38	39	39	51	38	51	50	(43)
18.2	20.5	21.0	20.2	20.0	20.1	27.0	27.5	(20.8)
2,610	2,730	3,010	2,610	2,470	2,590	2,320	2,870	33,640
51	57	60	53	49	52	51	59	(55)
0	0	0	0	0	0	0	0	0
—	—	—	—	—	—	—	—	—
7,730	7,520	7,730	7,610	7,480	7,380	7,100	7,980	92,530
2.0	2.0	2.1	2.2	2.4	2.3	2.3	2.3	(2.2)
156	154	162	169	179	173	166	180	2,029
664.20	658.10	694.50	725.00	759.50	737.80	710.40	793.90	8,690.00
76.5	76.6	76.7	76.7	76.4	76.6	76.6	77.3	(76.7)
870	870	820	950	1,020	910	980	1,200	12,390
0.56	0.56	0.51	0.56	0.57	0.53	0.59	0.67	(0.61)
55	48	53	60	43	60	68	54	(52)
223	228	221	237	246	245	259	271	(243)
703.9	678.3	734.7	715.0	727.0	707.7	728.1	662.4	8,463.6
664.20	658.10	694.50	1,149.47	1,113.09	737.80	748.65	925.63	9,692.57
156	154	162	274	265	173	176	211	2,274
76.5	76.6	76.7	76.2	76.2	76.6	76.5	77.2	(76.7)
90.2	90.1	90.7	90.6	88.1	90.3	91.2	91.4	(90.5)
2.88	1.98	2.88	2.50	1.24	0.00	3.31	1.94	22.18
4.35	2.21	1.98	1.94	1.37	0.00	5.03	2.50	25.71
3,420	2,000	1,790	7,270	11,010	3,930	5,430	4,920	49,530
1,580	500	110	1,730	390	370	2,370	380	11,470
5,000	2,500	1,900	9,000	11,400	4,300	7,800	5,300	61,000
7.5	3.8	2.7	7.8	10.2	5.8	10.3	5.7	(6.3)
5.1	3.0	2.6	6.3	9.9	5.3	7.2	5.3	(5.1)
1.2	1.3	1.3	1.3	1.2	1.2	1.3	1.3	(1.3)

施　設	項　　目		単　位	令和4年 4月	5月	6月	7月
焼却設備	時間当たり処理量		(t/h)	1.1	1.0	1.0	1.0
	稼動時間(延)		(時間)	756.3	722.4	673.0	703.2
	焼却灰量		(t/月)	16.94	16.61	13.73	16.07
	加水量		(m^3/月)	0.00	0.00	0.00	0.00
	加湿灰	加湿灰量	(t/月)	0.00	0.00	0.00	0.00
		含水率	(%)	—	—	—	—
	焼却沈砂量		(t/月)	0.00	0.00	0.00	3.40
	排ガス処理	洗浄水量	(m^3/月)	34,520	32,830	29,190	24,810
		苛性ｿｰﾀﾞ使用量(20%)	(kg/月)	6,840	5,770	6,090	6,410
脱臭設備	沈砂池	吸着剤交換量	(m^3/月)	0.000	0.000	0.000	0.000
	水処理	吸着剤交換量	(m^3/月)	0.000	0.000	0.000	0.000
		活性炭交換量	(m^3/月)	0.000	0.000	0.000	0.000
	汚泥処理	吸着剤交換量	(m^3/月)	0.000	0.000	0.000	0.000

第5章

(3)汚泥処分状況

処 分 方 法	項　　目		単　位	令和4年 4月	5月	6月	7月
相互運用	扇町→酒匂	脱水汚泥	(t/月)	0.00	0.00	0.00	0.00
		加湿灰	(t/月)	0.00	0.00	0.00	0.00
		焼却沈砂	(t/月)	0.00	0.00	0.00	3.40
		合計	(t/月)	0.00	0.00	0.00	3.40
	酒匂→扇町	脱水汚泥	(t/月)	45.93	8.60	0.00	0.00
		沈砂	(t/月)	2.15	1.37	1.29	1.30
		ｽｸﾘｰﾝかす	(t/月)	1.89	1.73	2.37	2.27
		合計	(t/月)	49.97	11.70	3.66	3.57
		濃縮汚泥	(t/月)	0.00	0.00	0.00	0.00
場外処分	乾灰		(t/月)	16.94	16.61	13.73	16.07
	加湿灰		(t/月)	0.00	0.00	0.00	0.00
	焼却沈砂		(t/月)	0.00	0.00	0.00	0.54
	合計		(t/月)	16.94	16.61	13.73	16.61

8月	9月	10月	11月	12月	令和5年 1月	2月	3月	計 (平均値等)
1.0	1.0	0.9	1.0	1.0	1.0	1.1	1.1	(1.0)
702.4	680.6	737.0	1,161.4	1,099.2	703.0	688.0	843.4	9,469.9
15.23	13.14	15.66	25.49	26.63	18.38	13.18	19.83	210.89
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
—	—	—	—	—	—	—	—	—
0.00	0.00	3.25	0.00	0.00	4.64	0.00	0.00	11.29
27,980	30,760	30,970	49,330	44,480	27,910	29,200	38,240	400,220
6,110	6,090	6,630	8,550	8,170	6,770	7,560	6,980	81,970
0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
0.000	0.000	0.000	0.000	11.860	0.000	0.000	0.000	11.860
0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000

8月	9月	10月	11月	12月	令和5年 1月	2月	3月	計 (平均値等)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
0.00	0.00	3.25	0.00	0.00	4.64	0.00	0.00	11.29
0.00	0.00	3.25	0.00	0.00	4.64	0.00	0.00	11.29
0.00	0.00	0.00	424.47	353.59	0.00	38.25	131.73	1,002.57
1.58	1.98	2.29	2.16	1.24	0.76	1.99	1.42	19.53
2.08	2.21	1.61	1.94	1.37	1.65	1.95	1.58	22.65
3.66	4.19	3.90	428.57	356.20	2.41	42.19	134.73	1,044.75
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
15.23	13.14	15.66	25.49	26.63	18.38	13.18	19.83	210.89
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.26	0.00	0.00	1.80
15.23	13.14	15.66	25.49	26.63	19.64	13.18	19.83	212.69

(4)水再生状況

	項　　目		単　位	令和4年 4月	5月	6月	7月
再利用水	砂ろ過水	脱水設備	(m^3/月)	320	480	310	360
		焼却設備	(m^3/月)	34,520	32,830	29,190	24,810
		その他	(m^3/月)	9,050	6,790	8,200	11,050
		合計	(m^3/月)	43,890	40,100	37,700	36,220
	二次処理水	消泡水	(m^3/月)	6,710	9,010	0	0
	再利用水合計		(m^3/月)	50,600	49,110	37,700	36,220

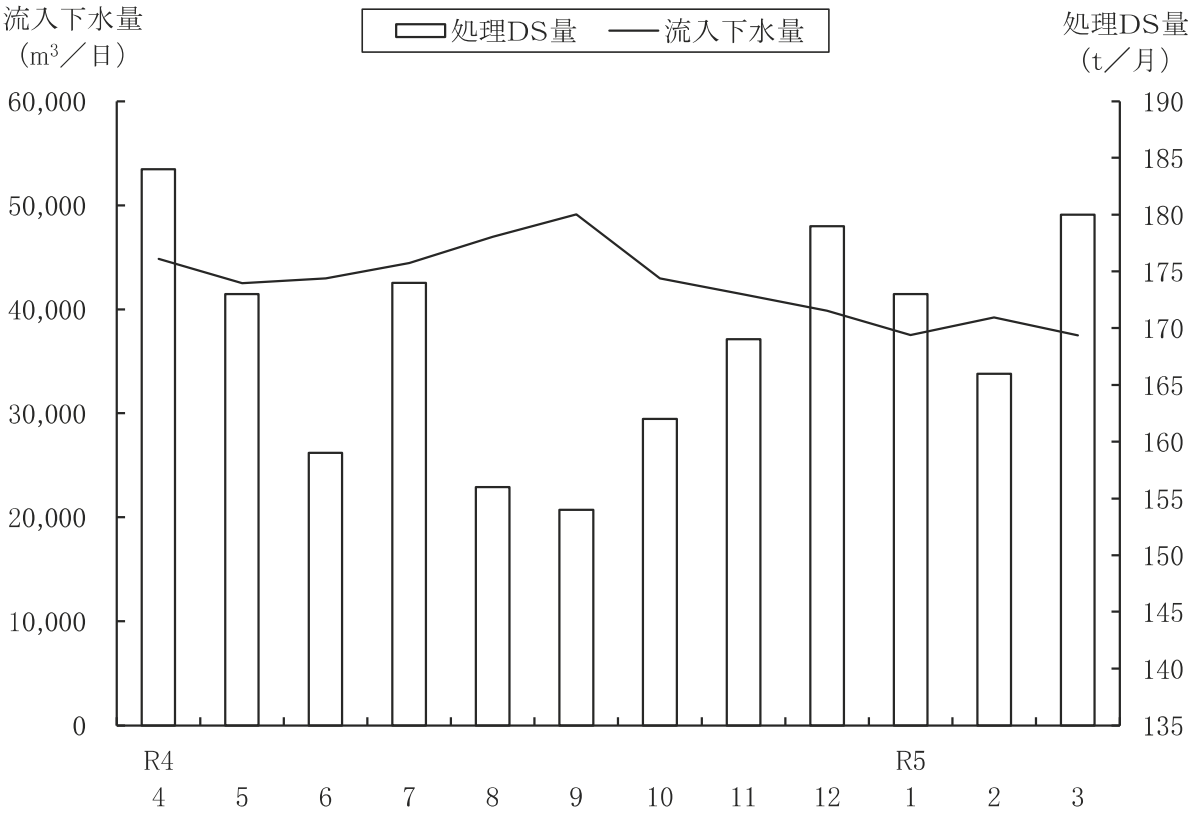
(5)連絡幹線運用状況

施　設	項　　目	単　位	令和4年 4月	5月	6月	7月
連絡幹線	1号幹線送水量(扇町→酒匂)	(m^3/月)	160	5,110	2,680	6,120
	2号幹線送水量(酒匂→扇町)	(m^3/月)	176,520	67,330	110	107,510

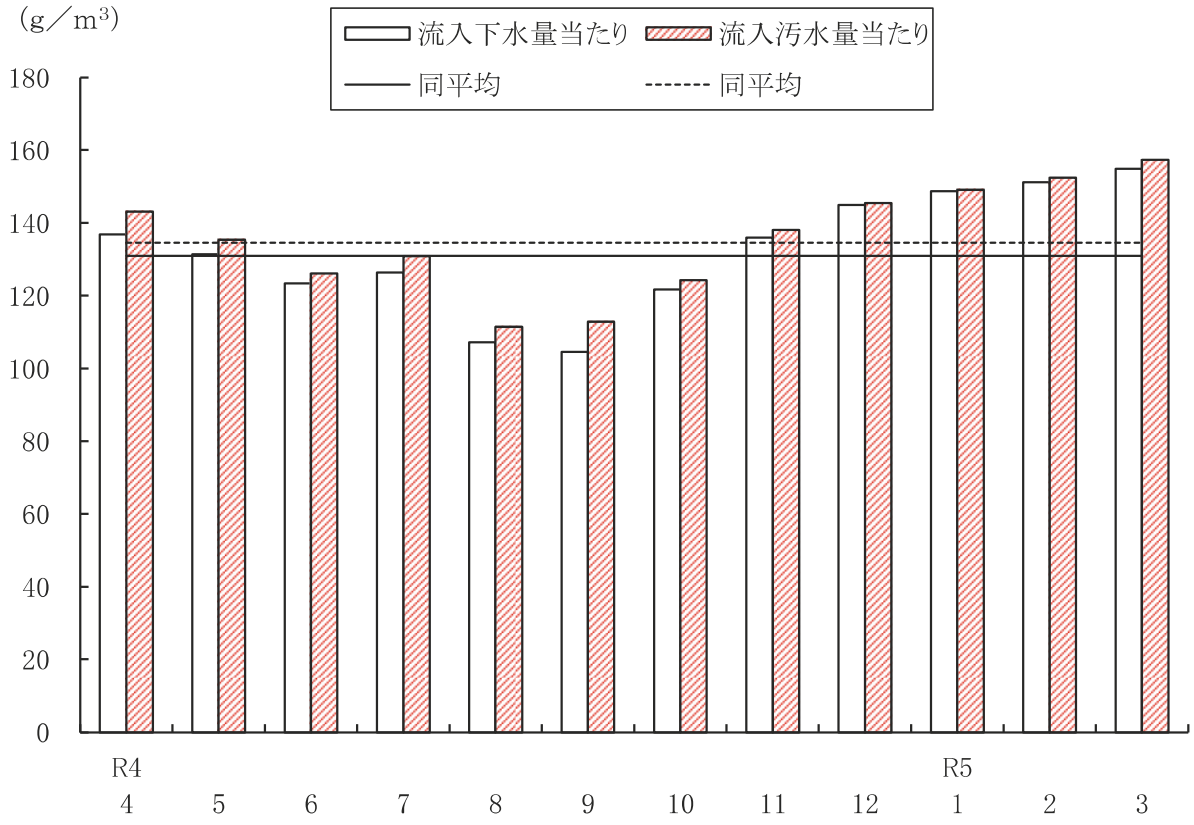
8月	9月	10月	11月	12月	令和5年 1月	2月	3月	計 (平均)
450	320	460	350	350	340	4,610	370	8,720
27,980	30,760	30,970	49,330	44,480	27,910	29,200	38,240	400,220
8,000	6,680	9,430	6,330	5,850	5,530	5,660	6,580	89,150
36,430	37,760	40,860	56,010	50,680	33,780	39,470	45,190	498,090
0	0	0	6,650	15,780	0	0	0	38,150
36,430	37,760	40,860	62,660	66,460	33,780	39,470	45,190	536,240

8月	9月	10月	11月	12月	令和5年 1月	2月	3月	計 (平均)
3,930	1,870	130	120	140	3,980	3,290	1,840	29,370
139,540	136,370	131,480	146,960	128,260	113,630	121,570	88,470	1,357,750

(6)流入下水量と処理DS量との関係



(7)流入下水量当たりの発生DS量



(8)電気設備の概要及び電力使用の実態

ア　設備概要

契約電力	1,100kW		
受変電設備	受電電圧	6,600V×1回線	
	受電用遮断器	高圧交流気中負荷開閉器　1台	
	電圧	7,200V	
	電流	400A	
	定格遮断電流	12.5kA	
	主変圧器(3φ6,600V/420V)		750kVA×1台
			500kVA×3台
			400kVA×2台
			200kVA×1台
			150kVA×2台
		(3φ6,600V/210V)	200kVA×2台
			150kVA×2台
		(1φ6,600V/210V-105V)	200kVA×1台
			100kVA×2台

負荷設備　　負荷設備容量　約3,825kVA

主要負荷 ― 汚水ポンプ　(75kW×2台、150kW×1台、160kW×1台)
　　 ― ブロワ　　(120kW×2台、220kW×2台)

非常用自家発発電設備　　ディーゼル発電機　　1,000kVA×1台

イ　電力使用の実態

総電力使用量は、前年度に比べて約3.4%減の5,726,420 kWhでした。

これは、散気装置(2系反応タンク№2-2池/2-3池)を超微細気泡型散気装置に交換し、曝気方式を旋回流式から全面エアレーション式に変更したことによるブロワ設備電力の削減、及び11月から1月まで1号汚水ポンプの定期点検により揚水量一定運転が不可能であったことによるものです。

最大電力は8月の986kWでした。これは降雨の影響による流入下水量増加に伴うポンプ揚水電力の増加によるものです。

非常用自家発発電設備は、9月に定期の実負荷運転、2月に受電設備点検に伴う実負荷運転を実施、その他の月は、月1度の試運転を行いました。

ウ　処理施設月別電力使用量

（ア）扇町水再生センター

項　目 ＼ 年　月		令和4年 4月	5月	6月	7月	8月
受電量		489,780	478,368	462,278	502,366	495,591
自家発発電量		0	0	0	0	0
電力使用量内訳※	汚水ポンプ	107,068	107,752	105,267	110,921	114,667
	ブロワ	141,088	140,194	131,722	150,655	140,613
	水処理施設等	86,753	87,848	83,908	86,911	87,222
	汚泥処理施設	49,352	49,475	50,250	54,249	53,248
	汚泥焼却施設	97,700	85,290	80,160	85,110	83,770
	管理棟	7,668	7,632	10,758	14,254	15,806
	上部利用設備	151	177	213	266	265
流入水1m^3当たり電力使用量（kWh／m^3）		0.36	0.36	0.36	0.36	0.34

※　内訳には、自家発電量も含む。

（イ）連絡2号幹線

項　目 ＼ 年　月	令和4年 4月	5月	6月	7月	8月
2号幹線使用エネルギー	247	369	345	380	273

(kWh)

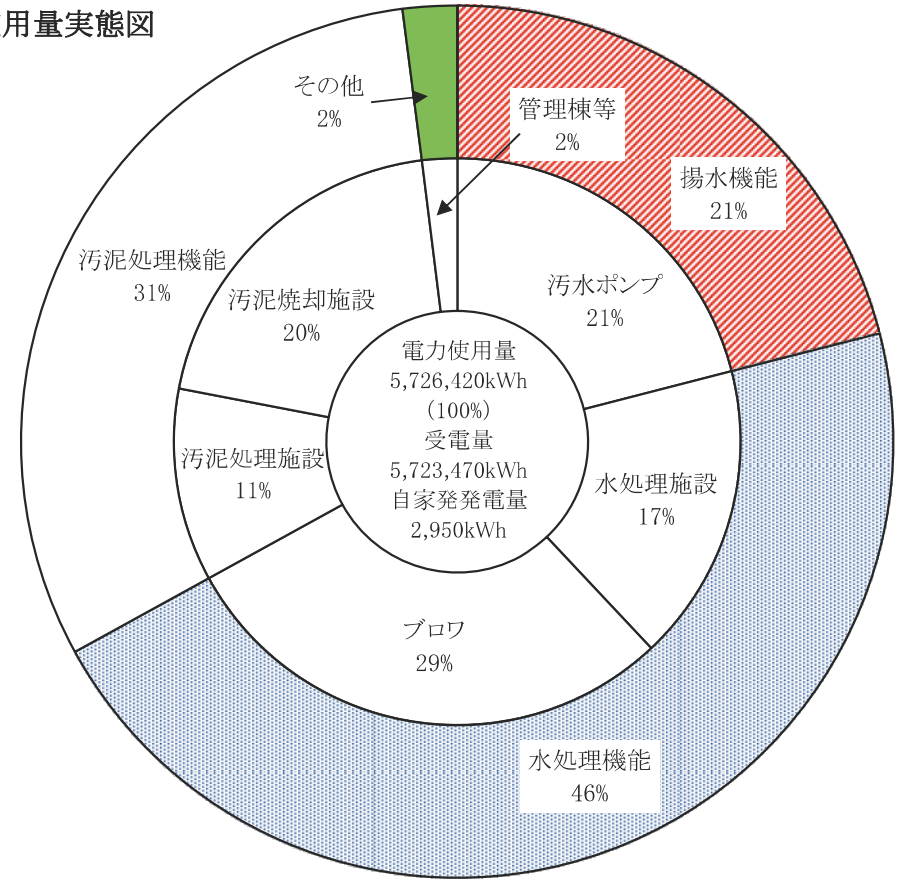
9月	10月	11月	12月	令和5年 1月	2月	3月	年間 (平均)
471,974	470,261	503,992	503,261	448,385	434,640	462,574	5,723,470
770	0	0	0	0	2,180	0	2,950
113,186	105,590	90,908	91,429	87,601	86,848	93,886	1,215,123
137,207	143,864	146,811	140,629	132,718	128,665	138,764	1,672,930
85,985	81,816	79,778	80,378	73,304	67,738	73,606	975,247
49,425	49,414	49,577	54,737	56,101	51,817	50,363	618,008
75,450	81,440	130,420	124,420	86,110	90,380	98,830	1,119,080
11,099	7,766	6,261	11,384	12,278	11,125	6,955	122,986
392	371	237	284	273	247	170	3,046
0.32	0.35	0.41	0.41	0.39	0.40	0.40	(0.37)

(kWh)

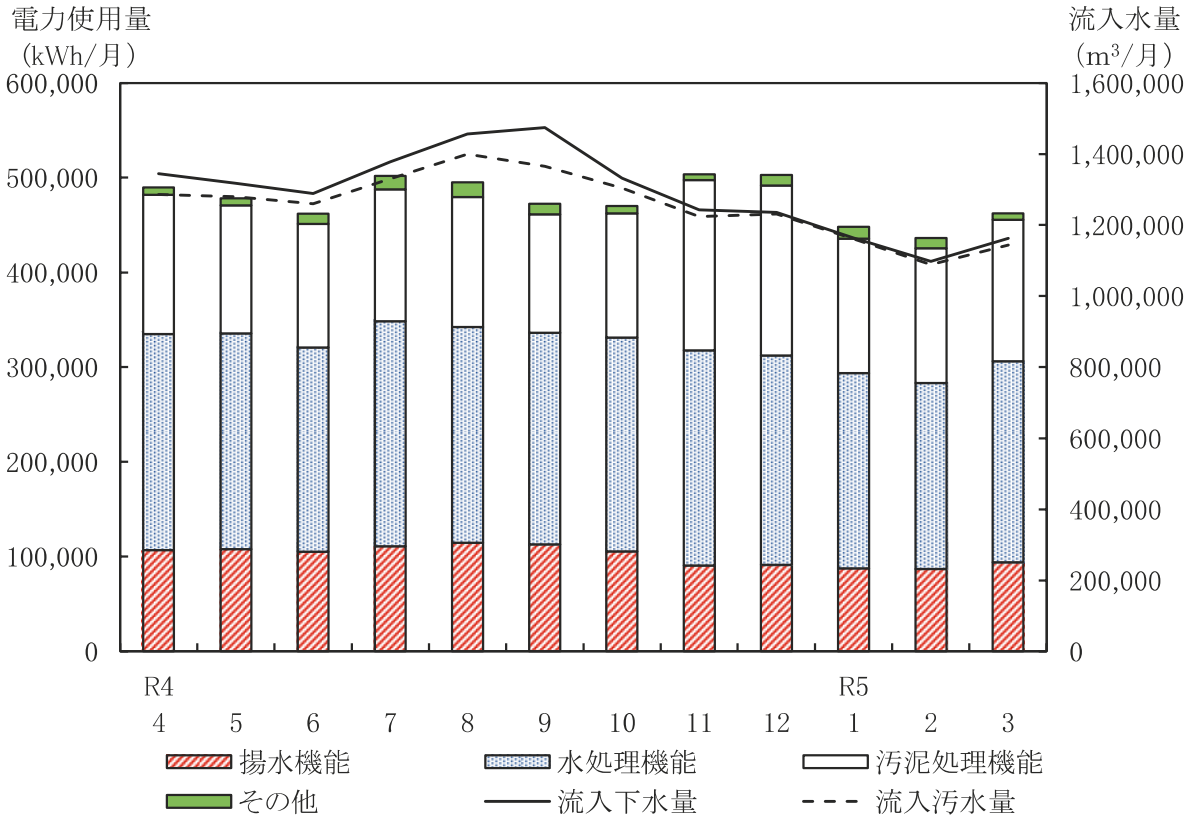
9月	10月	11月	12月	令和5年 1月	2月	3月	年間 (平均)
391	338	318	265	377	347	311	3,961

第5章

エ　電力使用量実態図

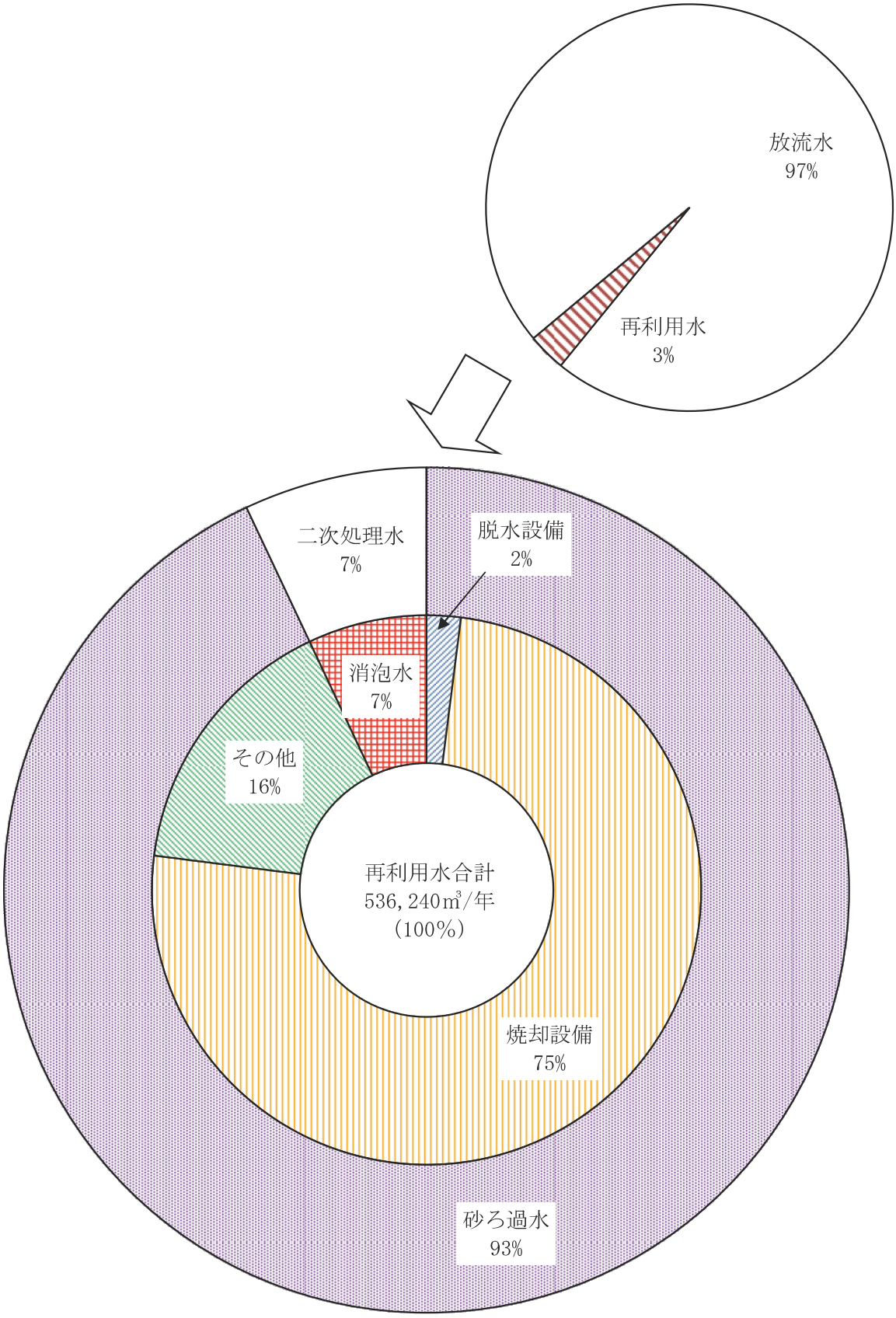


オ　月別電力使用量と流入下水量との関係



第5章

(9) 再利用水使用量実態図



第5章

3　水質管理

（１）概要

当センターは、平成９年７月１日に供用開始し、令和５年３月末現在の処理能力は２系列で 55,120m^3/日最大です。

現在、小田原市、南足柄市、開成町及び山北町の２市２町が供用を開始しており、流入下水量は、１日当たり約 42,440m^{3}となっています。

水処理方式は標準活性汚泥法を用い、BOD-SS 負荷は 0.15kg/kg・日、SRT は 8.3 日、流入下水 1m^{3}当たりの送気量は 3.8m^3/m^{3}で運転を行い、環境に配慮して硝化促進運転を行っています。

当センターは放流先周辺に鮎が集まることもあり、水質管理には特に気を配っております。

※水質管理体制については、第８章に記載されています。

（ア）処理工程別の水質（維持管理試験結果）

項　目	流入水 (mg/L)	最初沈殿池越流水 (mg/L)	放流水 (mg/L)	放流水排水基準値
BOD	160	72	4.5	最大 25・平均 20
COD	100	61	12	最大 25
SS	162	55.0	4.0	最大 70・平均 50
T-N	26.9	24.3	12.8	―
T-P※	3.0	2.9	1.6	―

（イ）処理工程別の除去率

項　目	最初沈殿池 (%)	反応タンク (%)	総合除去率 (%)	排出総量 (ｔ/年)	適　　用
BOD	55.0	93.8	97.2	70	二次処理水量 15,494,730 m^3/年
COD	39.0	80.3	88.0	186	
SS	66.1	92.7	97.5	62	
T-N	9.7	47.3	52.4	198	
T-P	3.3	44.8	46.7	25	

(2)水質・汚泥分析結果

ア　維持管理試験結果(水質試験)　　(扇町水再生センター)

項目 ＼ 年月		令和4年 4月	5月	6月	7月	8月	9月
気温	(℃)	16.5	21.0	25.0	28.5	29.0	26.5
水温	(℃)	21.5	22.5	23.5	25.0	25.5	25.5
		22.5	23.5	25.0	26.5	27.0	26.5
※1 透視度	(度)	5.5	5.5	6.0	6.0	6.5	7.0
		94	92	100以上	96	96	92
水素イオン濃度 (pH)		7.4	7.3	7.3	7.3	7.3	7.3
		6.7	6.8	6.7	6.8	6.7	6.8
化学的酸素要求量 (COD)	(mg/L)	120	110	100	110	100	95
		13	14	12	12	11	11
生物化学的酸素要求量 (BOD)	(mg/L)	180	160	150	160	140	140
		5.9	5.6	3.7	4.6	3.7	3.1
ATU－BOD	(mg/L)	—	—	—	—	—	—
		4.4	3.9	2.5	2.9	2.9	2.4
塩化物イオン	(mg/L)	85	77	70	72	68	71
		67	68	67	69	65	64
浮遊物質 (SS)	(mg/L)	202	158	160	177	137	147
		8.1	5.9	3.2	4.6	3.5	3.7
蒸発残留物	(mg/L)	997	981	681	723	541	642
		714	675	529	558	422	511
強熱残留物	(mg/L)	659	702	493	387	325	416
		571	580	461	483	306	418
強熱減量	(mg/L)	338	279	188	336	216	226
		143	95	68	75	116	93
溶解性物質	(mg/L)	839	809	519	507	397	488
		697	668	526	553	419	508
全窒素	(mg/L)	33.6	30.0	26.0	25.7	22.3	22.5
		13.6	10.4	14.4	12.3	11.4	10.7
アンモニア性窒素	(mg/L)	18.6	14.3	13.1	14.0	11.4	11.2
		0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満
亜硝酸性窒素	(mg/L)	0.04	0.10	0.07	0.03	0.04	0.05
		0.07	0.05	0.03	0.04	0.02	0.03
硝酸性窒素	(mg/L)	0.3	0.5	0.5	0.3	0.3	0.5
		11	8.1	9.9	9.4	9.3	9.0
有機性窒素	(mg/L)	14.7	15.2	14.7	11.5	10.7	10.8
		2.2	2.3	4.0	2.9	2.1	1.8
全りん	(mg/L)	4.3	3.2	3.0	2.4	3.4	2.7
		2.9	1.9	1.3	1.4	1.8	1.2
りん酸態りん	(mg/L)	1.8	1.0	0.87	1.2	1.0	0.88
		1.7	1.6	1.1	1.3	1.6	1.1
陰イオン界面活性剤 (MBAS)	(mg/L)	－	0.45	－	－	0.70	－
		－	0.05未満	－	－	0.05未満	－
一般細菌数	(個／cm^3)	9,100,000	1,000,000	7,400,000	1,400,000	1,300,000	14,000,000
		22,000	1,700	2,000	2,300	4,600	97,000
大腸菌群数	(個／cm^3)	210,000	200,000	490,000	420,000	360,000	430,000
		210	130	160	430	350	350
溶存酸素 (DO)	(mg/L)	—	—	—	—	—	—
		5.0	4.7	5.1	4.6	4.4	5.1

○ サンプルは、24時間混合試料
（但し、水温、pH、一般細菌数、大腸菌群数、DOはスポット試料）
○ 外観及び臭気は省略
○ 排水基準のうち、( )内の数値は日間平均値

※1 透視度100以上の場合は、100として算出している。
※2 平均とは、月間平均の平均をいう。

第5章

上段・・・流入水
下段・・・放流水

10月	11月	12月	令和5年 1月	2月	3月	※[2] 平均値	排水基準	回数
19.0	16.5	9.0	6.5	8.0	14.5	18.5		365
24.0	22.5	20.5	19.0	19.0	20.0	22.5		244
24.5	23.5	21.0	19.5	20.0	21.0	23.5		244
6.0	6.5	6.0	7.0	6.0	6.0	6.0		244
92	91	99	100以上	92	99	95		244
7.4	7.4	7.4	7.5	7.4	7.3	7.4		244
6.8	6.8	6.8	6.8	6.8	6.8	6.8	5.8～8.6	244
98	99	100	96	110	110	100		244
11	13	11	11	12	12	12	25	244
140	160	160	160	170	160	160		50
4.1	6.1	4.0	3.8	5.1	4.0	4.5	25(20)	50
—	—	—	—	—	—	—		—
2.4	3.1	2.2	2.3	3.0	2.6	2.9		50
75	72	70	73	67	78	73		50
70	70	67	65	67	66	67		50
151	155	153	153	171	184	162		50
4.7	4.3	1.9	2.2	3.4	3.0	4.0	70(50)	50
626	749	701	619	560	917	728		12
489	580	578	434	401	675	547		12
417 395	524 488	525 497	386 350	356 339	642 607	486 458		12 12
209	225	176	233	204	275	242		12
94	92	81	84	62	68	89		12
484	601	573	491	406	733	571		12
487	577	575	432	399	672	543		12
28.4	29.6	26.0	25.4	27.1	26.7	26.9		50
12.7	13.2	13.2	16.7	13.4	11.5	12.8		50
13.6	16.2	13.4	14.6	14.5	14.3	14.1		50
0.1未満	0.4	0.4	0.2	0.2	0.1未満	0.1		50
0.07	0.05	0.08	0.10	0.10	0.09	0.07		50
0.04	0.10	0.06	0.07	0.10	0.07	0.06		50
0.5	0.4	0.6	1.0	0.7	0.5	0.5		50
10	11	10	12	11	8.4	9.9		50
14.2	13.0	11.9	9.7	11.7	11.8	12.5		50
2.5	2.1	1.9	2.6	2.5	3.0	2.5		50
2.2 1.4	2.9 1.4	2.8 1.3	3.1 1.9	3.2 1.5	3.0 1.7	3.0 1.6		50 50
0.83	1.1	1.0	1.5	1.3	0.97	1.1		50
1.1	1.2	1.1	1.7	1.2	1.5	1.4		50
–	0.70	–	–	0.56	–	0.60		4
–	0.05未満	–	–	0.05未満	–	0.05未満		4
340,000	2,100,000	1,800,000	1,500,000	2,700,000	2,600,000	3,800,000		12
1,600	1,800	11,000	1,200	15,000	2,300	14,000		12
710,000	300,000	700,000	230,000	400,000	450,000	410,000		50
450	660	140	65	250	72	270	(3,000)	50
—	—	—	—	—	—	—		—
5.7	5.9	6.3	7.4	7.3	7.0	5.7		50

イ　精密試験結果　流入水（扇町水再生センター）

測　　定　　項　　目		平均	最大	最小	試験回数
気温	(℃)	18.0	31.5	4.0	24
水温	(℃)	22.5	26.5	17.5	24
透視度	(度)	4.5	6.0	3.5	24
カドミウム及びその化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24
シアン化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24
有機燐化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	12
鉛及びその化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24
六価クロム化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24
砒素及びその化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24
水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24
アルキル水銀化合物	(mg/L)	不検出	不検出	不検出	24
ポリ塩化ビフェニル	(mg/L)	ND	ND	ND	12
トリクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	ND	24
テトラクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	ND	24
ジクロロメタン	(mg/L)	ND	0.0016	ND	24
四塩化炭素	(mg/L)	ND	ND	ND	24
1,2-ジクロロエタン	(mg/L)	ND	ND	ND	24
1,1-ジクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	ND	24
シス－1,2－ジクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	ND	24
1,1,1-トリクロロエタン	(mg/L)	ND	ND	ND	24
1,1,2-トリクロロエタン	(mg/L)	ND	ND	ND	24
1,3-ジクロロプロペン	(mg/L)	ND	ND	ND	24
チウラム	(mg/L)	ND	ND	ND	24
シマジン	(mg/L)	ND	ND	ND	24
チオベンカルブ	(mg/L)	ND	ND	ND	24
ベンゼン	(mg/L)	ND	ND	ND	24
セレン及びその化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24
ほう素及びその化合物	(mg/L)	ND	0.1	ND	24
ふっ素及びその化合物	(mg/L)	ND	0.2	ND	24
アンモニア、アンモニウム化合物	(mg/L)	20.8	28.7	16.4	24
亜硝酸化合物	(mg/L)	ND	0.2	ND	24
硝酸化合物	(mg/L)	0.2	1.1	ND	24
1,4-ジオキサン	(mg/L)	ND	ND	ND	24
水素イオン濃度		7.5	8.0	7.3	24
同上測定温度	(℃)	22.5	26.5	17.5	24
生物化学的酸素要求量	(mg/L)	190	300	120	24
化学的酸素要求量	(mg/L)	120	140	82	24
浮遊物質量	(mg/L)	202	271	95	24
ノルマルヘキサン抽出物質含有量	(mg/L)	5	8	3	24
フェノール類含有量	(mg/L)	ND	0.05	ND	24
銅含有量	(mg/L)	0.02	0.02	0.01	24
亜鉛含有量	(mg/L)	0.08	0.32	0.04	24
溶解性鉄含有量	(mg/L)	0.08	0.20	ND	24
溶解性マンガン含有量	(mg/L)	0.01	0.02	0.01	24
クロム含有量	(mg/L)	ND	ND	ND	24
大腸菌群数	(個/cm^3)	190,000	480,000	54,000	24
ニッケル及びその化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24
よう素消費量	(mg/L)	19	23	11	24

○ サンプルは、放流水とほぼ同じ時刻の試料

○ 外観及び臭気は省略

○ ＮＤとは、定量下限値未満

ウ　精密試験結果　放流水（扇町水再生センター）

測定項目			平均	最大	最小	試験回数	排水基準
観測項目	気温	(℃)	18.0	31.5	4.0	24	
	水温	(℃)	24.0	27.5	19.0	24	
	透視度	(度)	92	93	55	24	
水質汚濁防止法（有害物質）	カドミウム及びその化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.03
	シアン化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24	1
	有機燐化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	12	0.2
	鉛及びその化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.1
	六価クロム化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.5
	砒素及びその化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.1
	水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.005
	アルキル水銀化合物	(mg/L)	不検出	不検出	不検出	24	検出されないこと
	ポリ塩化ビフェニル	(mg/L)	ND	ND	ND	12	0.003
	トリクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.1
	テトラクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.1
	ジクロロメタン	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.2
	四塩化炭素	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.02
	1,2-ジクロロエタン	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.04
	1,1-ジクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	ND	24	1
	シス－1,2－ジクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.4
	1,1,1-トリクロロエタン	(mg/L)	ND	ND	ND	24	3
	1,1,2-トリクロロエタン	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.06
	1,3-ジクロロプロペン	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.02
	チウラム	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.06
	シマジン	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.03
	チオベンカルブ	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.2
	ベンゼン	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.1
	セレン及びその化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.1
	ほう素及びその化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24	10
	ふっ素及びその化合物	(mg/L)	ND	0.2	ND	24	8
	アンモニア等窒素規制計算値　※1	(mg/L)	6.0	8.1	5.1	24	100
	アンモニア、アンモニウム化合物	(mg/L)	ND	0.7	ND	24	
	亜硝酸化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24	
	硝酸化合物	(mg/L)	6.0	8.1	5.1	24	
	1,4-ジオキサン	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.5
水質汚濁防止法（生活環境項目）	水素イオン濃度		6.8	7.0	6.5	24	5.8～8.6
	同上測定温度	(℃)	24.0	27.5	19.0	24	
	生物化学的酸素要求量	(mg/L)	2.5	4.2	ND	24	25（20）
	化学的酸素要求量　※2	(mg/L)	9.8	12	6.6	24	25
	浮遊物質量	(mg/L)	3.3	7.9	1.5	24	70（50）
	ノルマルヘキサン抽出物質含有量	(mg/L)	ND	1	ND	24	ア：5、イ：5
	フェノール類含有量	(mg/L)	ND	ND	ND	24	0.5
	銅含有量	(mg/L)	ND	ND	ND	24	1
	亜鉛含有量	(mg/L)	0.04	0.07	0.03	24	1
	溶解性鉄含有量	(mg/L)	0.09	0.12	0.05	24	3
	溶解性マンガン含有量	(mg/L)	0.01	0.02	0.01	24	1
	クロム含有量	(mg/L)	ND	ND	ND	24	2
	大腸菌群数	(個/cm^3)	100	400	ND	24	3,000
条例	ニッケル及びその化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	24	1
その他	よう素消費量	(mg/L)	2	4	ND	24	

○ サンプルは、1日のうち水質が最も悪いと推定される時刻の試料

○ 外観及び臭気は省略

○ ＮＤとは、定量下限値未満

○ 排水基準のうち、（　）内の数値は日間平均値、アは鉱物油、イは動植物油類の基準

※1 アンモニア等窒素規制計算値は、アンモニア、アンモニウム化合物に0.4を乗じたもの、亜硝酸化合物及び硝酸化合物の合計量

※2 「神奈川県生活環境の保全等に関する条例」のみ適用

エ 汚泥処理精密試験結果（汚泥溶出試験）（扇町水再生センター）

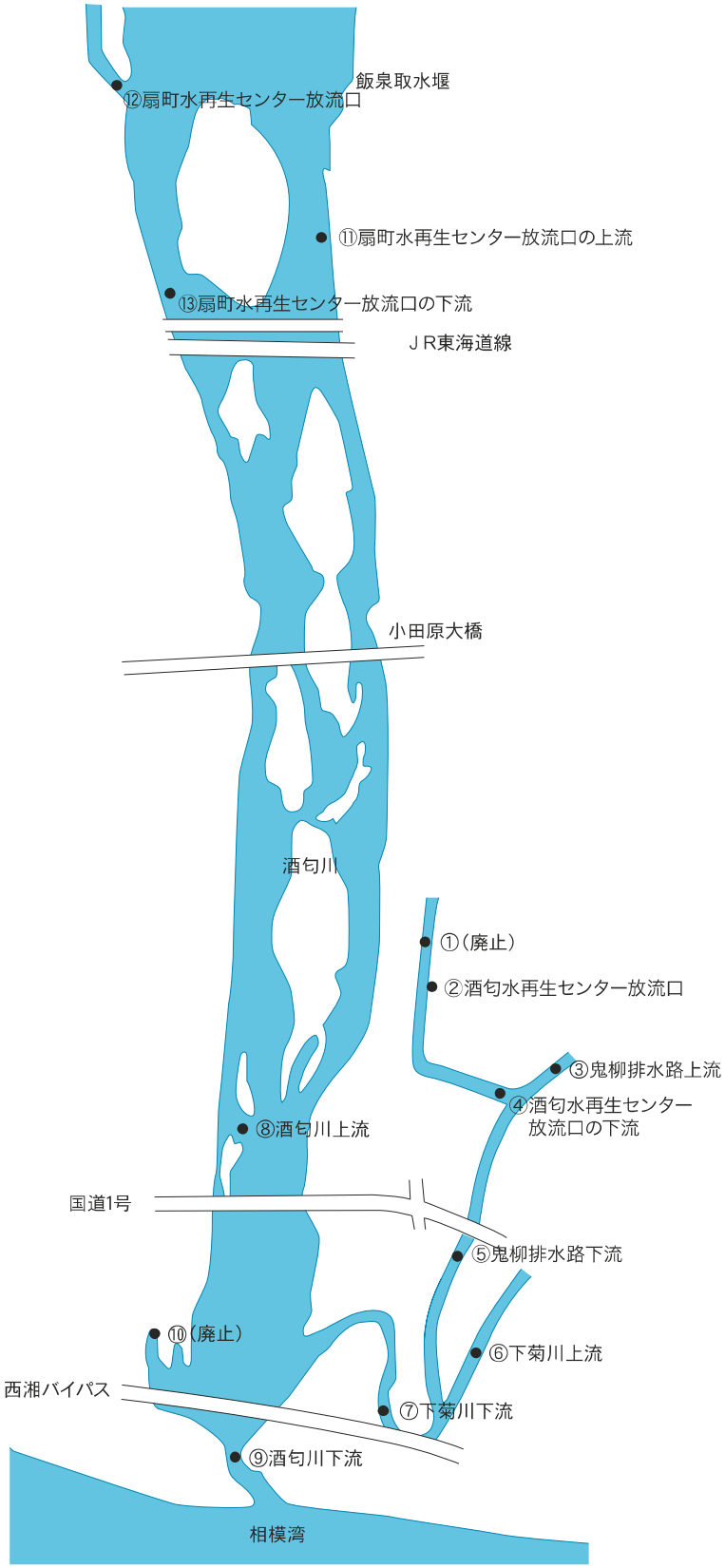
年 月 項目	脱水汚泥	乾灰	加湿灰	焼却沈砂	※1 判定基準
	令和4年 10月	令和4年 10月	― ―	― ―	
アルキル水銀化合物 (mg/L)	不検出	不検出	―	―	検出されないこと
水銀又はその化合物 (mg/L)	ND	ND	―	―	0.005
カドミウム又はその化合物 (mg/L)	ND	ND	―	―	0.09
鉛又はその化合物 (mg/L)	ND	ND	―	―	0.3
有機燐化合物 (mg/L)	ND	ND	―	―	1
六価クロム化合物 (mg/L)	ND	ND	―	―	1.5
砒素又はその化合物 (mg/L)	0.004	0.24	―	―	0.3
シアン化合物 (mg/L)	ND	ND	―	―	1
ポリ塩化ビフェニル (mg/L)	ND	ND	―	―	0.003
トリクロロエチレン (mg/L)	ND	ND	―	―	0.1
テトラクロロエチレン (mg/L)	ND	ND	―	―	0.1
ジクロロメタン (mg/L)	ND	ND	―	―	0.2
四塩化炭素 (mg/L)	ND	ND	―	―	0.02
1,2－ジクロロエタン (mg/L)	ND	ND	―	―	0.04
1,1－ジクロロエチレン (mg/L)	ND	ND	―	―	1
シス－1,2－ジクロロエチレン (mg/L)	ND	ND	―	―	0.4
1,1,1－トリクロロエタン (mg/L)	ND	ND	―	―	3
1,1,2－トリクロロエタン (mg/L)	ND	ND	―	―	0.06
1,3－ジクロロプロペン (mg/L)	ND	ND	―	―	0.02
チウラム (mg/L)	ND	ND	―	―	0.06
シマジン (mg/L)	ND	ND	―	―	0.03
チオベンカルブ (mg/L)	ND	ND	―	―	0.2
ベンゼン (mg/L)	ND	ND	―	―	0.1
セレン又はその化合物 (mg/L)	0.005	0.045	―	―	0.3
1,4－ジオキサン (mg/L)	ND	ND	―	―	0.5

○ NDとは、定量下限値未満

※1 陸上埋立処分の判定基準を参考に記載

オ　放流先の水質測定結果

（ア）測定箇所及び位置図



（イ）水質測定結果

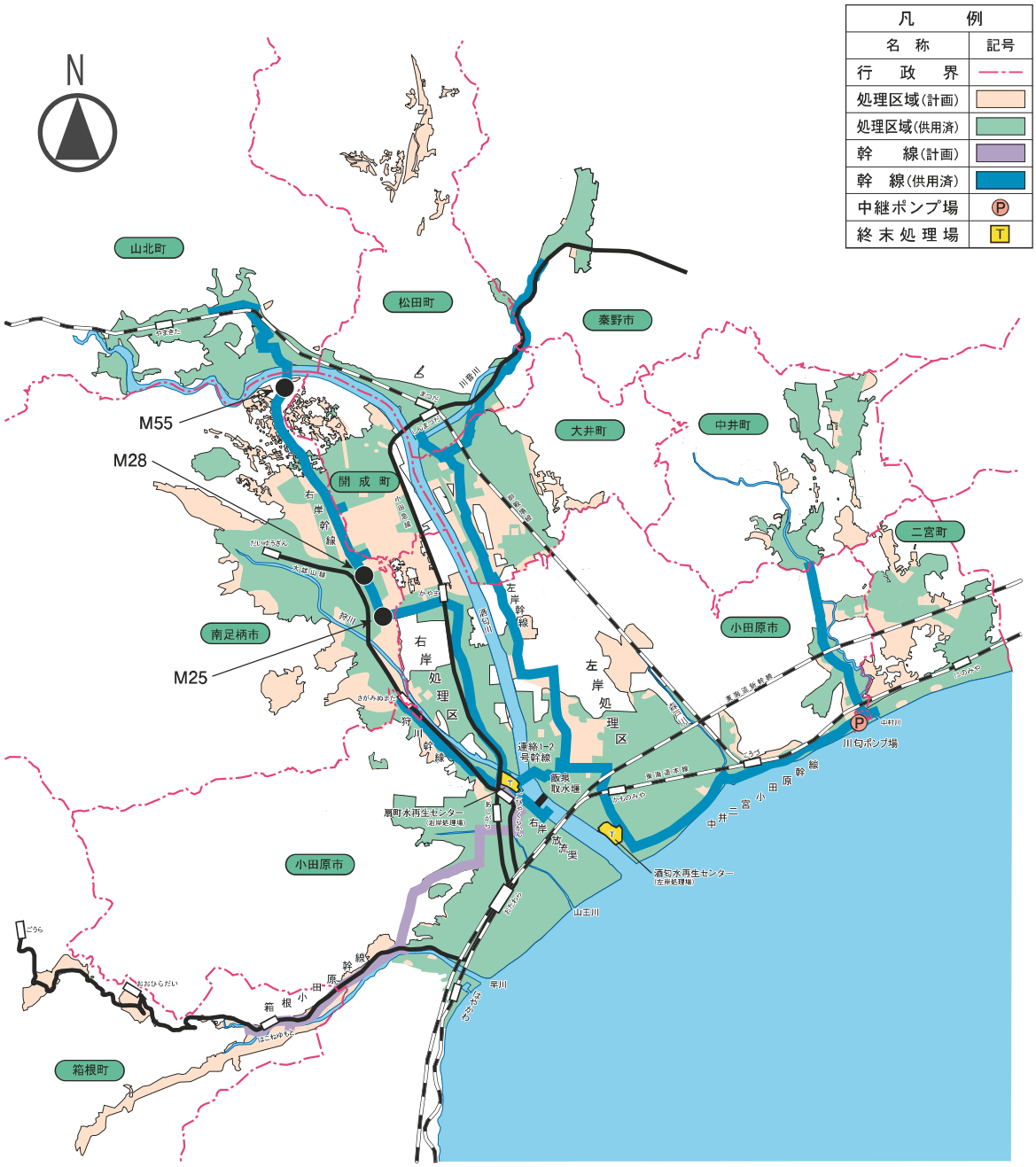
項目＼調査地点		②酒匂水再生センター放流口			③鬼柳排水路上流			④酒匂水再生センター放流口の下流			⑤鬼柳排水路下流			⑥下菊川上流		
		平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小
気温	(℃)	19.5	29.0	7.0	19.5	29.0	7.0	19.5	29.0	7.0	19.5	29.0	7.0	19.5	29.0	7.0
水温	(℃)	23.5	27.5	19.0	18.5	25.0	11.5	22.5	27.5	18.0	22.5	26.5	18.0	18.5	25.0	11.0
水素イオン濃度		6.6	6.7	6.5	8.0	8.4	7.9	6.9	7.0	6.8	7.0	7.1	6.8	8.1	8.1	8.0
溶存酸素（DO）	(mg/L)	4.7	5.2	4.1	10.0	12.2	8.2	9.2	12.2	7.8	8.3	8.7	8.0	10.3	12.3	8.8
生物化学的酸素要求量	(mg/L)	1.8	3.5	1.0	ND	1.4	ND	1.3	3.0	ND	1.2	2.8	ND	ND	1.0	ND
化学的酸素要求量	(mg/L)	7.5	7.8	6.8	2.9	5.2	1.6	6.6	7.8	5.4	6.3	7.2	4.8	2.7	5.4	1.4
浮遊物質量	(mg/L)	0.9	1.3	0.7	7.2	14.8	1.2	1.6	2.0	0.8	3.1	6.0	0.8	6.8	15.4	1.4
大腸菌群数	(個/cm^3)	40	130	3	160	480	6	33	74	8	33	72	7	41	78	10
大腸菌数	(CFU/100mL)	400	750	20	2,700	5,000	150	430	840	70	630	1,500	140	510	790	290
アンモニア性窒素	(mg/L)	0.3	0.4	ND	ND	0.1	ND	0.2	0.3	ND	0.2	0.3	ND	ND	0.1	ND
亜硝酸性窒素	(mg/L)	ND	0.2	ND	ND	ND	ND	ND	0.2	ND	ND	0.2	ND	ND	ND	ND
硝酸性窒素	(mg/L)	7.6	8.1	6.6	1.3	2.0	0.6	6.9	7.8	6.1	6.0	7.6	4.6	1.5	2.3	0.9
有機性窒素	(mg/L)	0.9	1.1	0.5	0.5	0.6	0.3	0.8	1.1	0.7	0.9	1.2	0.7	0.3	0.4	ND
全窒素	(mg/L)	8.8	9.6	7.7	1.8	2.3	1.2	8.0	8.9	7.2	7.2	9.1	5.3	1.8	2.3	1.3
全りん	(mg/L)	0.52	0.75	0.24	0.12	0.14	0.09	0.49	0.71	0.24	0.41	0.67	0.24	0.12	0.14	0.09
りん酸態りん	(mg/L)	0.46	0.68	0.20	0.09	0.10	0.08	0.42	0.65	0.19	0.36	0.62	0.20	0.09	0.10	0.08
塩化物イオン	(mg/L)	190	230	140	14	20	9	180	230	130	150	190	99	17	34	9
残留塩素	(mg/L)	0.14	0.23	0.07	ND	ND	ND	0.10	0.17	0.05	0.08	0.10	0.06	0.05	0.08	ND

○ NDとは、定量下限値未満

⑦下菊川下流			⑧酒匂川上流			⑨酒匂川下流			⑪扇町水再生センター放流口の上流			⑫扇町水再生センター放流口			⑬扇町水再生センター放流口の下流		
平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小
19.5	29.0	7.0	19.5	29.0	7.0	19.5	29.0	7.0	19.5	29.0	7.0	19.5	29.0	7.0	19.5	29.0	7.0
21.5	25.5	17.5	18.0	24.5	10.0	19.0	25.5	10.0	18.0	24.0	9.5	24.5	27.5	20.5	21.5	26.5	12.0
7.2	7.5	7.0	7.9	7.9	7.8	7.6	7.7	7.4	8.1	8.3	8.0	6.8	6.9	6.7	7.7	8.3	7.4
8.8	9.3	8.2	10.0	11.1	9.3	9.7	10.9	8.6	9.8	11.5	8.2	5.6	6.2	4.7	8.7	10.1	7.7
1.1	2.5	ND	ND	ND	ND	ND	1.0	ND	ND	ND	ND	1.9	2.9	1.3	1.3	2.7	ND
5.4	6.6	3.4	3.0	3.4	2.4	3.4	3.6	3.0	2.3	2.8	1.6	8.7	10	6.6	6.0	11	2.2
4.8	8.2	1.8	3.7	6.5	0.9	4.5	7.4	1.6	5.7	11.3	3.0	2.3	3.8	1.6	3.2	6.6	0.8
48	100	9	42	70	5	31	70	10	29	68	12	77	190	5	63	160	10
630	1,400	230	500	910	110	540	1,600	160	1,700	6,100	35	320	490	60	810	2,200	130
0.1	0.3	ND	0.1	0.3	ND	ND	0.1	ND	ND	0.1	ND	ND	0.1	ND	ND	ND	ND
ND	0.2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
4.6	6.3	2.3	1.5	2.0	1.0	2.4	2.8	1.8	0.8	0.9	0.7	6.2	7.0	5.6	3.3	6.1	0.6
0.6	1.0	0.1	0.5	1.4	0.1	1.0	2.5	0.3	0.2	0.3	ND	1.1	1.4	0.9	1.2	1.5	0.6
5.3	7.6	2.9	2.1	3.4	1.3	3.4	4.3	2.8	1.1	1.2	0.9	7.3	8.1	6.6	4.5	7.4	1.2
0.34	0.61	0.18	0.18	0.21	0.13	0.18	0.25	0.12	0.08	0.08	0.08	1.2	1.7	0.70	0.72	1.2	0.29
0.30	0.58	0.13	0.16	0.18	0.13	0.15	0.21	0.10	0.07	0.07	0.06	1.1	1.5	0.64	0.65	1.1	0.22
110	160	40	19	26	11	55	94	20	14	28	6	48	68	34	31	48	14
0.08	0.18	ND	ND	ND	ND	ND	0.08	ND	ND	ND	ND	0.21	0.24	0.14	ND	0.09	ND

カ　右岸幹線の水質調査
終末処理場の放流水の水質を法基準に適合させること及び流域下水道の施設を保全することを目的として、市町の行政境で、流域下水道に流入する下水の水質調査を行った。

扇町水再生センター



右岸幹線測定結果（扇町水再生センター）

マンホール番号		M25			M28			M55		
流域幹線名		右岸幹線			右岸幹線			右岸幹線		
調査地点		南足柄市塚原			南足柄市塚原			南足柄市斑目		
項　目		平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小
流入流量	(㎥／日)	—※	—	—	—	—	—	—	—	—
気温	(℃)	19.5	32.5	9.0	19.5	32.5	9.0	19.5	32.5	9.0
水温	(℃)	23.0	27.5	18.0	23.5	27.5	18.5	23.0	28.5	16.0
カドミウム及びその化合物	(mg／L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
シアン化合物	(mg／L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
有機燐化合物	(mg／L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
鉛及びその化合物	(mg／L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
六価クロム化合物	(mg／L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
砒素及びその化合物	(mg／L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物	(mg／L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
アルキル水銀化合物	(mg／L)	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
ポリ塩化ビフェニル	(mg／L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
トリクロロエチレン	(mg／L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
テトラクロロエチレン	(mg／L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ジクロロメタン	(mg／L)	ND	ND	ND	ND	0.0005	ND	ND	ND	ND
四塩化炭素	(mg／L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
1,2-ジクロロエタン	(mg／L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
1,1-ジクロロエチレン	(mg／L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
シス－1,2－ジクロロエチレン	(mg／L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
1,1,1-トリクロロエタン	(mg／L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
1,1,2-トリクロロエタン	(mg／L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
1,3-ジクロロプロペン	(mg／L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
チウラム	(mg／L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
シマジン	(mg／L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
チオベンカルブ	(mg／L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ベンゼン	(mg／L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
セレン及びその化合物	(mg／L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ほう素及びその化合物	(mg／L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ふっ素及びその化合物	(mg／L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
アンモニア、アンモニウム化合物	(mg／L)	15	18	11	17	21	13	14	32	7
亜硝酸化合物	(mg／L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1	ND
硝酸化合物	(mg／L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	3	ND
1,4－ジオキサン	(mg／L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
水素イオン濃度		7.6	7.8	7.4	7.6	7.8	7.3	7.6	8.3	7.0
生物化学的酸素要求量	(mg／L)	190	250	140	190	250	140	200	250	140
化学的酸素要求量	(mg／L)	130	140	110	130	140	110	160	210	130
浮遊物質量	(mg／L)	260	310	190	250	270	200	320	370	260
ノルマルヘキサン抽出物質含有量	(mg／L)	4	5	3	5	6	4	6	7	4
フェノール類含有量	(mg／L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.05	ND
銅含有量	(mg／L)	0.02	0.03	0.01	0.02	0.02	0.02	0.04	0.05	0.02
亜鉛含有量	(mg／L)	0.09	0.10	0.08	0.09	0.11	0.07	0.18	0.30	0.10
溶解性鉄含有量	(mg／L)	0.15	0.25	0.08	0.18	0.33	0.08	0.66	1.3	0.23
溶解性マンガン含有量	(mg／L)	0.02	0.02	0.01	0.02	0.03	0.01	0.04	0.07	0.02
クロム含有量	(mg／L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.01	ND
ニッケル及びその化合物	(mg／L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
よう素消費量	(mg／L)	18	24	8	18	23	6	18	29	4

○ NDとは、定量下限値未満　　※ 流量計は、未設置等のため「－」と表示している。

第5章

第6章　下水道管渠の維持管理

1　相模川流域下水道管渠の維持管理

（１）調査概要

相模川流域における下水道管渠の維持管理の一環として、管渠・人孔内部調査及び地上点検パトロールを実施した。

（２）管渠・人孔内部調査及び補修工事

相模川流域は、延長 12.3km をテレビカメラで調査を実施した結果を表－１に示し、その実施状況を表－２に示す。

令和４年度の管渠・人孔内部補修工事は、下記の内容で行った。

左　岸　幹　線　：管渠部３スパン（接着補強型止水工法）
　　：管渠部５スパン（小口径補修工法）
　　：人孔部９基（接着補強型止水工法）
座間海老名幹線　：管渠部１スパン（接着補強型止水工法）
　　：人孔部４基（接着補強型止水工法）

（３）相模川流域　管渠・人孔内部調査実施箇所

表－１　令和４年度 管渠・人孔内部調査結果

調査種別	調査延長及び調査数	ランク別不良箇所数※	計
管渠部	12.3km	Ａランク　・・・・・　0 Ｂランク　・・・・・　62 Ｃランク　・・・・・　2,636	2,698 箇所
人孔部	103 基	Ａランク　・・・・・　105 Ｂランク　・・・・・　139 Ｃランク　・・・・・　127	371 箇所

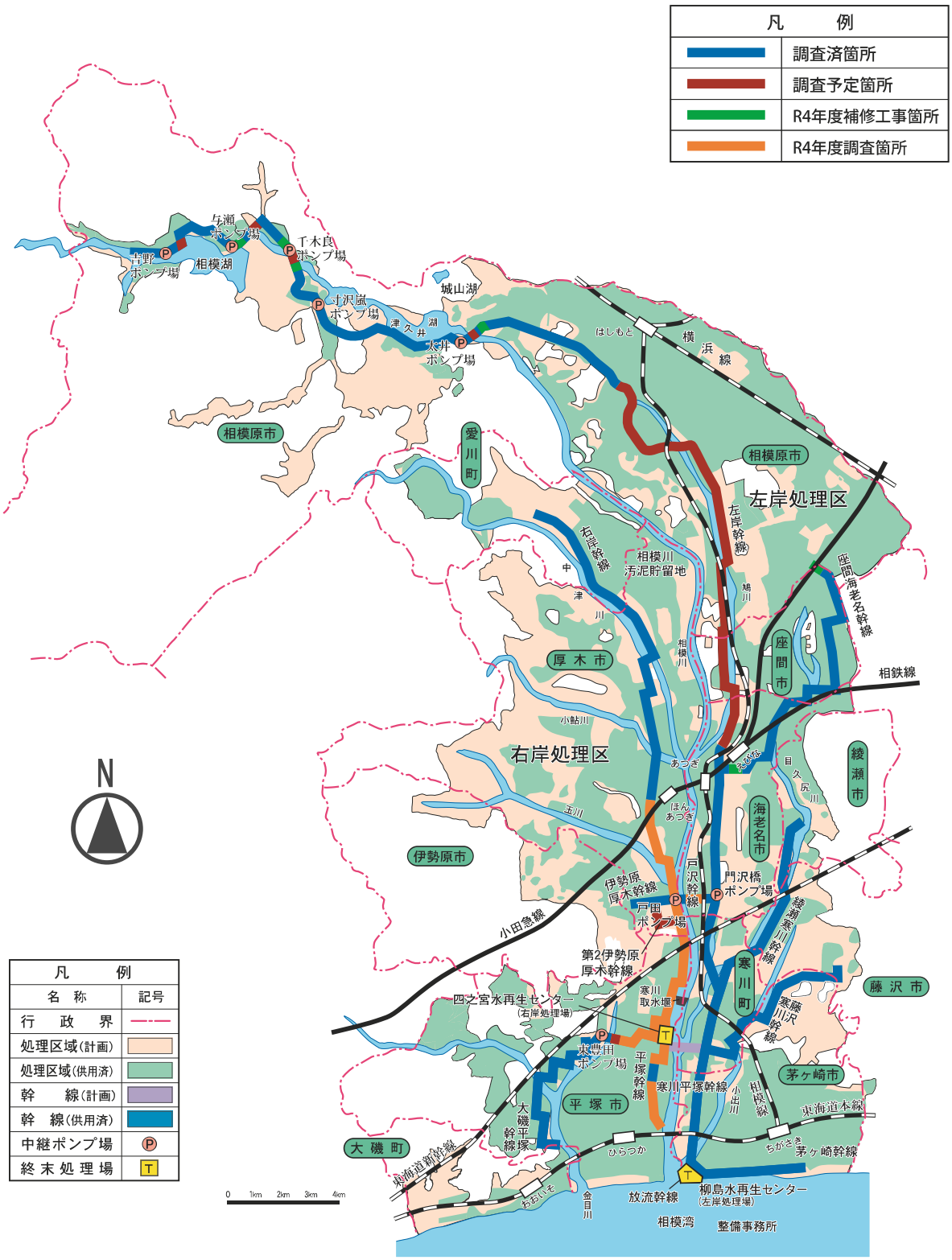
※判断基準　Ａランク　・・・・・　緊急補修を要するもの
　　Ｂランク　・・・・・　補修を要するもの
　　Ｃランク　・・・・・　当面支障ないもの

表－２　相模川流域 管渠・人孔内部調査実施状況

管渠供用延長	調査年度	実施状況	
126.4km	令和２年度	左岸幹線 綾瀬寒川幹線 平塚幹線 伏越他腐食管渠部	20.1km 4.9km 0.4km 1.5km
		計	26.9km
	令和３年度	大磯平塚幹線 藤沢寒川幹線 伊勢原厚木幹線 平塚幹線 右岸幹線 戸沢幹線	7.5km 6.9km 1.1km 0.4km 1.7km 0.3km
		計	17.9km
	令和４年度	右岸幹線 平塚幹線 左岸幹線	9.3km 2.8km 0.2km
		計	12.3km

第6章

相模川流域　管渠・人孔内部調査実施箇所



第6章

（4）地上点検パトロール

相模川流域幹線の全線パトロールとして、目視による点検を行い、その結果及び補修箇所数を表－3に示し、その実施状況を表－4に示す。

調査内容は、マンホール蓋の状況、マンホール蓋と路面との関係、下水道に起因する地上面の異常、下水道用地の管理状況を点検した。

ア 調査結果に伴う補修箇所

令和4年度の調査結果は、Aランク0箇所、Bランク0箇所、Cランク63箇所の計63箇所であった。

調査結果（1回目）から緊急を要する箇所はないが、不良箇所等の簡易補修を実施した。

表－3　結果及び補修箇所数

異常箇所調書結果						マンホール補修箇所		
ランク別※1		症状別				パトロール結果による補修	その他※2	計
ランク	箇所数	ｶﾞﾀﾂｷ	段差	ｸﾗｯｸ	その他			
A	0	0	0	0	0	—	—	—
B	0	0	0	0	0	—	—	—
C	63	3	21	39	0	—	—	—
合計	63	3	21	39	0	15	8	33

※1　判断基準　Aランク　・・・・・　至急補修を要する箇所
Bランク　・・・・・　2～3年以内に補修を要する箇所
Cランク　・・・・・　観察を要する箇所

※2　道路管理者、住民等からの要請に基づく、緊急性を要する箇所

表－4　地上点検パトロール実施状況（令和4年10月現在）

幹線名	調査マンホール箇所数
左岸幹線	346
座間海老名幹線	48
綾瀬寒川幹線	80
藤沢寒川幹線	68
茅ヶ崎幹線	25
戸沢幹線	7
右岸幹線	209
伊勢原厚木幹線	24
平塚幹線	24
大磯平塚幹線	28
合計	859

※全線パトロール（年2回）

2　酒匂川流域下水道管渠の維持管理

（１）調査概要

酒匂川流域における下水道管渠の維持管理の一環として、管渠・人孔内部調査及び地上点検パトロールを実施した。

（２）管渠・人孔内部調査及び補修工事

酒匂川流域は、延長 6.6 ㎞をテレビカメラで調査を実施した結果を表－１に示し、その実施状況を表－２に示す。

令和４年度の管渠・人孔内部補修工事は、下記の内容で行った。

左　岸　幹　線：人孔部 33 基（接着補強型止水工法）
右　岸　幹　線：人孔部９基（防食被覆工）
　　：人孔部３基（接着補強型止水工法）
狩　川　幹　線：人孔部１基（接着補強型止水工法）

（３）酒匂川流域　管渠・人孔内部調査実施箇所

表－１　令和４年度 管渠・人孔内部調査結果

調査種別	調査延長及び調査数	ランク別不良箇所数※	計
管渠部	6.6km	A ランク　・・・・・　3 B ランク　・・・・・　70 C ランク　・・・・・　985	1,058 箇所
人孔部	35 基	A ランク　・・・・・　3 B ランク　・・・・・　2 C ランク　・・・・・　17	22 箇所

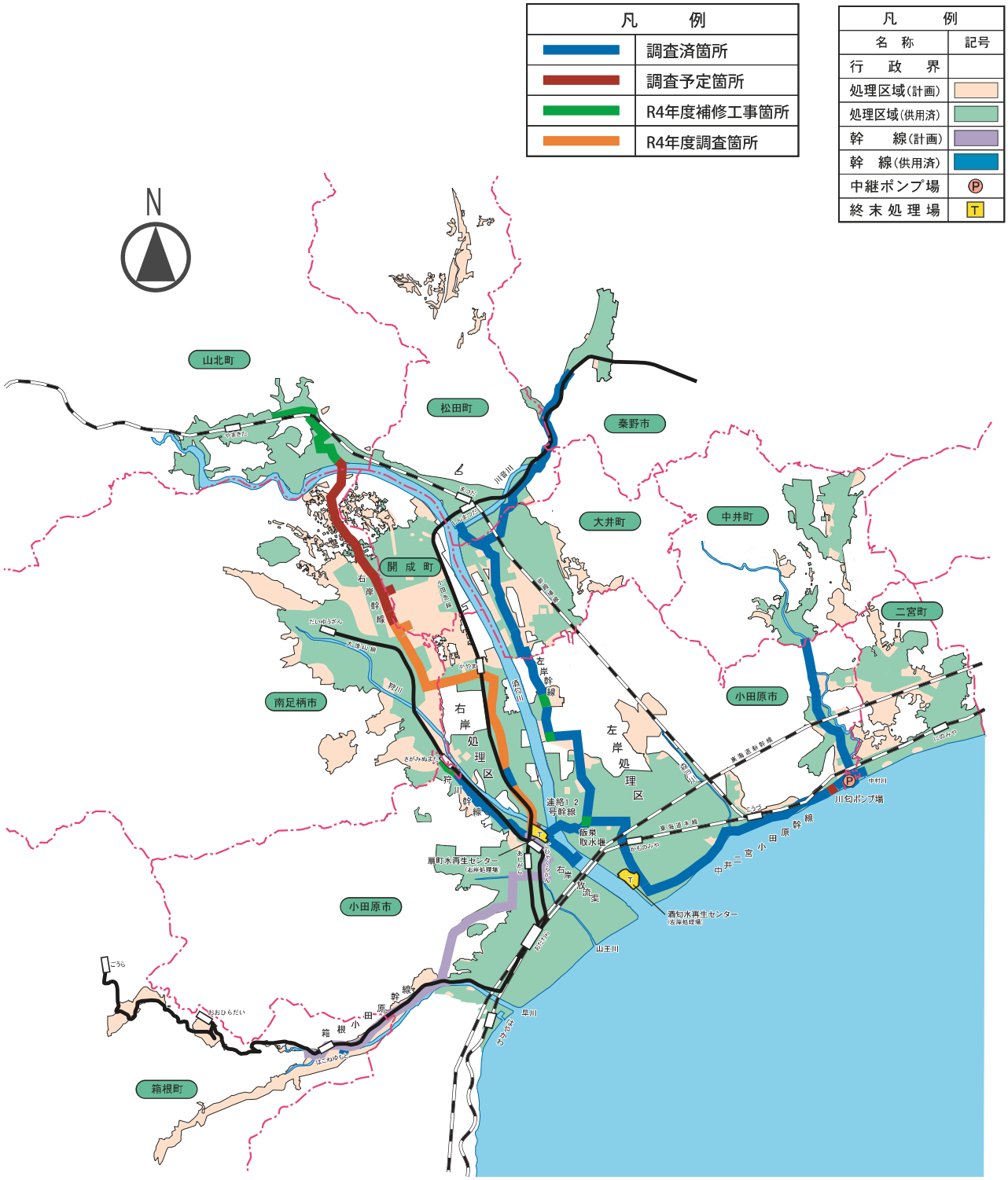
※判断基準　A ランク　・・・・・　緊急補修を要するもの
　　B ランク　・・・・・　補修を要するもの
　　C ランク　・・・・・　当面支障ないもの

表－２　酒匂川流域 管渠・人孔内部調査実施状況

管渠供用延長	調査年度	実施状況	
46.3km	令和２年度	左岸幹線	0.2km
		中井二宮小田原幹線	3.1km
		計	3.3km
	令和３年度	左岸幹線	7.0km
		右岸幹線	0.3km
		計	7.3km
	令和４年度	右岸幹線	6.6km
		計	6.6km

第6章

酒匂川流域　管渠・人孔内部調査実施箇所



（4）地上点検パトロール

酒匂川流域幹線の全線パトロールとして、目視による点検を行い、その結果及び補修箇所数を表－3に、また、その状況を表－4に示す。

調査内容は、マンホール蓋の状況、マンホール蓋と路面との関係、下水道に起因する地上面の異常、下水道用地の管理状況を点検した。

ア 調査結果に伴う補修箇所

令和4年度の調査結果は、Aランク0箇所、Bランク0箇所、Cランク86箇所の計86箇所であった。

調査結果（1回目）から緊急を要する箇所はないが、不良箇所等の簡易補修を実施した。

表－3　結果及び補修箇所数

異常箇所調書結果						マンホール補修箇所		
ランク別※1		症状別				パトロール結果による補修	その他※2	計
ランク	箇所数	ｶﾞﾀﾂｷ	段差	ｸﾗｯｸ	その他			
A	0	0	0	0	0	—	—	—
B	0	0	0	0	0	—	—	—
C	86	1	49	35	1	—	—	—
合計	86	1	49	35	1	30	1	31

※1　判断基準　Aランク　・・・・・　至急補修を要する箇所
Bランク　・・・・・　2～3年以内に補修を要する箇所
Cランク　・・・・・　観察を要する箇所

※2　道路管理者、住民等からの要請に基づく、緊急性を要する箇所

表－4　地上点検パトロール実施状況（令和4年10月現在）

幹線名	調査マンホール箇所数
左岸幹線	225
中井二宮小田原幹線	75
連絡2号幹線	15
右岸幹線	135
狩川幹線	38
連絡1号幹線	19
右岸放流渠	8
計	515

※全線パトロール（年2回）

第7章　相模川汚泥貯留地周辺の環境調査

1　調査概要

相模川汚泥貯留地において、昭和58年3月から四之宮水再生センターの発酵汚泥の貯留を開始するにあたり、昭和57年9月から貯留地周辺の状況を把握するために環境調査を実施している。

（１）地下水水質調査（貯留地内）

貯留地内の観測井戸（4箇所）について、地下水の水質汚濁に係る環境基準項目を参考に調査した結果、調査項目においては地下水の環境基準値以下であった。

（２）地下水水質調査（貯留地外）

4箇所の貯留地周辺住宅の観測井戸について、地下水の水質汚濁に係る環境基準項目を参考に調査した結果、調査項目においては地下水の環境基準値以下であった。

（３）土壌調査

貯留地内の青少年広場等の土壌について、土壌の汚染に係る環境基準項目を調査した結果、全ての項目で土壌の汚染に係る環境基準値以下であった。

（４）雨水水質調査

貯留地最下流地点（№1）及び貯留地最上流地点（№2）の2箇所で水質調査を行った。

その結果、貯留地最下流地点（№1）の水質は貯留地上流の敷地外から流入する貯留地最上流地点（№2）の影響が顕著であり、浮遊物質量と溶解性鉄含有量の基準値超過は、土壌の影響と考えられる。

（５）かんがい用水水質調査

貯留地わきのかんがい用水路の用水について、かんがい用水の使用期間（6月～9月）中に水質調査を行った結果、貯留地の上流側と下流側で水質に変化は見られなかった。

（６）臭気調査

民家側敷地境界線で臭気調査を行った結果、すべての調査地点で悪臭防止法の規制基準値15以下であった。

参考：「相模川汚泥貯留地の所在する厚木市における臭気規制について」

平成28年2月1日より厚木市は、「特定悪臭物質濃度規制」から「臭気指数規制」に変更した。

（７）騒音調査

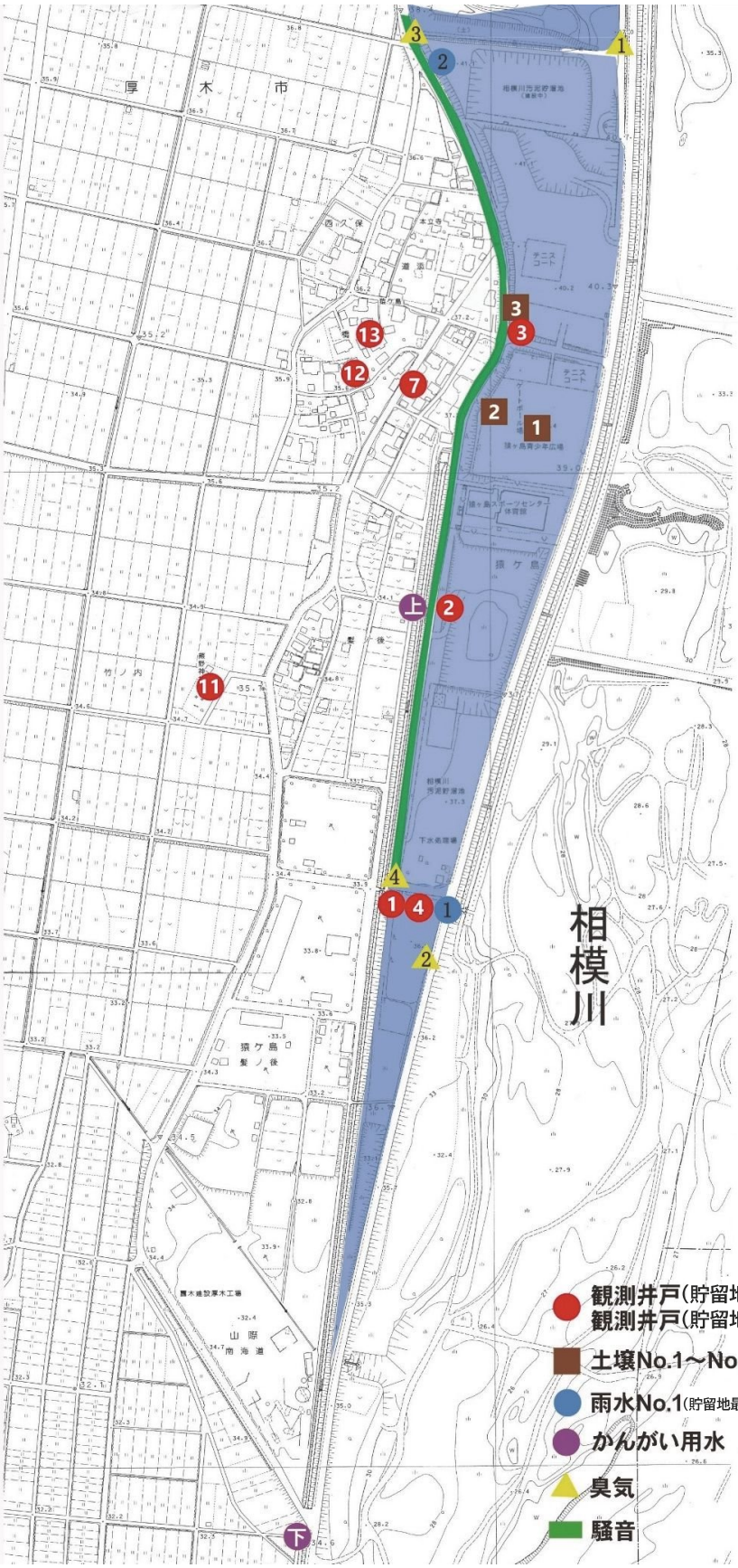
令和4年度に騒音を伴う工事等が行われなかったため、騒音調査は実施しなかった。

2　調査結果

（1）相模川汚泥貯留地周辺環境調査の内容

区　　分	調査箇所数	測定項目数	測定頻度
地下水水質調査(貯留地内)	4	29	1回／月
地下水水質調査(貯留地外)	4	29	1回／3月
土壌調査	3	27	1回／年
雨水水質調査	2	13	降雨の影響により実施
かんがい用水水質調査	2	4	1回／月(使用中のみ)
臭気調査	3	1	1回／3月

（２） 相模川汚泥貯留地周辺環境調査　調査地点



第7章

（３）　地下水水質調査（貯留地内）

項目			No．１			No．２		
			平　均	最　大	最　小	平　均	最　大	最　小
地下水の水質汚濁に係わる項目	カドミウム	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	全シアン	(mg/L)	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
	鉛	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	六価クロム	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	砒素	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	総水銀	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	アルキル水銀	(mg/L)	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
	ＰＣＢ	(mg/L)	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
	ジクロロメタン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	四塩化炭素	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	クロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	1,2-ジクロロエタン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	1,1-ジクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	1,2－ジクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	1,1,1-トリクロロエタン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	1,1,2-トリクロロエタン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	トリクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	テトラクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	1,3-ジクロロプロペン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	チウラム	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	シマジン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	チオベンカルブ	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	ベンゼン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	セレン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	亜硝酸性窒素	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	硝酸性窒素	(mg/L)	1.4	1.8	1.1	1.2	1.3	1.1
	ふっ素	(mg/L)	ND	0.1	ND	ND	0.1	ND
	ほう素	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	1,4-ジオキサン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND

○ 水温及び外観は省略

○ 基準値は年間平均値とする。ただし、全シアンに係る基準値については、最高値とする。

○ ＮＤとは、定量下限値未満

○ 硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素の基準値は硝酸イオン濃度に0.2259を乗じたものと亜硝酸性イオン濃度に0.3045を乗じたものの和とする。

Ｎｏ．３			Ｎｏ．４			地下水の水質汚濁に係わる環境基準
平　均	最　大	最　小	平　均	最　大	最　小	
ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	0.003
不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	検出されないこと
ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	0.01
ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	0.02
ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	0.01
ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	0.0005
不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	検出されないこと
不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	検出されないこと
ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	0.02
ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	0.002
ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	0.002
ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	0.004
ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	0.1
ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	0.04
ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	1
ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	0.006
ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	0.01
ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	0.01
ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	0.002
ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	0.006
ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	0.003
ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	0.02
ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	0.01
ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	0.01
ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	合わせて10
0.8	1.2	0.5	1.1	1.2	0.8	
ＮＤ	0.1	ＮＤ	ＮＤ	0.1	ＮＤ	0.8
ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	1
ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	0.05

（４）　地下水水質調査（貯留地外）

項目			No．７			No．１１		
			平　均	最　大	最　小	平　均	最　大	最　小
地下水の水質汚濁に係わる項目	カドミウム	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	全シアン	(mg/L)	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
	鉛	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	0.006	ND
	六価クロム	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	砒素	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	総水銀	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	アルキル水銀	(mg/L)	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
	ＰＣＢ	(mg/L)	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
	ジクロロメタン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	四塩化炭素	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	クロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	1,2-ジクロロエタン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	1,1-ジクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	1,2－ジクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	1,1,1-トリクロロエタン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	1,1,2-トリクロロエタン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	トリクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	テトラクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	1,3-ジクロロプロペン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	チウラム	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	シマジン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	チオベンカルブ	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	ベンゼン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	セレン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	亜硝酸性窒素	(mg/L)	0.3	1.3	ND	ND	0.1	ND
	硝酸性窒素	(mg/L)	0.9	1.3	0.1	ND	0.1	ND
	ふっ素	(mg/L)	ND	0.1	ND	ND	0.1	ND
	ほう素	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	0.1	ND
	1,4-ジオキサン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND

○ 水温及び外観は省略

○ 基準値は年間平均値とする。ただし、全シアンに係る基準値については、最高値とする。

○ ＮＤとは、定量下限値未満

○ 硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素の基準値は硝酸イオン濃度に0.2259を乗じたものと亜硝酸性イオン濃度に0.3045を乗じたものの和とする。

No．１２			No．１３			地下水の水質汚濁に係わる環境基準
平　均	最　大	最　小	平　均	最　大	最　小	
ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.003
不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	検出されないこと
ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.01
ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.02
ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.01
ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.0005
不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	検出されないこと
不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	検出されないこと
ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.02
ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.002
ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.002
ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.004
ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.1
ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.04
ND	ND	ND	ND	ND	ND	1
ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.006
ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.01
ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.01
ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.002
ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.006
ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.003
ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.02
ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.01
ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.01
0.4	1.4	ND	0.3	1.3	ND	合わせて10
0.9	1.2	ND	0.8	1.1	ND	
ND	0.1	ND	ND	0.1	ND	0.8
ND	ND	ND	ND	ND	ND	1
ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.05

第7章

（5）　土壌調査

項　　目		Ｎｏ．１	Ｎｏ．２	Ｎｏ．３	土壌の汚染に係わる環境基準
カドミウム	(mg/L)	ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	0.01
全シアン	(mg/L)	不検出	不検出	不検出	検出されないこと
有機燐	(mg/L)	不検出	不検出	不検出	検出されないこと
鉛	(mg/L)	ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	0.01
六価クロム	(mg/L)	ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	0.05
砒素	(mg/L)	ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	0.01
総水銀	(mg/L)	ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	0.0005
アルキル水銀	(mg/L)	不検出	不検出	不検出	検出されないこと
ＰＣＢ	(mg/L)	不検出	不検出	不検出	検出されないこと
ジクロロメタン	(mg/L)	ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	0.02
四塩化炭素	(mg/L)	ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	0.002
クロロエチレン	(mg/L)	ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	0.002
1,2-ジクロロエタン	(mg/L)	ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	0.004
1,1-ジクロロエチレン	(mg/L)	ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	0.1
1,2－ジクロロエチレン	(mg/L)	ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	0.04
1,1,1-トリクロロエタン	(mg/L)	ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	1
1,1,2-トリクロロエタン	(mg/L)	ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	0.006
トリクロロエチレン	(mg/L)	ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	0.03
テトラクロロエチレン	(mg/L)	ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	0.01
1,3－ジクロロプロペン	(mg/L)	ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	0.002
チウラム	(mg/L)	ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	0.006
シマジン	(mg/L)	ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	0.003
チオベンカルブ	(mg/L)	ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	0.02
ベンゼン	(mg/L)	ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	0.01
セレン	(mg/L)	ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	0.01
ふっ素	(mg/L)	ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	0.8
ほう素	(mg/L)	0.1	ＮＤ	ＮＤ	1
1,4-ジオキサン	(mg/L)	ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ	0.05

○　ＮＤとは、定量下限値未満

（6）　雨水水質調査

項目			No．1			No．2			（参考）甲水域新設排水基準
			平均	最大	最小	平均	最大	最小	
水質汚濁防止法（生活環境項目）	水素イオン濃度		7.8	7.9	7.7	7.8	8.0	7.5	5.8～8.6
	同上測定温度	(℃)	18.0	26.5	9.0	17.5	26.0	8.5	
	生物化学的酸素要求量	(mg/L)	1.3	1.4	1.1	1.4	1.7	1.0	15
	化学的酸素要求量＊	(mg/L)	6.6	7.8	5.4	5.7	7.6	3.8	15
	浮遊物質量	(mg/L)	39	41	37	27	38	16	35
	ノルマルヘキサン抽出物質含有量	(mg/L)	1	1	1	2	2	1	ｱ)3、ｲ)3
	フェノール類含有量	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.005
	銅含有量	(mg/L)	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.01	1
	亜鉛含有量	(mg/L)	0.08	0.10	0.05	0.06	0.07	0.05	1
	溶解性鉄含有量	(mg/L)	1.3	2.1	0.56	0.51	0.53	0.49	0.3
	溶解性マンガン含有量	(mg/L)	0.03	0.04	0.01	0.01	0.01	0.01	0.3
	クロム含有量	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.1
	大腸菌群数	(個/cm^3)	300	600	ND	500	1,000	ND	3,000
条例	ニッケル及びその化合物	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.3

○ 水温及び外観は省略

○ ＮＤとは、定量下限値未満

○ ＊については、「神奈川県生活環境の保全等に関する条例」のみ適用

○ 排水基準のうち、（　）内の数値は日間平均値、アは鉱物油、イは動植物油類の基準

（7）　かんがい用水水質調査

項目		上流側			下流側		
		平均	最大	最小	平均	最大	最小
水素イオン濃度		7.9	8.2	7.6	7.7	8.1	7.2
同上測定温度	(℃)	22.5	25.0	20.0	22.5	25.0	20.0
生物化学的酸素要求量	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	1.3	ND
浮遊物質量	(mg/L)	4.3	5.8	2.6	4.8	7.6	2.6
溶存酸素量	(mg/L)	9.3	10.0	8.7	9.1	9.6	8.3

○ 水温及び外観は省略

○ ＮＤとは、定量下限値未満

（8）　敷地境界線上における臭気調査（臭気指数）

項目	臭気指数		
	平均	最大	最小
風上側　（民家側、相模川側）	ND	ND	ND
風下側　（相模川側）	ND	ND	ND
風下側　（民家側）	ND	ND	ND

○ ＮＤとは、臭気指数10未満のことである。

第8章　水質管理体制

1　水質管理の試験内容

（1）　試験目的

試験名	目　　的
水処理精密試験	流入水や放流水の総合的な水質を調査し、放流水については、下水道法8条、水質汚濁防止法3条、県条例等の排水基準の遵守のために行う。
水処理日常試験	水処理施設の日常管理のために行う。
水処理中試験	水処理工程毎の水質を測定し、運転管理に反映させるために行う。
通日試験	水処理施設の時間的及び季節的水質変動等を把握するために行う。
汚泥処理日常試験	汚泥処理施設の日常管理のために行う。
汚泥処理中試験	汚泥処理工程毎の汚泥等の性状を把握するために行う。
汚泥処理精密試験（含有）	脱水汚泥や焼却灰の性状等を把握するために行う。
汚泥処理精密試験（溶出）	参考に陸上埋立処分の判定基準の遵守確認のために行う。
放流先水域試験	放流水が放流先に及ぼす影響調査のために行う。
幹線水質調査	幹線毎の水質を把握し、異常の有無を確認するために行う。

（2）　試験頻度

ア　水質関係

項目 ＼ 試験名		法定試験	維持管理試験			監視のための試験		
		放流水の精密試験	水処理日常試験	水処理中試験	通日試験	流入水の精密試験	放流先水域試験	幹線水質調査
水質汚濁防止法（有害物質）	カドミウム及びその化合物	2回／月				2回／月		1回／2月
	シアン化合物	2回／月				2回／月		1回／2月
	有機燐化合物	1回／月				1回／月		2回／年
	鉛及びその化合物	2回／月				2回／月		1回／2月
	六価クロム化合物	2回／月				2回／月		1回／2月
	砒素及びその化合物	2回／月				2回／月		1回／2月
	水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物	2回／月				2回／月		1回／2月
	アルキル水銀化合物	2回／月				2回／月		1回／2月
	ポリ塩化ビフェニル	1回／月				1回／月		2回／年
	トリクロロエチレン	2回／月				2回／月		1回／2月
	テトラクロロエチレン	2回／月				2回／月		1回／2月
	ジクロロメタン	2回／月				2回／月		1回／2月
	四塩化炭素	2回／月				2回／月		1回／2月
	1,2-ジクロロエタン	2回／月				2回／月		1回／2月
	1,1-ジクロロエチレン	2回／月				2回／月		1回／2月
	シス-1,2-ジクロロエチレン	2回／月				2回／月		1回／2月
	1,1,1-トリクロロエタン	2回／月				2回／月		1回／2月
	1,1,2-トリクロロエタン	2回／月				2回／月		1回／2月
	1,3-ジクロロプロペン	2回／月				2回／月		1回／2月
	チウラム	2回／月				2回／月		2回／年
	シマジン	2回／月				2回／月		2回／年
	チオベンカルブ	2回／月				2回／月		2回／年
	ベンゼン	2回／月				2回／月		1回／2月
	セレン及びその化合物	2回／月				2回／月		1回／2月
	ほう素及びその化合物	2回／月				2回／月		1回／2月
	ふっ素及びその化合物	2回／月				2回／月		1回／2月
	1,4-ジオキサン	2回／月				2回／月		1回／2月
	アンモニア性窒素（維持管理・放流先）			1回／週			1回／3月	
	アンモニア、アンモニウム化合物（法定試験・幹線）	2回／月				2回／月		1回／2月

項目	試験名	法定試験	維持管理試験			監視のための試験		
		放流水の精密試験	水処理日常試験	水処理中試験	通日試験	流入水の精密試験	放流先水域試験	幹線水質調査
水質汚濁防止法（生活環境項目）	亜硝酸性窒素(維持管理・放流先)			1回／週			1回／3月	
	亜硝酸化合物(法定試験・幹線)	2回／月				2回／月		1回／2月
	硝酸性窒素(維持管理・放流先)			1回／週			1回／3月	
	硝酸化合物(法定試験・幹線)	2回／月				2回／月		1回／2月
	水素イオン濃度(pH)	2回／月	1回／日	1回／週	4回／年	2回／月	1回／3月	1回／2月
	生物化学的酸素要求量(BOD)	2回／月		1回／週	4回／年	2回／月	1回／3月	1回／2月
	化学的酸素要求量(COD)	2回／月	1回／日	1回／週	4回／年	2回／月	1回／3月	1回／2月
	浮遊物質量(SS)	2回／月		1回／週	4回／年	2回／月	1回／3月	1回／2月
	ノルマルヘキサン抽出物質含有量	2回／月				2回／月		1回／2月
	フェノール類含有量	2回／月				2回／月		1回／2月
	銅含有量	2回／月				2回／月		1回／2月
	亜鉛含有量	2回／月				2回／月		1回／2月
	溶解性鉄含有量	2回／月				2回／月		1回／2月
	溶解性マンガン含有量	2回／月				2回／月		1回／2月
	クロム含有量	2回／月				2回／月		1回／2月
	大腸菌群数	2回／月		1回／週		2回／月	1回／3月	
	大腸菌数						1回／3月	
条例	ニッケル及びその化合物	2回／月				2回／月		1回／2月
維持管理項目	よう素消費量	2回／月				2回／月		1回／2月
	水温	2回／月	1回／日	1回／週	4回／年	2回／月	1回／3月	1回／2月
	外観	2回／月	1回／日	1回／週	4回／年	2回／月	1回／3月	1回／2月
	透視度	2回／月	1回／日	1回／週	4回／年	2回／月	1回／3月	
	臭気	2回／月	1回／日	1回／週		2回／月	1回／3月	1回／2月
	残留塩素		1回／日				1回／3月	
	塩化物イオン			1回／週			1回／3月	
	蒸発残留物			1回／月				
	強熱残留物			1回／月				
	強熱減量			1回／月				
	溶解性物質			1回／月				
	全窒素(T-N)			1回／週			1回／3月	
	有機性窒素			1回／週			1回／3月	
	全りん(T-P)			1回／週			1回／3月	
	りん酸態りん			1回／週			1回／3月	
	陰イオン界面活性剤			4回／年				
	一般細菌			1回／月				
	溶存酸素			1回／週			1回／3月	

＊主な試験について原則回数を示したが、必要に応じて項目、試験回数を増やしている。

イ　汚泥関係

項目	試験名	維持管理試験			
		汚泥処理日常試験	汚泥処理中試験	汚泥処理精密試験（含有）	汚泥処理精密試験（溶出）
維持管理項目	アルキル水銀化合物			1回／年	1回／年
	水銀又はその化合物			1回／年	1回／年
	カドミウム又はその化合物			1回／年	1回／年
	鉛又はその化合物			1回／年	1回／年
	有機燐化合物				1回／年
	六価クロム化合物				1回／年
	砒素又はその化合物			1回／年	1回／年
	シアン化合物			1回／年	1回／年
	ポリ塩化ビフェニル			1回／年	1回／年
	トリクロロエチレン				1回／年
	テトラクロロエチレン				1回／年
	ジクロロメタン				1回／年
	四塩化炭素				1回／年
	1,2-ジクロロエタン				1回／年
	1,1-ジクロロエチレン				1回／年
	シス-1,2-ジクロロエチレン				1回／年
	1,1,1-トリクロロエタン				1回／年
	1,1,2-トリクロロエタン				1回／年
	1,3-ジクロロプロペン				1回／年
	チウラム				1回／年
	シマジン				1回／年
	チオベンカルブ				1回／年
	ベンゼン				1回／年
	セレン又はその化合物			1回／年	1回／年
	1,4-ジオキサン				1回／年
	銅及びその化合物			1回／年	1回／年
	亜鉛及びその化合物			1回／年	1回／年
	鉄及びその化合物			1回／年	1回／年
	マンガン及びその化合物			1回／年	1回／年
	クロム及びその化合物			1回／年	1回／年
	ニッケル及びその化合物			1回／年	1回／年
	外観	1回／日	1回／週	1回／年	
	臭気			1回／年	
	含水率	1回／日	1回／週	1回／年	
	蒸発残留物		1回／週	1回／年	
	強熱残留物		1回／週	1回／年	
	強熱減量	1回／日	1回／週	1回／年	
	汚泥濃度	1回／日	1回／週		
	水素イオン濃度	1回／日	1回／週	1回／年	
	全窒素			1回／年	
	全りん			1回／年	

＊ 試料により試験項目が異なるため、代表的な試料について原則回数を示した。
また、必要に応じて項目、試験回数を増やしている。

（３）　試験方法

ア　維持管理（水処理、汚泥処理）

項目	試験方法	備考
返送汚泥濃度	遠心分離法	下水試験方法4-1-6-1
反応タンク内混合液の溶存酸素	携帯用溶存酸素計を用いて直接測定する方法	下水試験方法4-1-9-1
活性汚泥浮遊物質	遠心分離法	下水試験方法4-1-6-1
活性汚泥有機性浮遊物質		下水試験方法4-1-7
汚泥容量指標		下水試験方法4-1-8-2
含水率		下水試験方法5-1-6
強熱減量		下水試験方法5-1-8

イ　水質・汚泥分析

○水質試験

項　目	試験方法	備　考
カドミウム及びその化合物	ＩＣＰ発光分光分析法	規格 K 0102.55.3
シアン化合物	4－ピリジンカルボン酸ピラゾロン吸光光度法	規格 K 0102.38.1.2,38.3
有機燐化合物	ガスクロマトグラフ法	昭和49年環告64号 付表1
鉛及びその化合物	ＩＣＰ発光分光分析法	規格 K 0102.54.3
六価クロム化合物	ＩＣＰ発光分光分析法	規格 K 0102.65.2.4
砒素及びその化合物	水素化物発生ＩＣＰ発光分光分析法	規格 K 0102.61.3
水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物	還元気化原子吸光法	昭和46年環告59号 付表2
アルキル水銀化合物	ガスクロマトグラフ法	昭和46年環告59号 付表3
ポリ塩化ビフェニル	ガスクロマトグラフ法	規格 K 0093
トリクロロエチレン	ガスクロマトグラフ・質量分析法	規格 K 0125.5.2
テトラクロロエチレン	ガスクロマトグラフ・質量分析法	規格 K 0125.5.2
ジクロロメタン	ガスクロマトグラフ・質量分析法	規格 K 0125.5.2
四塩化炭素	ガスクロマトグラフ・質量分析法	規格 K 0125.5.2
クロロエチレン(汚泥貯留地調査)	ガスクロマトグラフ・質量分析法	平成9年環告10号 付表
1,2-ジクロロエタン	ガスクロマトグラフ・質量分析法	規格 K 0125.5.2
1,1-ジクロロエチレン	ガスクロマトグラフ・質量分析法	規格 K 0125.5.2
シス-1,2-ジクロロエチレン	ガスクロマトグラフ・質量分析法	規格 K 0125.5.2
1,2-ジクロロエチレン(汚泥貯留地調査)	ガスクロマトグラフ・質量分析法	規格 K 0125.5.2
1,1,1-トリクロロエタン	ガスクロマトグラフ・質量分析法	規格 K 0125.5.2
1,1,2-トリクロロエタン	ガスクロマトグラフ・質量分析法	規格 K 0125.5.2
1,3-ジクロロプロペン	ガスクロマトグラフ・質量分析法	規格 K 0125.5.2
チウラム	高速液体クロマトグラフ法	昭和46年環告59号 付表5
シマジン	ガスクロマトグラフ・質量分析法	昭和46年環告59号 付表6
チオベンカルブ	ガスクロマトグラフ・質量分析法	昭和46年環告59号 付表6
ベンゼン	ガスクロマトグラフ・質量分析法	規格 K 0125.5.2
セレン及びその化合物	水素化物発生ＩＣＰ発光分光分析法	規格 K 0102.67.3
ほう素及びその化合物	ＩＣＰ発光分光分析法	規格 K 0102.47.3
ふっ素及びその化合物	イオン電極法	規格 K 0102.34.2
	イオンクロマトグラフ法	昭和46年環告59号 付表7
1,4-ジオキサン	ガスクロマトグラフ・質量分析法	昭和46年環告59号 付表8
アンモニア、アンモニウム化合物(法定試験、幹線)	中和滴定法	規格 K 0102.42.3
アンモニア性窒素(放流先)	中和滴定法	規格 K 0102.42.3
アンモニア性窒素(維持管理試験)	中和滴定法	下水試験法2-1-25-2
亜硝酸化合物（法定試験、幹線）	イオンクロマトグラフ法	規格 K 0102.43.1.2
亜硝酸性窒素（放流先）	イオンクロマトグラフ法	規格 K 0102.43.1.2
亜硝酸性窒素（維持管理試験）	Ｎ－(1－ナフチル)エチレンジアミン吸光光度法	下水試験方法2-1-26-1
硝酸化合物（法定試験、幹線）	イオンクロマトグラフ法	規格 K 0102.43.2.5
硝酸性窒素（放流先）	イオンクロマトグラフ法	規格 K 0102.43.2.5
硝酸性窒素（維持管理試験）	ブルシン法	下水試験方法2-1-27-4
水素イオン濃度（維持管理試験）	ガラス電極法	下水試験方法2-1-8
水素イオン濃度（その他）	ガラス電極法	規格 K 0102.12.1
生物化学的酸素要求量（維持管理試験）	隔膜電極法	下水試験方法2-1-21-1,19-2
生物化学的酸素要求量（その他）	隔膜電極法	規格 K 0102.21,32.3

項　目	試験方法	備　考
化学的酸素要求量（維持管理試験）	100℃における過マンガン酸カリウムによる酸素消費量	下水試験方法2-1-22-1
化学的酸素要求量（その他）	100℃における過マンガン酸カリウムによる酸素消費量	規格 K 0102.17
浮遊物質量（維持管理試験）	ガラス繊維ろ紙法	下水試験方法2-1-12-1
浮遊物質量（その他）	ガラス繊維ろ紙法	昭和46年環告59号 付表9
ノルマルヘキサン抽出物質含有量	抽出容器による抽出法	昭和49年環告64号 付表4
フェノール類含有量	4－アミノアンチピリン吸光光度法	規格 K 0102.28.1
銅含有量	ＩＣＰ発光分光分析法	規格 K 0102.52.4
亜鉛含有量	ＩＣＰ発光分光分析法	規格 K 0102.53.3
溶解性鉄含有量	ＩＣＰ発光分光分析法	規格 K 0102.57.4
溶解性マンガン含有量	ＩＣＰ発光分光分析法	規格 K 0102.56.4
クロム含有量	ＩＣＰ発光分光分析法	規格 K 0102.65.1.4
大腸菌群数（法定試験、維持管理、放流先）	デソキシコール酸塩培地法	下水試験方法6-4-2-1-(1)-1)
大腸菌群数（汚泥貯留地調査）	デソキシコール酸塩培地法	昭和37年厚・建令1別表1
大腸菌数	メンブランフィルター法	昭和46年環告59号 付表10
ニッケル及びその化合物	ＩＣＰ発光分光分析法	規格 K 0102.59.3
よう素消費量	チオ硫酸ナトリウム溶液滴定法	昭和37年厚・建令1別表2
気温	ガラス製棒状温度計	規格 K 0102.7.1
水温	ガラス製棒状温度計	規格 K 0102.7.2
外観		規格 K 0102.8
透視度		下水試験方法2-1-6
臭気		規格 K 0102.10.1
残留塩素	簡易吸光光度法	下水試験方法1-5-14-1
塩化物イオン	フルオレセインナトリウム法	下水試験方法2-1-31-1(2)
蒸発残留物		下水試験方法2-1-9
強熱残留物		下水試験方法2-1-10
強熱減量		下水試験方法2-1-11
溶解性物質		下水試験方法2-1-13-2
全窒素	総和法	下水試験方法2-1-29-2
有機性窒素	中和滴定法	下水試験方法2-1-28-1 下水試験方法2-1-28-2
全りん	ペルオキソ二硫酸カリウム分解-モリブデン青(アスコルビン酸還元)吸光光度法	下水試験方法2-1-30-3(1)
りん酸態りん	モリブデン青（アスコルビン酸還元）吸光光度法	下水試験方法2-1-30-1(1)
陰イオン界面活性剤	メチレンブルー吸光光度法	下水試験方法2-1-41-1(1)
一般細菌	混釈平板法	下水試験方法6-4-1
溶存酸素	蛍光による酸素測定法	下水試験方法2-1-19 付

○汚泥処理精密試験（溶出）

項　目	試験方法	備　考
アルキル水銀化合物	ガスクロマトグラフ法	昭和46年環告59号 付表3
水銀又はその化合物	還元気化原子吸光光度法	昭和46年環告59号 付表2
カドミウム又はその化合物	ＩＣＰ発光分光分析法	規格 K 0102.55.3
鉛又はその化合物	ＩＣＰ発光分光分析法	規格 K 0102.54.3
有機燐化合物	ガスクロマトグラフ法	昭和49年環告64号 付表1
六価クロム化合物	ＩＣＰ発光分光分析法	規格 K 0102.65.2.4
砒素又はその化合物	水素化物発生ICP発光分光分析法	規格 K 0102.61.3
シアン化合物	4－ピリジンカルボン酸ピラゾロン吸光光度法	規格 K 0102.38.1.2,38.3
ポリ塩化ビフェニル	ガスクロマトグラフ法	規格 K 0093
トリクロロエチレン	ガスクロマトグラフ・質量分析法	規格 K 0125.5.2
テトラクロロエチレン	ガスクロマトグラフ・質量分析法	規格 K 0125.5.2
ジクロロメタン	ガスクロマトグラフ・質量分析法	規格 K 0125.5.2
四塩化炭素	ガスクロマトグラフ・質量分析法	規格 K 0125.5.2
1,2-ジクロロエタン	ガスクロマトグラフ・質量分析法	規格 K 0125.5.2
1,1-ジクロロエチレン	ガスクロマトグラフ・質量分析法	規格 K 0125.5.2
シス-1,2-ジクロロエチレン	ガスクロマトグラフ・質量分析法	規格 K 0125.5.2
1,1,1-トリクロロエタン	ガスクロマトグラフ・質量分析法	規格 K 0125.5.2
1,1,2-トリクロロエタン	ガスクロマトグラフ・質量分析法	規格 K 0125.5.2
1,3-ジクロロプロペン	ガスクロマトグラフ・質量分析法	規格 K 0125.5.2
チウラム	高速液体クロマトグラフ法	昭和46年環告59号 付表5
シマジン	ガスクロマトグラフ・質量分析法	昭和46年環告59号 付表6
チオベンカルブ	ガスクロマトグラフ・質量分析法	昭和46年環告59号 付表6
ベンゼン	ガスクロマトグラフ・質量分析法	規格 K 0125.5.2
セレン又はその化合物	水素化物発生ICP発光分光分析法	規格 K 0102.67.3
1,4-ジオキサン	ガスクロマトグラフ・質量分析法	昭和46年環告59号 付表8

＊備考欄の「昭和37年厚・建令1」は下水の水質の検定方法に関する省令、「昭和46年環告59号」は水質汚濁に係る環境基準、「昭和49年環告64号」は環境大臣が定める排水基準に係る検定方法、「規格」は日本産業規格を意味する。

2　水質管理の数値基準

（1）有効数字等について

ア　気温、水温、水素イオン濃度、溶存酸素については小数点第２位以下を丸め、小数点第１位までとしました。

イ　分析操作によって得られた有効数字は、重量測定関連及びアンモニアは原則として３桁、有害物質及び重金属等は２桁とし、その下の桁を規格 Z 8401 により丸めました。

ウ　定量下限値は試験項目により異なり、「（３）数値の取り扱い方法」に示し、定量下限値を下回る桁については切り捨てました。

エ　定量下限値未満の数値は「ＮＤ」で表示しました。

（2）平均値について

定量下限値未満については０として取り扱い、平均値を算出しました。

（3）数値の取り扱い方法

ア　運転管理状況（水処理状況、汚泥処理状況）

項目＼記載方法		定量下限値	有効数字
返送汚泥濃度	(%)	0.1	２桁
反応タンク内混合液の溶存酸素（ＭＬＤＯ）	(mg／L)	0.1	２桁
活性汚泥浮遊物質（ＭＬＳＳ）	(mg／L)	1	３桁
活性汚泥有機性浮遊物質（ＭＬＶＳＳ）	(%)	0.1	３桁
汚泥容量指標（ＳＶＩ）		—	３桁
含水率	(%)	0.1	３桁
強熱減量	(%)	0.1	３桁

イ　水質・汚泥分析結果（水質試験、汚泥溶出試験）

項目	記載方法	定量下限値	有効数字
カドミウム及びその化合物(汚泥貯留地調査) ※2	(mg／L)	0.003	2桁
カドミウム及びその化合物(その他)	(mg／L)	0.005	2桁
シアン化合物	(mg／L)	0.1	2桁
有機燐化合物	(mg／L)	0.05	2桁
鉛及びその化合物(汚泥貯留地調査) ※2	(mg／L)	0.005	2桁
鉛及びその化合物（その他）	(mg／L)	0.01	2桁
六価クロム化合物	(mg／L)	0.01	2桁
砒素及びその化合物	(mg／L)	0.002	2桁
水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物	(mg／L)	0.0005	2桁
アルキル水銀化合物	(mg／L)	0.0005	2桁
ポリ塩化ビフェニル	(mg／L)	0.0005	2桁
トリクロロエチレン	(mg／L)	0.0005	2桁
テトラクロロエチレン	(mg／L)	0.0005	2桁
ジクロロメタン	(mg／L)	0.0005	2桁
四塩化炭素	(mg／L)	0.0005	2桁
クロロエチレン(汚泥貯留地調査) ※2	(mg／L)	0.0002	2桁
1,2-ジクロロエタン	(mg／L)	0.0005	2桁
1,1-ジクロロエチレン	(mg／L)	0.0005	2桁
シス-1,2-ジクロロエチレン	(mg／L)	0.0005	2桁
1,2-ジクロロエチレン(汚泥貯留地調査) ※2	(mg／L)	0.0005	2桁
1,1,1-トリクロロエタン	(mg／L)	0.0005	2桁
1,1,2-トリクロロエタン	(mg／L)	0.0005	2桁
1,3-ジクロロプロペン	(mg／L)	0.0005	2桁
チウラム	(mg／L)	0.006	2桁
シマジン	(mg／L)	0.003	2桁
チオベンカルブ	(mg／L)	0.02	2桁
ベンゼン	(mg／L)	0.0005	2桁
セレン及びその化合物	(mg／L)	0.001	2桁
ほう素及びその化合物	(mg／L)	0.1	2桁
ふっ素（汚泥貯留地調査） ※2	(mg／L)	0.1	2桁
ふっ素及びその化合物(その他)	(mg／L)	0.2	2桁
1,4-ジオキサン	(mg／L)	0.005	2桁
アンモニア、アンモニウム化合物(流域幹線調査)	(mg／L)	1	2桁
アンモニア、アンモニウム化合物(法定試験)	(mg／L)	0.1	3桁
アンモニア性窒素(維持管理試験、放流先)	(mg／L)	0.1	3桁
亜硝酸化合物(流域幹線調査)	(mg／L)	1	2桁
亜硝酸化合物(法定試験)	(mg／L)	0.1	2桁

項目	記載方法	定量下限値	有効数字
亜硝酸性窒素（放流先、汚泥貯留地調査）※2	(mg／L)	0.1	2桁
亜硝酸性窒素(維持管理試験)	(mg／L)	0.01	2桁
硝酸化合物(流域幹線調査)	(mg／L)	1	2桁
硝酸化合物(法定試験)	(mg／L)	0.1	2桁
硝酸性窒素（維持管理試験、放流先、汚泥貯留地調査）※2	(mg／L)	0.1	2桁
水素イオン濃度		0.1※1	小数点第1位
生物化学的酸素要求量(流域幹線調査)	(mg／L)	1	2桁
生物化学的酸素要求量(法定試験、放流先、汚泥貯留地調査、維持管理試験)	(mg／L)	1.0	2桁
化学的酸素要求量(流域幹線調査)	(mg／L)	1	2桁
化学的酸素要求量（汚泥貯留地調査）※2	(mg／L)	1.0	2桁
化学的酸素要求量(法定試験、放流先)	(mg／L)	0.5	2桁
化学的酸素要求量(維持管理試験)	(mg／L)	0.1	2桁
浮遊物質量(流域幹線調査)	(mg／L)	1	2桁
浮遊物質量（汚泥貯留地調査）※2	(mg／L)	1.0	2桁
浮遊物質量（維持管理試験）	(mg／L)	1.0	3桁
浮遊物質量(法定試験、放流先)	(mg／L)	0.5	3桁
ノルマルヘキサン抽出物質含有量	(mg／L)	1	2桁
フェノール類含有量(汚泥貯留地調査）※2	(mg／L)	0.005	2桁
フェノール類含有量(その他)	(mg／L)	0.05	2桁
銅含有量	(mg／L)	0.01	2桁
亜鉛含有量	(mg／L)	0.01	2桁
溶解性鉄含有量	(mg／L)	0.05	2桁
溶解性マンガン含有量	(mg／L)	0.01	2桁
クロム含有量	(mg／L)	0.01	2桁
大腸菌群数(法定試験、汚泥貯留地調査）※2	(個／cm^3)	100	2桁
大腸菌群数(維持管理試験、放流先)	(個／cm^3)	1	2桁
大腸菌数(放流先)	(CFU／100mL)	10	2桁
ニッケル及びその化合物	(mg／L)	0.05	2桁
よう素消費量	(mg／L)	1	2桁
気温	(℃)	0.5※1	小数点第1位
水温	(℃)	0.5※1	小数点第1位
透視度(10度未満)	(度)	0.5※1	2桁
透視度(10度以上)	(度)	1※1	2桁
残留塩素	(mg／L)	0.05	2桁
塩化物イオン	(mg／L)	1	2桁
蒸発残留物	(mg／L)	1	3桁

項目	記載方法	定量下限値	有効数字
強熱残留物	(mg／L)	1	3桁
強熱減量	(mg／L)	1	3桁
溶解性物質	(mg／L)	1	3桁
全窒素	(mg／L)	0.1	3桁
有機性窒素	(mg／L)	0.1	3桁
全りん	(mg／L)	0.06	2桁
りん酸態りん	(mg／L)	0.04	2桁
陰イオン界面活性剤	(mg／L)	0.05	2桁
一般細菌	(個／cm^3)	1	2桁
溶存酸素	(mg／L)	0.5	小数点第1位

※[1]は定量下限値ではなく、最小単位を意味する。

※[2]の汚泥貯留地調査は、相模川汚泥貯留地周辺環境調査を意味する。

第9章　普及啓発

1 施設見学者の状況

（1）柳島水再生センター

月	区分別見学者数													
	行政機関		学生				一般		企業		各種団体		合計	
			小学生		その他									
	人数	団体数	人数	団体数	人数	団体数	人数	団体数	人数	団体数	人数	団体数	人数	団体数
4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5	0	0	0	0	0	0	0	0	5	1	0	0	5	1
6	0	0	92	1	34	1	0	0	0	0	0	0	126	2
7	0	0	0	0	0	0	3	1	0	0	35	2	38	3
8	0	0	24	2	0	0	37	6	0	0	0	0	61	8
9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17	1	17	1
11	0	0	168	1	118	2	2	1	0	0	16	1	304	5
12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	1	4	1
2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3	0	0	0	0	0	0	3	1	0	0	0	0	3	1
計	0	0	284	4	152	3	45	9	5	1	72	5	558	22

（2）四之宮水再生センター

月	区分別見学者数													
	行政機関		学生				一般		企業		各種団体		合計	
			小学生		その他									
	人数	団体数	人数	団体数	人数	団体数	人数	団体数	人数	団体数	人数	団体数	人数	団体数
4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	0	0	150	2	0	0	0	0	0	0	0	0	150	2
7	41	2	36	1	0	0	3	1	0	0	0	0	80	4
8	2	1	41	2	24	2	5	2	0	0	0	0	72	7
9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	22	1	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	24	2
12	0	0	0	0	0	0	3	1	0	0	0	0	3	1
1	6	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	1
2	0	0	0	0	0	0	27	4	0	0	0	0	27	4
3	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	2	1
計	71	5	227	5	24	2	42	10	0	0	0	0	364	22

（3）酒匂水再生センター

月	区分別見学者数													
	行政機関		学生				一般		企業		各種団体		合計	
			小学生		その他									
	人数	団体数	人数	団体数	人数	団体数	人数	団体数	人数	団体数	人数	団体数	人数	団体数
4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	4	1	61	1	0	0	0	0	0	0	0	0	65	2
7	0	0	114	5	34	1	23	2	0	0	0	0	171	8
8	0	0	3	1	0	0	2	1	0	0	0	0	5	2
9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	0	0	0	0	0	0	10	1	0	0	0	0	10	1
12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	4	1	178	7	34	1	35	4	0	0	0	0	251	13

（4）扇町水再生センター

月	区分別見学者数													
	行政機関		学生				一般		企業		各種団体		合計	
			小学生		その他									
	人数	団体数	人数	団体数	人数	団体数	人数	団体数	人数	団体数	人数	団体数	人数	団体数
4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	0	0	61	1	4	1	0	0	0	0	0	0	65	2
7	0	0	0	0	0	0	43	2	0	0	0	0	43	2
8	0	0	0	0	0	0	51	4	0	0	0	0	51	4
9	0	0	0	0	0	0	7	1	0	0	0	0	7	1
10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	24	1	24	1
12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2	0	0	0	0	0	0	0	0	4	2	0	0	4	2
3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	0	0	61	1	4	1	101	7	4	2	24	1	194	12

合計	75	6	750	17	214	7	223	30	9	3	96	6	1,367	69

2　上部利用施設等利用状況

（1）　四之宮ふれあい広場利用状況

上段：ｸﾞﾙｰﾌﾟ数

施設名称		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合　計
多目的広場		5,294	5,082	4,029	4,307	3,317	3,397	4,912	3,923	3,256	3,923	4,022	6,475	51,937 人
フットサル（1面）	四之宮	0	0	1	3	3	4	0	2	0	0	3	4	20 組
		0	0	10	22	34	28	0	25	0	0	16	30	165 人
	その他	35	46	34	35	43	28	44	22	21	27	25	38	398 組
		394	535	409	365	488	352	619	432	342	285	295	420	4,936 人
	計	35	46	35	38	46	32	44	24	21	27	28	42	418 組
		394	535	419	387	522	380	619	457	342	285	311	450	5,101 人
テニスコート（6面）	四之宮	142	162	162	175	146	131	161	137	124	138	112	125	1,715 組
		1,033	1,159	1,119	1,224	1,044	936	1,174	966	957	1,022	832	969	12,435 人
	その他	404	461	562	510	492	414	396	434	380	390	308	419	5,170 組
		2,279	2,508	2,933	2,625	2,549	2,345	2,214	2,500	2,142	2,165	1,761	2,437	28,458 人
	計	546	623	724	685	638	545	557	571	504	528	420	544	6,885 組
		3,312	3,667	4,052	3,849	3,593	3,281	3,388	3,466	3,099	3,187	2,593	3,406	40,893 人
総利用者数		9,000	9,284	8,500	8,543	7,432	7,058	8,919	7,846	6,697	7,395	6,926	10,331	97,931 人
開園日数		26	26	26	27	26	26	26	26	22	23	24	27	305 日

（2）　四之宮せせらぎの森利用状況

施設名称	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合　計
多目的広場	495	497	413	303	210	251	390	475	365	388	418	532	4,737 人
開園日数	26	26	26	27	26	26	26	26	22	23	24	27	305 日

（3）　酒匂きらり広場利用状況

施設名称	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合　計
多目的広場	1,926	2,191	1,915	1,301	1,386	1,857	1,976	2,097	1,538	1,765	1,653	2,178	21,783 人
開園日数	26	26	26	27	26	26	26	26	24	24	24	27	308 日

（4）　扇町しらさぎ広場利用状況

施設名称	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合　計
多目的広場	3,955	3,751	2,716	1,880	2,035	2,683	3,431	3,451	3,118	2,945	2,912	3,663	36,540 人
開園日数	26	26	26	27	26	26	26	26	24	24	24	27	308 日

3　下水道ふれあいまつりの開催状況

※ 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止しました。

（1）概要

下水道事業PRの一環として、住民の方々に下水道への理解と関心を深めていただくため、下水道ふれあいまつりを開催しております。（以下開催した場合の内容）

（2）開催日・場所

ア　開催日　：　令和4年10月22日（土）

イ　場　所　：　柳島しおさい公園（柳島水再生センター）
酒匂きらり広場（酒匂水再生センター）

（3）来場者数及び施設見学者数

内訳(人) 開催場所	来場者数			施設見学者数
	大　人	子　供	合　計	
柳島しおさい公園				
酒匂きらり広場				
合　計				

（4）開催内容

ア　施設見学

水処理施設等の施設見学、下水処理工程（パネル展示、処理水の展示）

イ　下水道学習室

顕微鏡での微生物の観察、簡易水質実験（CODの測定）、パネル展示（活性汚泥

ウ　令和３年度下水道作品コンクール入賞作品展示（作文・ポスター・書道）
生物等）

エ　その他出店ブース

ア）地域出店

イ）県下水道課・県流域下水道整備事務所ブース

ウ）流域関連市町ブース

エ）模擬店（ポップコーン）・ゲーム

オ）飲食・飲料店

カ）協力団体〔県・民間業者〕

■(一財)かながわ水・エネルギーサービス

■県スポーツセンター

■県環境計画課

■県大気水質課

■郵便局ほか

■(公社)日本下水道管路管理業協会（管路調査用テレビカメラ等の展示・実演）

■地元業者（建設機械試乗体験、スーパーボールすくいほか）

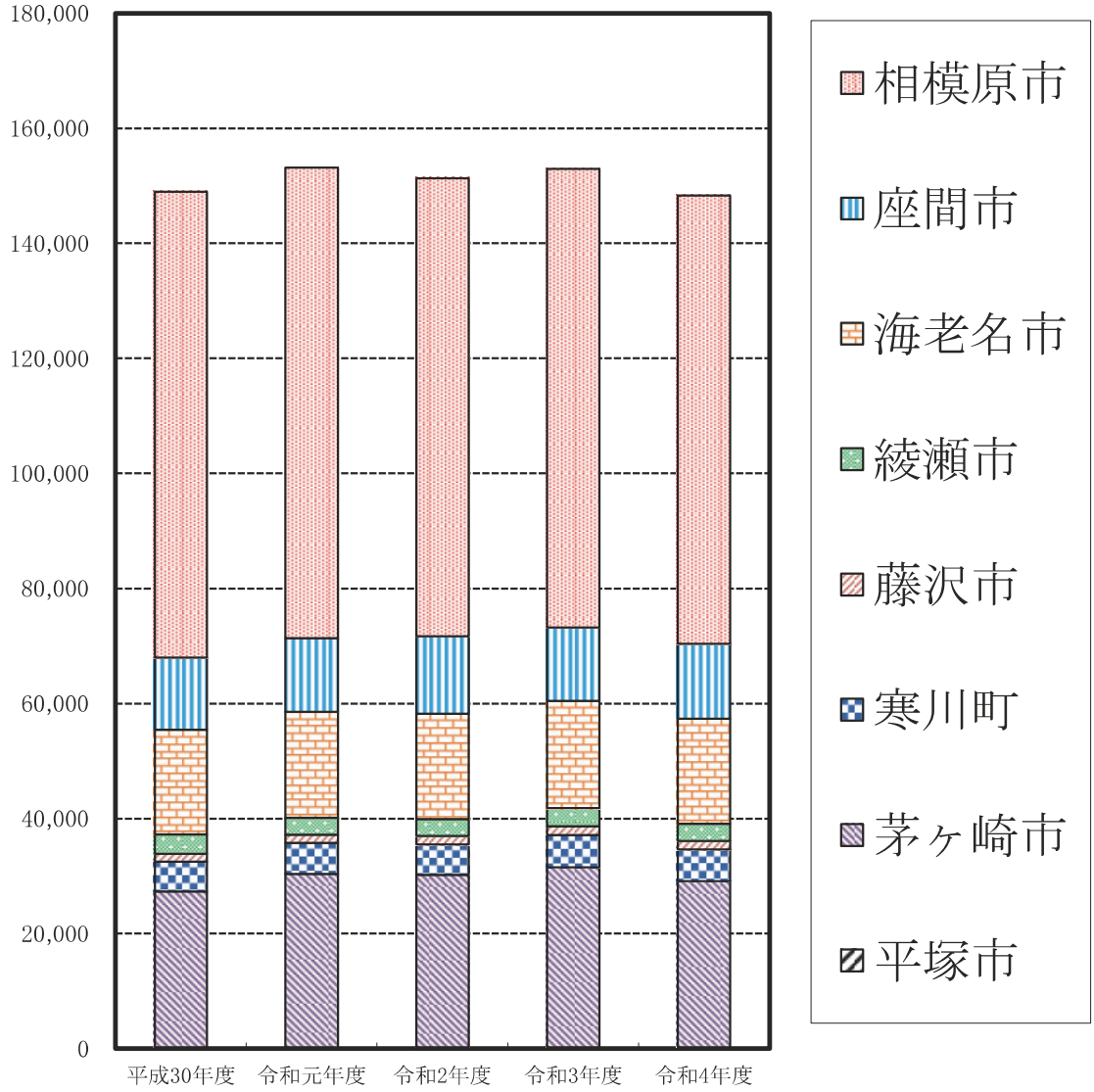
第9章

第10章　維持管理の経年概況

1　流域関連公共下水道流入下水量

（1）相模川流域下水道左岸処理区

流入下水量(千㎥／年)



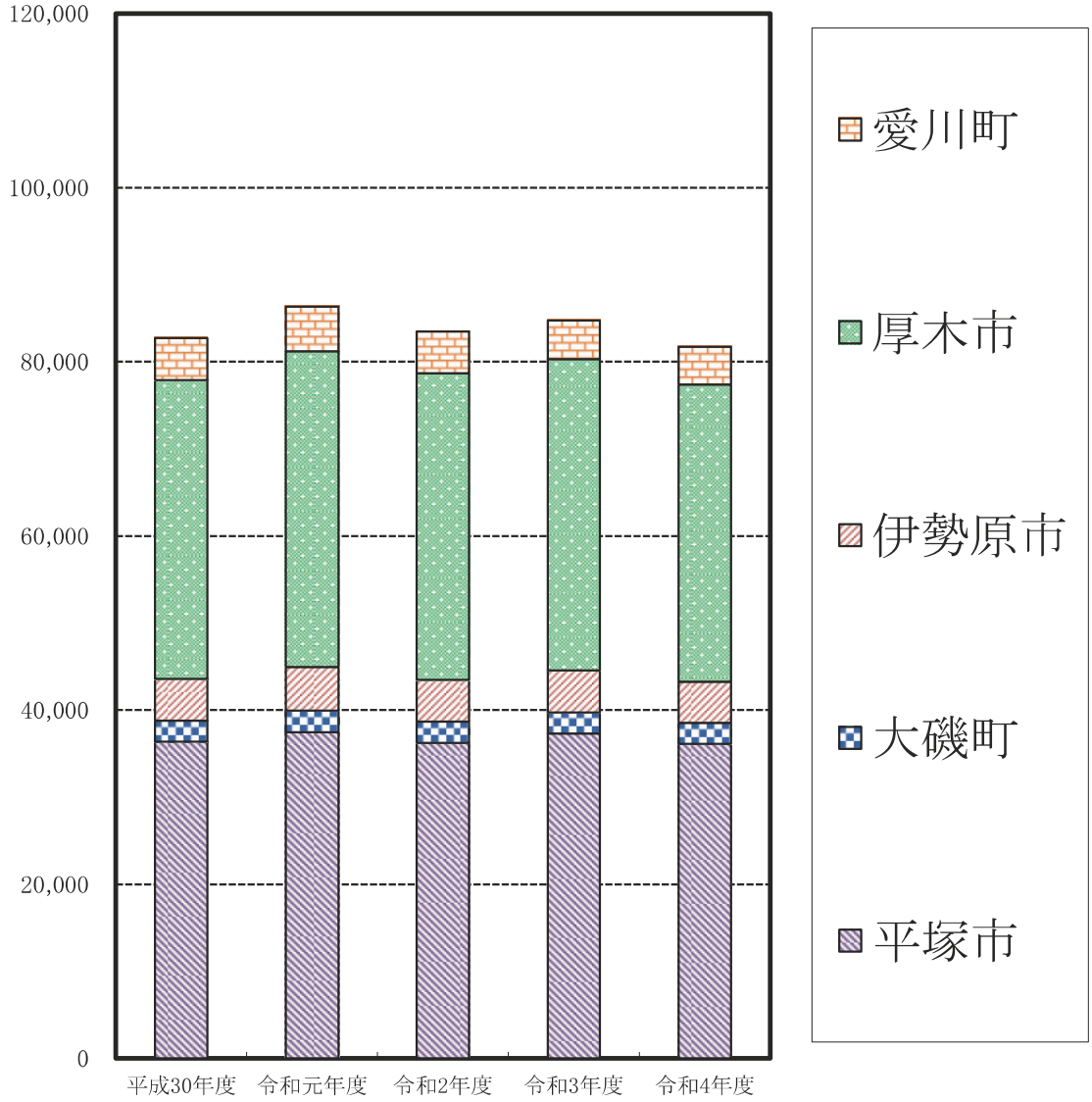
単位(㎥／年)

流域関連市町	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
相模原市	80,949,560	81,824,720	79,669,830	79,695,060	77,965,660
座間市	12,596,190	12,744,380	13,486,840	12,799,460	12,964,070
海老名市	18,162,550	18,456,890	18,291,830	18,635,390	18,262,510
綾瀬市	3,376,560	2,940,780	2,973,410	3,119,140	3,004,610
藤沢市	1,358,540	1,431,700	1,419,830	1,556,430	1,503,190
寒川町	5,217,200	5,369,960	5,297,940	5,593,630	5,439,900
茅ヶ崎市	27,110,320	30,198,550	30,005,060	31,313,630	28,933,310
平塚市	214,730	216,580	219,890	235,860	232,060
計	148,985,650	153,183,560	151,364,630	152,948,600	148,305,310

＊ 各流入量は、市町からの報告を処理場流入量に適合するように補正した数値

(2) 相模川流域下水道右岸処理区

流入下水量(千㎥／年)



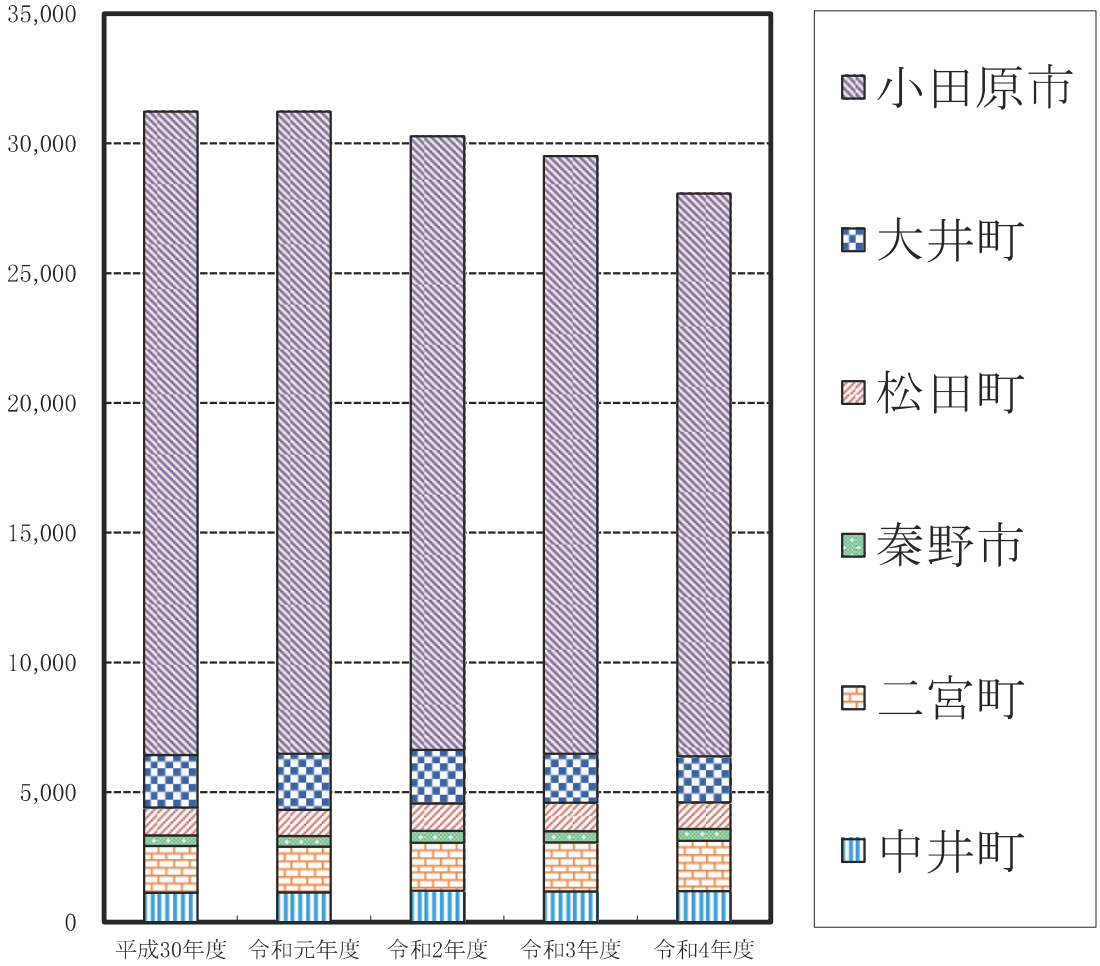
単位(㎥／年)

流域関連市町	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
愛　川　町	4,837,450	5,079,080	4,802,420	4,391,650	4,275,520
厚　木　市	34,297,990	36,273,810	35,188,690	35,781,960	34,155,960
伊　勢　原　市	4,787,630	5,007,710	4,816,260	4,802,320	4,734,210
大　磯　町	2,433,270	2,492,120	2,423,850	2,440,750	2,405,110
平　塚　市	36,382,450	37,463,640	36,268,430	37,312,430	36,120,250
計	82,738,790	86,316,360	83,499,650	84,729,110	81,691,050

＊ 各流入量は、市町からの報告を処理場流入量に適合するように補正した数値

(3) 酒匂川流域下水道左岸処理区

流入下水量(千㎥／年)



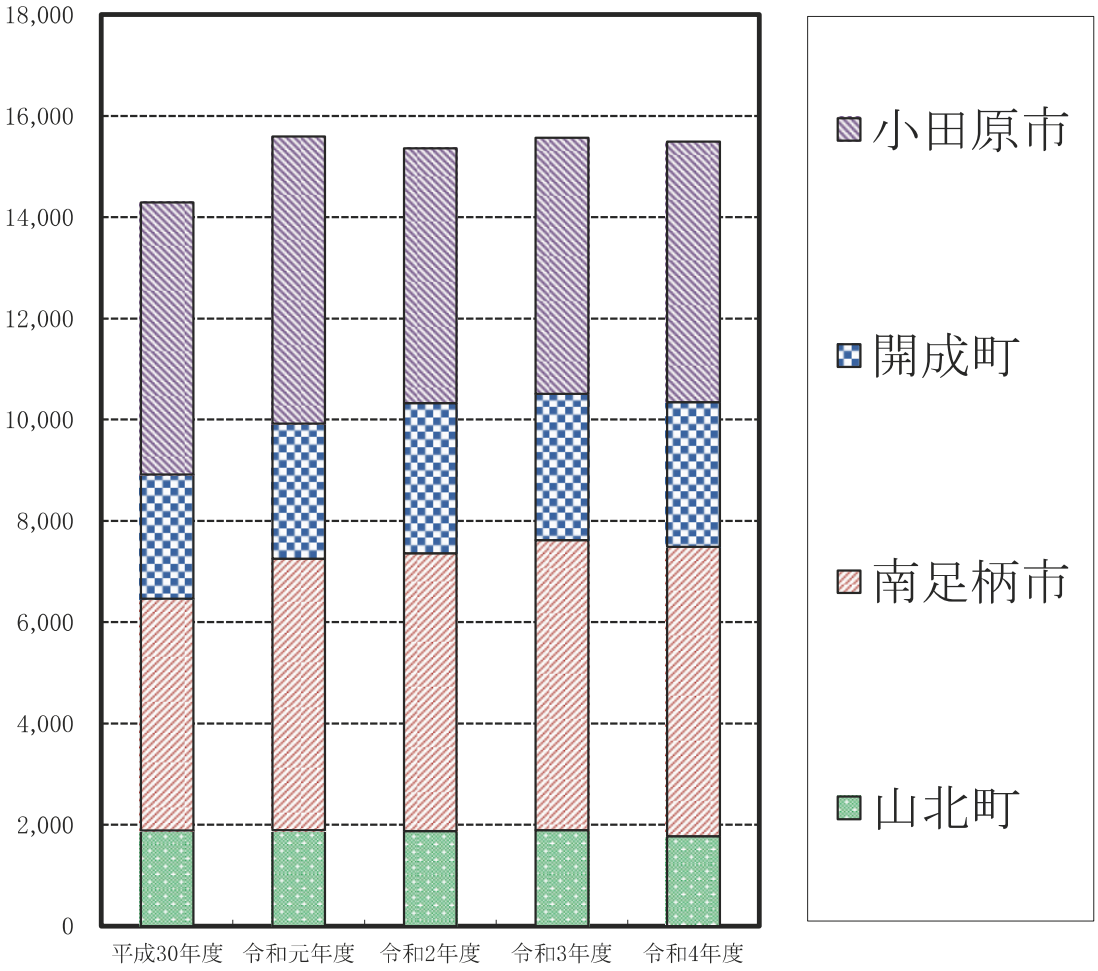
単位(㎥／年)

流域関連市町	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
小田原市	24,792,810	24,739,260	23,642,370	23,011,470	21,679,520
大井町	2,014,910	2,157,730	2,044,970	1,895,790	1,773,770
松田町	1,077,740	1,015,210	1,058,000	1,097,180	1,028,840
秦野市	415,920	409,440	460,570	435,420	450,420
二宮町	1,784,090	1,755,340	1,855,660	1,881,510	1,936,660
中井町	1,140,740	1,149,090	1,207,670	1,184,430	1,197,050
計	31,226,210	31,226,070	30,269,240	29,505,800	28,066,260

＊ 各流入量は、市町からの報告を処理場流入量に適合するように補正した数値

(4) 酒匂川流域下水道右岸処理区

流入下水量(千㎥／年)



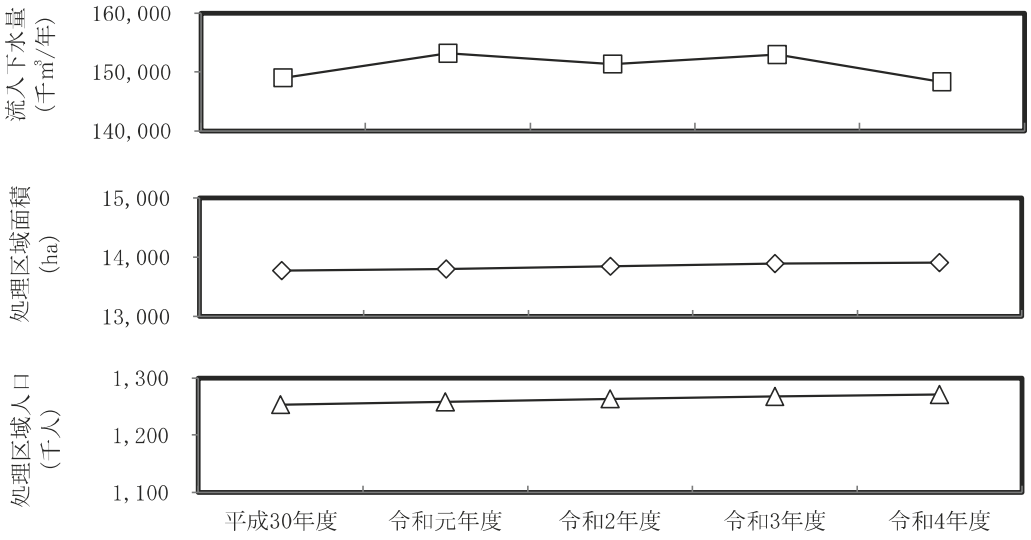
単位(㎥／年)

流域関連市町	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
小田原市	5,365,890	5,671,110	5,032,040	5,061,900	5,141,880
開成町	2,457,620	2,673,610	2,963,060	2,888,790	2,862,100
南足柄市	4,579,690	5,362,710	5,493,160	5,726,960	5,710,470
山北町	1,886,990	1,891,420	1,871,580	1,893,700	1,777,560
計	14,290,190	15,598,850	15,359,840	15,571,350	15,492,010

＊ 各流入量は、市町からの報告を処理場流入量に適合するように補正した数値

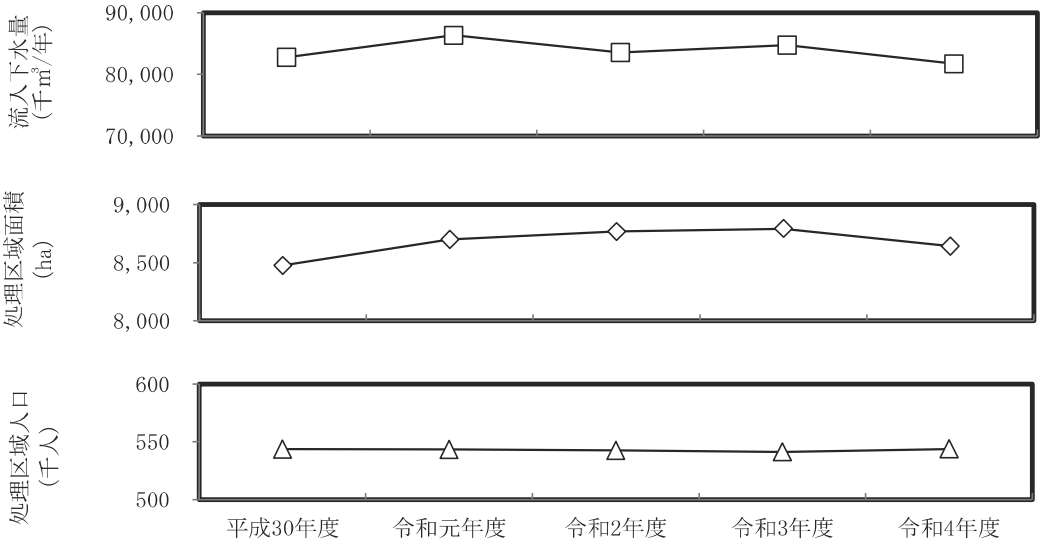
2 処理区域人口・面積変化図

（1） 相模川流域下水道左岸処理区



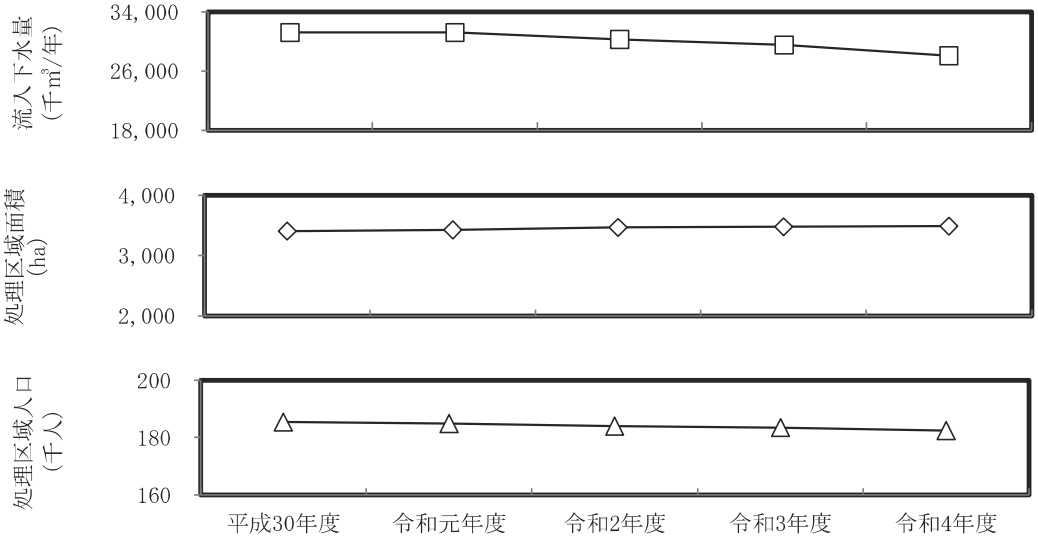
項　　目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
流入下水量（千㎥/年）	148,986	153,184	151,365	152,949	148,305
処理区域面積（ha）	13,774	13,797	13,848	13,890	13,910
処理区域人口（千人）	1,253.1	1,258.1	1,263.0	1,267.4	1,270.8

（2） 相模川流域下水道右岸処理区



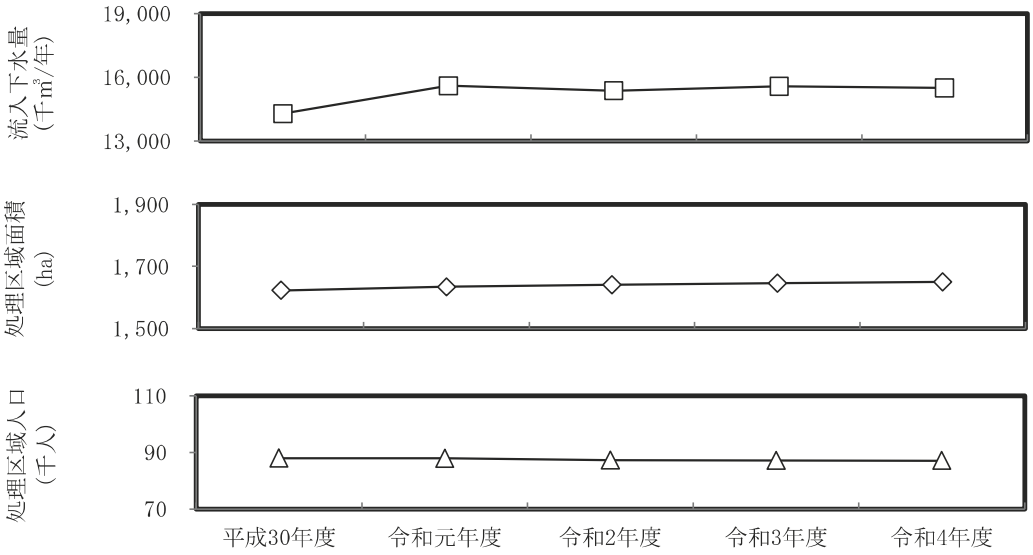
項　　目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
流入下水量（千㎥/年）	82,739	86,316	83,500	84,729	81,691
処理区域面積（ha）	8,476	8,700	8,767	8,794	8,642
処理区域人口（千人）	543.6	543.3	542.5	541.2	543.8

(3) 酒匂川流域下水道左岸処理区



項　　目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
流入下水量(千㎥/年)	31,226	31,226	30,269	29,506	28,066
処理区域面積(ha)	3,406	3,425	3,466	3,473	3,487
処理区域人口(千人)	185.4	184.8	184.0	183.5	182.4

(4) 酒匂川流域下水道右岸処理区

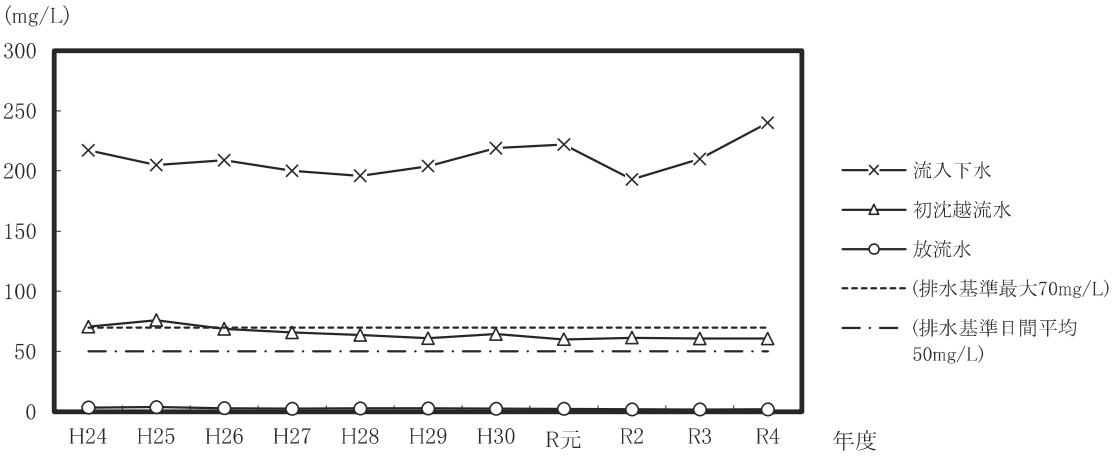


項　　目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
流入下水量(千㎥/年)	14,290	15,599	15,360	15,571	15,492
処理区域面積(ha)	1,623	1,634	1,641	1,646	1,650
処理区域人口(千人)	88.0	87.9	87.3	87.2	87.1

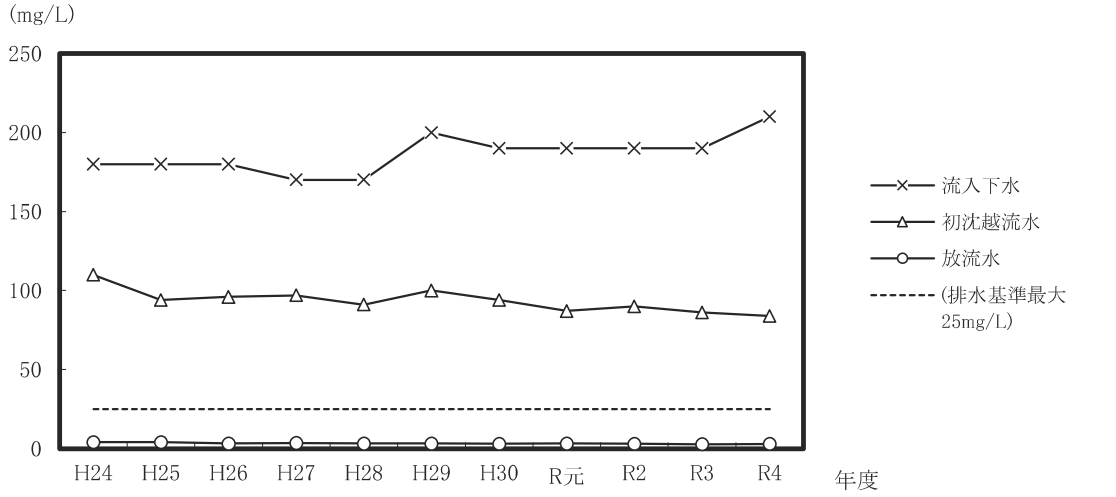
3　水質性状等の経年変化

（１）柳島水再生センター

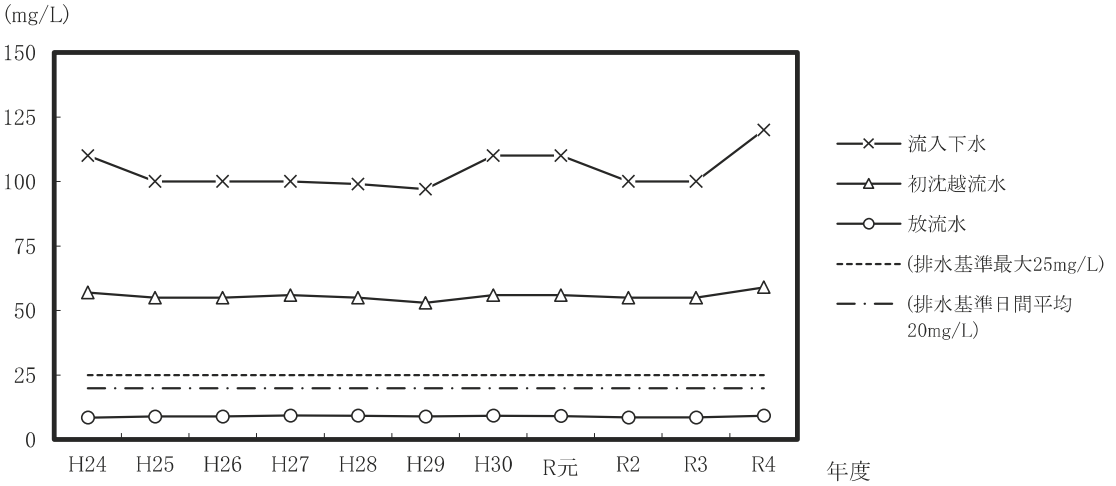
ア　ＳＳ変化図（柳島水再生センター）



イ　ＢＯＤ変化図（柳島水再生センター）



ウ　ＣＯＤ変化図（柳島水再生センター）



第10章

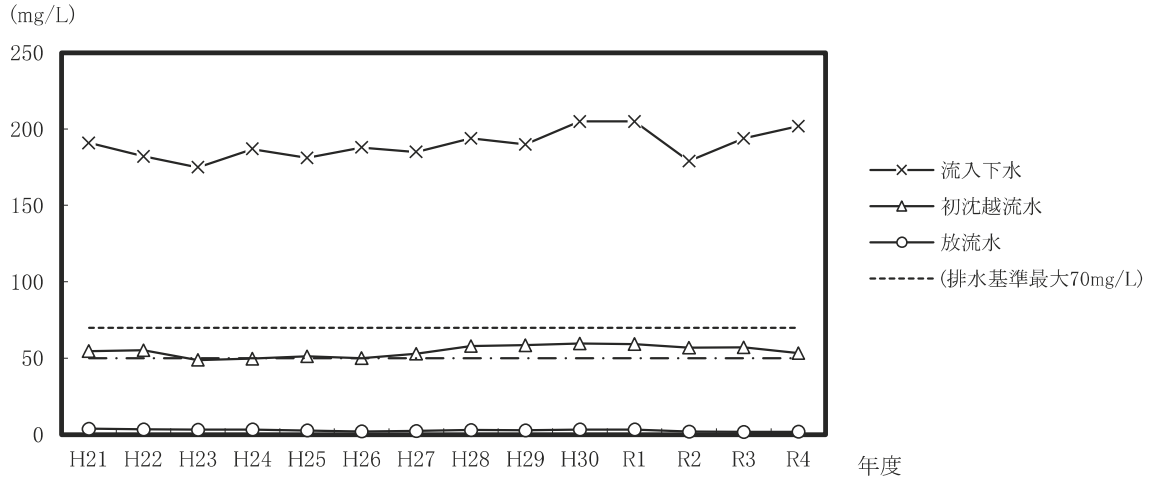
エ　汚泥処理処分状況（柳島水再生センター）

項目		年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
流入下水量		(㎥/年)	148,985,650	153,183,560	151,364,630	152,948,600	148,305,310
	（日平均）	(㎥/日)	408,180	419,680	414,700	419,040	406,320
脱水	脱水汚泥量	(t/年)	120,038.0	120,089.5	120,421.3	121,617.3	125,648.9
	（日平均）	(t/日)	328.9	329.0	329.9	333.2	344.2
	脱水汚泥含水率	(%)	74.4	74.6	74.5	74.4	74.9
焼却	焼却炉投入汚泥量	(t/年)	120,038.0	120,089.5	120,421.3	121,617.3	125,648.9
	（日平均）	(t/日)	328.9	329.0	329.9	333.2	344.2
	焼却炉投入沈砂等量	(t/年)	503.07	665.93	528.14	664.58	743.69
	（日平均）	(t/日)	1.38	1.82	1.45	1.82	2.04
	焼却灰量	(t/年)	2,404.69	2,376.33	2,206.11	2,210.52	2,260.03
	（日平均）	(t/日)	6.59	6.51	6.04	6.06	6.19
	加湿灰量	(t/年)	0.00	0.00	193.48	0.00	0.00
	（日平均）	(t/日)	0.00	0.00	0.53	0.00	0.00
	加湿灰含水率	(%)	—	—	29.0	—	—
	焼却沈砂量	(t/年)	381.30	464.77	421.62	439.94	641.29
場外処分	乾灰量	(t/年)	2,404.69	2,376.33	2,072.69	2,210.52	2,260.03
	加湿灰量	(t/年)	0.00	0.00	193.48	0.00	0.00
	焼却沈砂量	(t/年)	381.30	464.77	421.62	439.94	641.29
	計	(t/年)	2,785.99	2,841.10	2,687.79	2,650.46	2,901.32
	（日平均）	(t/日)	7.63	7.78	7.36	7.36	7.36

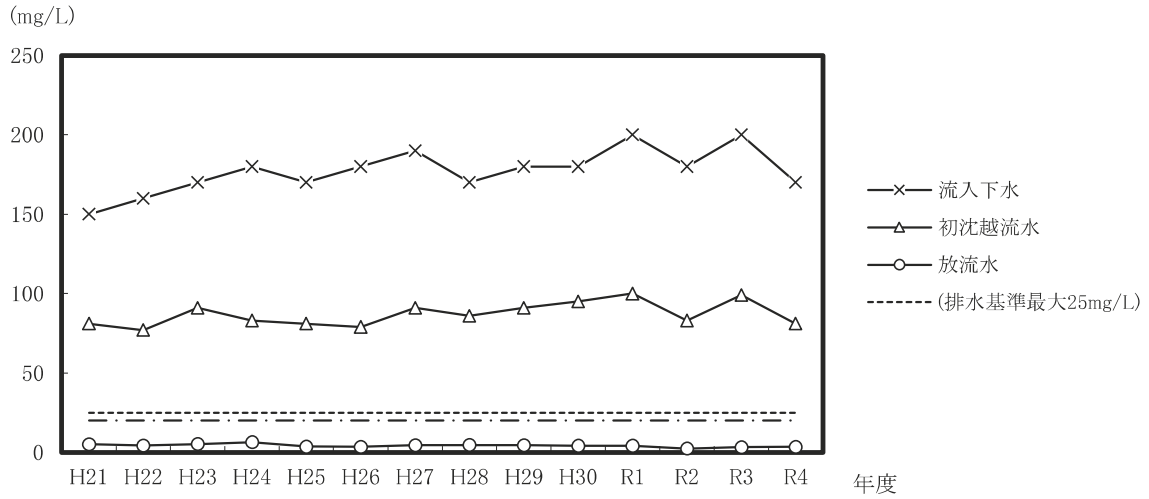
＊ 焼却炉投入沈砂等量については、沈砂とｽｸﾘｰﾝかすの合計量。

(2)　四之宮水再生センター

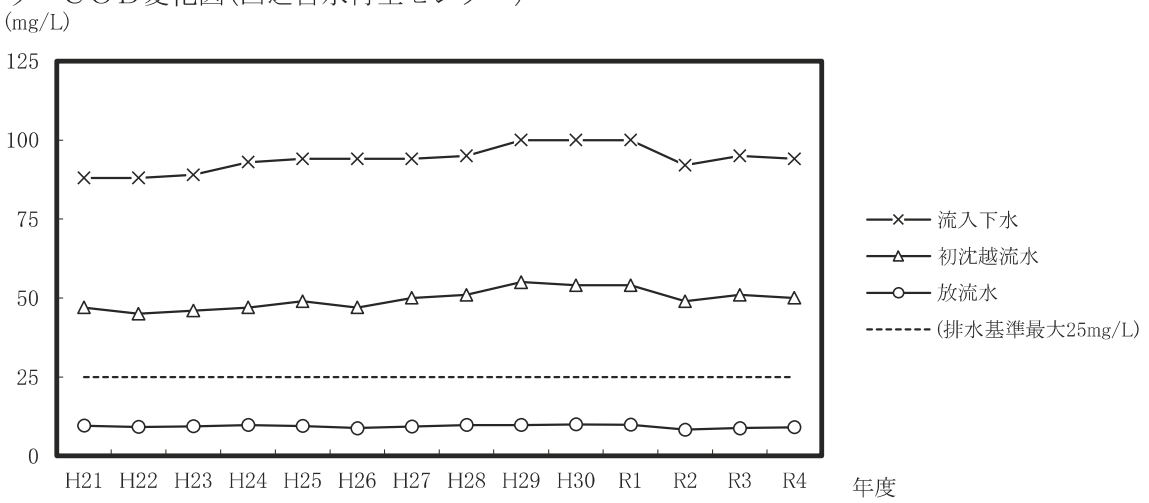
ア　ＳＳ変化図(四之宮水再生センター)



イ　ＢＯＤ変化図(四之宮水再生センター)



ウ　ＣＯＤ変化図(四之宮水再生センター)



第10章

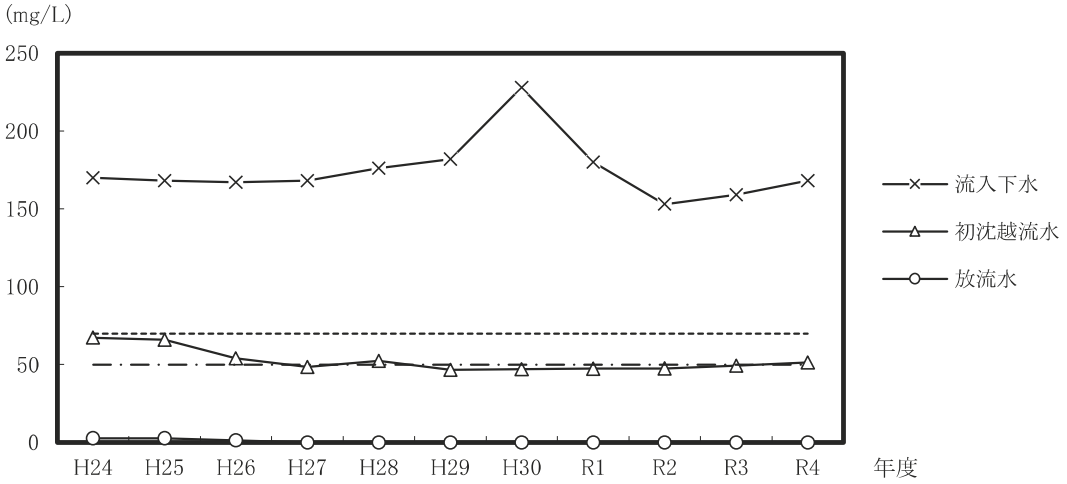
エ　汚泥処理処分状況（四之宮水再生センター）

項目		年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
流入下水量		(m^3/年)	82,738,790	86,316,360	83,499,650	84,729,110	81,691,050
（日平均）		(m^3/日)	226,680	235,840	228,770	232,130	223,810
脱水	脱水汚泥量	(t/年)	55,996.7	56,647.4	55,233.4	57,136.6	56,837.3
	（日平均）	(t/日)	153.4	154.8	151.3	156.5	155.7
	脱水汚泥含水率	(%)	75.8	76.0	75.9	76.2	76.5
焼却	焼却炉投入汚泥量	(t/年)	55,996.7	56,647.4	55,233.4	57,136.6	56,837.3
	（日平均）	(t/日)	153.4	154.8	151.3	156.5	155.7
	焼却炉投入沈砂等量	(t/年)	281.09	313.88	225.34	220.41	241.17
	（日平均）	(t/日)	0.77	0.86	0.62	0.60	0.66
	焼却灰量	(t/年)	1,600.52	1,507.95	1,427.49	1,409.23	1,351.47
	（日平均）	(t/日)	4.38	4.12	3.91	3.86	3.70
	加湿灰量	(t/年)	0.00	9.00	159.93	0.00	0.00
	（日平均）	(t/日)	0.00	0.00	0.44	0.00	0.00
	加湿灰含水率	(%)	—	19.0	26.6	—	—
	焼却沈砂量	(t/年)	187.31	205.68	205.94	149.40	152.54
場外処分	乾灰量	(t/年)	1600.52	1500.66	1307.21	1409.23	1351.47
	加湿灰量	(t/年)	0.00	9.00	159.93	0.00	0.00
	焼却沈砂量	(t/年)	187.31	205.68	205.94	149.40	152.54
	計	(t/年)	1,787.83	1,715.34	1,673.08	1,558.63	1,504.01
	（日平均）	(t/日)	4.90	4.69	4.58	4.27	4.12

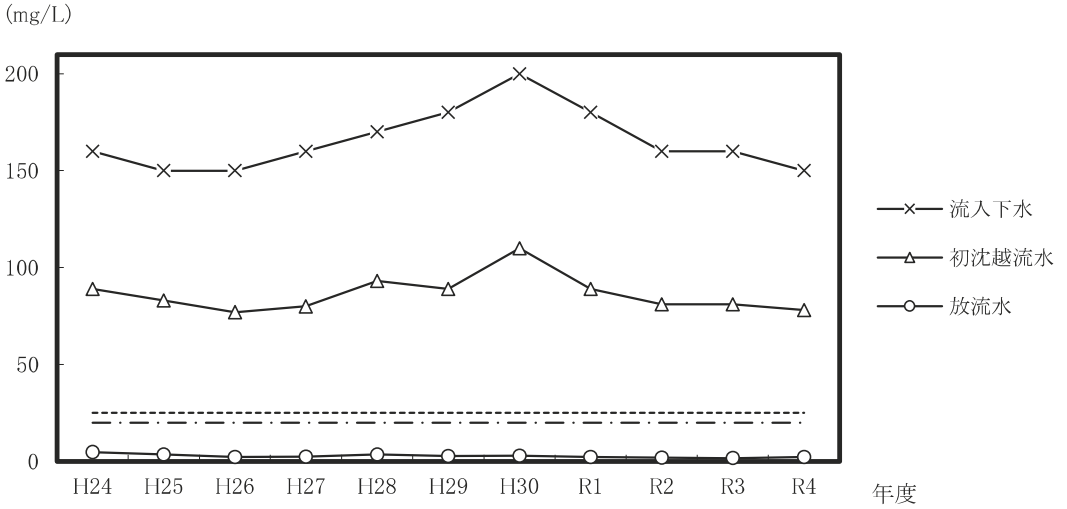
＊ 焼却炉投入沈砂等量については、沈砂とスクリーンかすの合計量。

（３）酒匂水再生センター

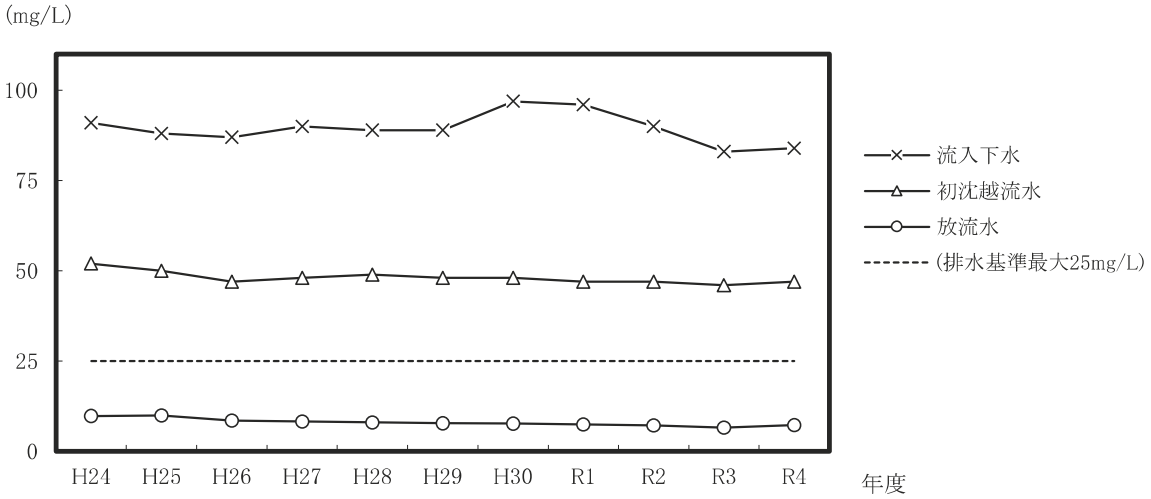
ア　ＳＳ変化図(酒匂水再生センター)



イ　ＢＯＤ変化図(酒匂水再生センター)



ウ　ＣＯＤ変化図(酒匂水再生センター)

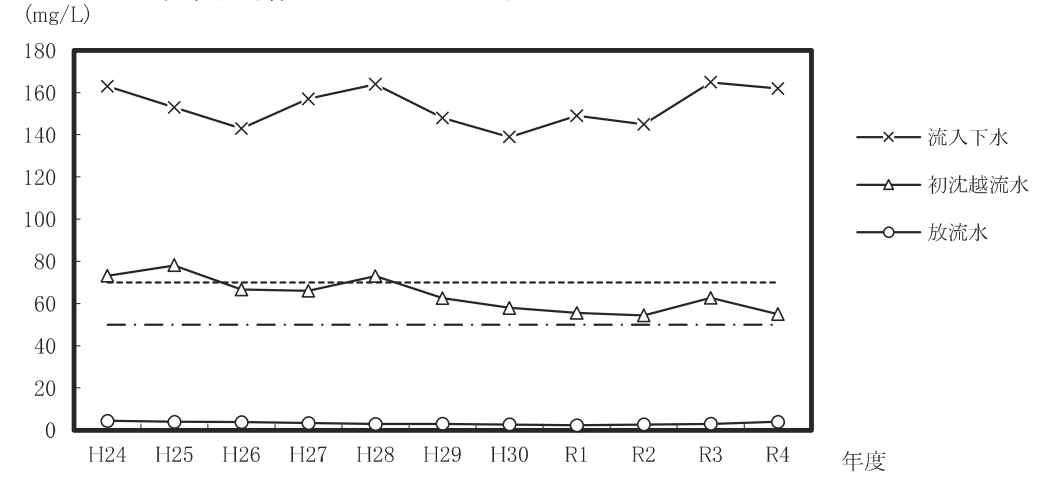


エ　汚泥処理処分状況（酒匂水再生センター）

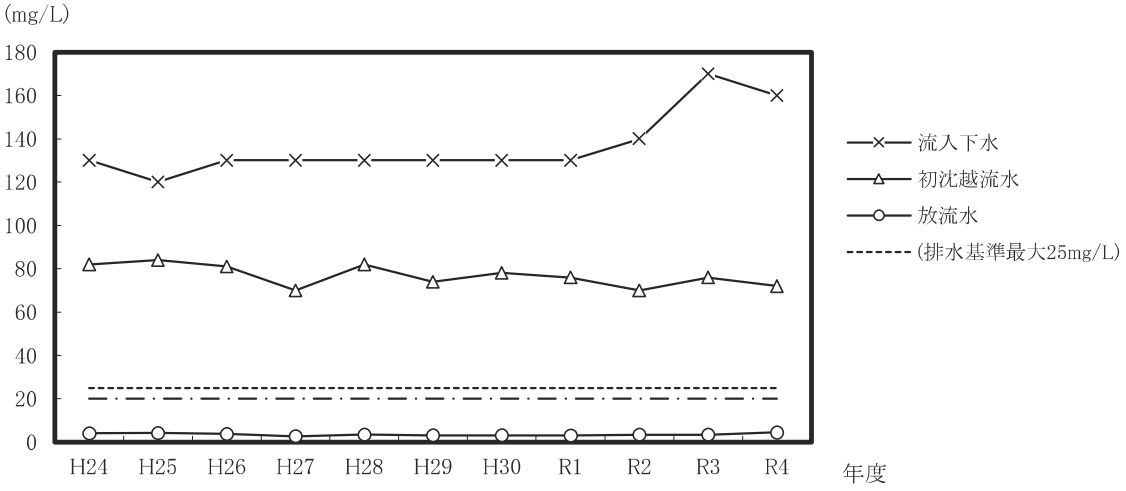
項目		年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
流入下水量		(㎥/年)	31,226,210	31,226,070	30,269,240	29,505,800	28,066,260
	(日平均)	(㎥/日)	85,550	85,320	82,930	80,840	76,890
脱水	脱水汚泥量	(t/年)	19,841.20	19,833.60	19,960.00	19,645.50	19,323.00
	(日平均)	(t/日)	54.4	54.2	54.7	53.8	52.9
	脱水汚泥含水率	(%)	75.6	75.7	75.6	75.8	75.6
焼却	焼却炉投入汚泥量	(t/年)	17,463.73	18,252.49	18,040.97	17,050.00	16,660.73
	(日平均)	(t/日)	47.8	49.9	49.4	46.7	45.6
	焼却灰量	(t/年)	444.08	398.54	411.88	395.47	356.79
	(日平均)	(t/日)	1.22	1.09	1.13	1.08	0.98
	加湿灰量	(t/年)	7.02	0.00	36.60	0.00	0.00
	(日平均)	(t/日)	0.02	0.00	0.10	0.00	0.00
	加湿灰含水率	(%)	24.5	－	23.3	－	－
場外処分	脱水汚泥	(t/年)	1,193.53	828.15	897.35	1,626.53	1,659.70
	乾灰量	(t/年)	438.78	398.54	383.79	395.47	356.79
	加湿灰量	(t/年)	7.02	0.00	36.60	0.00	0.00
	焼却沈砂量	(t/年)	56.43	24.85	49.69	17.22	45.70
	計	(t/年)	1,695.76	1,251.54	1,367.43	2,039.22	2,062.19
	(日平均)	(t/日)	4.65	3.42	3.75	5.59	5.65

（４）扇町水再生センター

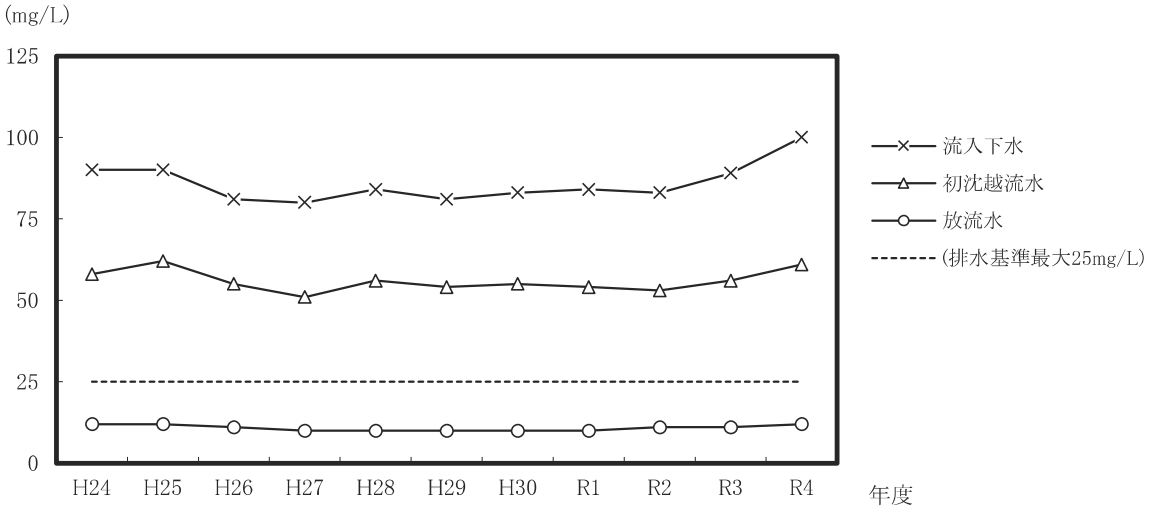
ア　ＳＳ変化図（扇町水再生センター）



イ　ＢＯＤ変化図（扇町水再生センター）



エ　ＣＯＤ変化図（扇町水再生センター）



エ　汚泥処理処分状況（扇町水再生センター）

項目		年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
流入下水量		(㎥/年)	14,290,190	15,598,850	15,359,840	15,571,350	15,492,010
	(日平均)	(㎥/日)	39,150	42,620	42,080	42,660	42,440
脱水	脱水汚泥量	(t/年)	8,116.8	7,931.6	7,461.4	8,203.6	8,690.0
	(日平均)	(t/日)	22.2	21.7	20.4	22.5	23.8
	脱水汚泥含水率	(%)	76.0	76.1	76.4	76.3	76.7
焼却	焼却炉投入汚泥量	(t/年)	9,300.74	8,684.60	8,483.08	9,172.57	9,692.57
	(日平均)	(t/日)	25.5	23.7	23.2	25.1	26.6
	焼却炉投入沈砂等量	(t/年)	48.22	47.33	50.12	54.74	47.89
	(日平均)	(t/日)	0.13	0.13	0.14	0.15	0.13
	焼却灰量	(t/年)	198.38	178.10	188.47	206.60	210.89
	(日平均)	(t/日)	0.54	0.49	0.52	0.57	0.58
	加湿灰量	(t/年)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	(日平均)	(t/日)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	加湿灰含水率	(%)	—	—	—	—	—
	焼却沈砂量	(t/年)	18.79	15.96	20.63	15.13	11.29
場外処分	乾灰量	(t/年)	198.38	178.10	188.47	206.60	210.89
	加湿灰量	(t/年)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	焼却沈砂量	(t/年)	4.40	2.16	7.60	1.73	1.80
	計	(t/年)	202.78	180.26	196.07	208.33	212.69
	(日平均)	(t/日)	0.56	0.49	0.54	0.57	0.58

＊ 焼却炉投入沈砂等量については、沈砂とｽｸﾘｰﾝかすの合計量。

維持管理年報（第４３号）

令和４年度版

監修　神　奈　川　県

編集　公益財団法人神奈川県下水道公社

神奈川県平塚市四之宮四丁目19番1号
TEL　0463(55)7211
FAX　0463(55)7216